

第 5 次堺市地域福祉計画策定に向けた 調査報告書

令和 7（2025）年 3 月

堺 市

目次

I.	調査概要	1
II.	市民調査	3
1.	回答者の属性	3
2.	日常生活での「楽しみ」や「困りごと」について	9
3.	地域との関わりや活動への参加について	14
4.	福祉に関する考えについて	19
5.	成年後見制度について	21
6.	再犯防止の取組について	22
7.	生活困窮者自立支援制度について	23
III.	団体・機関調査	25
1.	調査区分ごとの回答状況	25
2.	各団体・機関で行われている地域福祉に関連する活動について	26
3.	活動を通じて把握している地域生活の課題と、解決のための取組などについて	29
4.	成年後見制度について	31
5.	再犯防止の取組について	35
6.	他機関・団体等の連携状況について	37
7.	本市の福祉に関する環境について	39
8.	「地域共生社会」の実現のための「重層的支援体制整備事業」について	41
9.	地域福祉活動への市民の参加や、活動への支援を進めるための取組について	43
10.	相談や支援、組織運営等について	46
11.	堺市社会福祉協議会との連携について	51
IV.	先進事例調査	52
V.	次期計画での検討事項	56
VI.	クロス集計表	66
1.	【市民調査】年齢別集計表	66
2.	【市民調査】問 5 家族や親族以外で、地域で気がかりな人の有無	86
3.	【市民調査】問 7 お住まいの地域での活動への参加	87
4.	【市民調査】問 21-10 世帯年収から見る視点	91
5.	【団体・機関調査】団体・機関の集計区分別集計表	98
VII.	調査票	125

I. 調査概要

1. 調査の目的

第5次堺市地域福祉計画の策定（市町村成年後見制度利用促進基本計画／地方再犯防止推進計画／重層的支援体制整備事業実施計画／生活困窮者自立支援方策を包含し、第7次堺市社会福祉協議会地域福祉総合推進計画と一体的に策定）に向けた基礎資料として、地域福祉に関する現状や課題を把握するために実施しました。

2. 調査対象

(1) 調査方法 郵送により配付し、郵送及びWEBにて回収

(2) 調査対象

①市民調査 3,000件：18歳以上の市民から無作為に抽出（令和6年8月末時点）

②団体・機関調査 800件

団体 400件		機関 400件	
校区福祉委員会	93件	市レベルの専門機関・行政機関等	22件
民生委員児童委員会	93件	区レベルの専門機関・行政機関等	37件
社会福祉協議会登録ボランティアグループ（抽出）	81件	地域レベルの専門機関（地域包括支援センター等）	34件
NPO法人（抽出）	63件	成年後見関係機関・団体	7件
みんなの子育てひろば（抽出）	14件	再犯防止関係機関・団体	8件
子ども食堂（抽出）	43件	社会福祉法人	118件
自助グループ・当事者組織（抽出）	6件	居宅介護支援事業所（抽出）	58件
フリースクール（抽出）	7件	指定相談支援事業所（抽出）	58件
		児童養護施設	4件
		児童発達支援事業所・放課後等デイサービス事業所（抽出）	25件
		保育園（抽出）	28件
		居住支援法人（抽出）	1件

(3) 調査期間

①市民調査：令和6（2024）年11月13日（発送）～12月17日

*令和6（2024）年12月31日到着分まで受付

②団体・機関調査：令和6（2024）年11月22日（発送）～12月24日

*令和7（2025）年1月10日到着分まで受付

3. 回収状況

	有効発送数	郵送回答	WEB回答	回答数合計	回収率
①市民調査	2,977件	979件（72.4%）	374件（27.6%）	1,353件	45.4%
②団体・機関調査	796件	326件（68.5%）	150件（31.5%）	476件	59.8%

4. 調査報告書の見方

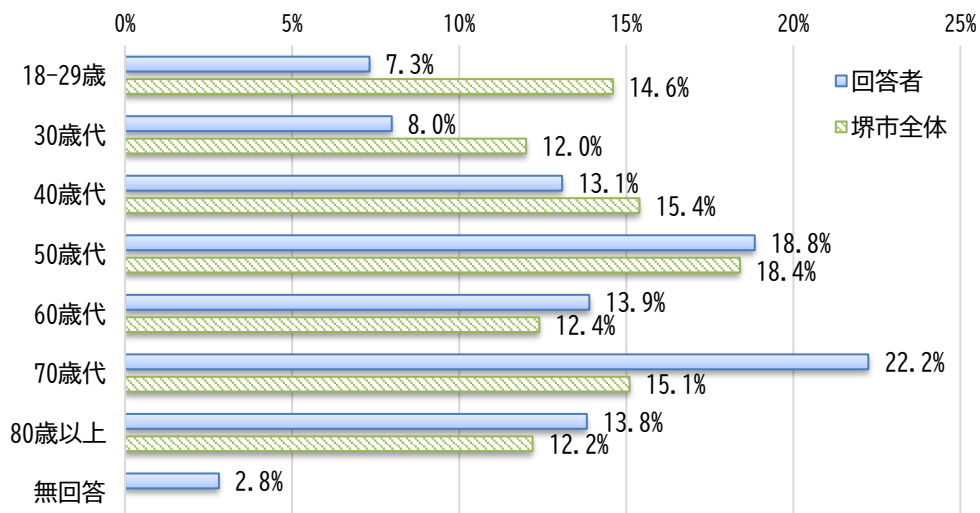
- 回答は各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（％）で示しています。
- 集計結果は小数点第二位を四捨五入しています。そのため、合計が 100.0%にならない場合があります。また、複数回答の設問では、回答比率の合計が 100.0%を超える場合があります。
- 市民調査の集計結果では、回答者の属性（問 21-1 から問 21-12）を各設問の分析時に使用しているため、問 21-1 から 21-12 を先に記載しています。
- 調査結果のグラフは各設問の選択肢に基づいて作成していますが、選択肢が長い場合は短縮して記載しています。正確な表記は調査票（市民調査 p.126～、団体・機関調査 p.138～）をご参照ください。
- 年齢別の状況や団体・機関別の状況を把握するため、p.66～124 にクロス集計表等を記載しています。また、クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計の有効回答数の合計が合致しないことがあります。
※クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- 本調査報告書に記載する「前回調査」または「前回」とは、「第 4 次堺市地域福祉計画策定に向けた調査報告書」（平成 31 年 3 月策定）における集計結果をさします。
- 本調査報告書では、調査時に用いた「子ども」の表記を使用しています。

II. 市民調査

* 注記がない場合、母数は 1,353 件です。

1. 回答者の属性

問 21-1 あなたの年齢は。(自由記述をもとに整理)



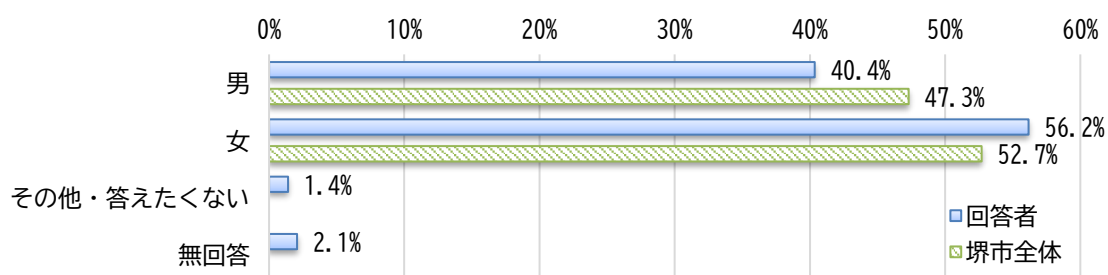
・令和 6（2024）年 8 月 31 日現在の堺市人口と比較すると、本調査の回答者は、18-29 歳、30 歳代の割合が低い一方、70 歳代の割合が高くなっています。

年齢層別の回答状況

年齢層	有効発送数	郵送回答	WEB 回答	回答数合計	回収率
18-29 歳	447 件	42 件 (42.4%)	57 件 (57.6%)	99 件	22.1%
30 歳代	324 件	51 件 (47.2%)	57 件 (52.8%)	108 件	33.3%
40 歳代	466 件	95 件 (53.7%)	82 件 (46.3%)	177 件	38.0%
50 歳代	529 件	168 件 (65.9%)	87 件 (34.1%)	255 件	48.2%
60 歳代	363 件	138 件 (73.4%)	50 件 (26.6%)	188 件	51.8%
70 歳代	483 件	276 件 (91.7%)	25 件 (8.3%)	301 件	62.3%
80 歳以上	365 件	178 件 (95.2%)	9 件 (4.8%)	187 件	51.2%

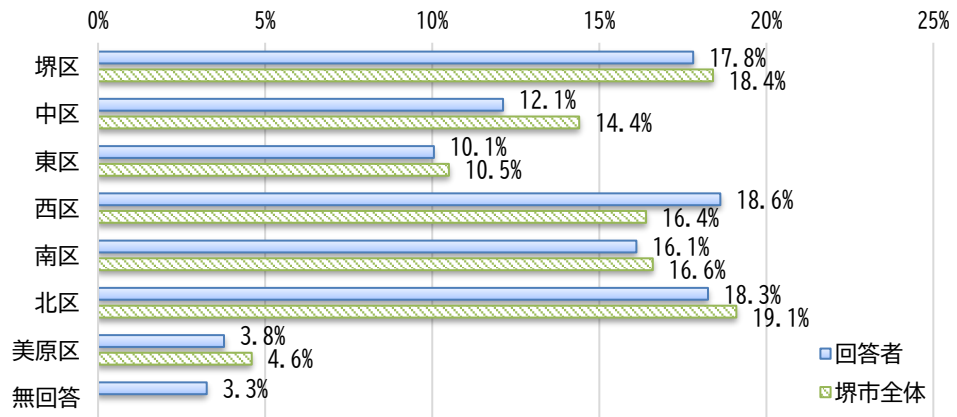
・若い世代ほど回収率が低く、年齢があがるにつれて回収率が高い傾向です（80 歳以上を除く）。
 ・18-29 歳、30 歳代は、WEB 回答で回答された方が過半数です。40 歳代以上では郵送回答が過半数となり、70 歳代以上では郵送回答が 90%を超えます。

問 21-2 あなたの性別は。(単一回答)



・令和 6（2024）年 8 月 31 日現在の堺市人口と比較すると、女性の割合がやや高くなっています。

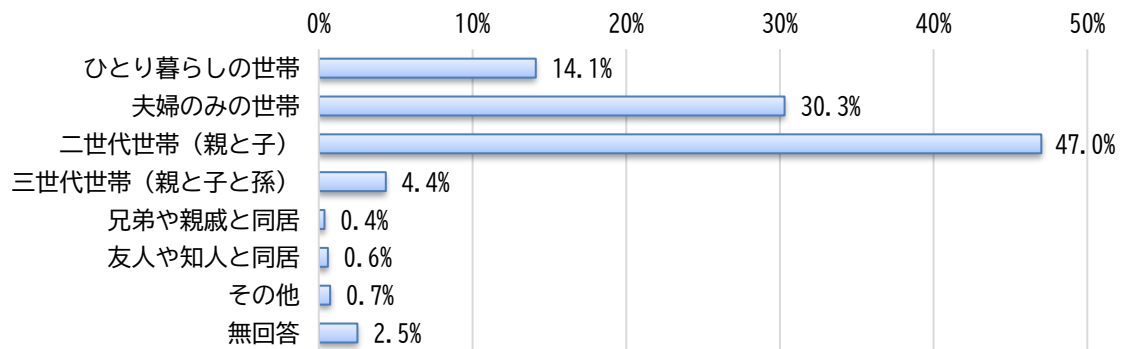
問 21-3 あなたがお住まいの地域は。(単一回答)



お住まいの小学校区

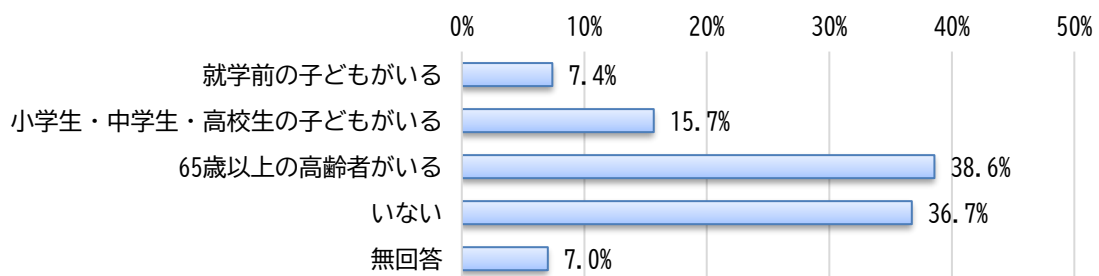
区	小学校区名 (参考：日常生活圏域名)	回答数	区内割合
堺区	三宝・錦西・市・英彰 (堺 1)	69	28.6%
	錦・錦綾・浅香山・三国丘 (堺 2)	66	27.4%
	熊野・少林寺・安井・榎 (堺 3)	45	18.7%
	神石・新湊・大仙・大仙西 (堺 4)	41	17.0%
	小学校区はわからない・無回答	20	8.3%
	合計	241	100.0%
中区	八田荘・八田荘西・深井・深井西 (中 1)	60	36.6%
	東百舌鳥・宮園・東深井・土師 (中 2)	46	28.0%
	久世・東陶器・西陶器・福田・深阪 (中 3)	53	32.3%
	小学校区はわからない・無回答	5	3.0%
	合計	164	100.0%
東区	南八下・八下西・日置荘・日置荘西・白鷺 (東 1)	73	53.7%
	登美丘西・登美丘東・登美丘南・野田 (東 2)	58	42.6%
	小学校区はわからない・無回答	5	3.7%
	合計	136	100.0%
西区	浜寺・浜寺東・浜寺石津・浜寺昭和 (西 1)	73	29.0%
	鳳・鳳南・福泉・福泉上・福泉東 (西 2)	99	39.3%
	津久野・向丘・平岡・家原寺・上野芝 (西 3)	75	29.8%
	小学校区はわからない・無回答	5	2.0%
	合計	252	100.0%
南区	美木多・赤坂台・新檜尾台・城山台 (南 1)	55	25.2%
	福泉中央・桃山台・原山ひかり・庭代台・御池台 (南 2)	54	24.8%
	上神谷・宮山台・竹城台・竹城台東・若松台・茶山台 (南 3)	51	23.4%
	三原台・泉北高倉・はるみ・榎塚台 (南 4)	49	22.5%
	小学校区はわからない・無回答	9	4.1%
	合計	218	100.0%
北区	東浅香山・新浅香山・五箇荘・五箇荘東 (北 1)	75	30.4%
	東三国丘・光竜寺・新金岡・新金岡東 (北 2)	51	20.6%
	大泉・金岡・金岡南・北八下 (北 3)	52	21.1%
	中百舌鳥・百舌鳥・西百舌鳥 (北 4)	62	25.1%
	小学校区はわからない・無回答	7	2.8%
	合計	247	100.0%
美原区全域 (美原 1)		51	100.0%
無回答		44	
合計		1,353	

問 21-4 あなたの世帯のタイプは次のうちどれに該当しますか。（単一回答）



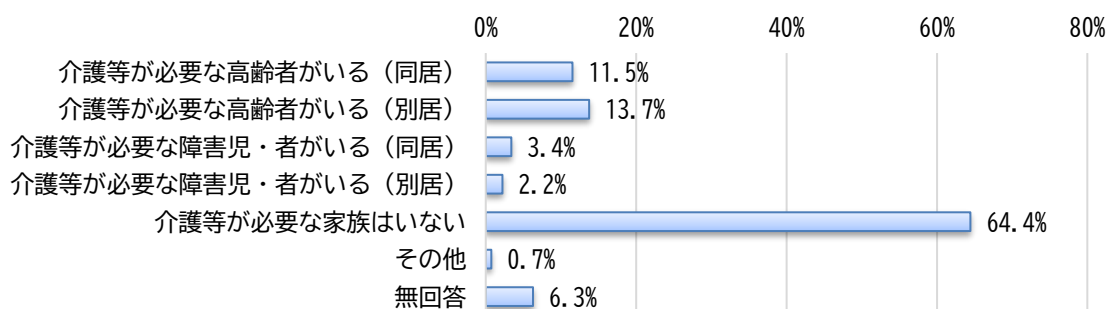
・ひとり暮らしの世帯 14.1%（前回 14.6%）、夫婦のみの世帯 30.3%（前回 28.3%）、二世世代世帯 47.0%（前回 42.6%）、三世世代世帯 4.4%（前回 7.4%）などとなり、前回調査と概ね同様の結果です。

問 21-5 同居されているご家族に、18 歳未満の子どもや 65 歳以上の高齢者がいますか（複数回答）



・「65 歳以上の高齢者がいる」が 38.6%（前回 31.7%）、「小学生・中学生・高校生の子がいる」が 15.7%（前回 12.6%）、「就学前の子どもがいる」が 7.4%（前回 9.1%）であり、就学前と小・中・高校生の重複を整理すると、18 歳未満の子どもがいる世帯は 17.8%（前回 18.3%）です。

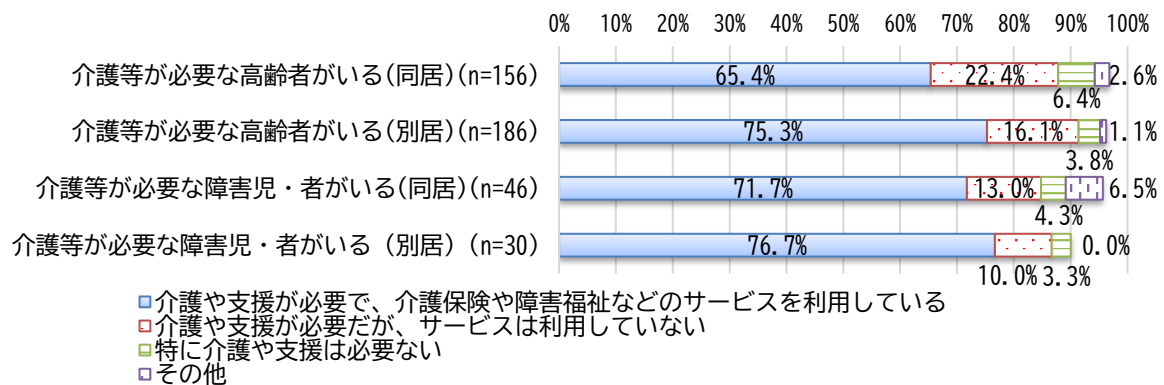
問 21-6 あなた自身も含めて、ご家族に介護等が必要な方がいますか（複数回答）



・介護等が必要な高齢者がいる方のうち、同居は 11.5%（前回 9.1%）、別居は 13.7%（前回 15.4%）です。

・介護等が必要な障害児・者がいる方のうち、同居は 3.4%（前回 3.7%）、別居は 2.2%（前回 1.7%）です。

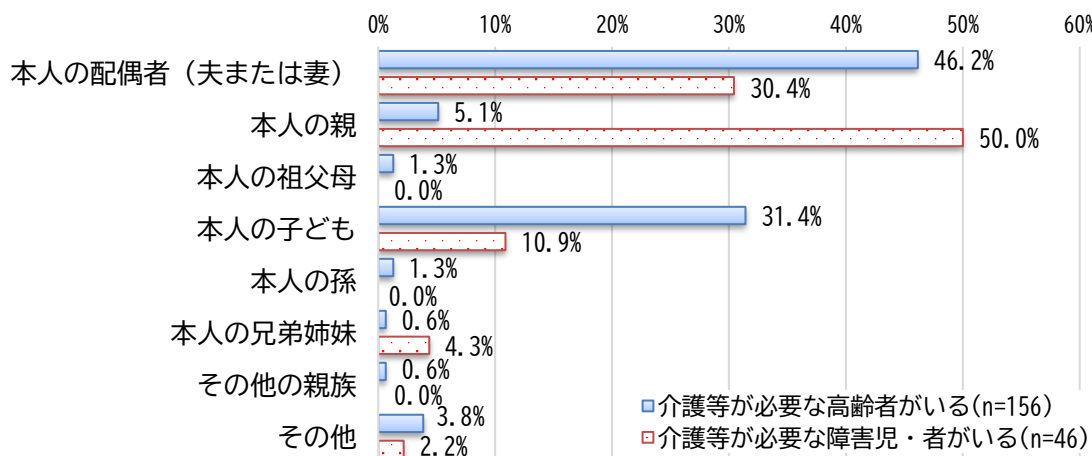
問 21-7 あなた自身も含めて介護等が必要なご家族がいる場合、支援サービスを利用していますか。(単一回答) *問 21-6 で介護等が必要な同居または別居のご家族がいると答えた方 (418 人)



・問 21-6 で「介護等が必要な高齢者がいる(同居)」と答えた方は、「介護や支援が必要だが、サービスは利用していない」が 22.4%とやや多くなっています。それ以外の場合は、「介護や支援が必要で、介護保険や障害福祉などのサービスを利用している」が 70%を超えています。

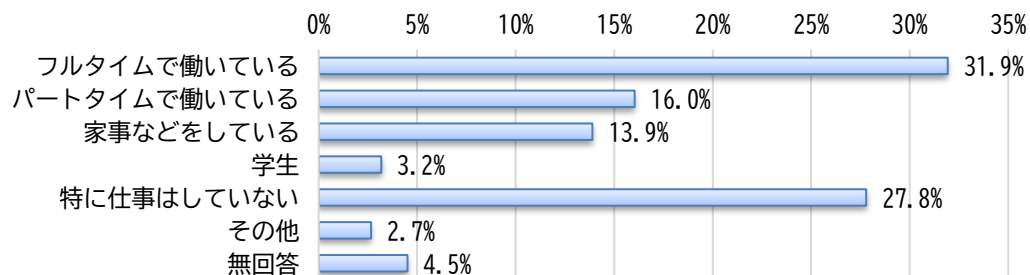
問 21-8 介護等が必要な同居のご家族がいる場合、主に誰が介護を担っていますか。(複数回答)

*問 21-6 で介護等が必要な同居のご家族がいると答えた方 (202 人)



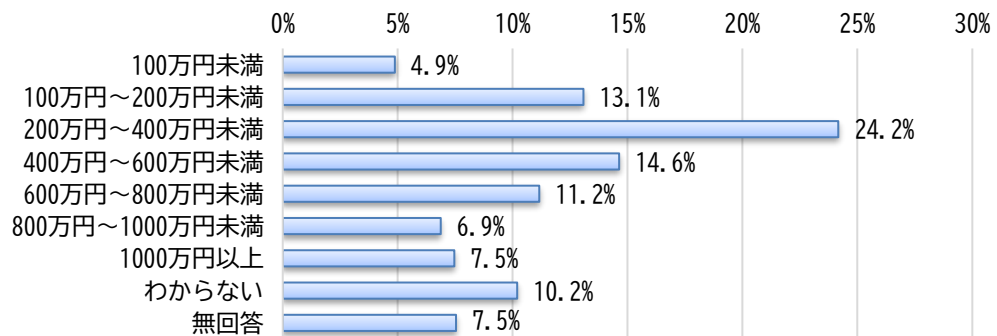
・高齢者の介護を担っているのは、「本人の配偶者」が 46.2%、「本人の子ども」が 31.4%です。一方で、障害児・者の介護を担っているのは、「本人の親」が 50.0%、「本人の配偶者」が 30.4%です。

問 21-9 あなたはお仕事に就いていますか。(単一回答)



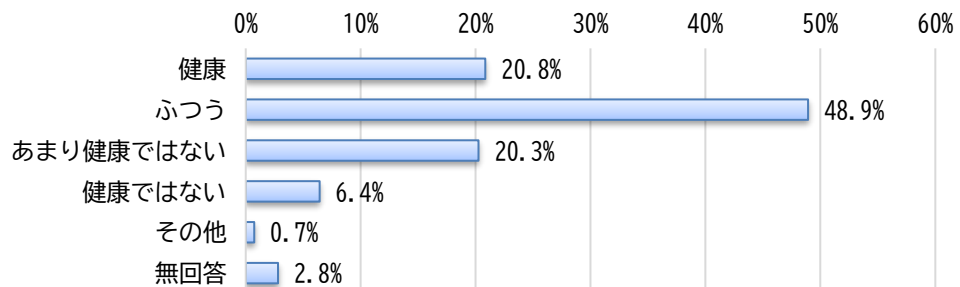
・有給の仕事に就いていると回答した方は、47.9% (前回 42.9%) です。

問 21-10 ご家族を含めて、あなたの世帯における昨年のおおよその年収を教えてください。（単一回答）



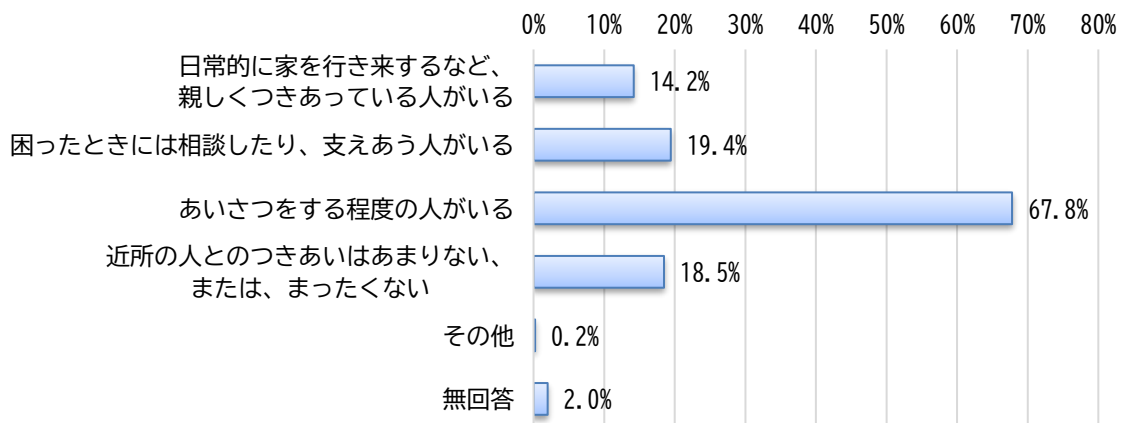
- ・「200～400 万円未満」が 24.2%と最も多く、「200 万円未満」と回答した方は 18.0%です。
- ・回答者の割合は高齢者が多く、比較的年収が低い世帯には年金生活等の高齢者が含まれると想定されます。

問 21-11 あなたの健康状態はいかがですか。（単一回答）



- ・「健康」と「ふつう」を合わせた 69.7%（前回 75.7%）の方は、健康状態に問題はないと答えています。

問 21-12 あなたは、近所の人とどれくらいのおつきあいがありますか。（複数回答）

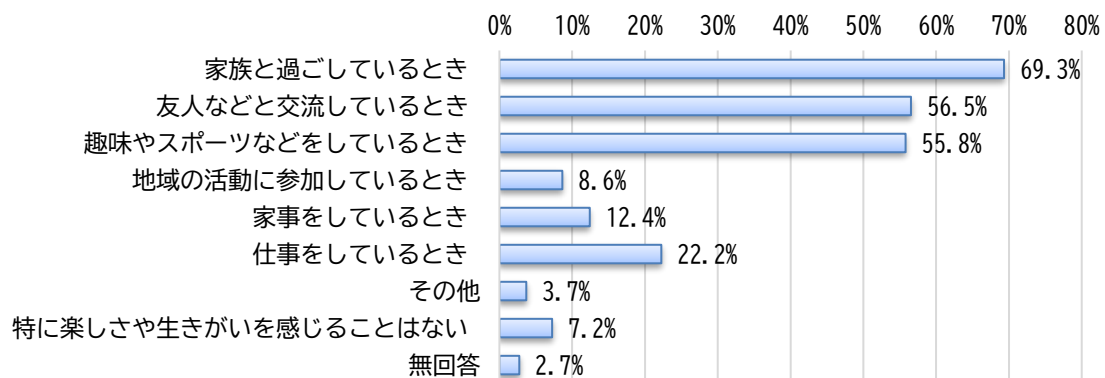


- ・「日常的に家を行き来するなど、親しくつきあっている人がいる」は 14.2%（前回 18.6%）、「困ったときには相談したり、支えあう人がいる」は 19.4%（前回 23.7%）と、一定のつきあいがあるという回答割合が前回よりやや低くなっています。
- ・「あいさつをする程度の人がある」は 67.8%（前回 66.9%）で、前回と同程度です。

- ・「近所の人とのつきあいはあまりない、または、まったくない」は 18.5%（前回 13.4%）で、前回よりやや高くなっています。

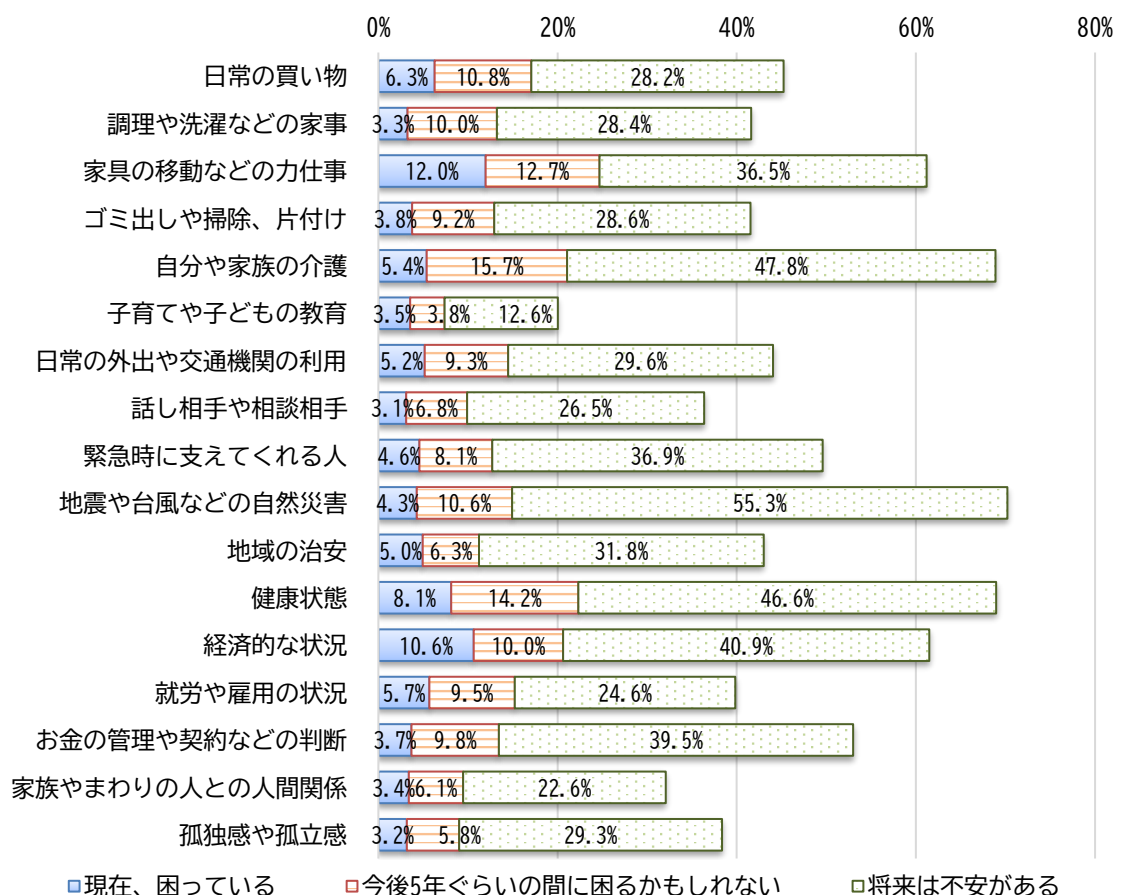
2. 日常生活での「楽しみ」や「困りごと」について

問 1 あなたは日常生活のなかで、どのようなときに楽しさや生きがいを感じますか。（複数回答）



- ・「家族と過ごしているとき」が 69.3%で最多です。「友人など交流しているとき」が 56.5%、「趣味やスポーツなどしているとき」が 55.8%と続き、前回調査と同様の傾向です。
- ・「地域の活動に参加しているとき」は 8.6%にとどまります。
- ・30 歳代以上は、いずれの年齢層でも「家族と過ごしているとき」の回答割合が最も高くなっています。29 歳以下は、「趣味やスポーツなどしているとき」が 76.8%と最も高くなっています。（p.68）

問 2 あなたは日常生活に関する以下のことで、困っていることや不安に感じていることがありますか。（各項目について 1 つ回答）

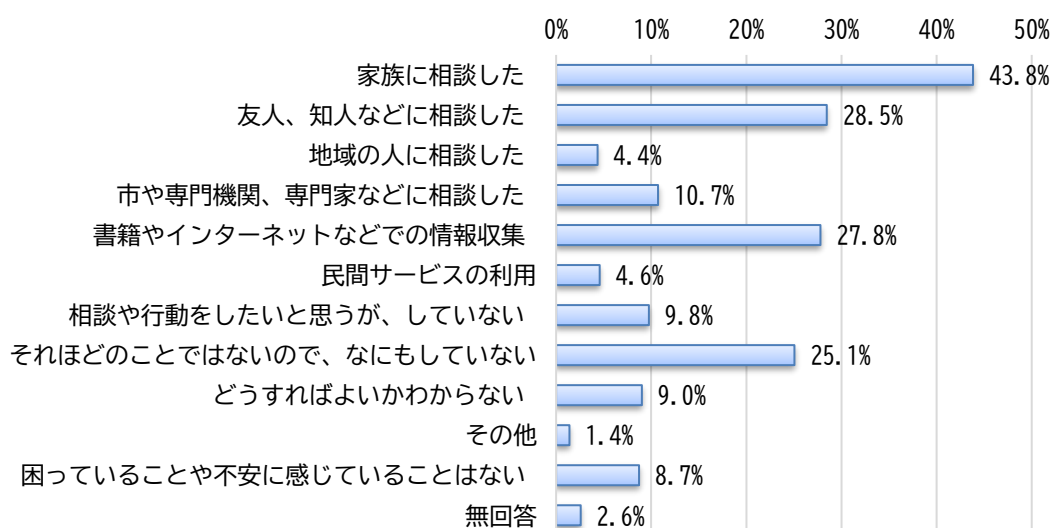


- ・「現在、困っている」ことは、「家具の移動などの力仕事」（12.0％）が最多で、「経済的な状況」（10.6％）が続きます。年代別にみると、60 歳代以下では「経済的な状況」が 1 番目にあがっています。29 歳以下では「お金の管理や契約などの判断」、30 歳代では「子育てや子どもの教育」、40・50 歳代では「就労や雇用の状況」、60 歳以上では「家具の移動などの力仕事」が上位にあがっていることが特徴です。（p.69～72）
- ・問 21-10（昨年の世帯年収）で「100 万円未満」の方は、「経済的な状況」、「就労や雇用の状況」で「現在、困っている」が 30％超です。また、「100 万円未満」の方は、「孤独感や孤立感」が 16.4％です。（p.95・96）
- ・「今後 5 年ぐらいの間に困るかもしれない」のは、「自分や家族の介護」（15.7％）が最多で、50 歳代では 21.6％とやや高い割合です。（p.69）
- ・「将来は不安がある」のは、「地震や台風などの自然災害」（55.3％）が最多で、いずれの年齢層でも 1 番目か 2 番目にあがっています。（p.70）

【日常生活で困っていることや不安なこと（主な記述回答の要旨）】

- ・生活環境：近所にスーパーがない、買物・病院など出かける手段がない、ゴミのポイ捨て、道路環境など
- ・経済的な状況：食費、光熱費の物価が高騰している など
- ・子育てや子どもの教育：子どもの将来、学費、子育てと仕事の両立への不安 など
- ・介護：家族や自分自身の介護への不安 など
- ・孤独・孤立：孤独死への懸念、頼れる人がいない など

問 3 問 2 でお聞きしたような日常生活の困りごとや不安を解決していくために、あなたがしたことがあることに関して、あてはまるものはありますか（複数回答）

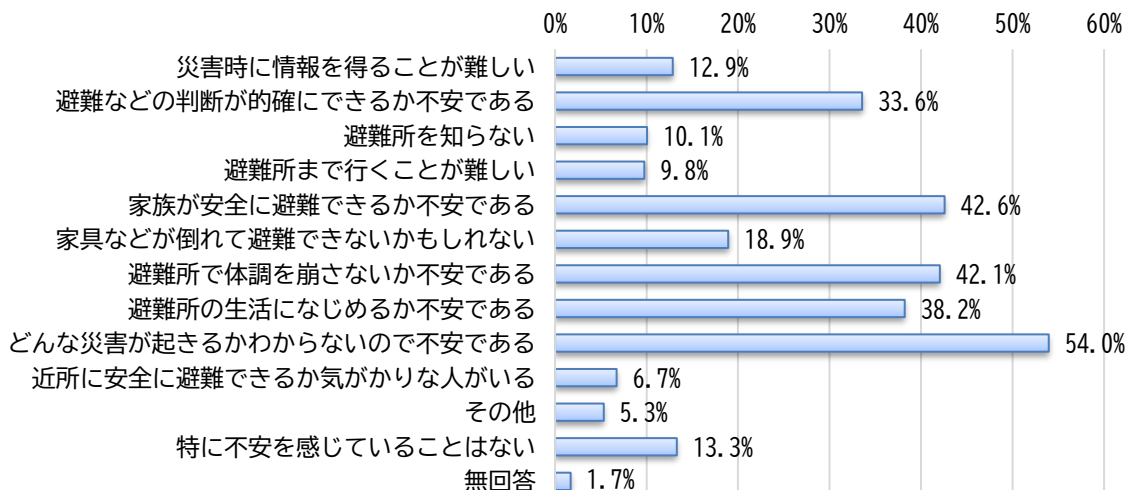


- ・「家族に相談した」が 43.8％と最も多く、「友人、知人などに相談した」が 28.5％、「書籍やインターネットなどでの情報収集」が 27.8％と続きます。
- ・年齢別にみると、60 歳代以下は「書籍やインターネットなどでの情報収集」が 30％程度ですが、70

歳代は 22.3%、80 歳代は 8.6%と低くなっています（p.72）。

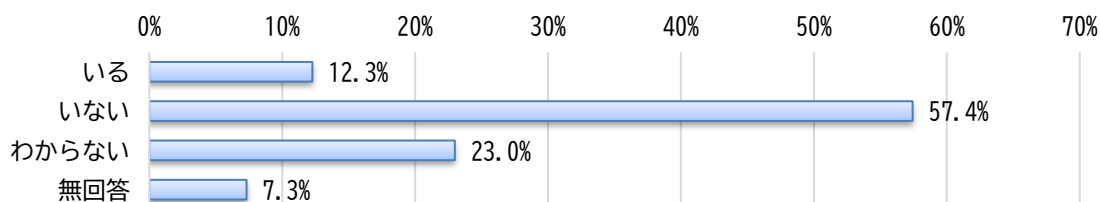
- ・問 21-10（昨年の世帯年収）で「100 万円未満」の方は、「どうすればよいかわからない」が 17.5%、「100～200 万円」の方も「どうすればよいかわからない」が 14.7%と多くなっています。（p.96）

問 4 地震や台風などの災害時の避難に関して、あてはまるものはありますか（複数回答）



- ・「どんな災害が起きるかわからないので不安である」という回答が 54.0%と最多で、「家族が安全に避難できるか不安である」が 42.6%、「避難所で体調を崩さないか不安である」が 42.1%です。
- ・前回調査と比較すると、「どんな災害が起きるかわからないので不安である」という回答割合が高くなっています（今回 54.0%、前回 45.4%）。このほか「避難所で体調を崩さないか不安である」（今回 42.6%、前回 35.1%）、「避難所の生活になじめるか不安である」（今回 38.2%、前回 29.1%）という回答割合も高くなっています。
- ・年齢別にみると、30 歳代以下は「避難などの判断が的確にできるか不安である」が 40%超、40 歳代以下は「家族が安全に避難できるか不安である」が 50%超です。70 歳代以上は「避難所で体調を崩さないか不安である」が 50%前後です。（p.73）
- ・「その他」の記述では、避難所に関して、トイレの数、収容力、立地などへの不安が記載されています。また、ペットの避難、被災時に介護や医療が受けられるか、ひとり暮らしや高齢のために避難できるかという不安も記載されています。

問 5 あなたは、家族や親族以外で、地域で気がかりな人がいますか。（単一回答）

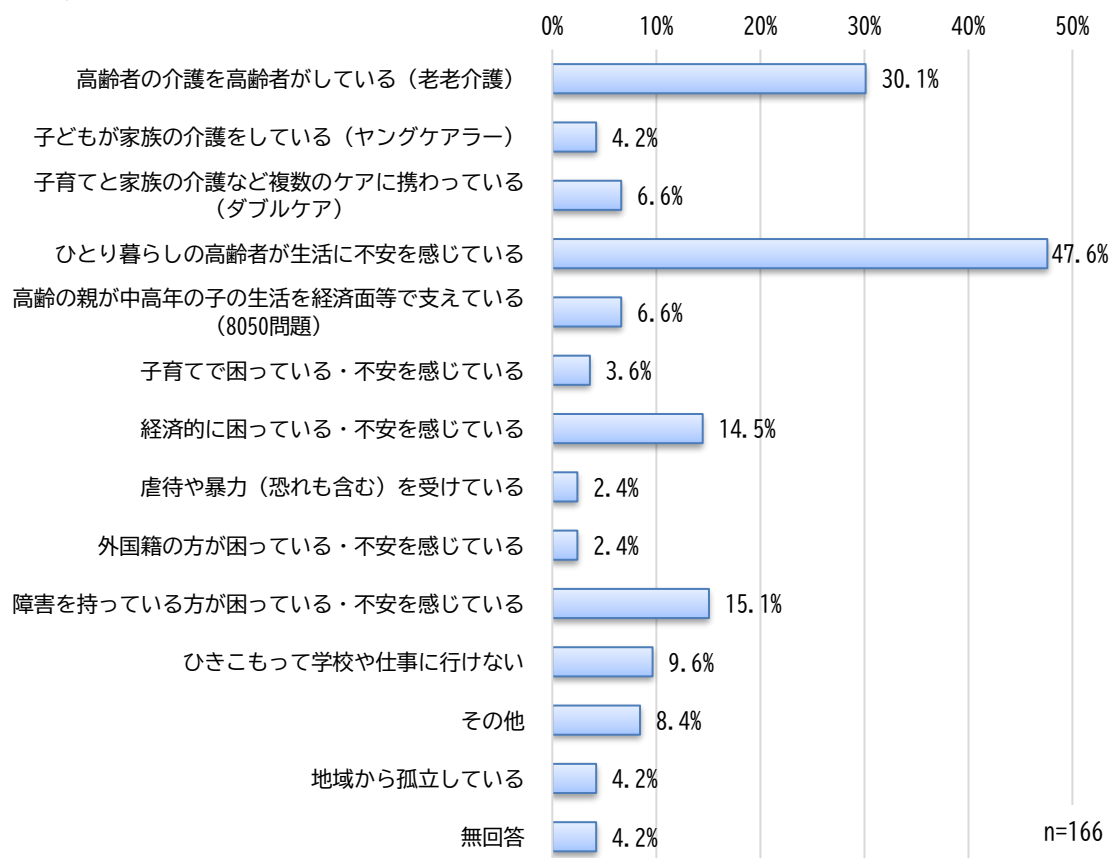


- ・家族や親族以外で、地域で気がかりな人は「いない」が 57.4%（前回 67.4%）と最も多く、「わからない」が 23.0%（前回 13.4%）、「いる」が 12.3%（前回 13.4%）と続きます。

- ・年齢別にみると、地域で気がかりな人が「いる」の回答は 30 歳代以下では 10%未満ですが、年齢が高くなるにつれて多くなり、80 歳以上では 15.5%です。（p.73）
- ・問 7 でお住まいの地域の活動に現在参加している場合、地域で気がかりな人が「いる」との回答が多くなっています（「ちょっとした困りごとを支えあう活動」に現在参加している場合は 47.4%、「高齢者や子どもなどの見守りや声かけの活動」に現在参加している場合は 32.1%など）。（p.86）
- ・問 21-6 で介護等が必要な同居の家族がいる場合、地域で気がかりな人が「いる」の回答が多くなっています（「介護等が必要な高齢者がいる（同居）」の場合 21.9%、「介護等が必要な障害児・者がいる（同居）」の場合 20.5%）。（p.86）

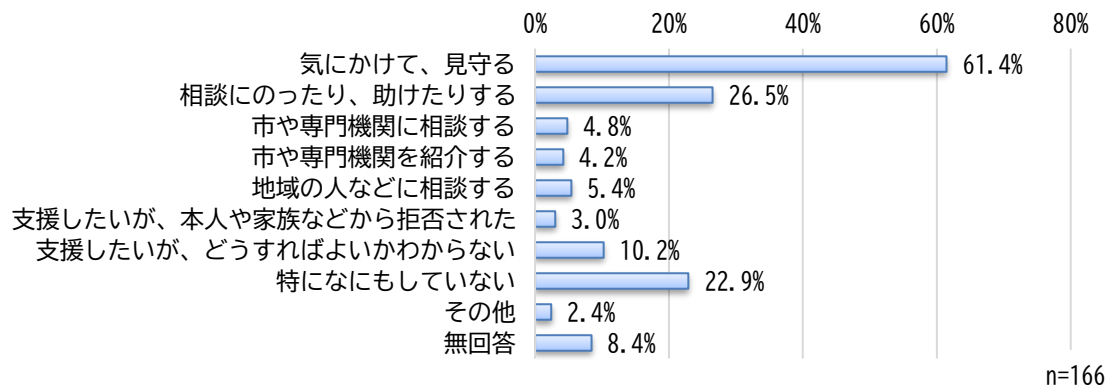
【問 5 家族や親族以外で、地域で気がかりな人が「いる」と答えた方（166 人）】

気がかりなのは、どのような方ですか（複数回答）



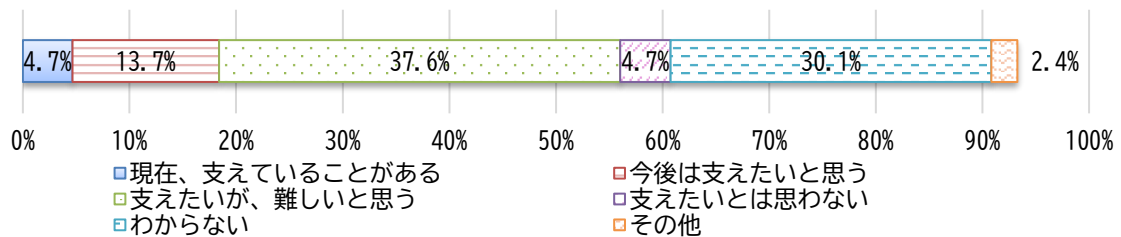
- ・「ひとり暮らしの高齢者が生活に不安を感じている」が 47.6%と最も多く、「高齢者の介護を高齢者がしている（老老介護）」が 30.1%と続きます。また、「障害を持っている方が困っている」（15.1%）、「経済的に困っている」（14.5%）、「8050 問題」（6.6%）、「ダブルケア」（6.6%）、「ヤングケアラー」（4.2%）など様々な点で、気がかりな人がいるという回答があります。

その人に対して、あなたはなにかしたことはありますか（複数回答）

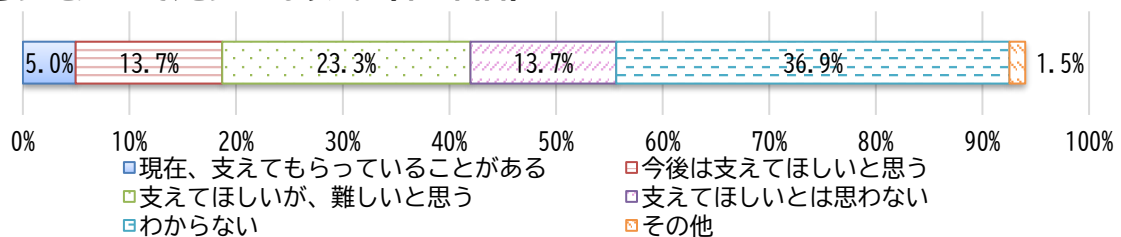


・「気にかけて、見守る」が61.4%と最も多く、「相談にのったり、助けたりする」が26.5%と続きます。
 一方で、「特になにもしていない」という回答が22.9%、「支援したいが、どうすればよいかわからない」という回答が10.2%あります。

問 6-1 日常生活の困りごとや不安を解決するひとつの方法として、あなたが地域の人を支えることについて、どう思いますか。（単一回答）



問 6-2 日常生活の困りごとや不安を解決するひとつの方法として、あなたが地域の人から支えてもらうことについて、どう思いますか。（単一回答）



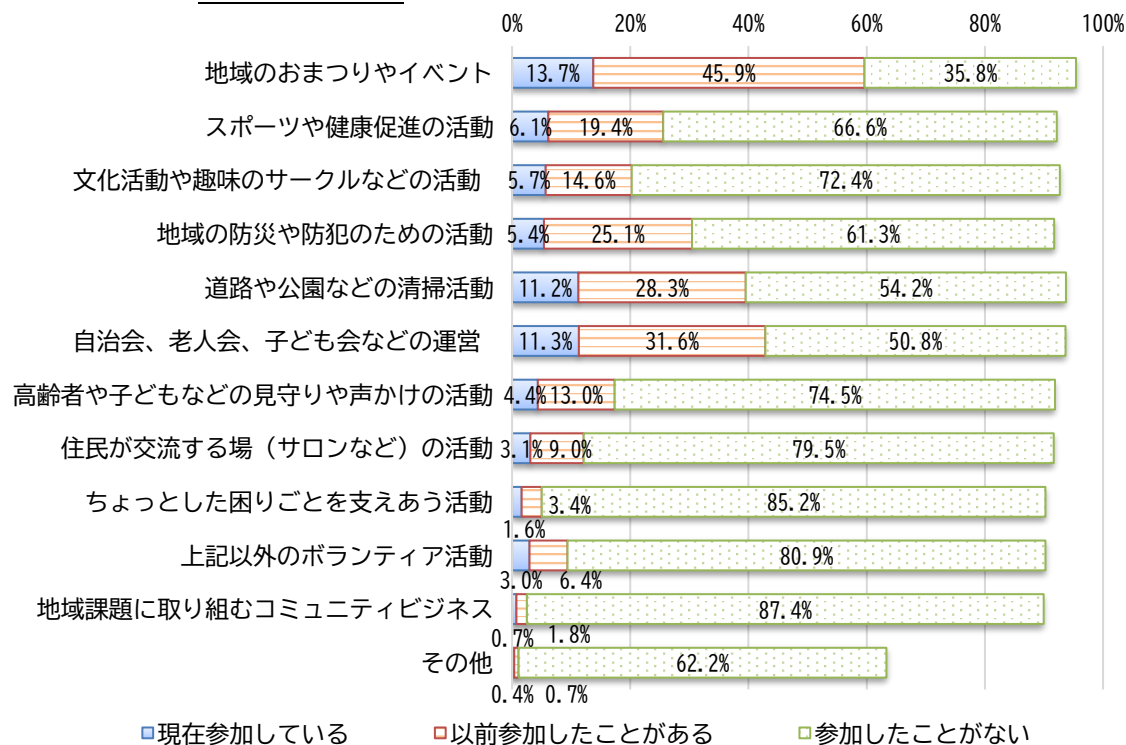
・問 6-1 では、「支えたいが、難しいと思う」が37.6%で最も多く、「わからない」が30.1%、「今後は支えたいと思う」が13.7%と続き、約70%の方が「難しい、わからない」と回答しています。
 ・問 6-2 では、「わからない」が36.9%（前回24.9%）で最も多く、「支えてほしいが、難しいと思う」が23.3%（前回14.9%）、「今後は支えてほしいと思う」（前回9.4%）と「支えてほしいとは思わない」が13.7%（前回7.1%）と続きます。

		問 6-1						
		現在、支えて いることがある (n=63)	今後は支えたい と思う (n=186)	支えたいが、 難しいと思う (n=509)	支えたいとは思 わない (n=64)	わからない (n=407)	その他 (n=33)	無回答 (n=91)
問 6- 2	現在、支えて もらっているこ とがある	34.9%	2.7%	4.7%	3.1%	1.5%	15.2%	3.3%
	今後は支えて ほしいと思う	25.4%	40.9%	12.0%	0.0%	6.1%	3.0%	7.7%
	支えてほしい が、難しいと思 う	19.0%	19.9%	43.0%	4.7%	7.9%	12.1%	8.8%
	支えてほしいと は思わない	7.9%	8.1%	13.9%	70.3%	10.6%	15.2%	1.1%
	わからない	6.3%	25.3%	25.0%	18.8%	71.3%	24.2%	12.1%
	その他	4.8%	1.1%	0.8%	3.1%	0.0%	24.2%	1.1%
	無回答	1.6%	2.2%	0.6%	0.0%	2.7%	6.1%	65.9%
合計		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

- ・問 6-1 で「現在、支えていることがある」と答えた方のうち、問 6-2 で「現在、支えてもらっていることがある」の回答が 34.9%と最多で、地域住民が支え合う関係があることがうかがえます。
- ・問 6-1 で「今後は支えたいと思う」と答えた方のうち、問 6-2 で「今後は支えてほしいと思う」の回答が 40.9%と最多で、地域住民が支え合う関係を望んでいることがうかがえます。
- ・一方、問 6-1 で「支えたいが、難しいと思う」と答えた方のうち、問 6-2 で「支えてほしいが、難しいと思う」の回答が 43.0%と最多で、地域住民が支え合う関係は難しいと考えていることもうかがえます。

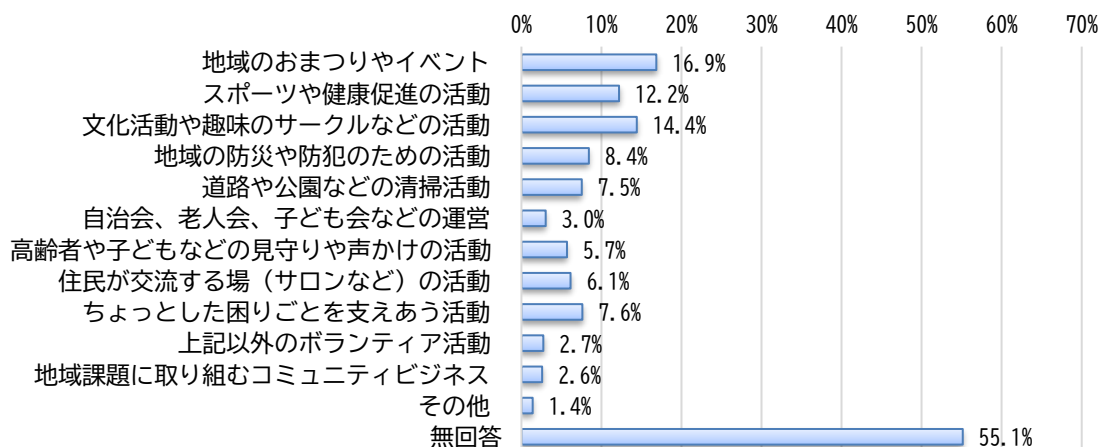
3. 地域との関わりや活動への参加について

問 7 あなたは、お住まいの地域で次のような活動に参加していますか。（各項目について 1 つ回答）



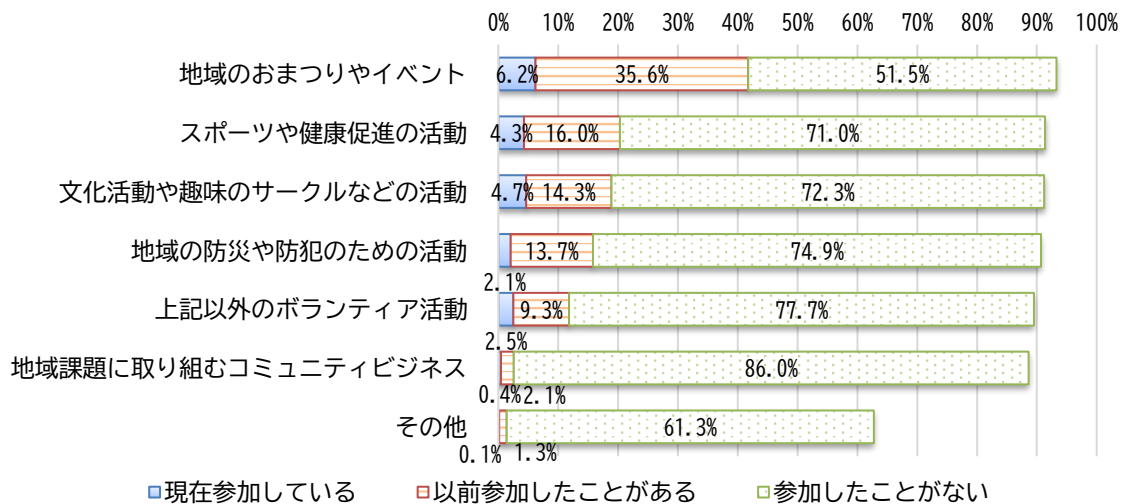
- ・お住まいの地域で、「現在参加している」という回答が多いのは、「地域のおまつりやイベント」（13.7%）、「自治会、老人会、子ども会などの運営」（11.3%）、「道路や公園などの清掃活動」（11.2%）でした。また、「地域のおまつりやイベント」は、「以前参加したことがある」の回答も特に多くなっています（45.9%）。
- ・年齢別にみると、「地域のおまつりやイベント」について、18-29 歳では「現在参加している」が 4.0%とである一方で、「以前参加したことがある」が 68.7%です。30 歳代では「現在参加している」が 22.2%、40 歳代は同 19.8%と比較的多くなっています。（p.75）
- ・30 歳代は、「参加したことがない」の回答が多い傾向です（「スポーツや健康促進の活動」で 82.4%、「文化活動や趣味のサークルなどの活動」で 91.7%）。（p.75）
- ・問 5 で、地域で気がかりな人が「いる」場合、地域での活動に「現在参加している」や「以前参加している」の回答が多い傾向です（「自治会、老人会、子ども会などの運営」に「現在参加している」が 19.5%、「以前参加したことがある」が 40.9%など）。（p.87～88）
- ・問 21-9 で、「フルタイムで働いている」場合、「参加したことがない」の回答がやや多い傾向です（「地域のおまつりやイベント」で 40.8%、「文化活動や趣味のサークルなどの活動」で 86.0%、「自治会、老人会、子ども会などの運営」で 63.1%）。（p.89）

上記のうち、今後参加したいものがあれば、お答えください（3つまで）



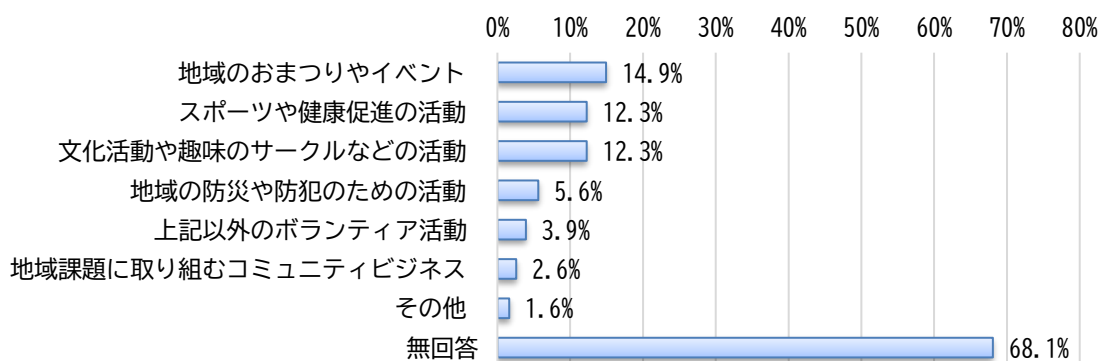
- ・今後参加したいものとしては、無回答が 50%以上であり、地域活動への関心が低いことがうかがえます。無回答を除くと、「地域のおまつりやイベント」（16.9%）、「文化活動や趣味のサークルなどの活動」（14.4%）、「スポーツや健康促進の活動」（12.2%）でした。
- ・年齢別にみると、40 歳代以下では「地域のおまつりやイベント」の回答が 30%を超えます。無回答を除くと、50 歳代から 70 歳代では「文化活動や趣味のサークルなどの活動」の回答が最も多く、「スポーツや健康促進の活動」が 2 番目に多くなっています。また、50 歳代、60 歳代では「ちょっとした困りごとを支えあう活動」の回答が 10%を超え、他の世代に比べると、関心がやや高い傾向がうかがえます。（p.78）

問 8 あなたは、お住まいの地域以外で次のような活動に参加したことがありますか。（各項目について1つ回答）



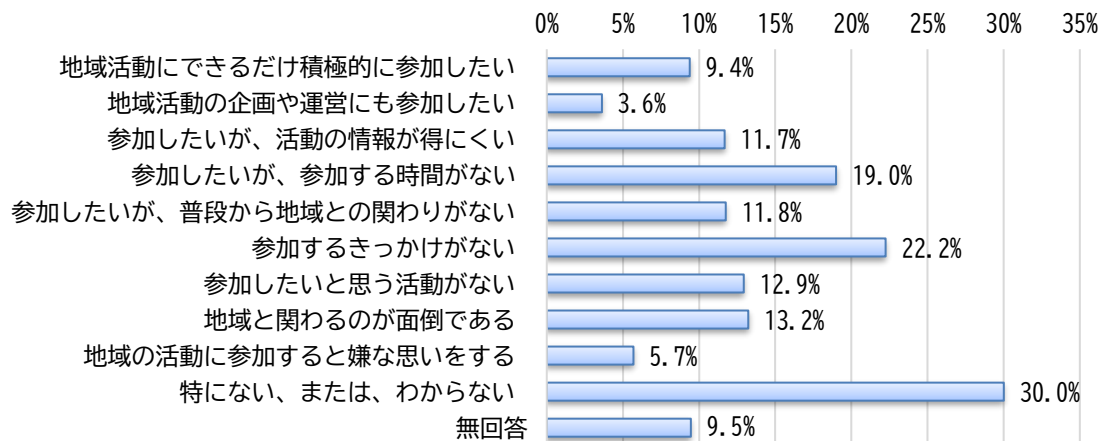
- ・お住まいの地域以外での活動は、お住まいの地域での活動に比べて、「現在参加している」と「以前参加したことがある」の回答割合はともに低い傾向にあります。
- ・年代別にみると、18-29 歳、30 歳代では、「地域のおまつりやイベント」に「以前参加したことがある」の回答が 45%以上あります。（p.78）

上記のうち、今後参加したいものがあれば、お答えください（3つまで）



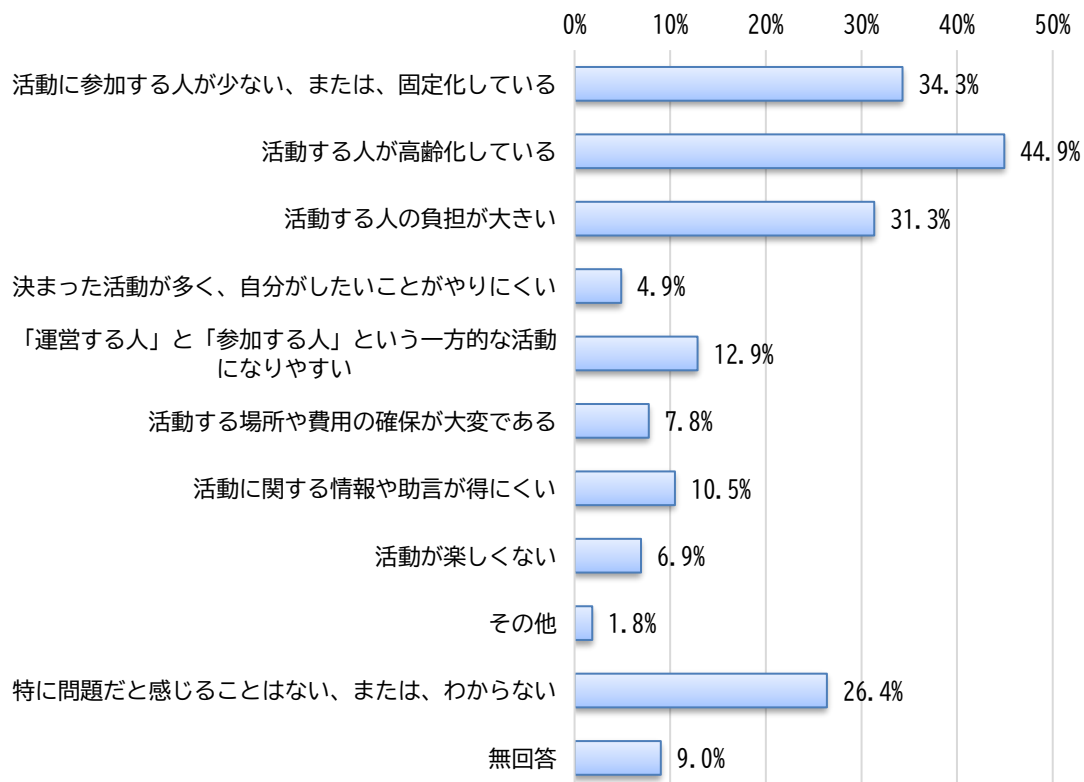
- ・お住まいの地域以外で今後参加したいものについては、全体では無回答の割合が高くなっていますが、無回答を除いた上位項目は「地域のおまつりやイベント」（14.9%）、「スポーツや健康促進の活動」（12.3%）、「文化活動や趣味のサークルなどの活動」（12.3%）で、お住まいの地域での活動と同様でした。
- ・年齢別にみると、40 歳代以下では、「地域のおまつりやイベント」の回答が 20%以上あります。60 歳以下では、「スポーツや健康促進の活動」、「文化活動や趣味のサークルなどの活動」の回答が 10 ～20%あります。また、年齢が上がるにつれて、無回答の割合が大きくなっています。（p.79）

問 9 あなたは、お住まいの地域の活動への参加について、あてはまることはありますか。（複数回答）



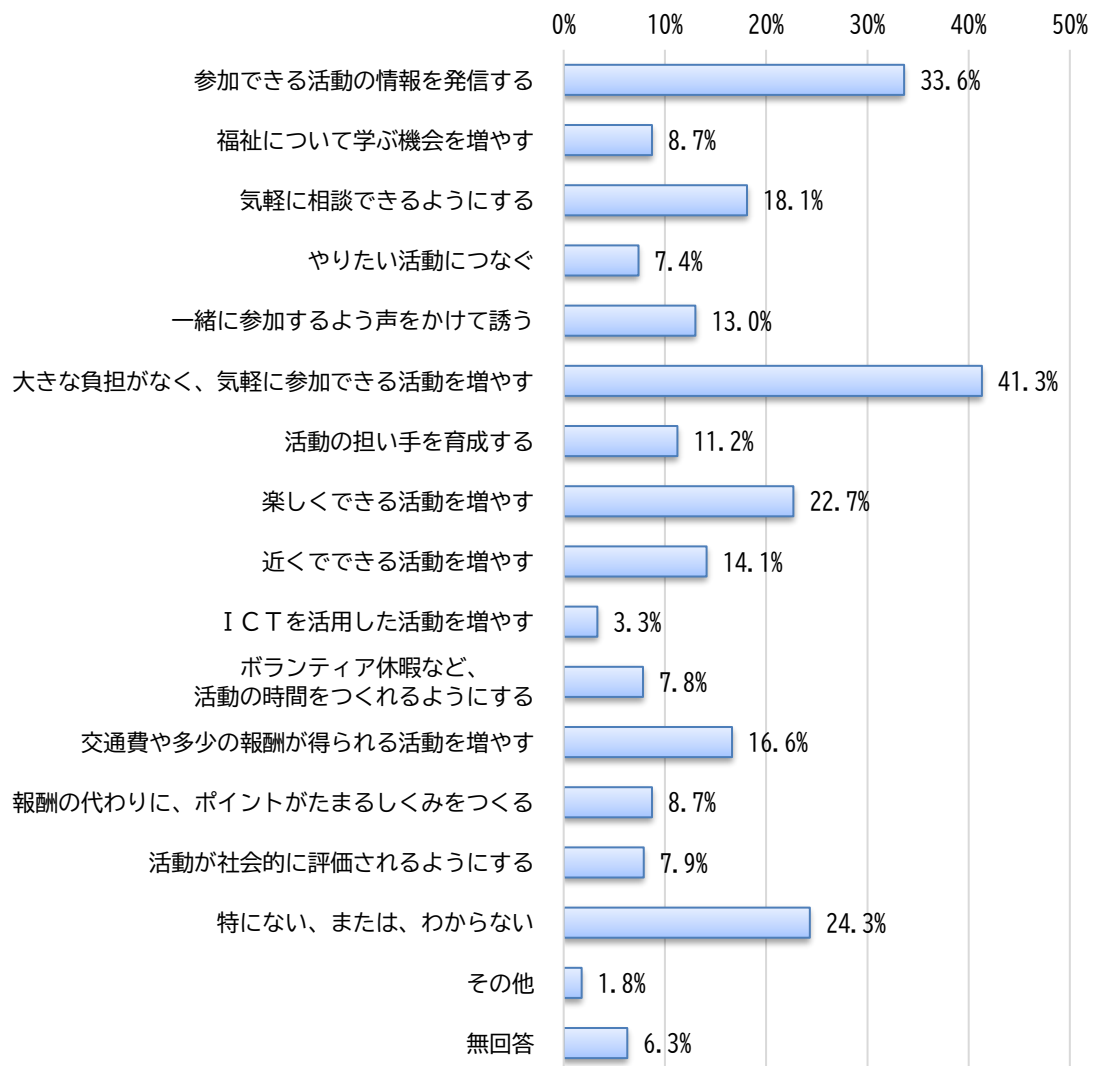
- ・「特になし、または、わからない」を除けば、「参加するきっかけがない」が 22.2%（前回 17.7%）と最多で、「参加したいが、参加する時間がない」が 19.0%（前回 24.6%）と続いています。
- ・年齢別では、30 歳代以下は、「参加するきっかけがない」が 30%を超えます。また、50 歳代以下は、「参加したいが、参加する時間がない」が 25%を超え、やや多くなっています。（p.80）
- ・記述回答では、特定の人が活動運営しているなど、既存の活動が閉鎖的である、年齢や体力面から参加が難しい、仕事や子育てのために参加が難しいなどの意見があります。

問 10 市民による地域の活動について、課題だと思うことがありますか。（複数回答）



- ・市民による地域活動の課題としては、「活動する人が高齢化している」が 44.9%、「活動に参加する人が少ない、または、固定化している」が 34.3%、「活動する人の負担が大きい」が 31.3%と続き、どの年齢層でもこれら 3 つの回答が多い傾向です。（p.80）

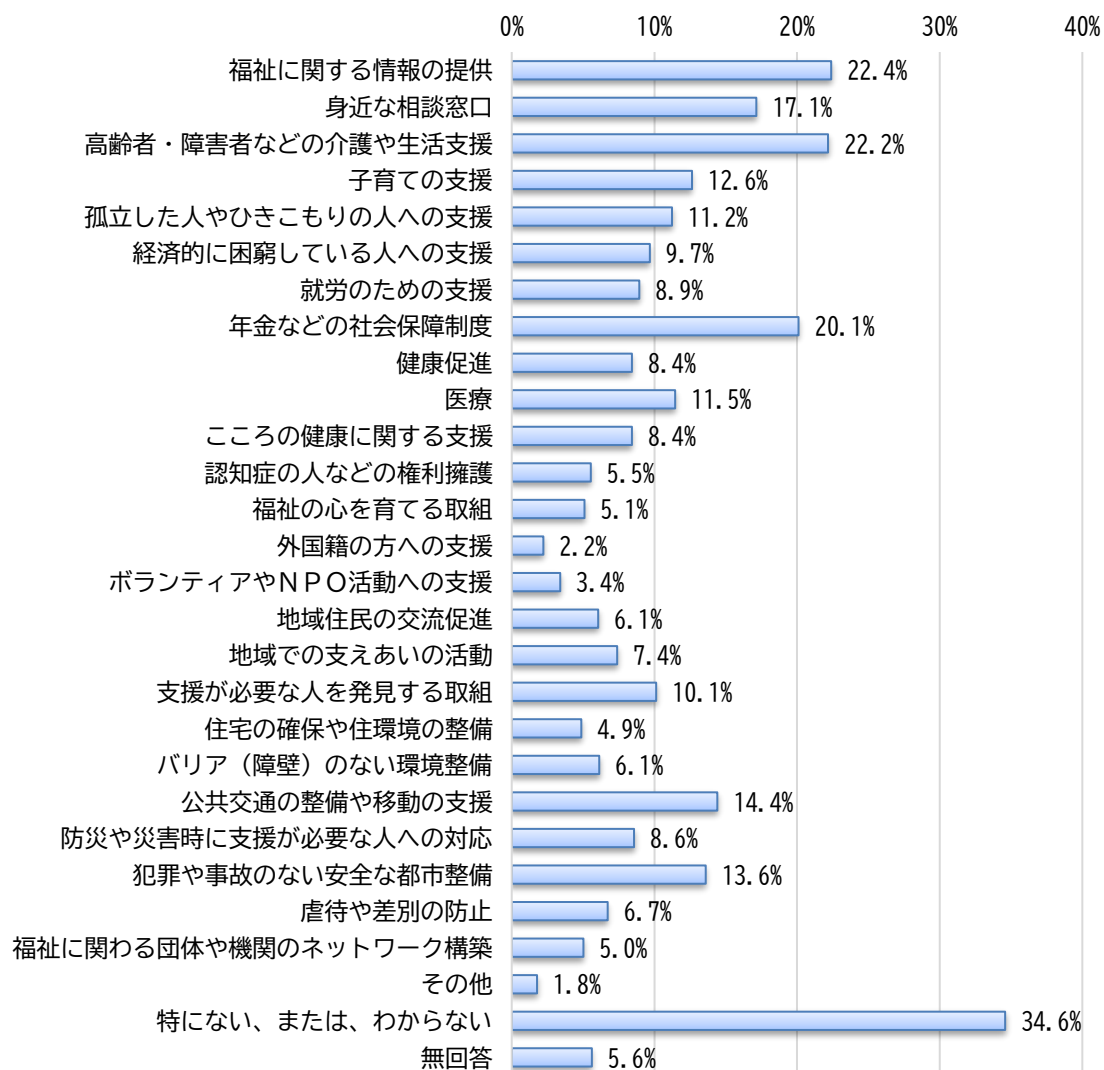
問 11 あなたは、どのような取組を特に優先的に進めるのがよいと思いますか。（複数回答）



- ・地域の活動に参加する人を増やすための取組としては、「大きな負担がなく、気軽に参加できる活動を増やす」が41.3%と最多で、どの年齢層でも最も選択されています。
- ・2 番目に「参加できる活動の情報を発信する」が33.6%と続いており、情報提供が必要という声も多くあります。特に30歳代では、40.7%が同項目を選択しています。
- ・3 番目に「楽しくできる活動を増やす」が22.7%で、いずれの世代でも20%程度の方が選択しています。
- ・40歳代以下では、いずれの年齢層でも「交通費や多少の報酬が得られる活動を増やす」が25%程度であり、やや多い傾向です。（p.81）

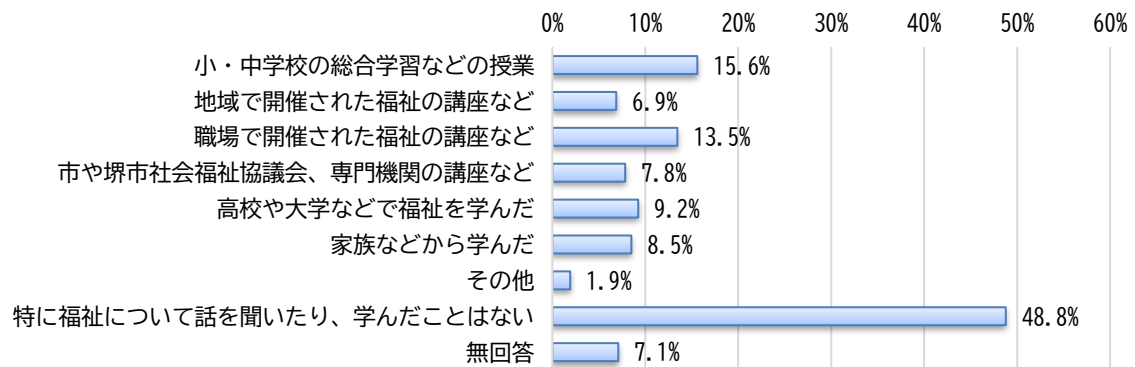
4. 福祉に関する考えについて

問 12 本市の福祉に関する環境について、不十分だと思うことはありますか。（複数回答）



- ・本市の福祉に関する環境の課題については、「特になし、または、わからない」を除けば、「福祉に関する情報の提供」（22.4%）が最多で、「身近な相談窓口」（17.1%）と同様に、福祉の情報や支援へのアクセスが課題と認識されています。これは、質問の仕方は異なるものの、前回調査の傾向と同様であり、継続的な課題です。また、いずれの年代でも、「福祉に関する情報の提供」は回答が多い上位3項目以内にあり、幅広い年代で課題と認識されていることがうかがえます。
- ・「年金などの社会保障制度」、「公共交通の整備や移動の支援」、「犯罪や事故のない安全な都市整備」は、年齢層を問わず10%以上の回答があり、一定の課題意識がうかがえます。
- ・40歳代以下では「子育ての支援」が最多となっており、18-29歳、30歳代では30%以上です。一方で、50歳代以上では「高齢者・障害者などの介護や生活支援」への回答が多く、70歳代以上では最多です。（p.82）

問 13 あなたは、どこかで福祉について話を聞いたり、学んだことがありますか。（複数回答）

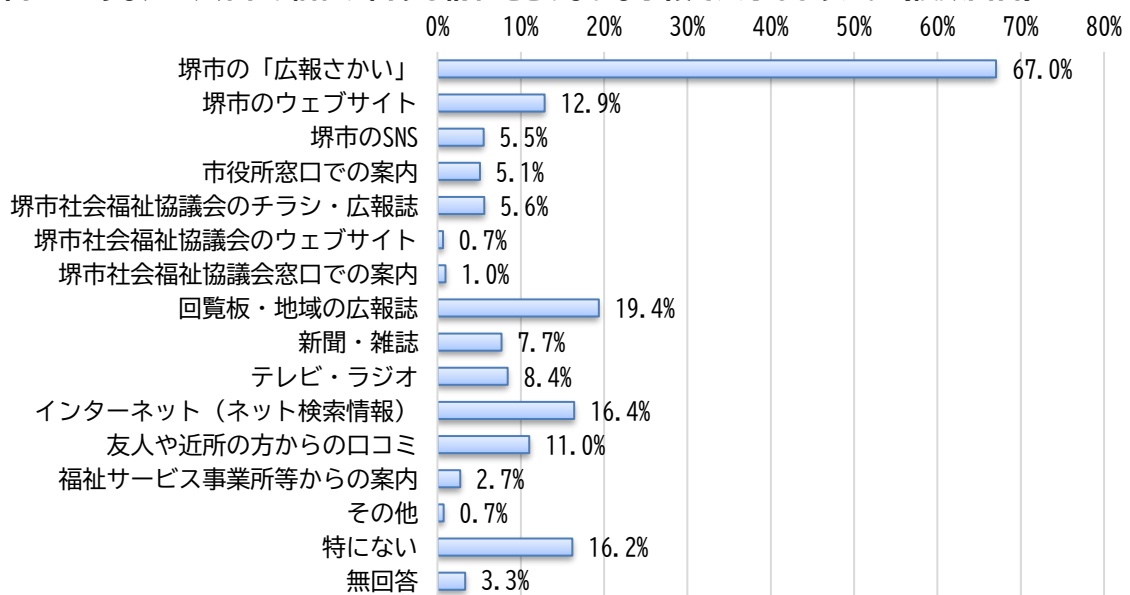


・福祉について学んだ機会としては、「小・中学校の総合学習などの授業」が 15.6%（前回 16.3%）と最多で、「職場で開催された福祉の講座など」が 13.5%（前回 12.9%）と続いています。なお、「特に福祉について話を聞いたり、学んだことはない」の回答が48.8%と、前回調査の38.3%から10ポイント以上高くなっています。

・「その他」の記述では、テレビやラジオなどのメディア、インターネット、実体験なども挙げられています。

・年齢別では、18-29 歳は「小・中学校の総合学習などの授業」が 59.6%、30 歳代は同 39.8%と、若い世代は学校での教育機会が多くなっています。また、年齢が上がるにつれて、「特に福祉について話を聞いたり、学んだことはない」の回答割合が高くなっています。（p.82）

問 14 あなたは、堺市の福祉に関する情報をどのような手段で入手しますか。（複数回答）



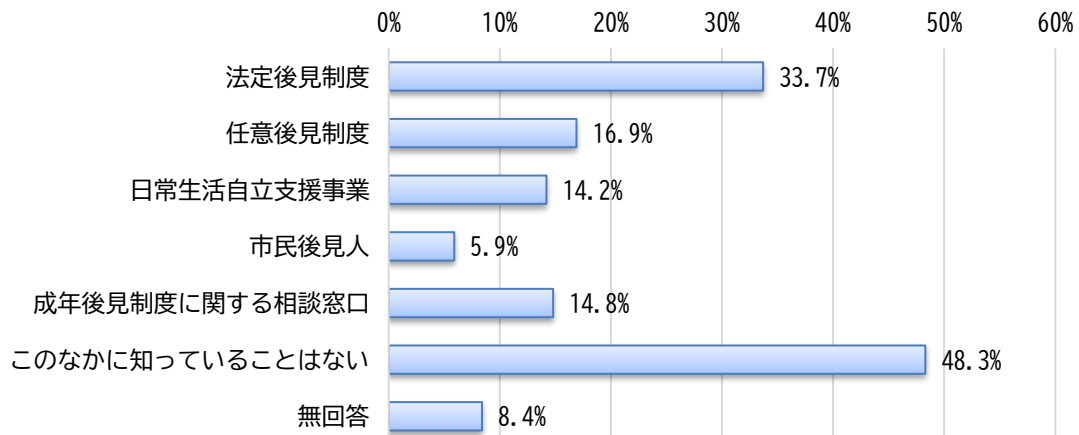
・年齢別では、30 歳代以上は、「広報さかい」が最多の手段です。18-29 歳は、「特になし」が 41.4%で最多で、「広報さかい」が 26.3%と続きます。

・60 歳代以下は、「インターネット（ネット検索情報）」、「堺市のウェブサイト」が上位の情報入手手段です。一方で 70 歳代以上は、「回覧板・地域の広報誌」が「広報さかい」に次ぐ、情報入手手段です。（p.83）

・問 21-10（昨年の世帯年収）で「100 万円未満」の方は、「広報さかい」を情報入手手段とする回答は 51.5%にとどまります。（p.97）

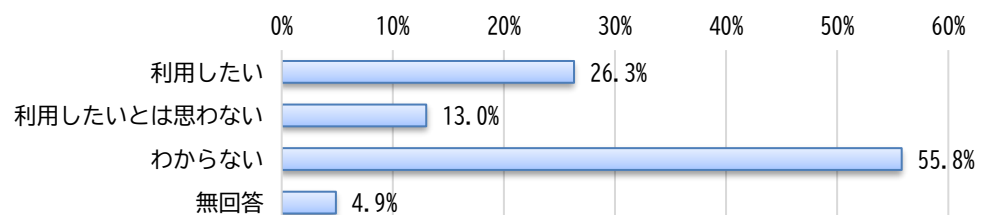
5. 成年後見制度について

問 15 成年後見制度について、次のような制度内容や事業などについてご存知ですか。（複数回答）

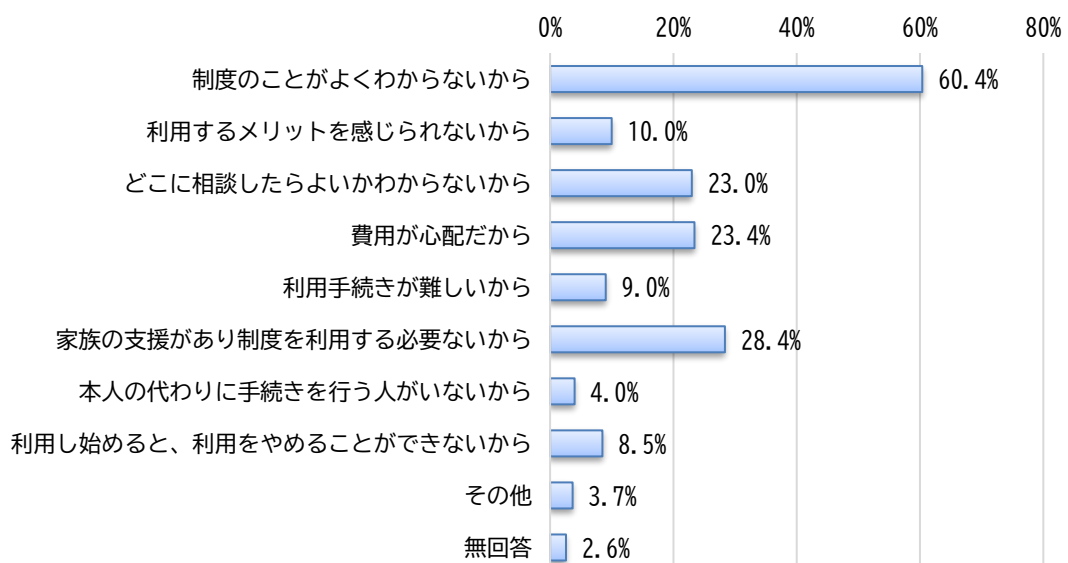


- ・権利擁護の制度・事業の認知度は、「法定後見制度」が 33.7%、「任意後見制度」が 16.9%、「成年後見制度に関する相談窓口」が 14.8%、「日常生活自立支援事業」が 14.2%、「市民後見人」が 5.9%と続いています。
- ・また、「このなかに知っていることはない」が 48.3%と最多です。

問 16-1 あなたやご家族の判断能力が不十分となったときには、成年後見制度を利用したいと思いますか。（単一回答）



問 16-2 「利用したいとは思わない」、「わからない」と回答した理由について、あてはまるものは次のどれですか。（複数回答） *問 16-1 で「利用したいとは思わない」、「わからない」と答えた方（931 人）

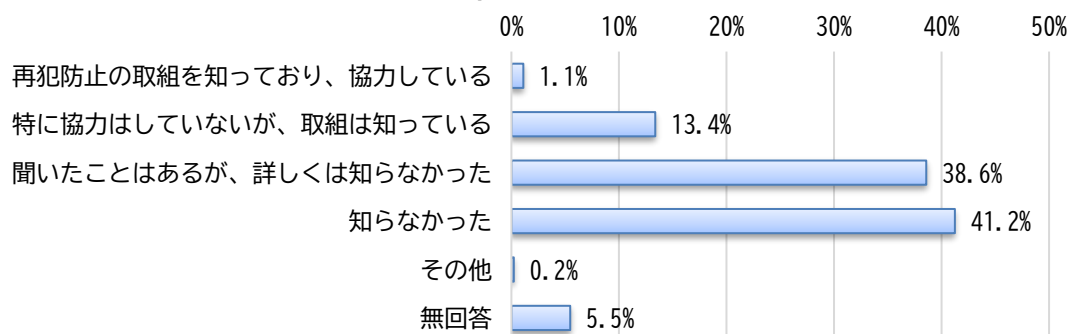


n=931

- ・問 16-1 より、成年後見制度の利用意向については、「利用したい」が 26.3%、「利用したいと思わない」が 13.0%であり、「わからない」が 55.8%と最多です。
- ・問 16-2 より、「利用したいと思わない」、「わからない」の理由としては、「制度のことがよくわからないから」が 60.4%と最多です。問 15 からわかるように制度自体の認知度が低いことと関連があると考えられます。また、「家族の支援があり制度を利用する必要ないから」が 28.4%、「費用が心配だから（手続き費用や成年後見人等への報酬など）」が 23.4%、「どこに相談したらよいかわからないから」が 23.0%で続いています。
- ・「その他」の記述では、後見人が本当に信頼できるかという不安、制度自身への不信感、現時点ではわからないなどの意見があります。

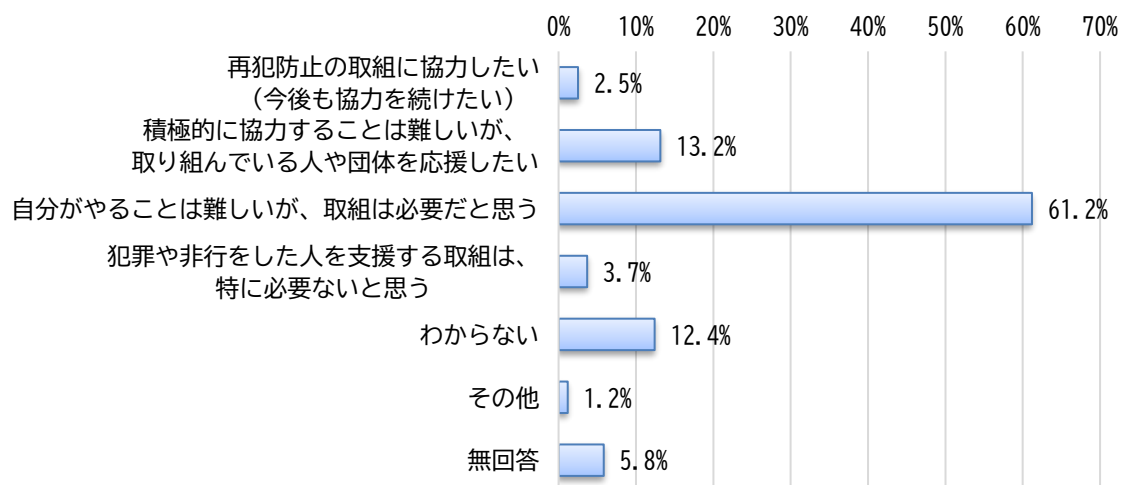
6. 再犯防止の取組について

問 17 あなたは、こうした（再犯防止の）取組が進められていることをご存じでしたか。（単一回答）



- ・再犯防止の取組の認知度については、「知らなかった」が 41.2%と最多ですが、前回調査の回答 50.6%より約 9 ポイント低くなっています。また、「聞いたことはあるが、詳しくは知らなかった」が 38.6%で、前回調査の回答 29.7%から約 9 ポイント高くなっており、取組についての認知度が向上したと考えられます。

問 18 あなたは、再犯防止の取組を進めることについて、どのように思いますか。（単一回答）

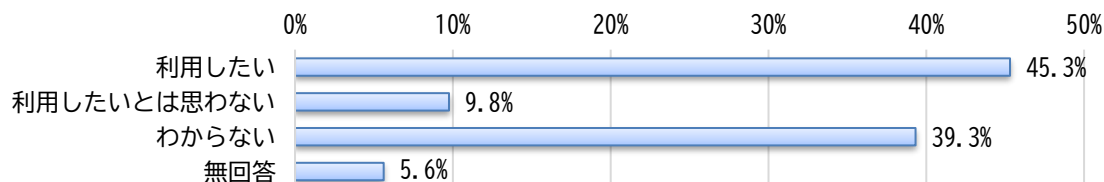


- ・再犯防止の取組を進めることについては、「自分がやることは難しいが、取組は必要だと思う」が 61.2%で、前回調査の回答 55.1%から 5 ポイント以上高くなっています。

・「その他」の記述では、犯罪の種類に応じた対応の必要があるという意見などがあります。

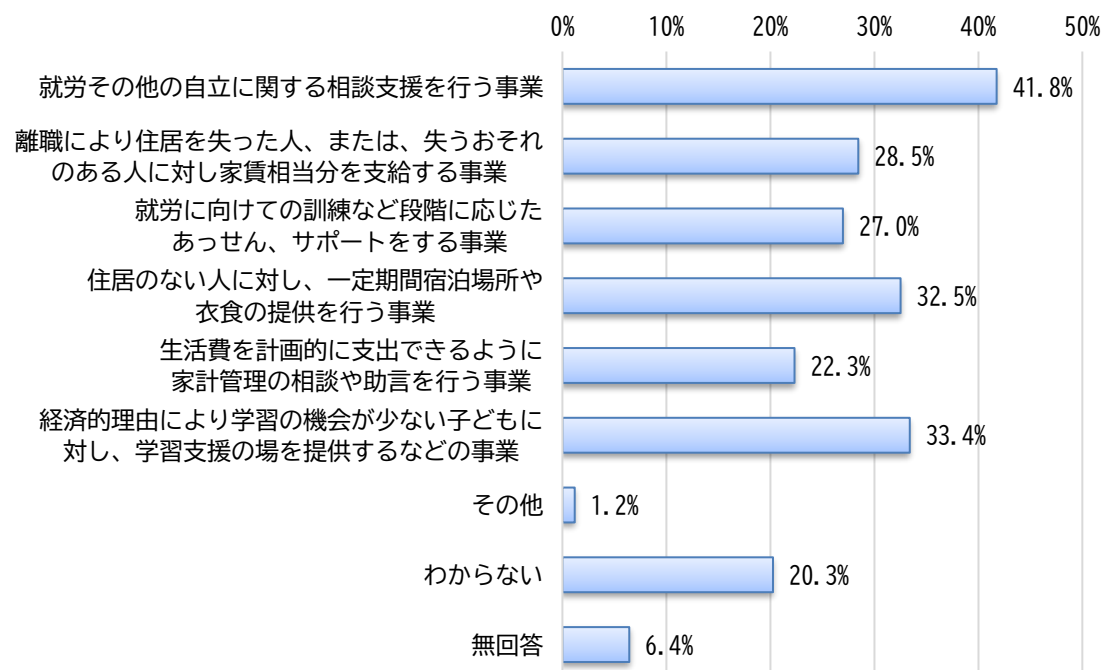
7. 生活困窮者自立支援制度について

問 19 あなたは支援が必要になったときには、生活困窮者自立支援制度を利用したいと思いますか。（単一回答）



・「利用したい」が45.3%と最多ですが、「わからない」が39.3%で続いています。

問 20 あなたが何らかの理由で困窮し、現在の生活を維持することが困難になったとき、必要と思われる支援内容は、次のどれですか。（複数回答）



・必要と思われる支援内容は、「就労その他の自立に関する相談支援を行う事業」が41.8%と最多で、「経済的理由により学習の機会が少ない子どもに対し、学習支援の場を提供するなどの事業」が33.4%と続きます。

・3・4 番目には、「住居のない人に対し、一定期間宿泊場所や衣食の提供を行う事業」、「離職により住居を失った人、または、失うおそれのある人に対し家賃相当分を支給する事業」という居住支援関係の項目が続いています。

・年齢別では、50 歳代以下は、「就労その他の自立に関する相談支援を行う事業」を55%以上選んでいます。40 歳代以下は、「経済的理由により学習の機会が少ない子どもに対し、学習支援の場を提供するなどの事業」を約50%選んでいます。また、30-50 歳代は、「離職により住居を失った人、または、失うおそれのある人に対し家賃相当分を支給する事業」を40%程度選んでいます。

(p.85)

- ・問 21-10（昨年の世帯年収）で「100 万円未満」の方は、「わからない」が 31.8%と最多で、「生活費を計画的に支出できるように家計管理の相談や助言を行う事業」、「離職により住居を失った人、または、失うおそれのある人に対し家賃相当分を支給する事業」が続きます。（p.98）

III. 団体・機関調査

1. 調査区分ごとの回答状況

団体・機関ともに 60%程度の回答がありました。団体・機関の区分ごとの回答結果は、表のとおりです。

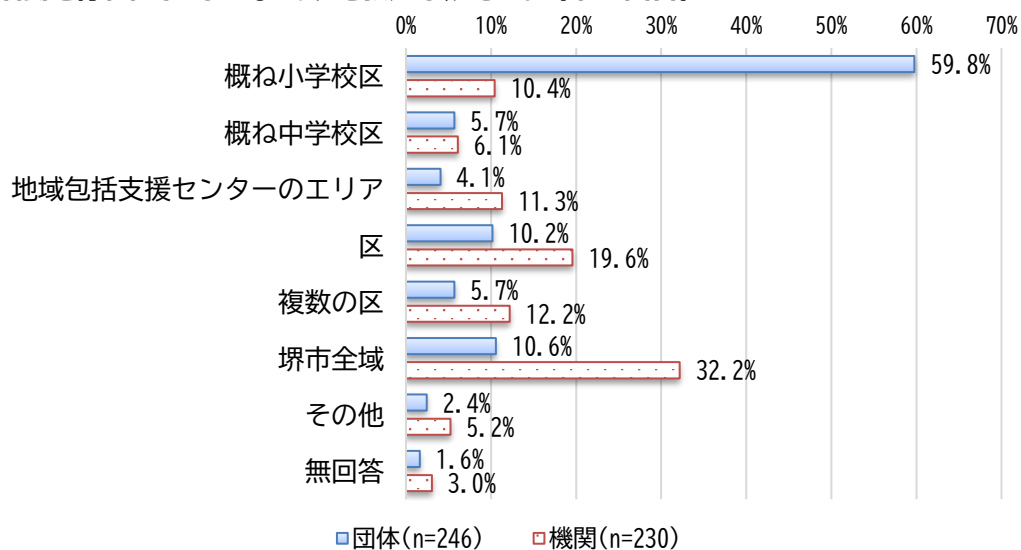
	区分	回答数	送付数	有効 送付数	回答率
団体	校区福祉委員会	68	93	93	73.1%
	民生委員児童委員会	70	93	93	75.3%
	社会福祉協議会ボランティアグループ（抽出）	49	81	81	60.5%
	NPO 法人（抽出）	26	63	61	42.6%
	みんなの子育てひろば（抽出）	10	14	14	71.4%
	子ども食堂（抽出）	20	43	43	46.5%
	自助グループ・当事者組織（抽出）	2	6	5	40.0%
	フリースクール（抽出）	1	7	7	14.3%
	合計	246	400	397	62.0%
機関	市レベルの専門機関・行政機関等	17	22	22	77.3%
	区レベルの専門機関・行政機関等	28	37	36	77.8%
	地域レベルの専門機関（地域包括支援センター等）	24	34	34	70.6%
	成年後見関係機関・団体	3	7	7	42.9%
	再犯防止関係機関・団体	6	8	8	75.0%
	社会福祉法人	61	118	118	51.7%
	居宅介護支援事業所（抽出）	35	58	58	60.3%
	指定相談支援事務所（抽出）	25	58	58	43.1%
	児童養護施設	4	4	4	100.0%
	児童発達支援事業所・放課後等デイサービス事業所（抽出）	10	25	25	40.0%
	保育園（抽出）	17	28	28	60.7%
	居住支援法人（抽出）	0	1	1	0.0%
	合計	230	400	399	57.6%

結果の分析にあたっては、以下の「集計区分」も用います。

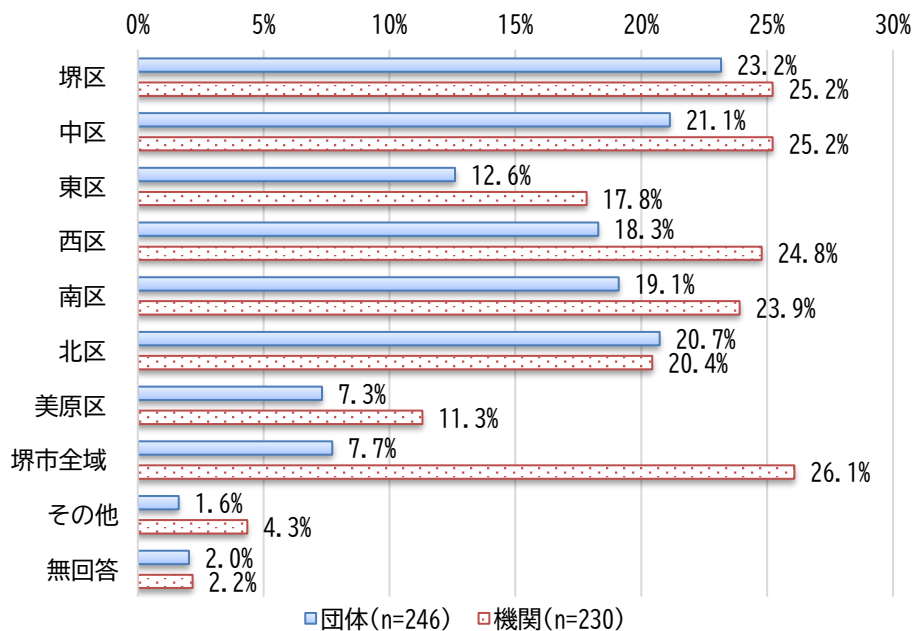
No	集計区分	内訳
1	障害者分野の事業所等	地域活動支援センター、指定相談支援事務所
2	障害児分野の事業所等	児童発達支援事業所・放課後等デイサービス事業所
3	高齢分野の事業所等	地域包括支援センター、居宅介護支援事業所
4	子ども分野の事業所等	フリースクール、児童養護施設、保育園
5	地域活動を実施するNPO、企業等	NPO 法人、居住支援法人
6	地域の福祉活動者等	校区福祉委員会、民生委員児童委員会
7	ボランティアサークル・地縁組織	社会福祉協議会ボランティアグループ、みんなの子育てひろば、子ども食堂、自助グループ・当事者組織
8	社会福祉法人	社会福祉法人
9	市域の行政機関・専門機関	市レベルの専門機関・行政機関等、成年後見関係機関・団体、再犯防止関係機関・団体
10	区役所・区域の専門機関	区レベルの専門機関・行政機関等、社会福祉協議会区事務所

2. 各団体・機関で行われている地域福祉に関連する活動について

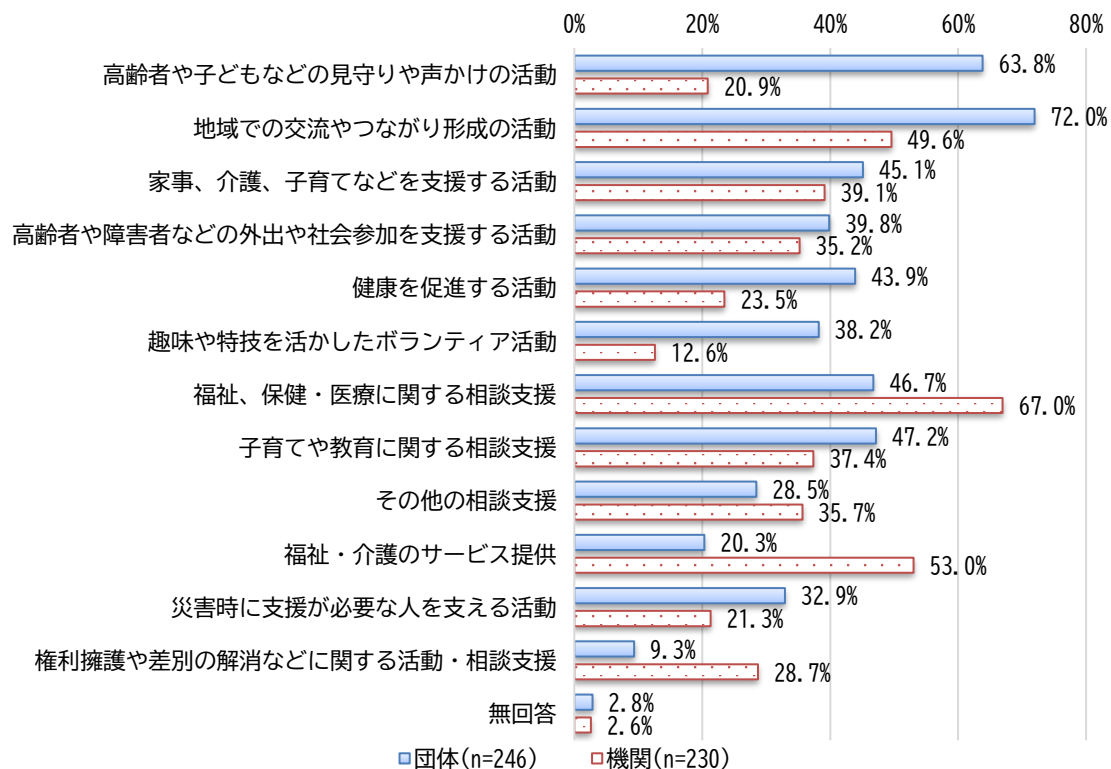
問 1 活動が行われている主なエリアを教えてください。(単一回答)



問 2 問 1 のエリアは、どの区に含まれますか。(複数回答)

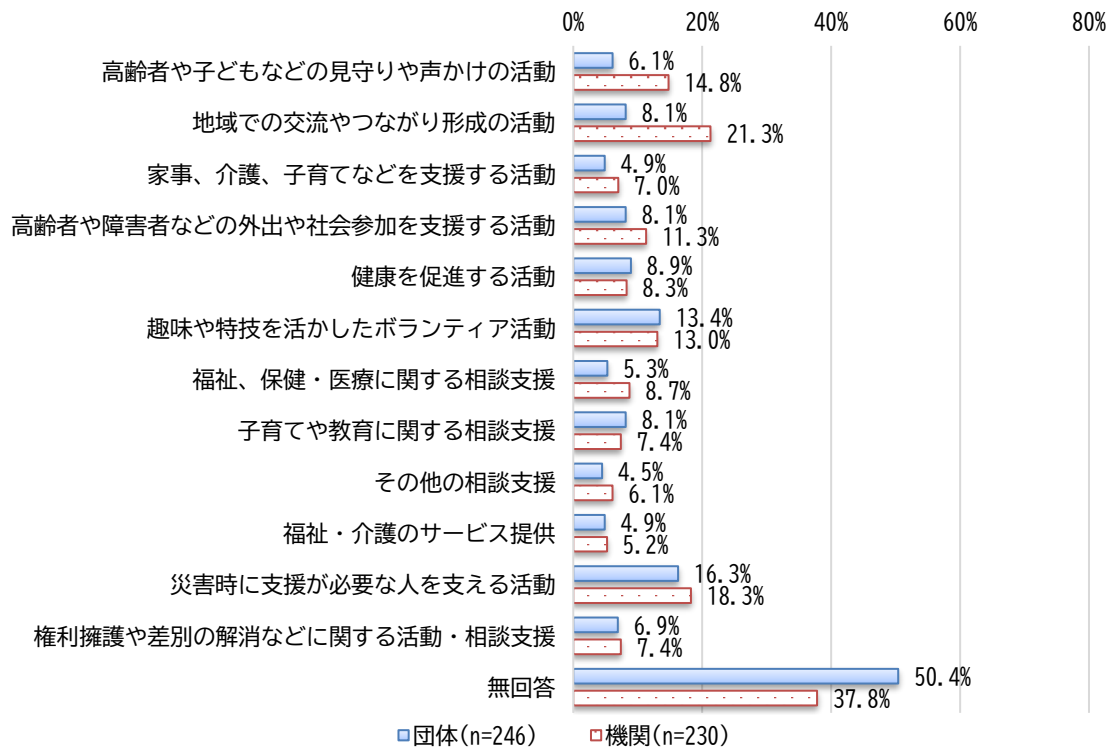


問 3-1 貴団体・機関では、地域の福祉や保健・医療に関する次のような業務や活動を行っていますか。（複数回答）



- ・団体では、現在行っているものとして、「地域での交流やつながり形成の活動」が72.0%、「高齢者や子どもなどの見守りや声かけの活動」が63.8%と特に多く、地域に根ざした活動が実施されています。また、「子育てや教育に関する相談支援」が47.2%、「福祉、保健・医療に関する相談支援」が46.7%となっており、相談支援活動も実施されています。
- ・機関では、現在行っているものとして、「福祉、保健・医療に関する相談支援」が67.0%、「福祉・介護のサービス提供」が53.0%と多く、各機関の目的に応じて様々な業務が実施されています。また、「地域での交流やつながり形成の活動」も49.6%と実施されていることがうかがえます。

上記のうち、新たに取り組みたい活動（5 つまで）



・団体では、「災害時に支援が必要な人を支える活動」が 16.3%と最多で、地域での災害への備えの取組が必要だと意識されています。また、「趣味や特技を活かしたボランティア活動」が 13.4%と続きます。

・機関では、「地域での交流やつながり形成の活動」が 21.3%と最多です。また、「災害時に支援が必要な人を支える活動」が 18.3%と続いており、団体と同様に、地域での災害への備えの取組が必要だと意識されています。

・集計区分でみると、各区分で以下の項目が最多でした。（p.100）

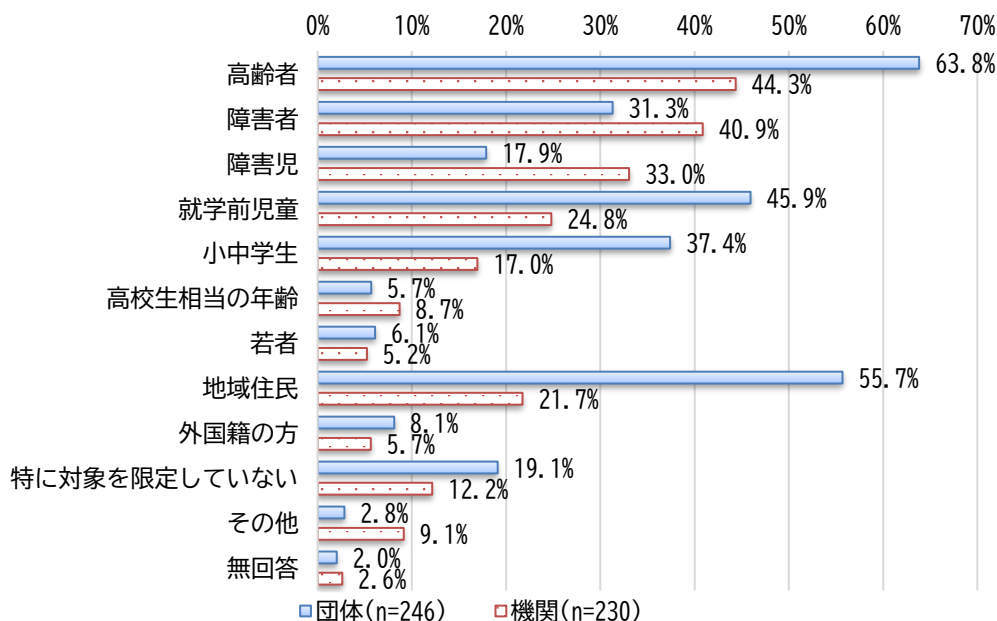
- ▶ 障害者、障害児、高齢分野の各事業所等、市域の行政機関・専門機関：「地域での交流やつながり形成の活動」
- ▶ 子ども分野の事業所等：「地域での交流やつながり形成の活動」と「高齢者や子どもなどの見守りや声かけの活動」
- ▶ 地域活動を実施する NPO 等：「福祉・介護のサービス提供」
- ▶ 地域の福祉活動者、社会福祉法人：「災害時に支援が必要な人を支える活動」
- ▶ ボランティアサークル・地縁組織：「趣味や特技を活かしたボランティア活動」、「子育てや教育に関する相談支援」
- ▶ 区役所・区域の専門機関：無回答が多く、突出した項目なし

【地域で行っている活動、新たに取り組みたい活動（主な記述回答の要旨）】

団体：高齢者向けのイベントの実施、子ども食堂や学習の場などの子どもの居場所、多世代交流、外国人支援 など

機関：多様な立場の方の居場所、地域住民の交流 など

問 3-2 上記の業務や活動の主な対象を教えてください。（複数回答）



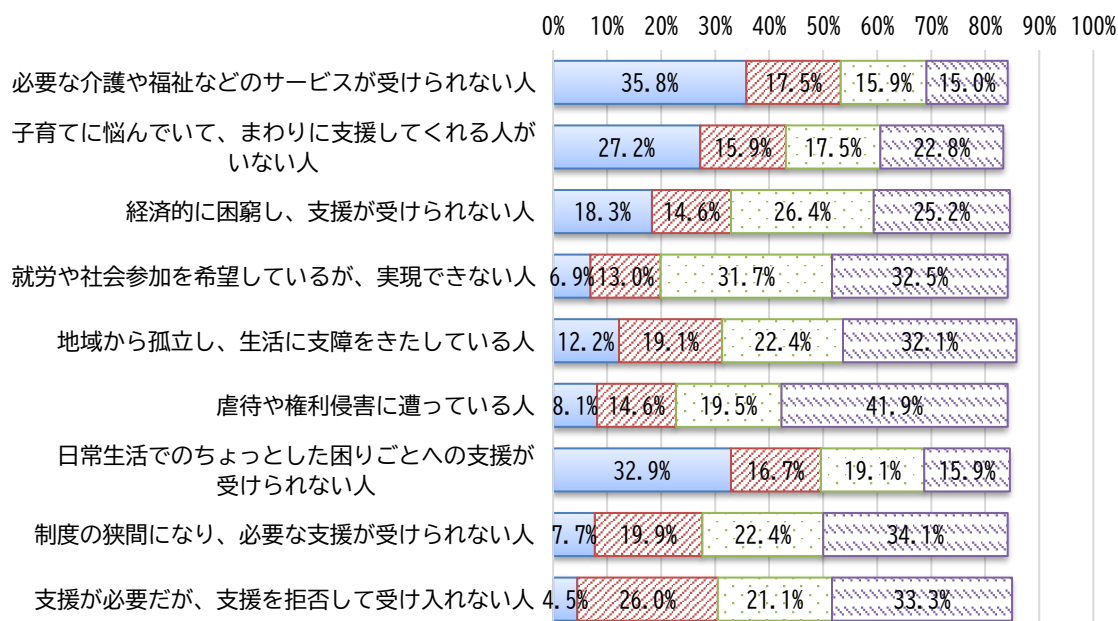
・団体では、「高齢者」が63.8%、「地域住民」が55.7%、「就学前児童」が45.9%と多くなっています。また、「特に対象を限定していない」が19.1%です。一方で、「高校生相当の年齢」は5.7%、「若者」が6.1%、「外国籍の方」は8.1%です。

・機関では、各機関の目的に応じた対象が選択されています。「地域住民」は21.7%、「特に対象を限定していない」は12.2%です。

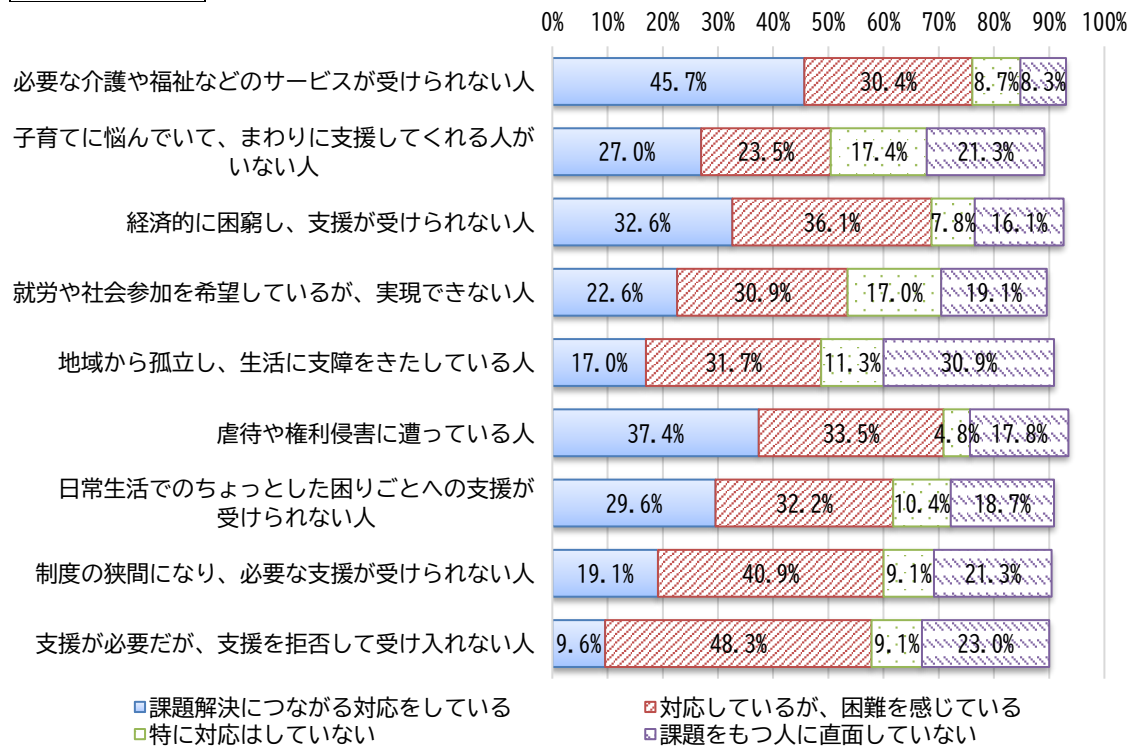
3. 活動を通じて把握している地域生活の課題と、解決のための取組などについて

問 4 貴団体・機関では、市民の日常生活に関する次のような課題を持つ人に対応した活動（相談や支援、予防のための取組など）をしていますか。（各項目について1つ回答）

団体（n=246）



機関 (n=230)



- ・団体では、対応しているが困難を感じているものとして、「支援が必要だが、支援を拒否して受け入れない人」が 26.0%、「制度の狭間になり、必要な支援が受けられない人」が 19.9%と多くなっています。
- ・機関では、対応しているが困難を感じているものとして、「支援が必要だが、支援を拒否して受け入れない人」が 48.3%と最多で、「制度の狭間になり、必要な支援が受けられない人」が 40.9%、「経済的に困窮し、支援が受けられない人」が 36.1%と続きます。
- ・集計区分でみると、「必要な介護や福祉などのサービスが受けられない人」については、障害者分野の事業所等、高齢分野の事業所等、市域の行政機関・専門機関の各 50%以上が「課題解決につながる対応をしている」と回答しています。一方で、「支援が必要だが、支援を拒否して受け入れない人」については、障害者分野の事業所等、高齢分野の事業所等、市域の行政機関・専門機関の各 50%以上が「対応しているが、困難を感じている」と回答しています。(p.101～104)
- ・「虐待や権利侵害に遭っている人」は、障害者分野の事業所等、高齢分野の事業所等の各 40%以上が「対応しているが、困難を感じている」と回答しています。一方、区役所・区域の専門機関の 64.3%が「課題解決につながる対応をしている」と回答しています。(p.103)

【市民の日常生活について課題として感じていること（主な記述回答の要旨）】

(団体)

高齢者：ひとり暮らしの高齢者への見守りや災害時の避難支援、話し相手がない高齢者の発見など

子育て：学童期の子どものとその親がコミュニケーションを取れる場の形成、子育て支援サービスの認知度の低さ、子どもを預ける所の少なさ など

地域活動：自治会加入率の低下、地域のつながりの希薄化 など

(機関)

人材不足：ヘルパー、介護サービス職員、ケアマネジャー、民生委員の不足 など

子育て：支援を必要とする人への支援がないか少ない、家庭環境が及ぼす子どもへの悪影響 など

経済的困窮：物価上昇による困窮者の増加 など

地域活動：担い手の高齢化、地域のつながりの希薄化 など

【「対応しているが、困難を感じている」こと（主な記述回答の要旨）】

(団体・機関共通)

支援拒否：本人が具体的な状況を話さない、本人がニーズを感じていない、家族が拒否する、本人の意思がなければ支援サービスを利用できない など

制度の狭間：制度として必要なサービスが整備されていない、ボランティアや NPO 等による支援（公的機関や専門職による支援ではないもの）の構築には時間を要する、民間の資源などのつなぎ先を探すが見つからない など

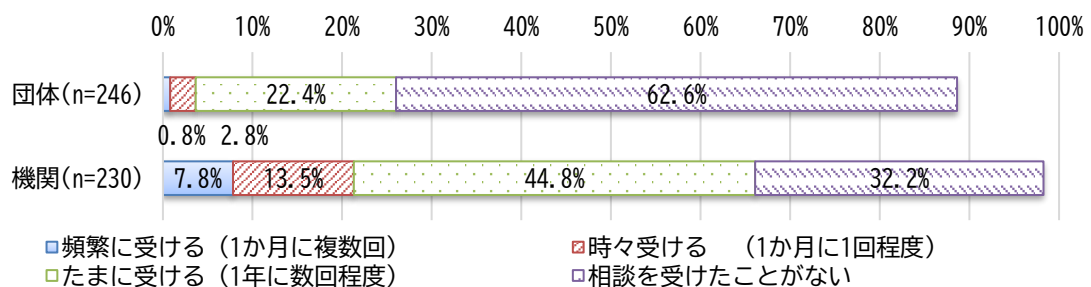
連携の課題：各機関の支援方針が異なり上手く進まないときがある、意思疎通に課題を感じる、必要な機関につないだ後の様子がわからない など

人材不足：人材不足で利用者の希望に応えられない、丁寧に支援する職員のマンパワーの不足 など

個人情報の取扱：個人情報保護の観点から深く関われない、連携が取りにくい など

4. 成年後見制度について

問 5 成年後見制度に関する相談等を、どの程度の頻度で受けていますか。（単一回答）



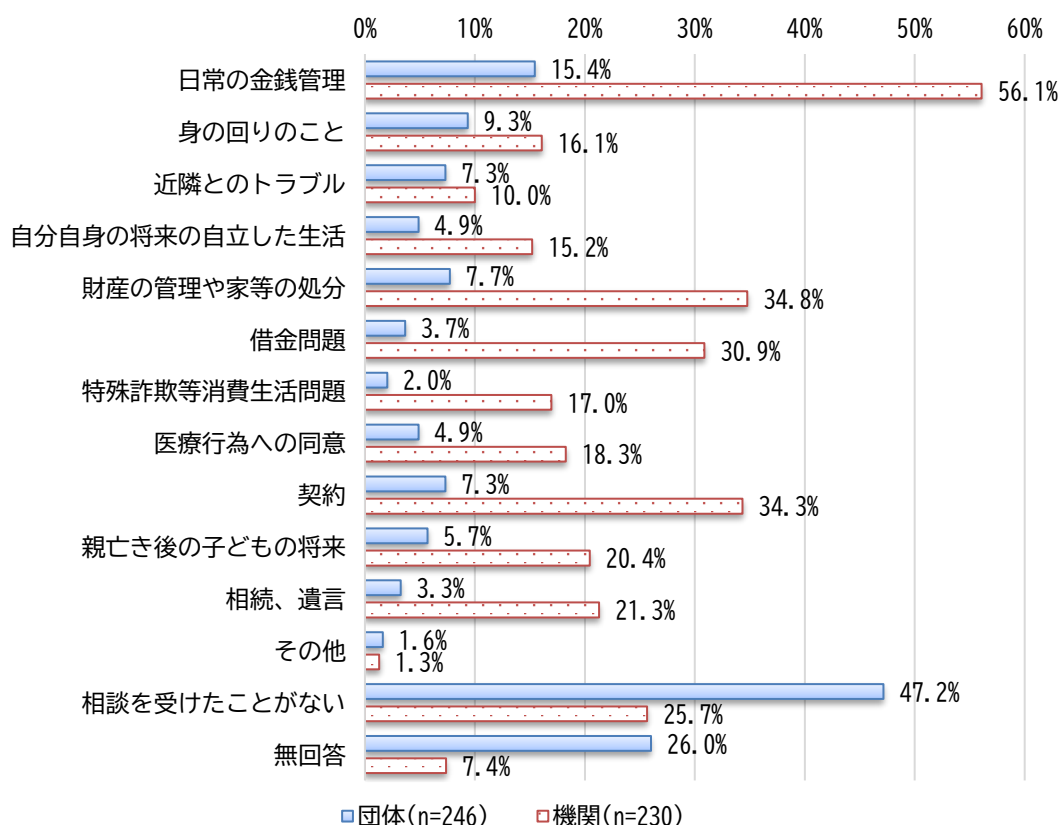
・団体では、「相談を受けたことがない」が 62.6%と最多で、「たまに受ける」との回答も 22.4%あります。

・機関では、「たまに受ける」が 44.8%で最多で、「頻繁に受ける」、「時々受ける」、「たまに受ける」を合計すると 60%以上です。

・集計区分でみると、障害者分野の事業所等、高齢分野の事業所等、区役所・区域の専門機関の 80%以上が、「頻繁に受ける」、「時々受ける」、「たまに受ける」のいずれかを選んでいきます。

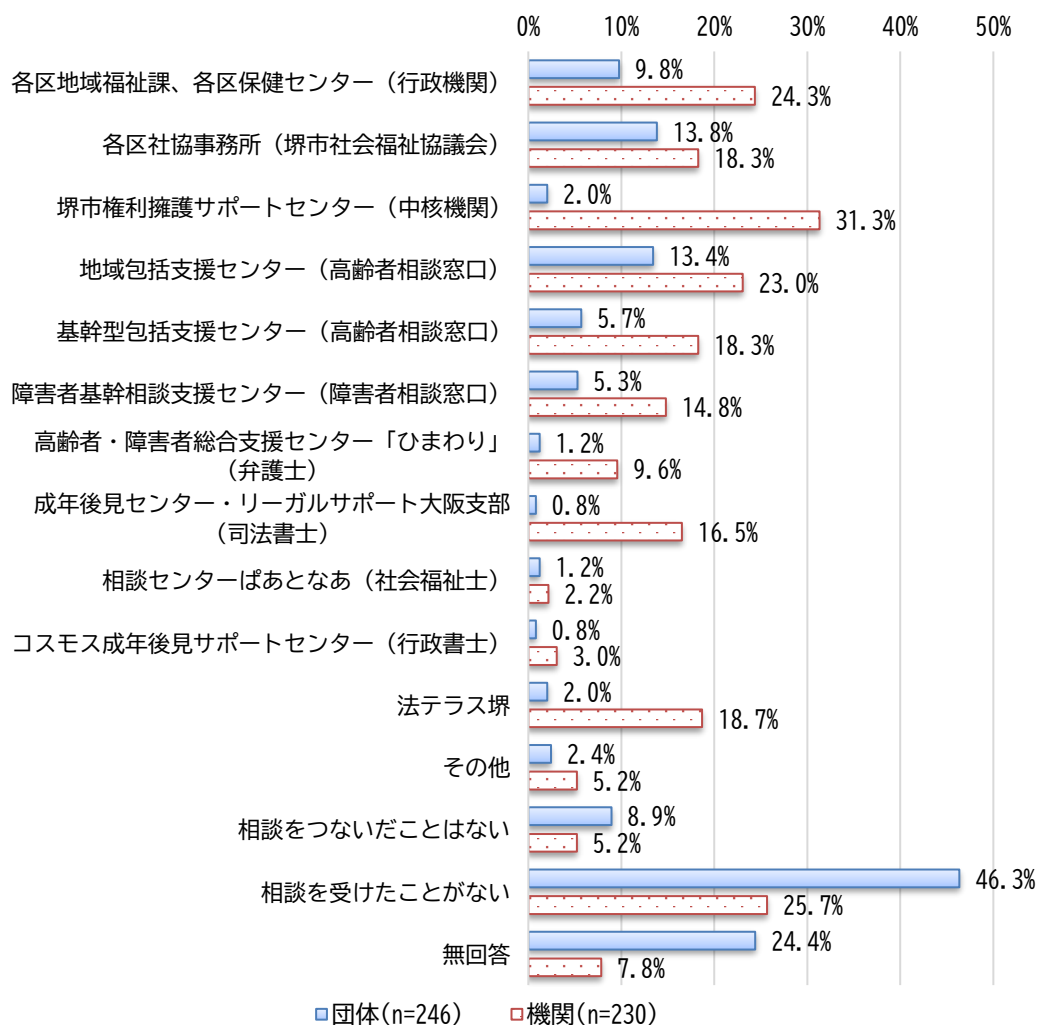
(p.104)

問 6 成年後見制度に関する相談等の内容はどのようなことですか。（複数回答）



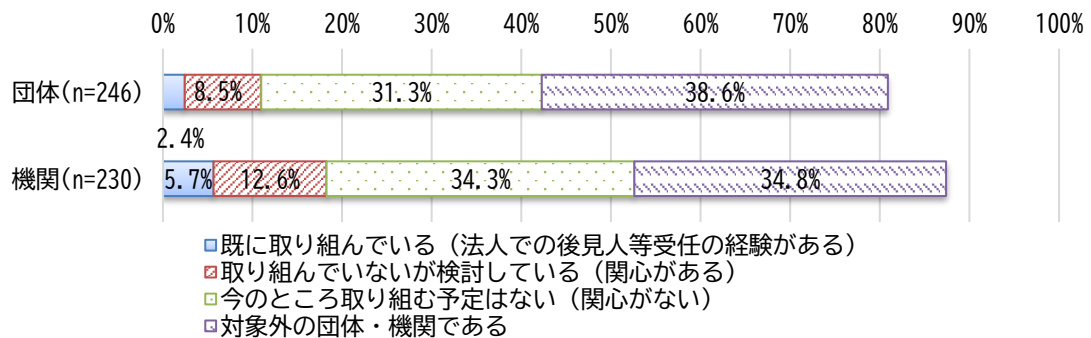
- ・団体では、「相談を受けたことがない」を除くと「日常の金銭管理」が 15.4%と最多で、「身の回りのこと」が 9.3%、「財産の管理や家（土地）等の処分」が 7.7%と続きます。
- ・機関では、「日常の金銭管理」が 56.1%と最多で、「財産の管理や家（土地）等の処分」が 34.8%、「契約」が 34.3%と続きます。
- ・集計区分でみると、障害者分野の事業所等では「日常の金銭管理」が 71.9%と最多で、「借金問題」が 40.6%、「親亡き子どもの将来」が 37.5%と続きます。
高年齢分野の事業所等では「日常の金銭管理」が 80.8%と最多で、「契約」が 59.6%、「財産の管理や家（土地）等の処分」が 50.0%と続きます。（p.105）

問 7 成年後見制度に関する相談等について、どのような機関へつないだことがありますか。（複数回答）



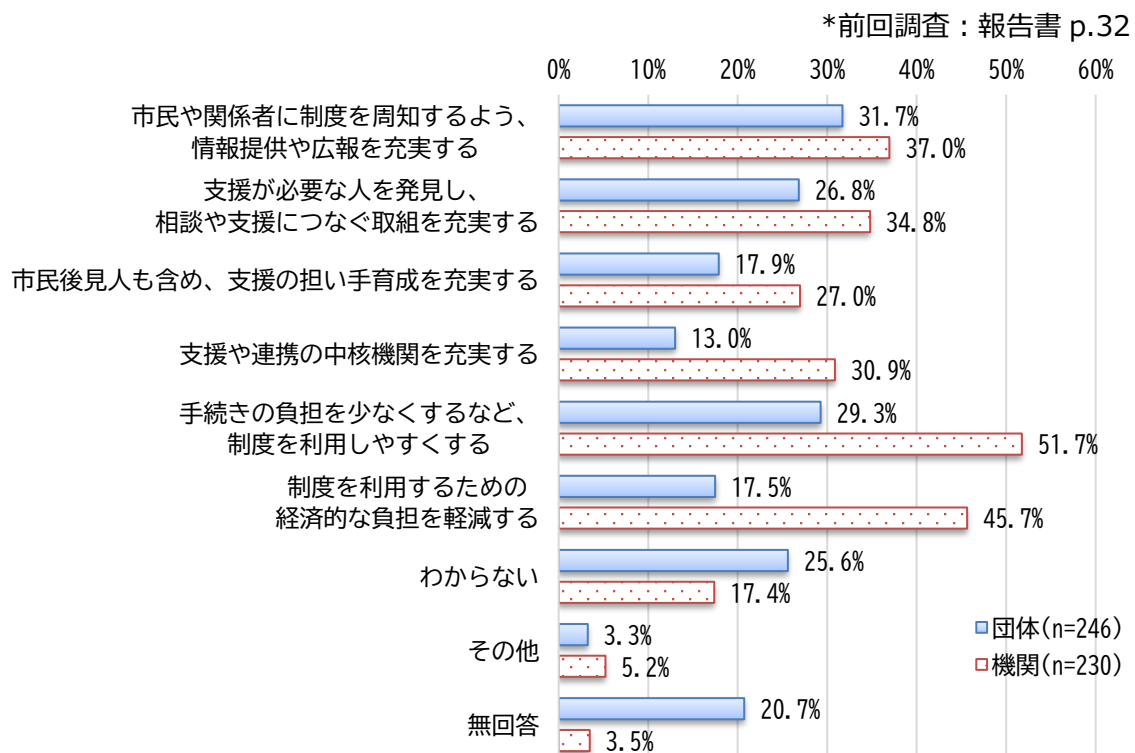
- ・団体では、機関へつないだことがある場合、「各区社協事務所」が 13.8%、「地域包括支援センター」が 13.4%と多く、「各区地域福祉課、各区保健センター」が 9.8%と続き、比較的身近な機関へつないでいることがうかがえます。
- ・機関では、「堺市権利擁護サポートセンター」が 31.3%と最多で、権利擁護支援の中核機関につながっていることがわかります。また、「各区地域福祉課、各区保健センター」が 24.3%、「地域包括支援センター」が 23.0%、「法テラス堺」が 18.7%と続きます。
- ・集計区分でみると、障害者分野の事業所等では「障害者基幹相談支援センター」が 37.5%と最多で、「堺市権利擁護サポートセンター」が 34.4%、「各区社協事務所」が 31.3%と続きます。高齢分野の事業所等では「地域包括支援センター」が 44.2%と最多で、「堺市権利擁護サポートセンター」が 40.4%、「成年後見センター・リーガルサポート大阪支部」が 38.5%と続きます。
(p.106)
- ・「その他」の記述では、司法書士、NPO 法人などとの記載があります。

問 8 貴団体・機関における「法人での後見人等受任」の取組状況等について、あてはまるものは次のどれですか。（単一回答）



- ・機関では、「既に取り組んでいる」が 5.7%、「取り組んでいないが検討している」が 12.6%です。
- ・団体においても、「既に取り組んでいる」が 2.4%、「取り組んでいないが検討している」が 8.5%です。
なお、対象外だと思われる団体が、上記 2 つを選択しているケースもあり、誤って回答している可能性があります。
- ・集計区分でみると、社会福祉法人は「取り組んでいないが検討している」が 19.7%であり、全体よりやや多くなっています。（p.106）

問 9 成年後見制度の利用を促進するうえで、現状不足していること（特に力を入れて取り組むべきこと）はどのようなことだと考えますか。（複数回答）



- ・団体では、「市民や関係者に制度を周知するよう、情報提供や広報を充実する」が 31.7%と最多で、積極的な周知が必要だと認識されています。
- ・機関では、「手続きの負担を少なくするなど、制度を利用しやすくする」が 51.7%、「制度を利用するための経済的な負担を軽減する」が 45.7%と特に多く、利用者の負担を軽減することが必要だと認

識されています。

- ・集計区分でみると、障害者分野の事業所等では、「制度を利用するための経済的な負担を軽減する」が62.5%と最多で、「手続きの負担を少なくするなど、制度を利用しやすくする」が59.4%、「支援が必要な人を発見し、相談や支援につなぐ取組を充実する」が40.6%と続きます。

高齢分野の事業所等では、「手続きの負担を少なくするなど、制度を利用しやすくする」が75.0%と最多で、「制度を利用するための経済的な負担を軽減する」が73.1%、「支援が必要な人を発見し、相談や支援につなぐ取組を充実する」が44.2%と続きます。

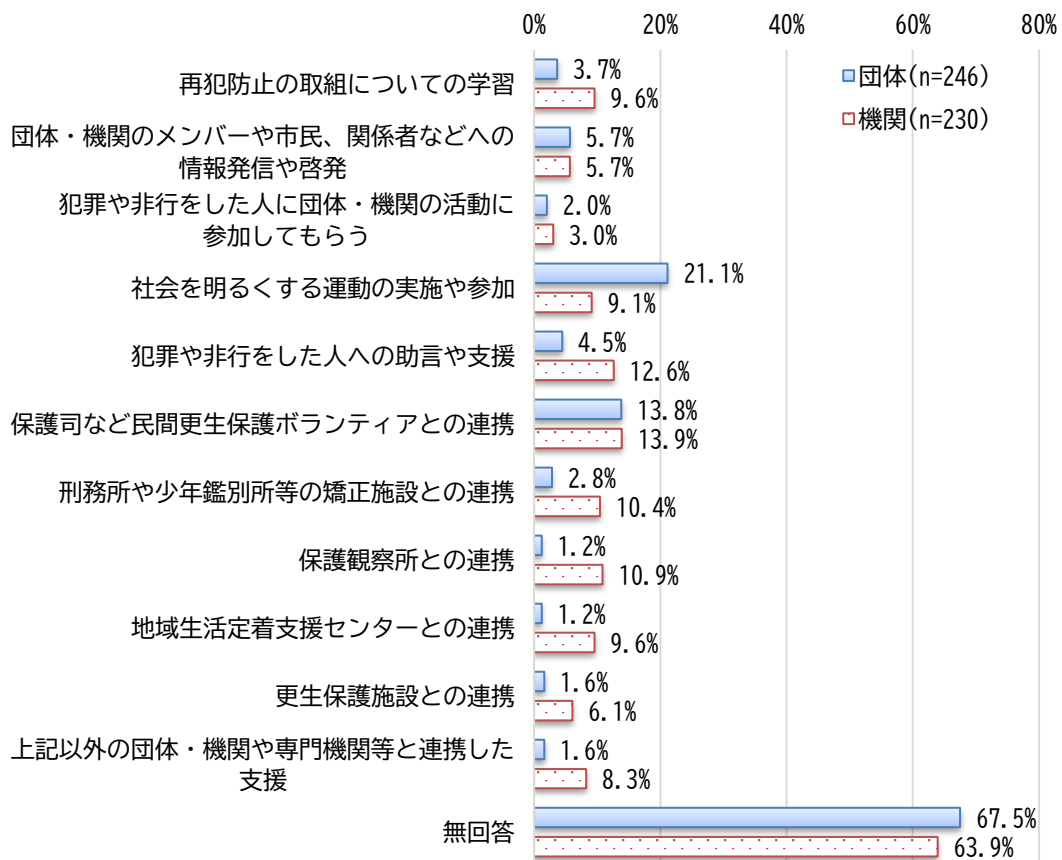
区役所・区域の専門機関では、「市民や関係者に制度を周知するよう、情報提供や広報を充実する」と「制度を利用するための経済的な負担を軽減する」が60.7%と最多で、「支援が必要な人を発見し、相談や支援につなぐ取組を充実する」が53.6%と続きます。（p.107）

- ・自由記述では、市長申立の手続きの円滑化などの意見があります。

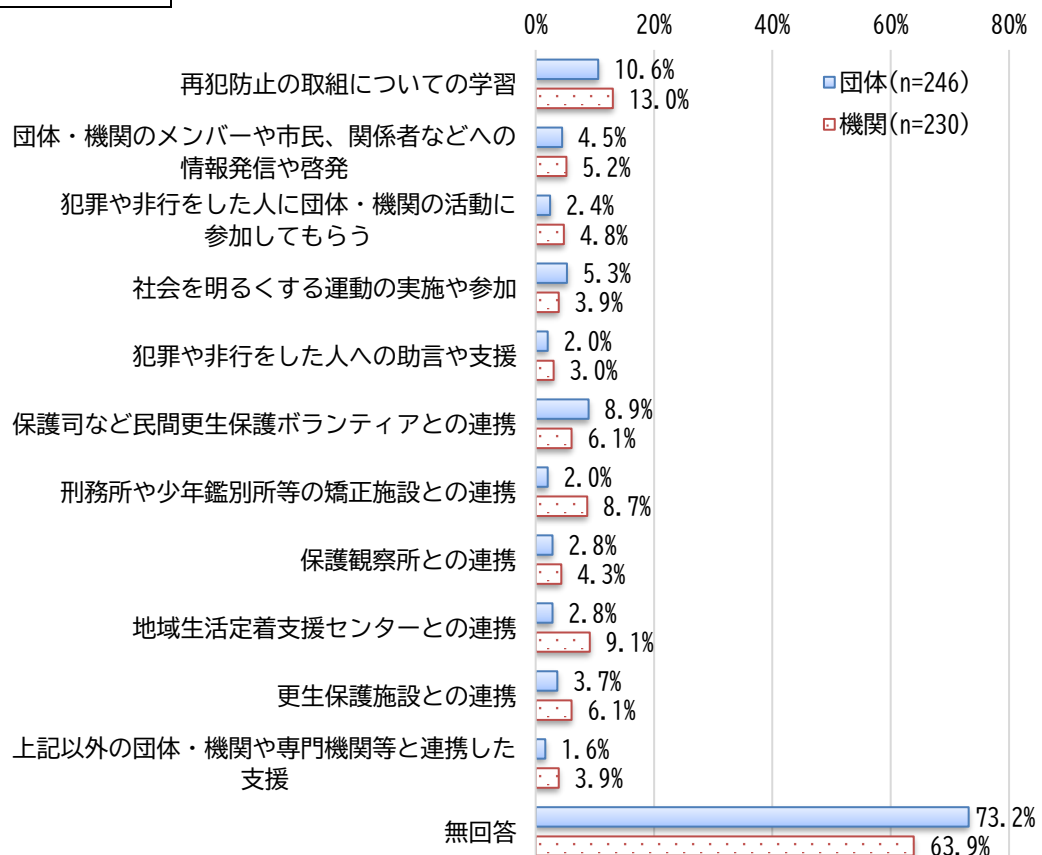
5. 再犯防止の取組について

問 10 貴団体・機関では、1～11 のうち、再犯防止のための活動として取り組んでいることがありますか。また、今後、新たに取り組みたいと思うことがありますか。（複数回答）

現在取り組んでいるもの



新たに取り組みたいもの



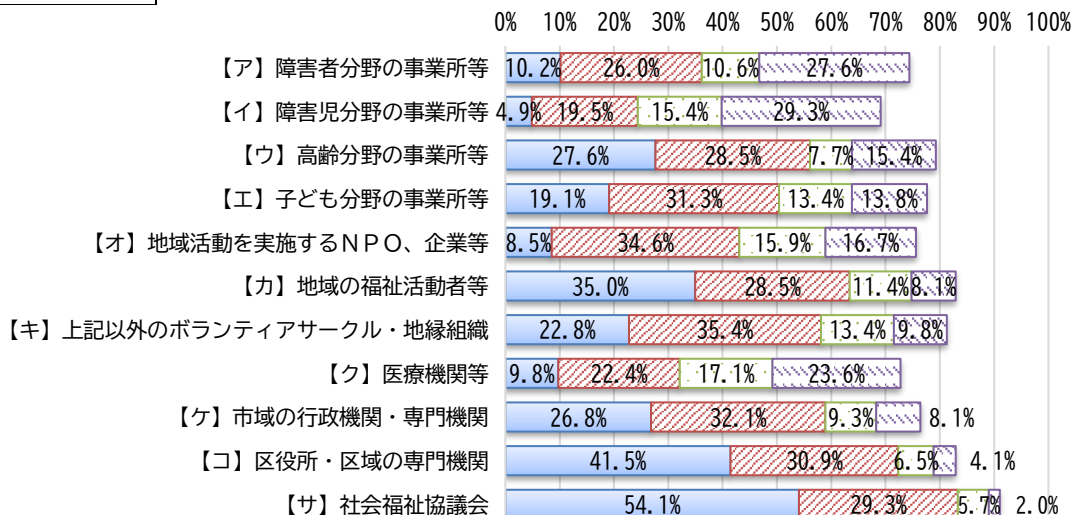
- ・団体では、現在取り組んでいるものとして、「社会を明るくする運動の実施や参加」が 21.1%と最多で、機関の同回答よりも 10 ポイント以上高くなっています。
- ・機関では、現在取り組んでいるものとして、「保護司など民間更生保護ボランティアとの連携」が 13.9%と最多で、「犯罪や非行をした人への助言や支援」が 12.6%と続きます。
- ・新たに取り組みたいものとして、団体・機関ともに「再犯防止の取組についての学習」が最多です。（団体 10.6%、機関 13.0%）

また、機関では、「地域生活定着支援センターとの連携」が 9.1%、「刑務所や少年鑑別所等の矯正施設との連携」が 8.7%と続いており、専門機関との連携に取り組みたいことがわかります。

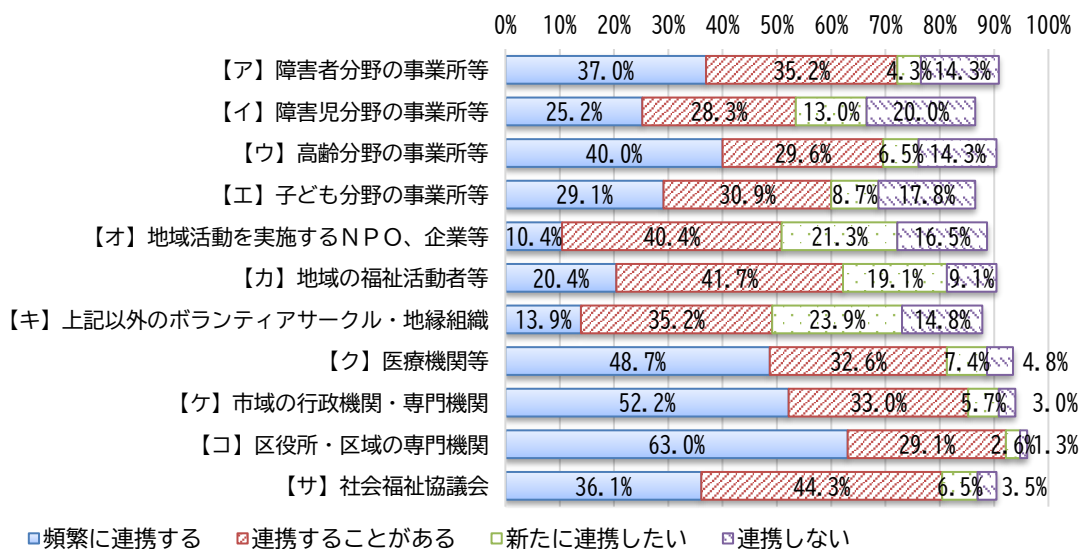
6. 他機関・団体等の連携状況について

問 11 市民の日常生活の課題を解決するための活動を行ううえで、貴団体・機関と【ア】～【サ】の事業所等との連携状況について回答してください。（各項目について 1 つ回答）

団体（n=246）



機関（n=230）



□頻繁に連携する □連携することがある □新たに連携したい □連携しない

- ・団体では、頻繁に連携するものとしては、「社会福祉協議会」が 54.1%と最多で、地域活動を支援する社会福祉協議会と密に連携を図っていることがわかります。
- ・機関では、頻繁に連携するものとしては、「区役所・区域の専門機関」が 63.0%と最多であり、「市域の行政機関・専門機関」が 52.2%、「医療機関等」が 48.7%と続きます。
- また、機関が新たに連携したいものとして、「ボランティアサークル・地縁組織」が 23.9%、「地域活動を実施する NPO、企業等」が 21.3%、「地域の福祉活動者等（民生委員・児童委員等）」が 19.1%と回答しており、地域を地盤に活動する団体等との連携を図りたいと考えていることがわかります。
- ・集計区分でみると、「新たに連携したい」という意向が比較的多いのは、以下のとおりです。（p.109

～111)

- ▶ 地域活動を実施する NPO、企業等と新たに連携したい：障害児分野の事業所等
 - ▶ 地域の福祉活動者等と新たに連携したい：障害児分野の事業所等、地域活動を実施する NPO 等
 - ▶ ボランティアサークルと新たに連携したい：障害者分野、障害児分野、高齢分野の各事業所等、地域活動を実施する NPO 等
 - ▶ 社会福祉協議会と新たに連携したい：障害児分野の事業所等、地域活動を実施する NPO 等
- ・「既に連携をしている、または今後新たに連携したいと思う事業所、専門機関、団体等」の自由記述では、地域の学校、大学といった教育機関等の記載があります。

【連携するうえで、課題だと感じていること（主な記述回答の要旨）】

（団体）

連携関係の構築：信頼関係の形成、最初のハードルの高さ など

連携体制：人事異動時などの引き継ぎがうまくいっていない など

情報不足：他団体・機関の取組についての情報不足 など

個人情報の取扱：得たい情報を教えてもらえない、情報保護に対する意識の差 など

（機関）

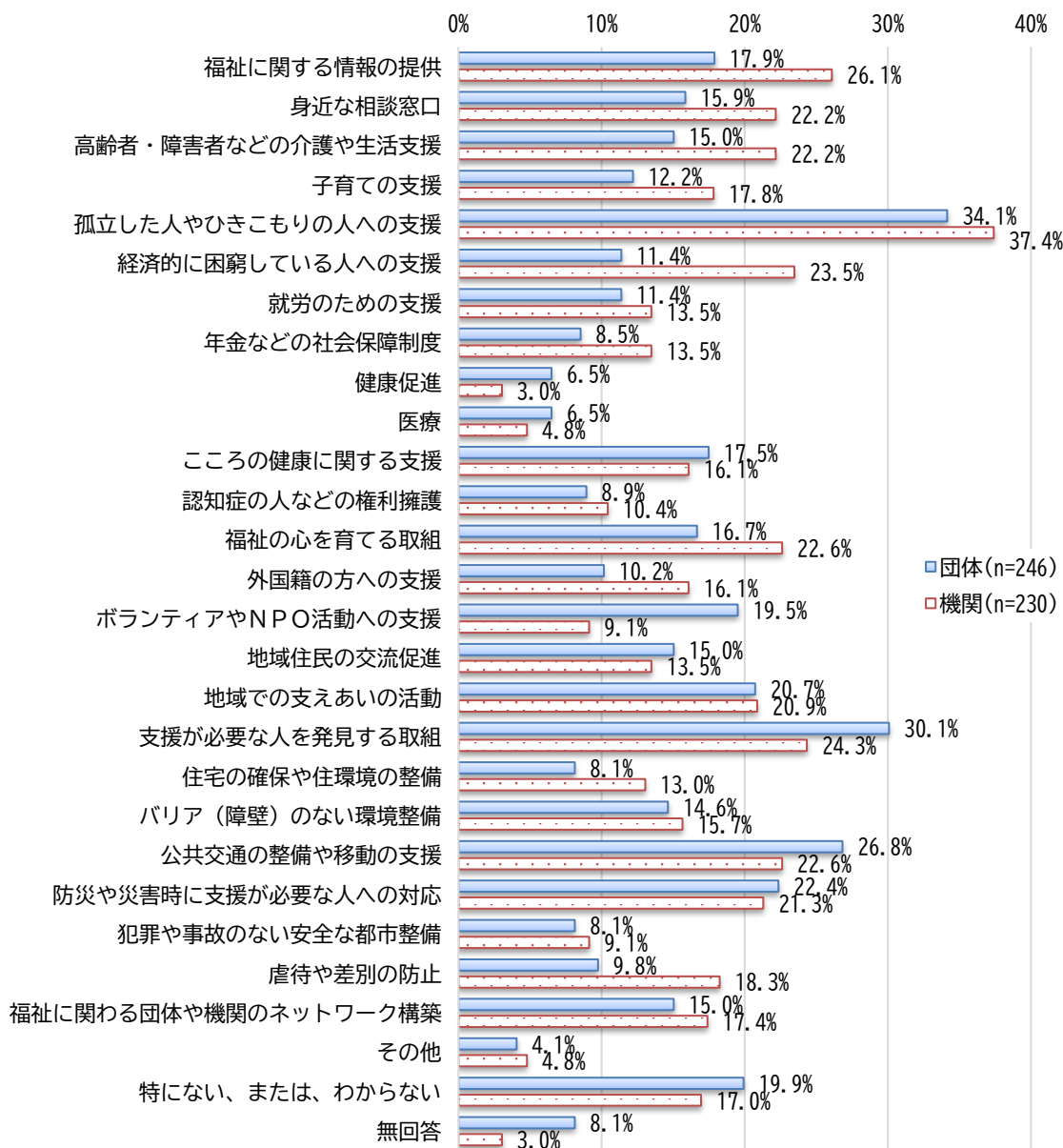
個人情報の取扱：個人情報保護を理由に情報共有が難しい、スムーズに連携が取れない など

人材不足：連携するための人材が不足している など

相互理解：相互の業務内容や制度理解が必要 など

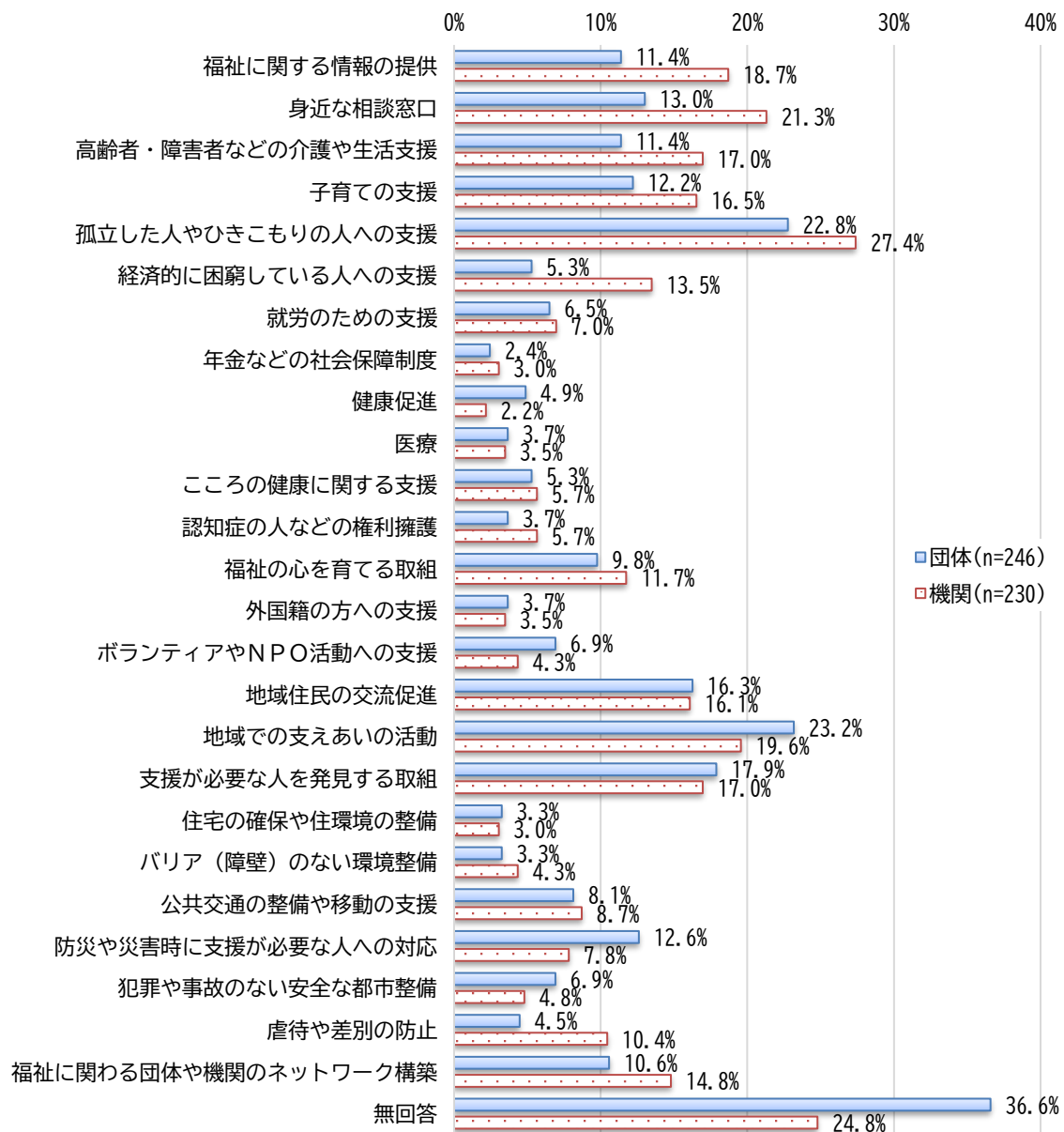
7. 本市の福祉に関する環境について

問 12-1 本市の福祉に関する環境について、不十分だと思うことをお聞かせください。（複数回答）



- ・団体・機関ともに、「孤立した人やひきこもりの人への支援」が最多で、本市の福祉課題であると認識していることがうかがえます。（団体 34.1%、機関 37.4%）
- ・集計区分でみると、「孤立した人やひきこもりの人への支援」、「支援が必要な人を発見する取組」の選択率は、多くの区分で高くなっています。「経済的に困窮している人への支援」の選択率は、高齢分野の事業所等で高くなっています（36.5%）。「外国籍の方への支援」の選択率は、区役所・区域の専門機関、子ども分野の事業所等で高くなっています（各 32.1%、22.7%）。（p.112）

問 12-2 問 12-1 のうち、地域や民間の団体・事業者などが積極的に取り組むべきだと思うことはありますか。（5 つまで）

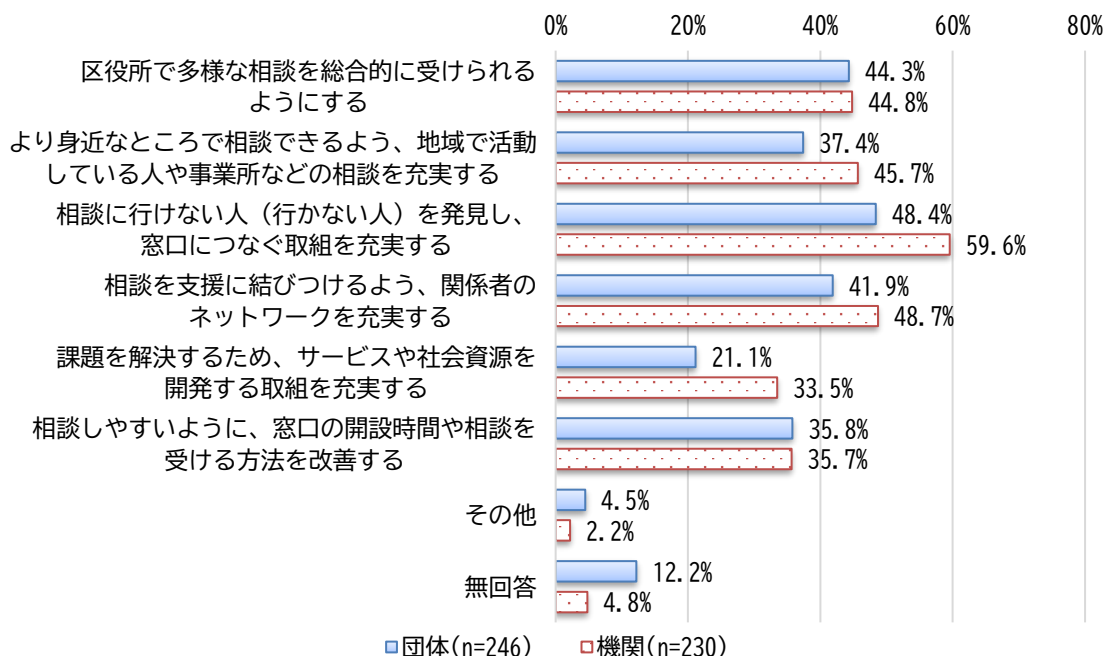


- ・団体では、「地域での支えあいの活動」が 23.2%、「孤立した人やひきこもりの人への支援」が 22.8%と多くなっています。
- ・機関では、「孤立した人やひきこもりの人への支援」が 27.4%と最多です。「身近な相談窓口」が 21.3%、「地域での支えあいの活動」が 19.6%と続きます。
- ・集計区分でみると、「孤立した人やひきこもりの人への支援」の選択率は、高齢分野の各事業所等、市域の行政機関・専門機関で高くなっています（各 34.6%）。「地域での支えあいの活動」の選択率は、地域の福祉活動者等、区役所・区域の専門機関で高くなっています（各 28.3%、28.6%）。（p.113）

8. 「地域共生社会」の実現のための「重層的支援体制整備事業」について

問 13 「地域共生社会」では、多様な生活課題に制度等の枠を超えて横断的に対応する相談支援体制が求められますが、堺市でそうした包括的な相談支援の仕組みを充実していくうえで、特に優先的に力を入れて取り組むべきことはどのようなことですか。（複数回答）

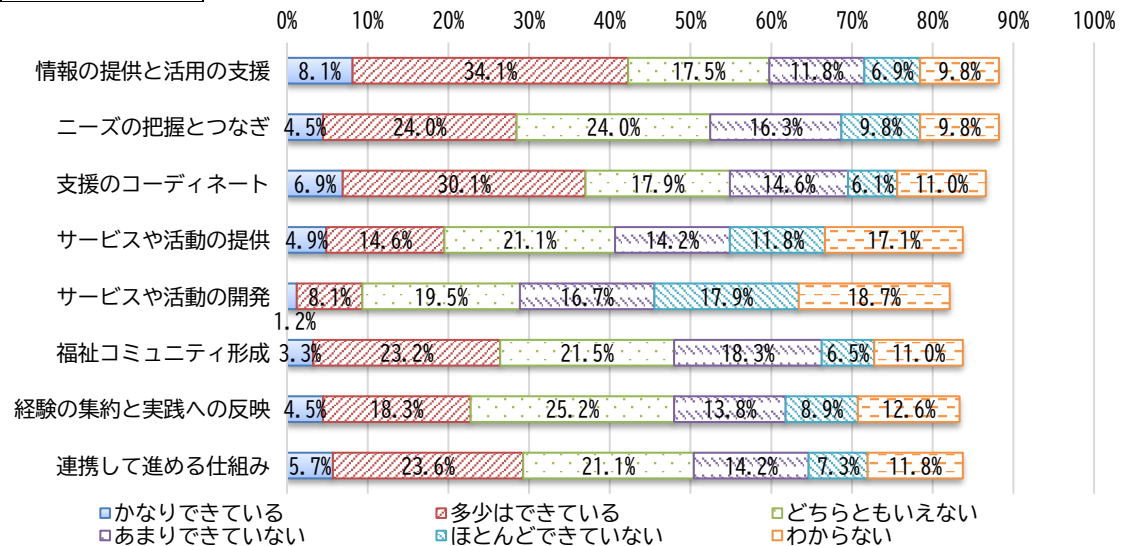
*前回調査：報告書 p.40



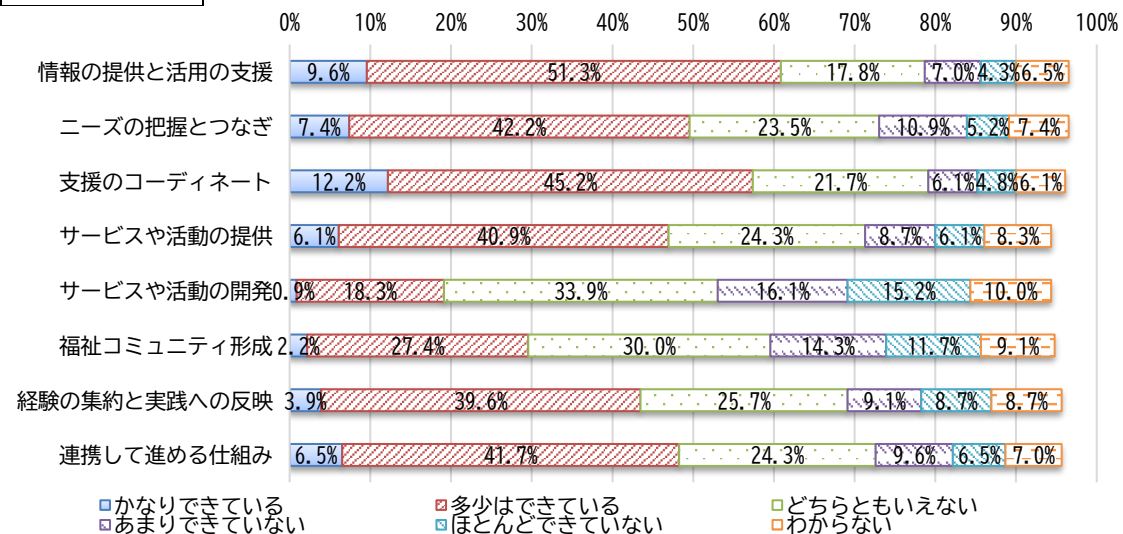
- ・団体・機関ともに、「相談に行けない人（行かない人）を発見し、窓口につなぐ取組を充実する」が最多であり、相談支援において積極的なアウトリーチが必要であることが示唆されています。
- ・集計区分でみると、各区分で最も選択されている項目は、以下のとおりです。（p.114）
 - ▶ 障害者分野の事業所等、高齢分野の事業所等、ボランティアサークル・地縁組織、社会福祉法人、市域の各行政機関・専門機関、区域の各行政機関・専門機関：「相談に行けない人（行かない人）を発見し、窓口につなぐ取組を充実する」
 - ▶ 障害児分野の事業所等、子ども分野の事業所等：「より身近なところで相談できるよう、地域で活動している人や事業所などの相談を充実する」
 - ▶ 地域の福祉活動者等：「区役所で多様な相談を総合的に受けられるようにする」
 - ▶ 地域活動を実施する NPO 等：「相談を支援に結びつけるよう、関係者のネットワークを充実する」

問 14 貴団体・機関が活動している地域では、関係機関や団体などが連携して「地域共生社会」を実現していくために必要と考えられる次のような取組が、どの程度できていると思いますか。（各項目について 1 つ回答）

団体（n=246）



機関（n=230）



- ・団体では、「情報の提供と活用の支援」、「支援のコーディネート」は評価が高く、「サービスや活動の開発」は最も評価が低くなっています。これは前回調査と同様の結果ですが、「情報の提供と活用の支援」、「福祉コミュニティ形成」、「連携して進める仕組み」の評価は前回よりやや低くなっています。
- ・機関では、「情報の提供と活用の支援」、「支援のコーディネート」は評価が特に高く、「ニーズの把握とつなぎ」、「連携して進める仕組み」、「サービスや活動の提供」も評価が高くなっています。一方で、「サービスや活動の開発」、「福祉コミュニティの形成」は評価が低くなっています。全体的に前回調査と同様の結果です。
- ・集計区分でみると、「ニーズの把握とつなぎ」は地域の福祉活動者等の評価が低くなっています。「サービスや活動の開発」は多くの区分で評価が低くなっています。「福祉コミュニティ形成」は、高齢分野の

事業所等、地域活動を実施する NPO 等、社会福祉法人で評価が低くなっています。「連携して進める仕組み」は地域活動を実施する NPO 等で評価が低くなっています。(p.114～116)

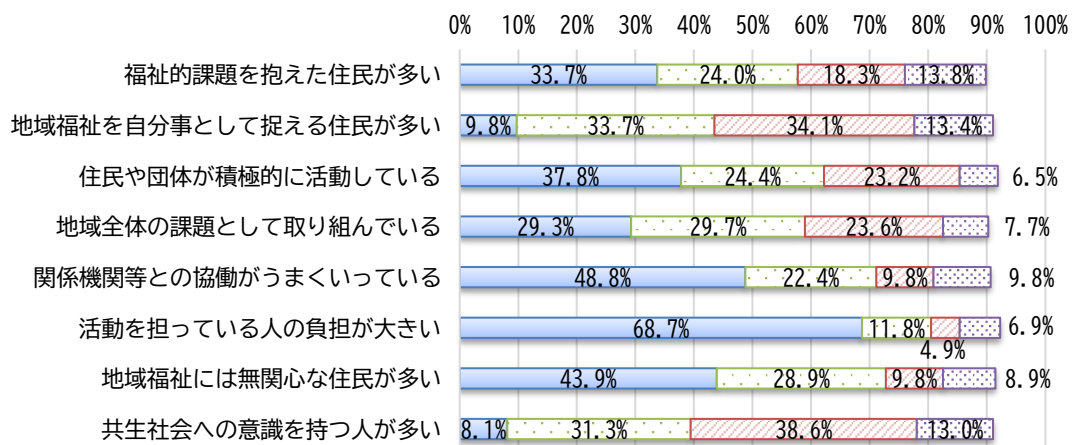
【課題だと感じていることや、今後、力を入れていくべきこと（主な記述回答の要旨）】

- ・取組の周知・広報
わかりやすい言葉や説明での広報 など
- ・役割分担・連携のコーディネート
様々な団体や支援機関の役割が分かりにくい、それぞれの役割だけでなく全体をコーディネートできる人材が必要 など
- ・人材不足・人材育成
地域福祉の担い手不足、地域福祉志向の人材確保と育成 など

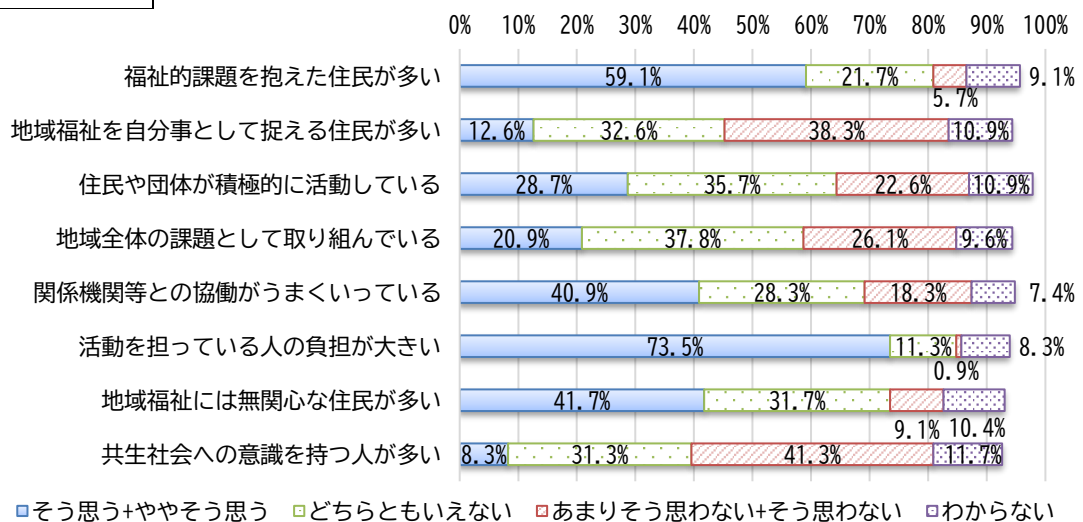
9. 地域福祉活動への市民の参加や、活動への支援を進めるための取組について

問 15 地域福祉を進めていくうえでの「地域の福祉力」（地域での支え合いなど）に関して、活動を行っている地域の状況について、どのように感じていますか。（各項目について 1 つ回答）

団体 (n=246)



機関 (n=230)



■そう思う+ややそう思う ■どちらともいえない ■あまりそう思わない+そう思わない ■わからない

- ・団体では、プラス面の項目として「関係機関等との協働がうまくいっている」については同意する意見が特に多くなっています。また、「住民や団体が積極的に活動している」についても同意する意見が比較的多くなっています。一方で、「地域福祉を自分事として捉える住民が多い」、「共生社会への意識を持つ人が多い」については、否定的な意見が特に多くなっています。
マイナス面の項目としては、「活動を担っている人の負担が大きい」について同意する意見が特に多く、「地域福祉には無関心な住民が多い」も同意する意見が多くなっています。
- ・機関では、プラス面の項目として「関係機関等との協働がうまくいっている」について同意する意見が比較的多くなっています。一方で、「地域福祉を自分事として捉える住民が多い」、「共生社会への意識を持つ人が多い」については、否定的な意見が特に多くなっています。
マイナス面の項目としては、「活動を担っている人の負担が大きい」、「福祉的課題を抱えた住民が多い」に同意する意見が特に多くなっています。
- ・集計区分でみると、「関係機関等との協働がうまくいっている」について、高齢分野の事業所等、地域の福祉活動者等、市域の行政機関・専門機関、区役所・区域の専門機関では同意する意見が多くなっています。一方で、子ども分野の事業所、地域活動を実施する NPO 等では否定的な意見が多くなっています。(p.118)
- ・「住民や団体が積極的に活動している」について、地域の福祉活動者等、区役所・区域の専門機関では同意する意見が特に多くなっています。一方で、地域活動を実施する NPO 等では否定的な意見が特に多くなっています。(p.117)

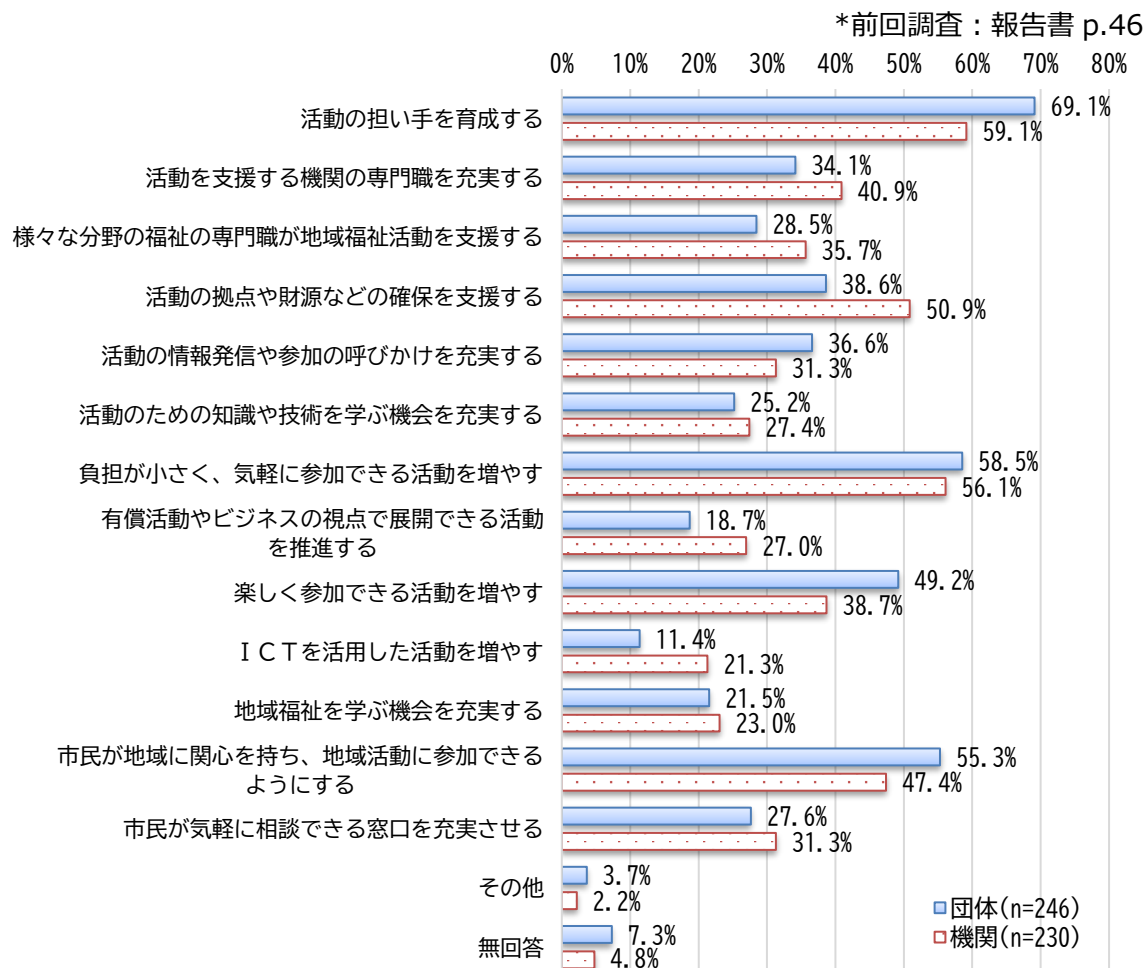
【地域で気になっていること（主な記述回答の要旨）】

- ・地域活動の担い手不足・高齢化
地域福祉のために熱心に長年取り組んできた人たちが高齢化している、今後も活動を維持できるかの展望が不透明 など
- ・地域活動の温度差
地域間での差が大きい、地域活動に関心がある人となない人の差が大きい など
- ・地域住民の孤立・関係性の希薄化
単身世帯が増加し孤立化しているが、声をかけても人との交流を煩わしいと感じる人が多い、コロナ禍で地域活動がなくなり孤立している など

【評価している取組（主な記述回答の要旨）】

- ・個人で緑道や道路などを清掃されている方が多くいる
- ・障害者施設の方に、地域のお手伝いをしていただいている
- ・災害時地域ネットワーク、子ども食堂などを開催し、地域交流がよくされている
- ・既存の地域組織等が衰退していく一方、子ども食堂や居場所活動など新たな地域活動が進められているなかで、両者をうまくつなぎ、持続可能なコミュニティのあり方を抜本的に考える時期にきている
- ・社会貢献の取組を行っている企業や子ども食堂などで新たな地域活動の担い手が地域福祉の取組を行い、新たなつながりが生まれている など

問 16 市民による地域福祉活動を推進していくには、どのような取組を特に優先的に充実していくことが重要だと思いますか。（複数回答）



・団体では、「活動の担い手を育成する」が69.1%と特に多く、「負担が小さく、気軽に参加できる活動を増やす」が58.5%、「市民が地域に関心を持ち、地域活動に参加できるようにする」が55.3%と続きます。

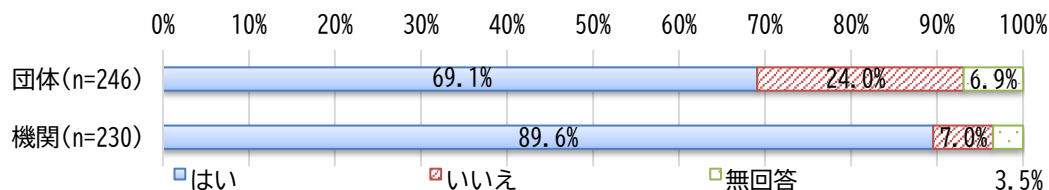
・機関では、団体と同様に「活動の担い手を育成する」が59.1%、「負担が小さく、気軽に参加できる活動を増やす」が56.1%と多く、「活動の拠点や財源などの確保を支援する」が50.9%と続きます。

・集計区分でみると、各区分で最多の項目は以下のとおりです。（p.119）

- ▶ 障害児分野の事業所等、地域活動を実施する NPO 等、地域の福祉活動者等、ボランティアサークル・地縁組織、社会福祉法人、市域の行政機関・専門機関：「活動の担い手を育成する」
- ▶ 障害者分野の事業所等、子ども分野の事業所等：「負担が小さく、気軽に参加できる活動を増やす」
- ▶ 高齢分野の事業所等：「負担が小さく、気軽に参加できる活動を増やす」、「市民が地域に関心を持ち、地域活動に参加できるようにする」
- ▶ 区役所・区域の専門機関：「活動の担い手を育成する」、「市民が地域に関心を持ち、地域活動に参加できるようにする」

10. 相談や支援、組織運営等について

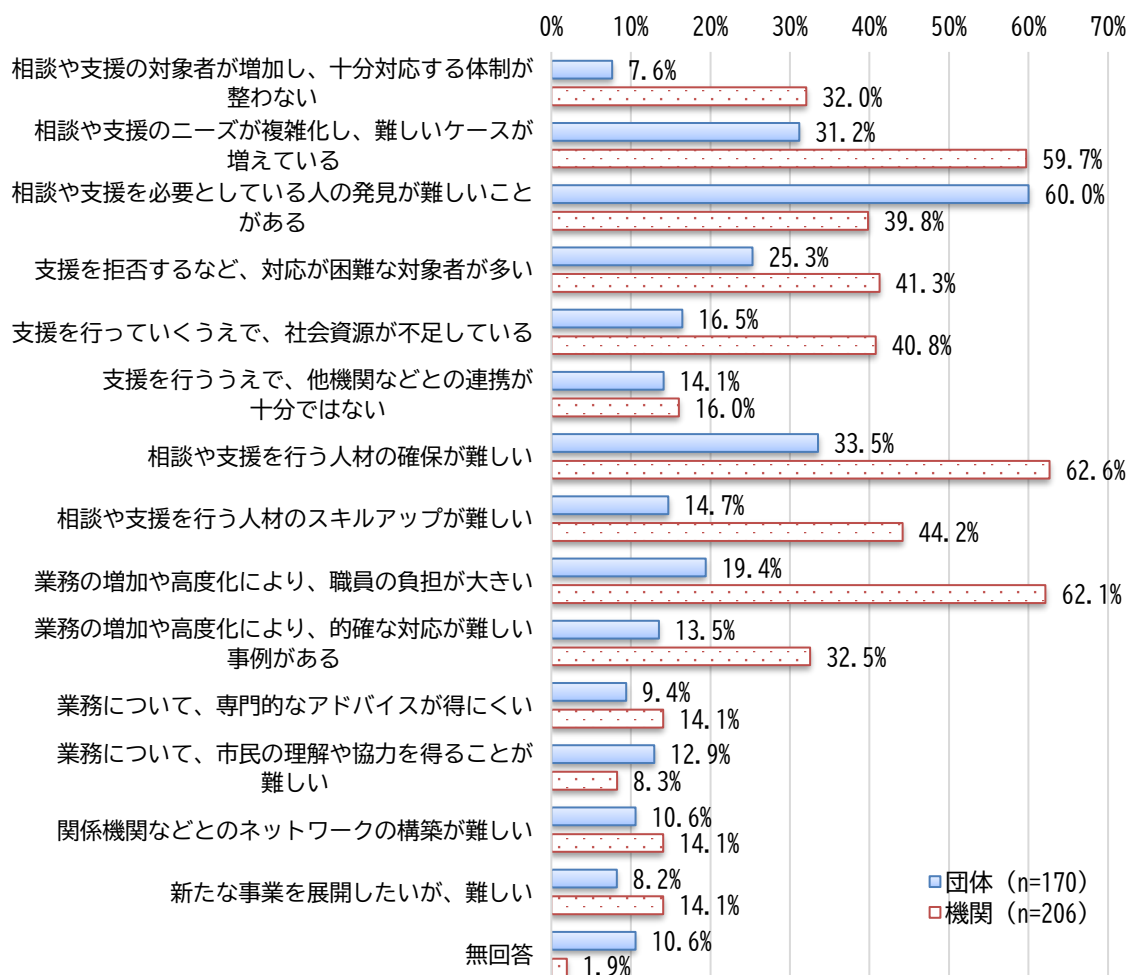
問 17-1 貴団体・機関では、福祉に関する相談や支援を実施していますか。(単一回答)



・集計区分でみると、ボランティアサークル・地縁組織では「いいえ」が45.7%です。それ以外の区分では、75%以上が福祉に関する相談や支援を実施しています。(p.120)

問 17-2 貴団体・機関で相談・支援事業を実施するうえで、困っていることがありますか。

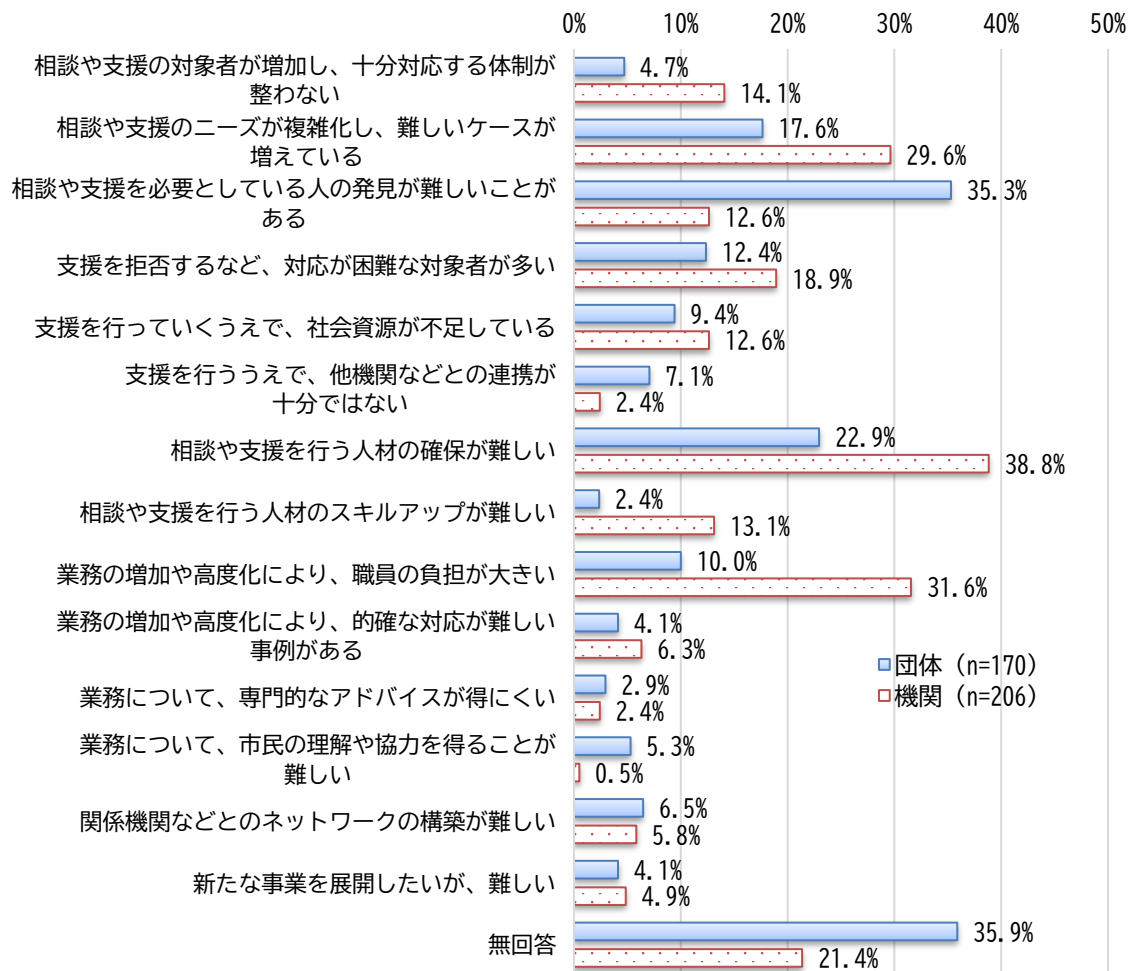
(複数回答) *問 17-1 で「1 はい」と答えた団体・機関 (団体 170 件、機関 206 件)



・団体では、「相談や支援を必要としている人の発見が難しいことがある」が60.0%と特に多くなっています。「相談や支援を行う人材(職員等)の確保が難しい」が33.5%、「相談や支援のニーズが複雑化し、難しいケースが増えている」が31.2%と続きます。

・機関では、「相談や支援を行う人材（職員等）の確保が難しい」が62.6%、「業務の増加や高度化により、職員の負担が大きい」が62.1%、「相談や支援のニーズが複雑化し、難しいケースが増えている」が59.7%と特に多くなっています。

上記のうち、特に困っているものを3つまでお答えください。

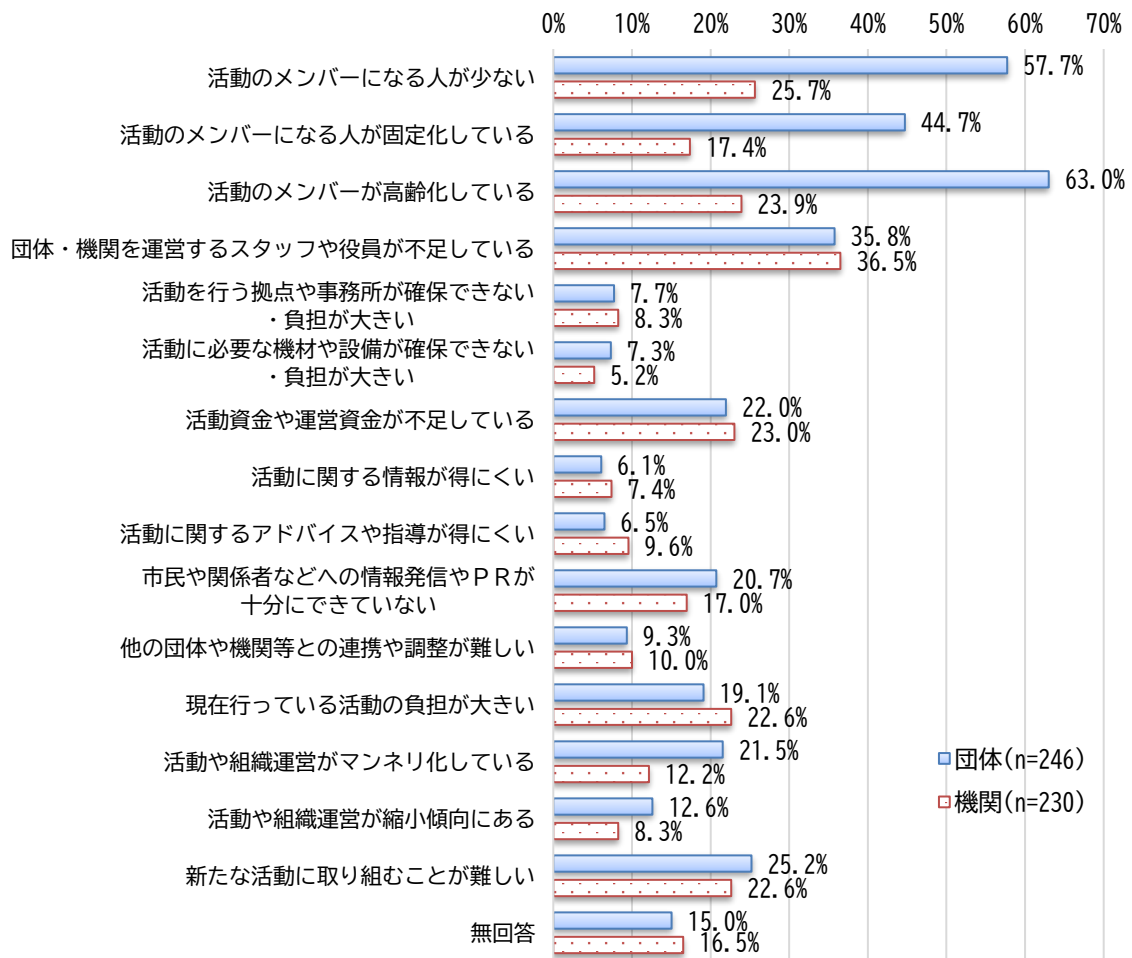


・団体・機関のいずれも、前問（問 17-2）で上位にあがっていたものが、本問では特に困っているものとしてあがっています。

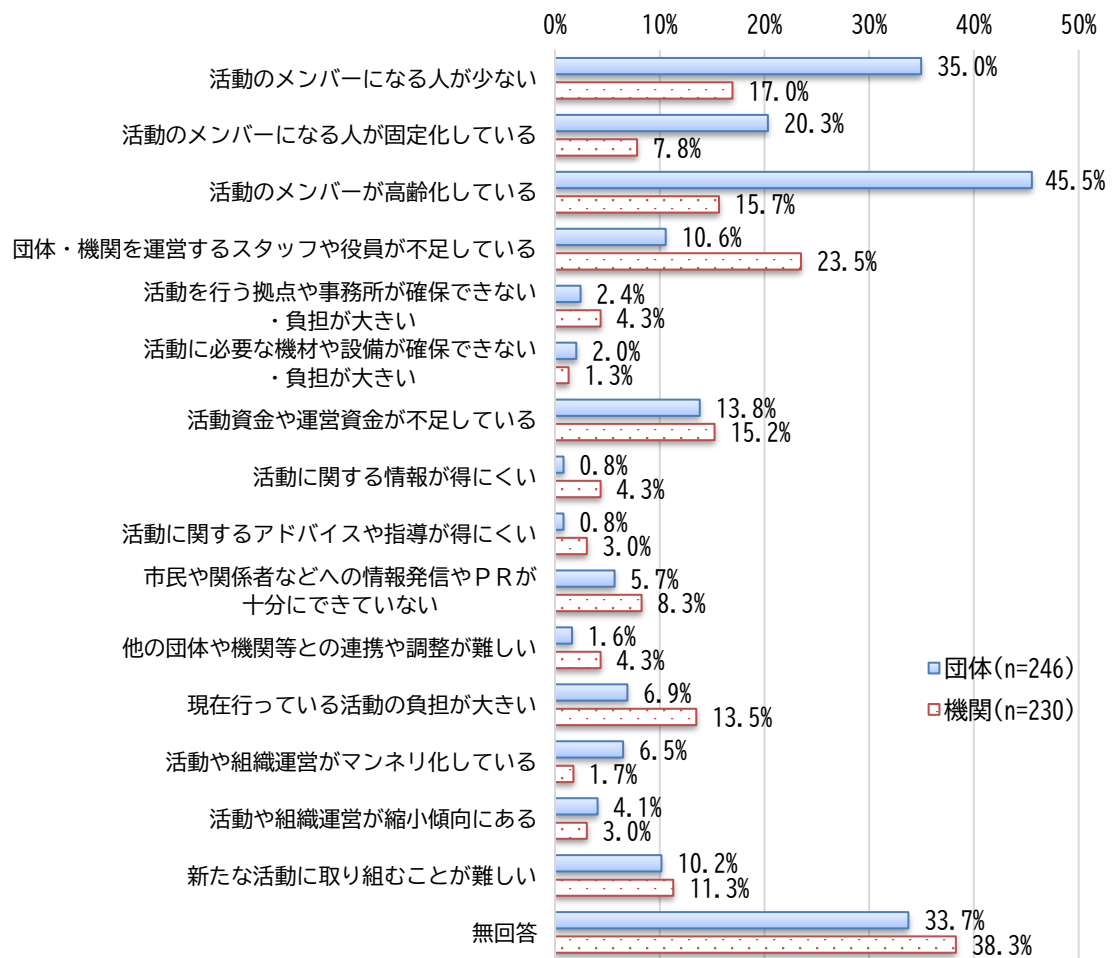
・集計区分でみると、各区分で特に困っているものとして最多の項目は以下のとおりです。（p.121）

- ▶ 障害者分野の事業所等、障害児分野の事業所等、地域活動を実施する NPO 等：「業務の増加や高度化により、職員の負担が大きい」
- ▶ 高齢分野の事業所等：「支援を拒否するなど、対応が困難な対象者が多い」、「相談や支援を行う人材（職員等）の確保が難しい」、「業務の増加や高度化により、職員の負担が大きい」
- ▶ 子ども分野の事業所等、ボランティアサークル・地縁組織、社会福祉法人、市域の行政機関・専門機関：「相談や支援を行う人材（職員等）の確保が難しい」
- ▶ 地域の福祉活動者等：「相談や支援を必要としている人の発見が難しいことがある」
- ▶ 区役所・区域の専門機関：「相談や支援のニーズが複雑化し、難しいケースが増えている」

問 18 貴団体・機関では、活動や組織運営を行ううえで、困っていることがありますか。（複数回答）

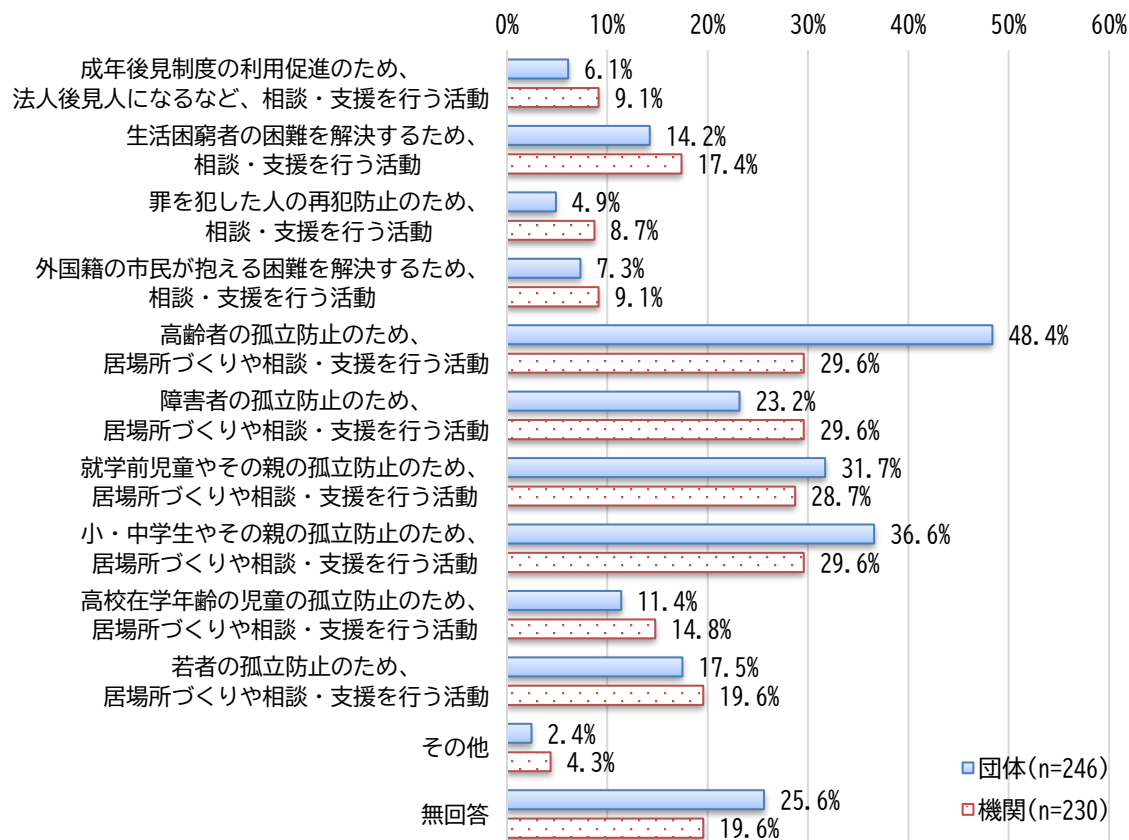


上記のうち、特に困っているものを3つまでお答えください



- ・団体では、活動や組織運営を行ううえで困っていることとして、「活動のメンバー（会員）が高齢化している」が63.0%、「活動のメンバー（会員）になる人が少ない」が57.7%と多く、「活動のメンバー（会員）になる人が固定化している」が44.7%と続きます。特に困っているものとしても、上記3つが上位にあがっています。
- ・機関では、活動や組織運営を行ううえで困っていることとして、「団体・機関を運営するスタッフや役員が不足している」が36.5%と最多で、「活動のメンバー（会員）になる人が少ない」が25.7%、「活動のメンバー（会員）が高齢化している」が23.9%と続きます。特に困っているものとしても、上記3つが上位にあがっています。
- ・集計区分でみると、各区分で特に困っているものとして最多のものは、以下のとおりです。（p.123）
 - ▶ 高齢分野の事業所等、地域の福祉活動者等、ボランティアサークル・地縁組織、市域の行政機関・専門機関：「活動のメンバーが高齢化している」
 - ▶ 障害者分野の事業所等、社会福祉法人、区役所・区域の専門機関：「団体・機関を運営するスタッフや役員が不足している」
 - ▶ 子ども分野の事業所等、地域活動を実施するNPO等：「活動資金や運営資金が不足している」
 - ▶ 障害児分野の事業所等：「団体・機関を運営するスタッフや役員が不足している」、「活動資金や運営資金が不足している」

問 19 貴団体・機関において、様々な地域福祉課題がある中で、これから取り組みを進めたいと考えている活動はありますか。（複数回答）



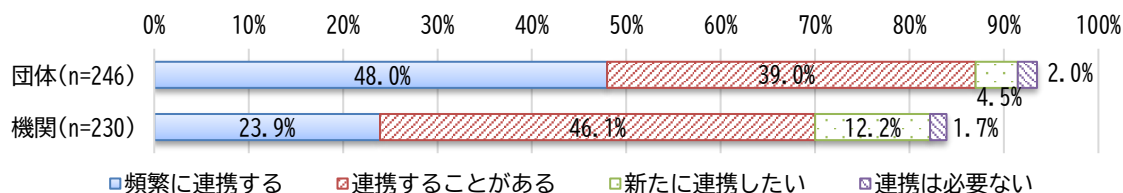
・団体・機関ともに、様々な立場の方の居場所づくりや相談・支援を行う活動を新たに進めたいと考えていることがわかります。

・集計区分でみると、各区分で最多のものは、以下のとおりです。（p.124）

- ▶ 市域の行政機関・専門機関：「生活困窮者の困難を解決するため、相談・支援を行う活動」
- ▶ 高齢分野の事業所等、地域の福祉活動者等：「高齢者の孤立防止のため、居場所づくりや相談・支援を行う活動」
- ▶ 障害者分野の事業所等、地域活動を実施する NPO 等：「障害者の孤立防止のため、居場所づくりや相談・支援を行う活動」
- ▶ 障害児分野の事業所等、子ども分野の事業所等：「就学前児童やその親の孤立防止のため、居場所づくりや相談・支援を行う活動」
- ▶ ボランティアサークル・地縁組織、区役所・区域の専門機関：「小・中学生やその親の孤立防止のため、居場所づくりや相談・支援を行う活動」
- ▶ 社会福祉法人：「障害者の孤立防止のため、居場所づくりや相談・支援を行う活動」、「就学前児童やその親の孤立防止のため、居場所づくりや相談・支援を行う活動」

11. 堺市社会福祉協議会との連携について

問 20 地域福祉活動を進めるにあたり、堺市社会福祉協議会と連携したことはありますか。（単一回答）



- ・団体では、「頻繁に連携する」が 48.0%、「連携することがある」が 39.0%で、既に連携している割合は 87.0%です。
- ・機関では、「頻繁に連携する」が 23.9%、「連携することがある」が 46.1%で、既に連携している割合は 70.0%です。「新たに連携したい」も 12.2%あります。
- ・集計区分でみると、障害児分野の事業所等、地域活動を実施する NPO 等は、現状では連携が少なく、「新たに連携したい」の回答が、他の区分と比べて多くなっています。（p.124）

【堺市社会福祉協議会と連携・協働するにあたり、感じていること・期待していることなど（主な記述回答の要旨）】

評価・期待する意見

- ・相談するとすぐに対応してくれ、非常に感謝している
- ・必要と思われる情報を教えてくれる
- ・活動の連携・協働をする際に助言をいただけるので、非常に活動しやすい
- ・高齢者や障害者、生活困窮者などの相談・支援の窓口として重要な役割を果たしている
- ・災害時の取組について連携を強化したい

人員・体制への意見

- ・熱意を持って対応してくれているが、人数が絶対的に少ないと思う
- ・スタッフが少なく支援を必要としている全てをカバーすることができていない
- ・スタッフが少ないために各々の対応に時間がかかってしまい、タイムリーな支援ができないことがある

情報提供・意見交換への意見

- ・堺市社会福祉協議会の事業内容や連携するタイミングが分かりにくい
- ・他の活動から得られた良かった点や、他地域で参考になりそうなことを情報提供してほしい など

IV. 先進事例調査

本市の次期地域福祉計画の策定に向けて、重層的支援体制や居住支援について検討するために、先進事例として愛知県岡崎市の視察調査を実施しました。

視察日時：令和 7（2025）年 1 月 31 日（金） 14:00～16:30

場 所：愛知県岡崎市役所 ふくし相談課

対 応 者：岡崎市福祉部ふくし相談課 齊藤哲也 課長、寺西京子 副課長

岡崎市基本情報（岡崎市視察時資料より）

人口	383,141 人 ※愛知県内 3 番目、中核市
世帯数	170,248 世帯
面積	387.20km ²
高齢化率	24.59%
自治会加入率	約 89%
財政力指数	1.00（令和 5（2023）年度）

1. 重層的支援体制整備事業について

- ・岡崎市では、令和 3（2021）年度より、重層的支援体制を開始し、ふくし相談課が所管している。
- ・生活困窮、高齢者、障害者の窓口を 1 フロアに集約することで（ふくし総合サポートフロア「ふくサポ」）、物理的・空間的な点からも連携しやすい工夫を行っている（令和 2（2020）年度に改修）。



ふくし総合サポートフロア「ふくサポ」

(1) 多機関協働事業

- ・多機関協働事業の概要

個別ケースの支援において、複合的な課題を有し、支援者間で調整が必要なケースについて課題整理を行う。社会福祉法に規定される「支援会議」を実施することで、本人同意を聴取する前の段階で個人情報の共有を可能とする。支援者交流会・勉強会を実施し、支援者間の連携強化も図っている。

- ・岡崎市の特徴

- (ア) 市が直営で実施することにこだわり、現在は 6 名の相談支援包括化推進員を配置している。担当職員は、関連機関との関係構築や地域活動支援等にも取り組むため、できるだけ地域に出向くことで CSW の役割も果たしている。
- (イ) 生活困窮者自立支援制度の実績・取組を背景に重層的支援体制整備事業を展開している。
- (ウ) 居住支援と重層的支援体制整備事業との連携が進んでいる（詳細は後述）。

(2) 情報発信における工夫

- ・重層的支援体制整備事業を開始しても、相談窓口にとどりつけない人が最も困っているという問題意識があった。また、岡崎市ホームページを見ても窓口がわかりにくいという課題があった。
- ・そこで、令和 5（2023）年 2 月より岡崎市の NPO 法人と連携し、相談・支援・社会参加に関する情報を集約するプラットフォーム・ポータルサイトとして、「つなぎめ」というホームページを開設した。



(3) 孤独・孤立対策

- ・令和 6（2024）年度内閣府「孤独・孤立対策に関する地域連携推進モデル調査事業」に採択され、孤独・孤立対策を推進している。
- ・ポッドキャスト「こどくのあわい-岡崎という街の生活史-」
岡崎市では、孤独・孤立は特定の属性の人だけのものではなく、誰にでも生じうることであることから、ポッドキャストによる情報発信を実施している。岡崎というまちで暮らす様々な人たちの生活史に耳を傾けることで、私たちが抱える孤独感にそっと寄り添うことを狙いとしている。



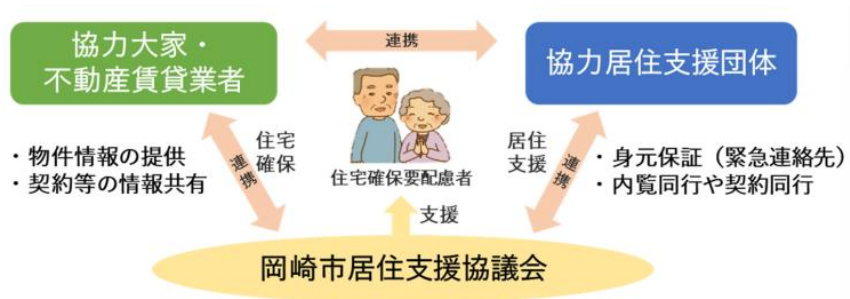
2. 居住支援について

(1) 岡崎市における居住支援の経緯

- ・平成 29（2017）年の住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律（通称「住宅セーフティネット法」）の改正を受けて、住宅部局が主導し、令和元（2019）年度に「岡崎市住宅確保要配慮者居住支援協議会」を設立した。
- ・同協議会の設立により、セーフティネット登録住宅は一定程度確保できるようになったが、以下の課題が生じた。
 - （ア）相談者の約 7 割が低所得者であることから、低廉な家賃の住宅確保が必要である。
 - （イ）登録住宅の空き住戸は総じて少なく、相談者の希望条件に応じた物件情報を提供することが困難な状況にある。
 - （ウ）大家等の不安の理由が生活困窮等の場合、必要な支援がなくては住宅の確保につながらない。
- ・上記の課題解消のため、令和 3（2021）年に「住まいサポートおかざき」がスタートした。重層的支援体制整備事業とも連携している。スタートにあたっては、住宅部局職員が福祉部局の窓口を頻繁に訪れて、ニーズの実態を把握することで、住宅部局と福祉部局が綿密に連携してきた。

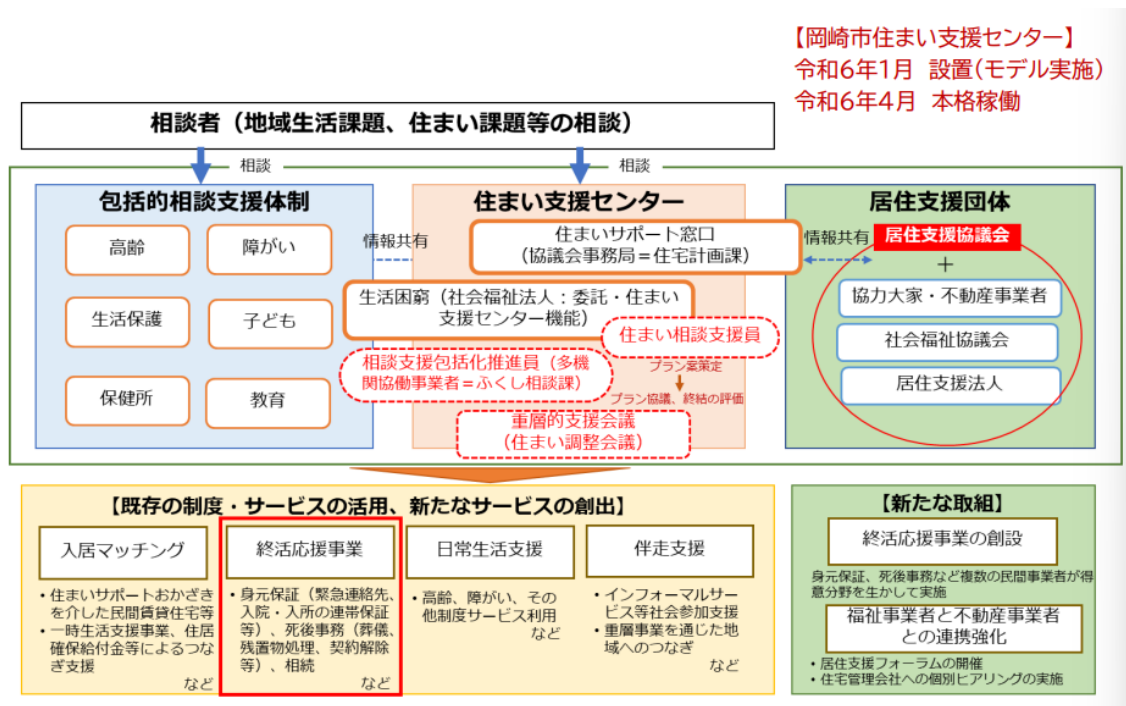
(2) 「住まいサポートおかざき」

- ・民間賃貸住宅の賃貸等を実施する事業者（協力大家・不動産賃貸業者）及び民間賃貸住宅等への居住支援を行う団体（協力居住支援団体）と連携することで、住宅確保要配慮者が円滑に入居することを促進し、居住の安定を図ることを目的とした制度。
- ・居住支援協議会は、協力大家・不動産賃貸業者（不動産業者等）と要配慮者の間に入り、要配慮者の状況や要望を伝える。必要に応じて、協力居住支援団体による身元保証、内覧同行、契約同行といった居住支援を組み合わせることで、より生活の安定を図れる状態で不動産業者等につないでいる。
- ・令和 5（2023）年度は 66 件の相談に対応し、うち 42 件（63.6%）をマッチングした。



3. 岡崎版「住まい支援システム」

(1) 岡崎版「住まい支援システム」の概要



- ・今後も継続的かつ組織的に機能するように、「住まい支援システム」を構築した。
- ・住宅部門と福祉部門でそれぞれ窓口を設けることで、より相談しやすい体制としている。
- ・包括的支援体制や居住支援団体との情報共有も図っている。
- ・住まい調整会議は定例（隔週）で実施している。この会議を社会福祉法上の支援会議と位置付けることで、個人情報の取り扱いに留意している。また、庁内システムで各ケースの対応履歴を蓄積し、関係各課の職員が閲覧できるようにしている。
- ・相談者への提供メニューとしては、入居マッチング、終活応援事業、日常生活支援事業、伴走支援を用意している。

(2) 終活応援事業

- ・民間事業者が提供する終活支援サービスは多種多様で、市民にとってはサービスの内容や料金が複雑で分かりにくく、民間サービスの情報を把握することが難しいという課題がある。そこで、岡崎市は、厳格な規定を課した公募の上で、民間事業者と協定を結んでいる（現在 5 社）。
- ・協定では、高齢者等終身サポート事業者ガイドライン（サービス内容と費用の明確化、遺贈、死因贈与の附帯も提案もしない等）を遵守するように求めている。また、岡崎市は、利用希望者・利用者への情報提供・情報発信を実施する立場であり、事業者と利用者との契約には関与していない。
- ・民間事業者によるサービス内容例
家賃債務保証、見守りや生活支援、金銭・財産管理、逝去後の手続き・葬儀・残存家財整理等、遺言作成支援相談手続き

V. 次期計画での検討事項

調査の結果に加えて、堺市地域福祉計画推進懇話会等でのご意見なども踏まえ、次期地域福祉計画において検討すべき主な事項を次のように整理しています。

1. 相談・支援関係

(1) 福祉サービスへのアクセスに係る的確な情報提供

- 本市の福祉に関する環境について、不十分だと思うこととして、市民調査では「福祉に関する情報の提供」、「身近な相談窓口」が上位にあがっており、前回調査時から継続的な課題となっています。団体・機関調査でも、機関では「福祉に関する情報の提供」が上位にあがっています。本市では、重層的支援体制整備事業の包括的相談支援事業において、介護、障害、子ども・子育て、生活困窮といった各分野の相談窓口を設けていますが、これら窓口や支援に関する情報が支援を必要とする市民に十分に伝わっていないことが示唆されます。

【市民 問 12】本市の福祉に関する環境について、不十分だと思うこと

「福祉に関する情報の提供」が 22.4%（第 1 位）「身近な相談窓口」が 17.1%（第 3 位）

【団体・機関 問 12-1】本市の福祉に関する環境について、不十分だと思うこと

「福祉に関する情報の提供」が機関 26.1%（第 2 位）

- 堺市の福祉に関する情報の入手手段として、全体としては「広報さかい」が第 1 位ですが、60 歳代以下ではインターネット（ネット検索情報）や堺市のウェブサイト、70 歳代以上では回覧板・地域の広報誌がそれぞれ 2、3 位です。

【市民 問 14】堺市の福祉に関する情報の入手手段

「広報さかい」が 67.0%（第 1 位）、「回覧板・地域の広報誌」が 19.4%（第 2 位）

「インターネット（ネット検索情報）」が 16.4%（第 3 位）

60 歳代以下：「インターネット（ネット検索情報）」が 2 位または 3 位

70 歳代以上：「回覧板・地域の広報誌」が第 2 位

- 市民調査では、「自分や家族の介護」で現在困っている方は、行政機関や専門機関などに相談することが多い一方で、「子育てや子どもの教育」で現在困っている方は、書籍やインターネットなどでの情報収集が多くなっています。

【市民 問 2】日常生活に関する困りごとや不安 【市民 問 3】困りごとや不安の解決のための行動

問 2 「自分や家族の介護」で現在困っている方

→問 3 「市や専門機関などに相談した」が 37.0%（第 2 位）*第 1 位は、「家族などに相談した」（47.9%）

問 2 「子育てや子どもの教育」で現在困っている方

→問 3 「書籍やインターネットでの情報収集」が 38.3%（第 2 位）*第 1 位は、「家族などに相談した」（51.1%）

以上より、情報を必要とする年齢層や困りごとの内容に応じて、適切な情報提供の手段が異なります。そのため、支援が必要な市民が適切に福祉サービスにアクセスできるよう、情報を適切な手段で提供することが必要です。

また、支援が必要な市民が相談支援につながるために、「どのような情報」を「どのようなタイミング」で発信するべきかについても十分検討することが必要です。

(2) 地域での気づきや見守りを活かし、アウトリーチによる支援につなぐ取組

- ・ 団体・機関調査では、本市の福祉に関する環境で不十分だと思うこととして、「孤立した人やひきこもりの人への支援」や「支援が必要な人を発見する取組」が上位にあがっています。また、孤立した人等への支援や地域での支え合いは、地域や民間の団体・事業者が積極的に取り組むべきこととして上位にあがっています。

【団体・機関 問 12-1】本市の福祉に関する環境について、不十分だと思うこと

「孤立した人やひきこもりの人への支援」が団体 34.1%（第 1 位）、機関 37.4%（第 1 位）

「支援が必要な人を発見する取組」が団体 30.1%（第 2 位）、機関 24.3%（第 3 位）

【団体・機関 問 12-2】問 12-1 のうち、地域や民間の団体・事業者などが積極的に取り組むべきだと思うこと

「孤立した人やひきこもりの人への支援」が団体 22.8%（第 2 位）、機関 27.4%（第 1 位）

「地域での支え合いの活動」が団体 23.2%（第 1 位）、機関 19.6%（第 3 位）

- ・ 団体・機関調査では、包括的な相談支援の仕組みを充実していくうえで、特に優先するべきこととして、「相談に行けない人を発見し、窓口につなぐ取組を充実する」ことをあげています。

【団体・機関 問 13】包括的な相談支援の仕組みを充実していくうえで、特に優先的に力を入れて取り組むべきこと

「相談に行けない人（行かない人）を発見し、窓口につなぐ取組を充実する」が団体 48.4%（第 1 位）、機関 59.6%（第 1 位）

- ・ 福祉に関する相談や支援を実施している団体・機関では、相談や支援を必要としている人の発見が難しいことが課題となっています。

【団体・機関 問 17-2】貴団体・機関で相談・支援事業を実施するうえで、特に困っていること

「相談や支援を必要としている人の発見が難しいことがある」が団体 35.3%（第 1 位）

- ・ 「孤独感や孤立感」で現在困っている方は、どうすればよいかわからないという方が多くなっています。

【市民 問 2】日常生活に関する困りごとや不安 【市民 問 3】困りごとや不安の解決のための行動

問 2 「孤独感や孤立感」で現在困っている方

→問 3 「どうすればよいかわからない」が 37.2%（第 1 位）

- ・ 市民調査では、地域で気がかりな人として、単身高齢者、老老介護、障害者、経済的に困っている、ひきこもりなど様々な課題がある方に気づいている方がいることがわかります。

多くの場合は気にかけて見守っており、相談に乗ることもありますが、一方で「支援したいが、どうすればよいかわからない」というケースも見受けられます。

【市民 問 5】あなたは、家族や親族以外で、地域で気がかりな人がいますか

「いる」12.3%

→気がかりなのは、どのような方ですか

単身高齢者（47.6%）、老老介護（30.1%）、障害者（15.1%）、経済的に困っている（14.5%）、ひきこもって学校や仕事に行けない（9.6%）など

→その人に対して、あなたはなにかしたことはありますか

「気にかけて、見守る」が 61.4%（第 1 位）、「相談にのったり、助けたりする」が 26.5%（第 2 位）、「支援したいが、どうすればよいかわからない」が 10.2%（第 4 位）

- ・ 団体・機関調査では、地域福祉課題について、これから取り組みたいこととして、様々な立場の方の居場所づくり・相談・支援を行う活動が多くあげられています。

【団体・機関 問 19】様々な地域福祉課題がある中で、これから取組を進めたいと考えている活動

高齢者、障害者、就学前児童・小・中学生やその親の孤立防止のため、「居場所づくりや相談・支援を行う活動」が団体・機関ともに 1～4 位

以上より、地域住民による気づきや見守りを活かしつつ、地域住民と専門職が連携・協働し、アウトリーチや多様な居場所づくりを進めることで、支援にアクセスできない方にアプローチし、相談・支援につなぐことが必要です。

（3）多様な主体の連携・協働による包括的な相談支援体制の充実

- ・ 団体・機関調査では、包括的な相談支援の仕組みを充実していくために特に優先するべきこととして、関係者のネットワークや、地域での様々な相談の場の充実が上位にあがっています。

【団体・機関 問 13】包括的な相談支援の仕組みを充実していくうえで、特に優先的に力を入れて取り組むべきこと

「相談を支援に結びつけるよう、関係者のネットワークを充実する」が団体 41.9%（第 3 位）、機関 48.7%（第 2 位）

- ・ 福祉に関する相談や支援を実施している団体・機関は、人材の確保が難しいだけでなく、相談や支援ニーズの複雑化・複合化により対応が難しいケースが増加しています。また、機関では、業務の増加等により職員の負担が大きいという課題もあります。

【団体・機関 問 17-2】貴団体・機関で相談・支援事業を実施するうえで、特に困っていること

「相談や支援を行う人材（職員等）の確保が難しい」が団体 22.9%（第 2 位）、機関 38.8%（第 1 位）

「相談や支援のニーズが複雑化し、難しいケースが増えている」が団体 17.6%（第 3 位）、機関 29.6%（第 3 位）

「業務の増加や高度化により、職員の負担が大きい」が機関 31.6%（第 2 位）

- ・ 団体・機関では、すでに行政機関・専門機関と一定の連携をしています。一方で、地域を基盤として活動する団体と新たに連携したいと考えています。

【団体・機関 問 11】市民の日常生活の課題を解決するための活動を行ううえで、事業所等との連携状況について

団体・機関ともに「区役所・区域の専門機関」、「市域の行政機関・専門機関」と「頻繁に連携する」、「連携することがある」の合計が 55%以上

「新たに連携したい」ものとして、「地域活動を実施する NPO、企業等」が団体 15.9%（第 2 位）、機関 21.3%（第 2 位）、「ボランティアサークル・地縁組織」が機関 23.9%（第 1 位）、

以上より、限られた人材の中で複雑化・複合化する支援ニーズがあるケースに対応するためには、行政機関・専門機関と民間の団体・機関との連携を継続・充実することはもちろん、地域を基盤に活動する団体も含めた多様な主体と連携・協働することが必要です。

2. 地域づくり関係

参加するきっかけ・参加しやすい活動の提供から、地域での支えあいの形成へ

- 地域の活動の課題として、団体は、活動メンバーの高齢化や参加者の少なさをあげています。市民も同様に考えています。

【団体・機関 問 18】貴団体・機関では、活動や組織運営を行ううえで、困っていること
「活動のメンバー（会員）が高齢化している」が団体 63.0%（第 1 位）、「活動のメンバー（会員）になる人が少ない」が団体 57.7%（第 2 位）

【市民 問 10】市民による地域の活動について、課題だと思うこと
「活動する人が高齢化している」が 44.9%（第 1 位）、「活動に参加する人が少ない、または、固定化している」が 34.3%（第 2 位）

- 市民調査では、日常生活の困りごとや不安を解決するひとつの方法として、地域の中で支えたい・支えてほしいという意識があるのにもかかわらず、実際には難しいという回答が多数を占めています。

一方で、支えていることがある方の多くは、支えてもらっていることがある、今後は支えてほしいと回答しています。つまり、「支えてもらうこと」への抵抗感は、「自分が支える」ことで軽減でき、地域の「支えあい」につながる可能性を示唆しています。そのためには、まず何らかの形で市民が地域の活動に参加することが重要です。

【市民 問 6-1】あなたが地域の人を支えること

「支えたいが、難しいと思う」が 37.6%（第 1 位）

【市民 問 6-2】あなたが地域の人から支えてもらうこと

「支えてほしいが、難しいと思う」23.3%（第 2 位）

問 6-1 で「現在、支えていることがある」方：「現在、支えてもらっていることがある」が 34.9%（第 1 位）、「今後は支えてほしいと思う」が 25.4%（第 2 位）

- 市民調査では、地域の活動について、参加するきっかけがない、参加する時間がないという意見が多くなっています。また、地域の活動に参加する人を増やすには、大きな負担がなく、気軽に、楽しく参加できる活動を増やすことが必要という意見が多くなっています。さらに、活動について情報発信することも重要です。団体・機関調査でも、市民による地域福祉活動を推進していくには、同様の取組が必要との意見が多くなっています。

【市民 問 9】お住まいの地域の活動への参加について

「参加するきっかけがない」が 22.2%（第 1 位）、「参加したいが、参加する時間がない」が 19.0%（第 2 位）

【市民 問 11】地域の活動に参加する人を増やすために、特に優先的に進めるのがよいと思う取組

「大きな負担がなく、気軽に参加できる活動を増やす」が 41.3%（第 1 位）、「参加できる活動の情報を発信する」が 33.6%（第 2 位）、「楽しくできる活動を増やす」が 22.7%（第 3 位）

【団体・機関 問 16】市民による地域福祉活動を推進するために、特に優先的に充実していくことが重要だと思う取組

「負担が小さく、気軽に参加できる活動を増やす」が団体 58.5%（第 2 位）、機関 56.1%（第 2 位）

- ・ 市民調査では、お住まいの地域で参加経験があるもの及び今後参加したいものとしても、「地域のおまつりやイベント」が最多であり、若年層の関心も高くなっています。また、今後参加したいものとしては、文化活動や趣味のサークルなどの活動、スポーツや健康促進の活動も上位です。

【市民 問 7】お住まいの地域の活動への参加経験・今後の参加意向について

「以前参加したことがある」→「地域のおまつりやイベント」が 45.9%（第 1 位）

「今後参加したい」→「地域のおまつりやイベント」が 16.9%（第 1 位）、「文化活動や趣味のサークルなどの活動」が 14.4%（第 2 位）、「スポーツや健康促進の活動」が 12.2%（第 3 位）

40 歳代以下では、「地域のおまつりやイベント」が 30%超（第 1 位）

以上より、地域の活動に参加するきっかけとして、おまつりやイベント、文化活動、スポーツといった気軽に参加できるものから、若い世代にアプローチすることが有効だと考えられます。文化活動、スポーツについては、部活動の地域連携・地域移行の取組と連携できる可能性があります。

また、活動について積極的に情報発信をすることも重要です。さらには、地域活動に参加するきっかけとして、楽しさや気軽さも重要であると示唆されており、参加するにあたりハードルが高くないと認識されるような取組も重要です。

このような取組を促進することで、地域での活動に参加する人が増え、地域での支えあいの関係の形成につながることが期待されます。

3. 権利擁護関係

成年後見制度についての情報発信・負担軽減

- ・ 市民調査では、成年後見制度や関連制度を知らない方が約半数を占めています。また、成年後見制度を利用しようと思わない・分からないと回答した方からは、制度のことがよくわからないとの意見が特に多くなっています。制度や後見人への不信感を抱いている方もおられることにも留意する必要があります。

【市民 問 15】成年後見制度について、ご存知の制度内容や事業

「この中（法定後見制度や任意後見制度等）に知っていることはない」が 48.3%（第 1 位）

【市民 問 16-2】成年後見制度を「利用したいとは思わない」、「わからない」と回答した理由

「制度のことがよくわからないから」が 60.4%（第 1 位）

- ・ 団体・機関調査では、成年後見制度の利用を促進するためには、制度周知のための情報発信の充実、利用に際する負担軽減が必要だとの意見が多くなっています。

【団体・機関 問 9】成年後見制度の利用を促進するうえで、現状不足していること

「市民や関係者に制度を周知するよう、情報提供や広報を充実する」が団体 31.7%（第 1 位）

「手続きの負担を少なくするなど、制度を利用しやすくする」が機関 51.7%（第 1 位）、「制度を利用するための経済的な負担を軽減する」が機関 45.7%（第 2 位）

- ・ 様々な団体・機関でも成年後見制度に関する相談を受けているほか、法人での後見人等受任を実施・検討していると回答している団体・機関もあります。

【団体・機関 問 5】成年後見制度に関する相談等を受ける頻度

「たまに受ける」が団体 22.4%（第 2 位）、機関 44.8%（第 1 位）

【団体・機関 問 8】「法人での後見人等受任」の取組状況等

「既に取り組んでいる」が機関 5.7%、「取り組んでいないが検討している」が機関 12.6%

以上より、成年後見制度については、制度の内容を周知するための正確な情報の発信・提供、広報の充実が必要であることが示唆されています。また、利用を促進するためには、利用の際の手続きや金銭面での負担軽減が望まれます。認知度向上・利用促進にあたっては、成年後見制度に関する相談等を受けている団体・機関との連携強化も必要です。

4. 再犯防止関係

再犯防止の取組についての情報発信・連携の強化

- ・ 市民調査では、前回調査に比べ、再犯防止の認知度がやや向上しました。取組の必要性も理解されていますが、自分が協力することは難しいとの意見が最多です。

【市民 問 17】再犯防止の取組の認知について

「知らなかった」が 41.2%（第 1 位）*前回から約 9 ポイント低下

「聞いたことはあるが、詳しくは知らなかった」が 38.6%（第 2 位）*前回から約 9 ポイント上昇

【市民 問 18】再犯防止の取組を進めることについて

「自分がやることは難しいが、取組は必要だと思う」が 61.2%（第 1 位）*前回から約 5 ポイント上昇

- ・ 団体・機関調査では、団体・機関ともに、すでに保護司など民間更生保護ボランティアとの連携に取り組んでいるとの回答があります。また今後取り組みたいこととして、再犯防止の取組についての学習や専門機関との連携があがっています。

【団体・機関 問 10】再犯防止のための活動の取組状況

現在取り組んでいるもの

「保護司など民間更生保護ボランティアとの連携」が団体 13.8%（第 2 位）、機関 13.9%（第 1 位）

新たに取り組みたいもの

「再犯防止の取組についての学習」が団体 10.6%（第 1 位）、機関 13.0%（第 1 位）

機関では、「地域生活定着支援センターとの連携」が 9.1%（第 2 位）、「刑務所や少年鑑別所等との連携」が 8.7%（第 3 位）。

以上より、再犯防止の取組について、より詳細な情報発信や様々な機関に対する研修を実施し、理解を促進することで、再犯防止の機運を高める必要があります。また、団体・機関においては再犯防止に係る専門機関とより連携を図ることで、対象者が再犯に陥らず、効果的に立ち直るための支援を実施することが期待されます。

5. 生活困窮者自立支援制度関係

生活困窮者自立支援制度の情報発信・活用

- ・ 市民調査では、支援が必要になったときには生活困窮者自立支援制度を利用したいとの意見が最多ですが、わからないという回答も多くあり、認知度が低いことが推察されます。
- ・ 必要と思われる支援内容としては、就労支援、子どもの学習支援という回答が比較的多くあります。また、宿泊場所や衣食の提供、住居を失った方等への家賃相当分の支給など、居住支援へのニーズもあることが推察されます。年代別では、50 歳代以下では就労支援、40 歳代以下では子どもの学習支援を重視する傾向もみられます。

【市民 問 19】支援が必要になったときの、生活困窮者自立支援制度の利用意向

「利用したい」が 45.3%（第 1 位）、「わからない」が 39.3%（第 2 位）

【市民 問 20】何らかの理由で困窮し、現在の生活を維持することが困難になったとき、必要と思われる支援内容

「就労その他の自立に関する相談支援を行う事業」が 41.8%（第 1 位）、「経済的理由により学習の機会が少ない子どもに対し、学習支援の場を提供するなどの事業」が 33.4%（第 2 位）、「住居のない人に対し、一定期間宿泊場所や衣食の提供を行う事業」が 32.5%（第 3 位）、「離職により住居を失った人、または、失うおそれのある人に対し家賃相当分を支給する事業」が 28.5%（第 4 位）

50 歳代以下：「就労その他の自立に関する相談支援を行う事業」が 55%以上（第 1 位）

40 歳代以下：「経済的理由により学習の機会が少ない子どもに対し、学習支援の場を提供するなどの事業」が 50%程度（第 2 位）

- ・ 団体・機関調査では、機関において、経済的に困窮し、支援が受けられない人に対応しているが困難を感じているという意見が一定数見受けられます。また、本市の福祉に関する環境において不十分だと思うこととして、機関では「経済的に困窮している人への支援」が上位にあがっています。

【団体・機関 問 4】市民の日常生活に関する課題を持つ人に対応した活動の状況

機関：対応しているが困難を感じているものとして、「経済的に困窮し、支援が受けられない人」が 36.1%（第 3 位）

【団体・機関 問 12-1】本市の福祉に関する環境について、不十分だと思うこと

機関：「経済的に困窮している人への支援」が 23.5%（第 4 位）

以上より、生活困窮者自立支援制度について積極的に情報発信し、支援が必要となった際に適切に支援を受けられるようにすることが重要です。そのためには、積極的な情報発信に加え、制度を利用することへの心理的ハードルを下げるための取組が必要です。このことは生活保護制度においても同様のことが言えます。

居住支援へのニーズに対しては、居住支援協議会や居住支援法人等と連携することにより、スムーズな住宅確保ができるように支援の幅を広げることが望まれます。

機関では、経済的に困窮し、支援が受けられない人への対応で困難を感じていることから、生活困窮者自立支援制度を活用することで課題解決につなげることが望まれます。情報発信や支援の提供にあたっては、先進事例調査でのアプローチも参考にしながら、効果的な方法を議論する必要があります。

6. 災害対策関係

災害に関する情報発信・啓発、住民・団体機関・行政の連携

- ・ 市民調査では、全ての年齢層で、地震や台風などの自然災害に対して将来的な不安を覚えていることがわかります。また、具体的な不安としては、どのような災害が起きるかわからない、無事に避難できるか、避難所で体調を崩さないかという回答があります。

【市民 問 2】 日常生活に関することで、困っていることや不安に感じていること

「将来は不安がある」のは、「地震や台風などの自然災害」が 55.3%（第 1 位）

*いずれの年齢層でも 1 番目か 2 番目

【市民 問 4】地震や台風などの災害時の避難に関して、あてはまるもの

「どんな災害が起きるかわからないので不安である」が 54.0%（第 1 位）、「家族が安全に避難できるか不安である」が 42.6%（第 2 位）、「避難所で体調を崩さないか不安である」が 42.1%（第 3 位）

- ・ 団体・機関調査では、団体・機関ともに、新たに取り組みたい活動として、災害時に支援が必要な人を支える活動が多くあがっています。

【団体・機関 問 3-1】 地域の福祉や保健・医療に関する次のような業務や活動の状況

新たに取り組みたい活動：「災害時に支援が必要な人を支える活動」が団体 16.3%（第 1 位）、機関 18.3%（第 2 位）

以上より、まずは市民へ将来想定される災害や防災について情報発信することが不可欠です。

また、避難行動要支援者の個別避難計画の作成をはじめとして、ニーズに応じた支援ができる体制構築や避難所の整備などを進める必要もあります。さらには、平時から発見が難しいとされる当事者を災害時にどのように支えるかについても課題です。

防災・減災のための情報発信や啓発、事前計画は、平時と災害時を分けずに実施する必要があり、平時から住民、団体・機関、行政の連携を密にしておくことが望まれます。

VI. クロス集計表

1. 【市民調査】年齢別集計表

問 21-2 性別

	n	男	女	その他・答 えたくない	無回答
18-29 歳	99	32.3%	64.6%	2.0%	1.0%
30 代	108	37.0%	59.3%	2.8%	0.9%
40 代	177	32.2%	62.7%	2.8%	2.3%
50 代	255	39.2%	59.6%	1.2%	0.0%
60 代	188	45.7%	53.7%	0.5%	0.0%
70 代	301	46.8%	52.5%	0.0%	0.7%
80 歳以上	187	43.9%	55.6%	0.0%	0.5%

問 21-3 お住まいの区

	n	堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	無回答
18-29 歳	99	17.2%	13.1%	8.1%	17.2%	11.1%	28.3%	4.0%	1.0%
30 代	108	24.1%	9.3%	10.2%	16.7%	10.2%	25.0%	2.8%	1.9%
40 代	177	19.2%	11.9%	10.2%	19.8%	14.7%	18.6%	2.3%	3.4%
50 代	255	17.6%	11.0%	11.8%	20.4%	14.9%	18.8%	3.5%	2.0%
60 代	188	20.2%	10.6%	8.0%	19.7%	17.0%	20.7%	2.7%	1.1%
70 代	301	17.6%	15.9%	10.6%	17.9%	17.9%	12.3%	6.3%	1.3%
80 歳以上	187	14.4%	10.7%	10.7%	20.3%	22.5%	16.6%	3.2%	1.6%

問 21-4 世帯のタイプ

	n	ひとり暮らし の世帯	夫婦のみの 世帯	二世帯 世帯	三世帯 世帯	兄弟や親戚 と同居	友人や知人 と同居	無回答	その他
18-29 歳	99	10.1%	8.1%	69.7%	8.1%	1.0%	1.0%	2.0%	0.0%
30 代	108	7.4%	16.7%	68.5%	4.6%	0.9%	0.0%	0.9%	0.9%
40 代	177	9.0%	9.6%	71.2%	5.1%	1.1%	1.1%	2.3%	0.6%
50 代	255	12.9%	20.8%	61.2%	2.7%	0.0%	0.4%	1.6%	0.4%
60 代	188	11.7%	45.2%	37.8%	2.7%	0.0%	0.5%	1.1%	1.1%
70 代	301	17.9%	51.5%	25.9%	3.3%	0.3%	0.7%	0.3%	0.0%
80 歳以上	187	24.6%	36.4%	29.4%	6.4%	0.0%	0.0%	0.5%	2.7%

問 21-5 同居している 18 歳未満の子どもや 65 歳以上の高齢者（複数回答）

	n	就学前の子どもが いる	小学生・中学生・高 校生の子どもがいる	65 歳以上の 高齢者がいる	いない	無回答
18-29 歳	99	12.1%	19.2%	13.1%	58.6%	0.0%
30 代	108	46.3%	20.4%	10.2%	31.5%	2.8%
40 代	177	14.7%	51.4%	16.9%	24.9%	3.4%
50 代	255	2.0%	19.6%	21.6%	58.8%	2.0%
60 代	188	1.1%	5.3%	47.9%	46.8%	3.2%
70 代	301	1.3%	3.3%	69.4%	23.3%	7.3%
80 歳以上	187	0.0%	2.7%	56.7%	24.1%	18.7%

問 21-6 介護等が必要な家族の有無（複数回答）

	n	介護等が必要 な高齢者がいる (同居)	介護等が必要 な高齢者がいる (別居)	介護等が必要 な障害児・者が いる(同居)	介護等が必要 な障害児・者が いる(別居)	介護等が必要 な家族はいない	その他	無回答
18-29 歳	99	2.0%	12.1%	3.0%	0.0%	79.8%	2.0%	3.0%
30 代	108	3.7%	15.7%	3.7%	1.9%	76.9%	0.0%	0.0%
40 代	177	5.1%	15.8%	5.1%	3.4%	68.4%	0.0%	5.6%
50 代	255	7.5%	28.6%	3.9%	2.0%	59.2%	0.4%	1.6%
60 代	188	6.4%	20.2%	2.1%	2.1%	67.6%	1.1%	2.1%
70 代	301	15.6%	3.7%	3.7%	3.3%	69.8%	0.7%	6.0%
80 歳以上	187	32.1%	3.2%	2.1%	1.6%	45.5%	1.1%	15.5%

問 21-7 介護等が必要なお家族がいる場合、支援サービスの利用状況

	n	介護保険や障害福 祉などのサービスを利用している	介護や支援が必要だ が、サービスは利用し ていない	特に介護や支援は 必要ない	無回答	その他
18-29 歳	17	70.6%	23.5%	0.0%	5.9%	0.0%
30 代	24	79.2%	20.8%	0.0%	0.0%	0.0%
40 代	45	66.7%	22.2%	4.4%	4.4%	2.2%
50 代	98	67.3%	16.3%	8.2%	4.1%	4.1%
60 代	54	83.3%	13.0%	1.9%	1.9%	0.0%
70 代	64	65.6%	23.4%	6.3%	3.1%	1.6%
80 歳以上	68	72.1%	16.2%	4.4%	4.4%	2.9%

問 21-8 介護等が必要な同居のご家族がいる場合、主に介護を担っている方（複数回答）

	n	本人の 配偶者	本人の親	本人の 祖父母	本人の 子ども	本人の孫	本人の 兄弟姉妹	その他	その他の 親族	無回答
18-29 歳	5	40.0%	40.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%
30 代	7	14.3%	57.1%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	28.6%
40 代	17	23.5%	41.2%	5.9%	35.3%	5.9%	11.8%	0.0%	11.8%	0.0%
50 代	29	13.8%	34.5%	0.0%	48.3%	0.0%	3.4%	0.0%	0.0%	10.3%
60 代	16	50.0%	0.0%	0.0%	43.8%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%
70 代	54	59.3%	9.3%	0.0%	18.5%	0.0%	0.0%	1.9%	1.9%	16.7%
80 歳以上	64	48.4%	1.6%	0.0%	20.3%	1.6%	0.0%	0.0%	1.6%	31.3%

問 21-9 就業状況

	n	フルタイムで 働いている	パートタイム で働いている	家事などを している	学生	特に仕事は していない	無回答	その他
18-29 歳	99	34.3%	8.1%	2.0%	42.4%	6.1%	3.0%	4.0%
30 代	108	66.7%	14.8%	7.4%	0.0%	4.6%	0.0%	6.5%
40 代	177	52.5%	25.4%	6.8%	0.0%	8.5%	4.0%	2.8%
50 代	255	56.1%	21.2%	7.1%	0.0%	11.4%	2.7%	1.6%
60 代	188	31.9%	20.2%	18.1%	0.0%	23.4%	2.7%	3.7%
70 代	301	5.3%	16.3%	21.6%	0.0%	53.5%	2.0%	1.3%
80 歳以上	187	2.7%	1.6%	25.7%	0.0%	59.4%	8.0%	2.7%

問 21-10 昨年の世帯年収

		100万円未満	100～200万円未満	200～400万円未満	400～600万円未満	600～800万円未満	800～1000万円未満	1000万円以上	わからない	無回答
	n									
18-29 歳	99	6.1%	2.0%	13.1%	15.2%	11.1%	7.1%	11.1%	28.3%	6.1%
30 代	108	2.8%	4.6%	10.2%	18.5%	24.1%	18.5%	13.0%	5.6%	2.8%
40 代	177	2.8%	7.9%	11.9%	18.6%	18.6%	14.7%	7.9%	9.0%	8.5%
50 代	255	3.9%	8.6%	14.9%	14.9%	16.5%	11.4%	16.5%	8.2%	5.1%
60 代	188	2.1%	15.4%	28.2%	20.2%	10.6%	2.7%	6.9%	8.0%	5.9%
70 代	301	8.0%	20.3%	41.9%	13.0%	3.7%	1.0%	1.3%	7.0%	4.0%
80 歳以上	187	7.5%	23.0%	33.2%	6.4%	2.7%	1.1%	0.5%	15.0%	10.7%

問 21-11 健康状態

	n	健康	ふつう	あまり健康ではない	健康ではない	無回答	その他
18-29 歳	99	41.4%	46.5%	9.1%	2.0%	1.0%	0.0%
30 代	108	49.1%	30.6%	13.9%	4.6%	1.9%	0.0%
40 代	177	28.2%	48.0%	16.9%	2.8%	4.0%	0.0%
50 代	255	20.8%	53.3%	20.0%	4.3%	0.8%	0.8%
60 代	188	16.5%	64.4%	12.8%	4.3%	1.6%	0.5%
70 代	301	10.6%	52.2%	27.2%	7.6%	1.3%	1.0%
80 歳以上	187	8.0%	39.6%	31.6%	17.1%	1.6%	2.1%

問 21-12 近所の人とのつきあい（複数回答）

	n	日常的に家を行き来するなど、親しくつきあっている人がいる	困ったときには相談したり、支えあう人がいる	あいさつをする程度の人がある	近所の人とのつきあいはあまりない、または、まったくない	その他	無回答
18-29 歳	99	11.1%	12.1%	59.6%	31.3%	0.0%	2.0%
30 代	108	6.5%	6.5%	57.4%	38.0%	0.0%	0.9%
40 代	177	13.0%	21.5%	63.3%	19.8%	0.6%	2.3%
50 代	255	11.4%	17.3%	67.5%	18.0%	0.0%	0.4%
60 代	188	11.7%	14.9%	77.7%	12.8%	0.5%	0.0%
70 代	301	21.3%	25.9%	75.7%	13.6%	0.3%	0.7%
80 歳以上	187	18.2%	27.3%	67.4%	11.8%	0.0%	1.6%

問 1 日常生活のなかで、楽しさや生きがいを感じるとき（複数回答）

	n	家族と過ごすとき	友人など交流しているとき	趣味やスポーツなどしているとき	地域の活動に参加しているとき	家事をしているとき	仕事をしているとき	その他	特に楽しさや生きがいを感じることはない	無回答
18-29 歳	99	72.7%	69.7%	76.8%	1.0%	5.1%	20.2%	3.0%	0.0%	1.0%
30 代	108	88.9%	59.3%	62.0%	6.5%	11.1%	27.8%	1.9%	2.8%	0.0%
40 代	177	72.9%	48.0%	47.5%	8.5%	13.6%	27.1%	4.0%	6.8%	2.8%
50 代	255	66.3%	58.8%	61.2%	5.5%	10.2%	25.9%	2.7%	6.7%	1.6%
60 代	188	69.7%	56.9%	58.0%	8.0%	9.0%	31.4%	2.7%	8.5%	0.5%
70 代	301	67.8%	56.5%	54.2%	12.3%	16.9%	17.9%	3.3%	7.0%	4.0%
80 歳以上	187	59.4%	52.4%	42.2%	13.4%	13.9%	8.0%	7.5%	12.3%	7.0%

問 2 日常生活に関して困っていることや不安に感じていること

【ア】日常の買い物

	n	現在、困っている	今後 5 年ぐらいの間 に困るかもしれない	将来は不安がある	特に困ったり不安は 感じていない	無回答
18-29 歳	99	6.1%	9.1%	21.2%	57.6%	6.1%
30 代	108	9.3%	2.8%	23.1%	64.8%	0.0%
40 代	177	3.4%	4.5%	27.7%	61.0%	3.4%
50 代	255	4.7%	5.5%	32.9%	55.7%	1.2%
60 代	188	3.7%	8.5%	29.3%	56.9%	1.6%
70 代	301	4.3%	16.3%	31.6%	44.5%	3.3%
80 歳以上	187	13.9%	23.5%	21.4%	36.9%	4.3%

【イ】調理や洗濯などの家事

	n	現在、困っている	今後 5 年ぐらいの間 に困るかもしれない	将来は不安がある	特に困ったり不安は 感じていない	無回答
18-29 歳	99	4.0%	9.1%	19.2%	64.6%	3.0%
30 代	108	7.4%	3.7%	20.4%	68.5%	0.0%
40 代	177	2.3%	4.0%	26.0%	65.0%	2.8%
50 代	255	1.2%	5.5%	30.2%	61.2%	2.0%
60 代	188	1.1%	5.3%	33.5%	58.5%	1.6%
70 代	301	1.7%	13.6%	36.9%	43.2%	4.7%
80 歳以上	187	7.5%	24.6%	19.8%	38.0%	10.2%

【ウ】家具の移動などの力仕事

	n	現在、困っている	今後 5 年ぐらいの間 に困るかもしれない	将来は不安がある	特に困ったり不安は 感じていない	無回答
18-29 歳	99	7.1%	6.1%	23.2%	60.6%	3.0%
30 代	108	4.6%	4.6%	22.2%	67.6%	0.9%
40 代	177	2.3%	2.3%	41.2%	50.8%	3.4%
50 代	255	7.5%	8.6%	47.1%	34.9%	2.0%
60 代	188	8.0%	15.4%	50.5%	24.5%	1.6%
70 代	301	17.3%	22.9%	33.6%	23.6%	2.7%
80 歳以上	187	28.9%	17.1%	25.1%	20.3%	8.6%

【エ】ゴミ出しや掃除、片付け

	n	現在、困っている	今後 5 年ぐらいの間 に困るかもしれない	将来は不安がある	特に困ったり不安は 感じていない	無回答
18-29 歳	99	4.0%	6.1%	20.2%	65.7%	4.0%
30 代	108	5.6%	4.6%	13.9%	75.9%	0.0%
40 代	177	1.7%	2.8%	21.5%	70.6%	3.4%
50 代	255	2.0%	5.1%	34.9%	55.7%	2.4%
60 代	188	1.6%	4.3%	40.4%	51.6%	2.1%
70 代	301	3.0%	12.6%	32.2%	46.8%	5.3%
80 歳以上	187	9.1%	23.0%	24.1%	35.3%	8.6%

【オ】自分や家族の介護

	n	現在、困っている	今後 5 年ぐらいの間 に困るかもしれない	将来は不安がある	特に困ったり不安は 感じていない	無回答
18-29 歳	99	3.0%	4.0%	41.4%	46.5%	5.1%
30 代	108	0.9%	13.9%	50.0%	33.3%	1.9%
40 代	177	4.0%	14.1%	54.8%	23.7%	3.4%
50 代	255	6.7%	21.6%	51.4%	18.0%	2.4%
60 代	188	5.9%	13.3%	58.5%	20.7%	1.6%
70 代	301	4.3%	14.0%	49.2%	25.2%	7.3%
80 歳以上	187	9.6%	19.8%	29.9%	26.2%	14.4%

【カ】子育てや子どもの教育

	n	現在、困っている	今後 5 年ぐらいの間 に困るかもしれない	将来は不安がある	特に困ったり不安は 感じていない	無回答
18-29 歳	99	1.0%	8.1%	37.4%	43.4%	10.1%
30 代	108	9.3%	10.2%	25.9%	47.2%	7.4%
40 代	177	7.9%	9.6%	22.0%	52.5%	7.9%
50 代	255	5.1%	2.7%	9.8%	70.6%	11.8%
60 代	188	0.5%	1.1%	6.4%	74.5%	17.6%
70 代	301	1.0%	1.7%	5.6%	62.5%	29.2%
80 歳以上	187	1.6%	1.1%	5.3%	44.9%	47.1%

【キ】日常の外出や交通機関の利用

	n	現在、困っている	今後 5 年ぐらいの間 に困るかもしれない	将来は不安がある	特に困ったり不安は 感じていない	無回答
18-29 歳	99	5.1%	1.0%	20.2%	70.7%	3.0%
30 代	108	4.6%	1.9%	13.9%	76.9%	2.8%
40 代	177	2.8%	1.7%	29.4%	61.0%	5.1%
50 代	255	1.2%	5.9%	35.3%	55.7%	2.0%
60 代	188	2.7%	5.3%	43.6%	46.8%	1.6%
70 代	301	4.3%	19.3%	28.9%	41.5%	6.0%
80 歳以上	187	15.0%	19.3%	21.9%	32.6%	11.2%

【ク】話し相手や相談相手

	n	現在、困っている	今後 5 年ぐらいの間 に困るかもしれない	将来は不安がある	特に困ったり不安は 感じていない	無回答
18-29 歳	99	4.0%	3.0%	17.2%	71.7%	4.0%
30 代	108	2.8%	3.7%	14.8%	77.8%	0.9%
40 代	177	4.0%	4.0%	23.2%	63.8%	5.1%
50 代	255	2.7%	5.1%	30.6%	58.4%	3.1%
60 代	188	1.6%	5.9%	37.2%	53.7%	1.6%
70 代	301	1.7%	9.3%	28.9%	55.1%	5.0%
80 歳以上	187	4.8%	12.8%	22.5%	43.9%	16.0%

【ケ】緊急時に支えてくれる人

	n	現在、困っている	今後 5 年ぐらいの間 に困るかもしれない	将来は不安がある	特に困ったり不安は 感じていない	無回答
18-29 歳	99	5.1%	10.1%	22.2%	58.6%	4.0%
30 代	108	6.5%	4.6%	28.7%	60.2%	0.0%
40 代	177	5.1%	3.4%	39.0%	48.6%	4.0%
50 代	255	3.9%	6.3%	42.4%	44.7%	2.7%
60 代	188	2.7%	8.0%	48.4%	39.4%	1.6%
70 代	301	4.3%	11.3%	37.5%	43.5%	3.3%
80 歳以上	187	5.9%	12.3%	29.4%	38.5%	13.9%

【コ】地震や台風などの自然災害

	n	現在、困っている	今後 5 年ぐらいの間 に困るかもしれない	将来は不安がある	特に困ったり不安は 感じていない	無回答
18-29 歳	99	4.0%	16.2%	46.5%	29.3%	4.0%
30 代	108	1.9%	14.8%	49.1%	34.3%	0.0%
40 代	177	1.7%	7.9%	59.9%	27.7%	2.8%
50 代	255	3.1%	9.8%	60.4%	22.7%	3.9%
60 代	188	1.6%	6.4%	68.6%	21.3%	2.1%
70 代	301	4.3%	11.0%	56.5%	24.3%	4.0%
80 歳以上	187	10.7%	13.4%	38.0%	26.2%	11.8%

【サ】地域の治安

	n	現在、困っている	今後 5 年ぐらいの間 に困るかもしれない	将来は不安がある	特に困ったり不安は 感じていない	無回答
18-29 歳	99	4.0%	12.1%	15.2%	65.7%	3.0%
30 代	108	8.3%	4.6%	25.9%	58.3%	2.8%
40 代	177	6.2%	4.0%	32.2%	54.2%	3.4%
50 代	255	4.3%	6.7%	34.9%	52.2%	2.0%
60 代	188	3.7%	5.3%	40.4%	46.3%	4.3%
70 代	301	2.3%	5.3%	35.9%	48.2%	8.3%
80 歳以上	187	5.3%	8.6%	25.1%	42.2%	18.7%

【シ】健康状態

	n	現在、困っている	今後 5 年ぐらいの間 に困るかもしれない	将来は不安がある	特に困ったり不安は 感じていない	無回答
18-29 歳	99	6.1%	8.1%	24.2%	58.6%	3.0%
30 代	108	8.3%	3.7%	35.2%	51.9%	0.9%
40 代	177	5.1%	7.9%	49.2%	33.9%	4.0%
50 代	255	4.3%	13.3%	58.4%	22.7%	1.2%
60 代	188	5.9%	10.6%	66.0%	15.4%	2.1%
70 代	301	8.0%	19.9%	45.2%	23.9%	3.0%
80 歳以上	187	16.6%	26.2%	31.6%	19.3%	6.4%

【ス】経済的な状況

	n	現在、困っている	今後 5 年ぐらいの間 に困るかもしれない	将来は不安がある	特に困ったり不安は 感じていない	無回答
18-29 歳	99	14.1%	9.1%	35.4%	38.4%	3.0%
30 代	108	17.6%	4.6%	33.3%	44.4%	0.0%
40 代	177	15.3%	5.1%	48.6%	28.2%	2.8%
50 代	255	10.6%	9.4%	50.6%	28.2%	1.2%
60 代	188	8.0%	10.6%	47.9%	30.9%	2.7%
70 代	301	7.6%	12.0%	38.2%	36.9%	5.3%
80 歳以上	187	5.3%	14.4%	31.0%	34.2%	15.0%

【セ】就労や雇用の状況

	n	現在、困っている	今後 5 年ぐらいの間 に困るかもしれない	将来は不安がある	特に困ったり不安は 感じていない	無回答
18-29 歳	99	6.1%	11.1%	28.3%	52.5%	2.0%
30 代	108	6.5%	14.8%	22.2%	53.7%	2.8%
40 代	177	8.5%	8.5%	39.5%	39.0%	4.5%
50 代	255	8.2%	12.2%	40.4%	36.1%	3.1%
60 代	188	6.4%	14.4%	25.0%	46.3%	8.0%
70 代	301	2.7%	8.0%	11.6%	55.8%	21.9%
80 歳以上	187	2.1%	2.1%	8.6%	39.6%	47.6%

【ソ】お金の管理や契約などの判断

	n	現在、困っている	今後 5 年ぐらいの間 に困るかもしれない	将来は不安がある	特に困ったり不安は 感じていない	無回答
18-29 歳	99	9.1%	14.1%	27.3%	45.5%	4.0%
30 代	108	3.7%	9.3%	30.6%	56.5%	0.0%
40 代	177	3.4%	6.2%	42.4%	44.1%	4.0%
50 代	255	4.3%	7.5%	49.4%	36.5%	2.4%
60 代	188	3.2%	6.9%	49.5%	37.2%	3.2%
70 代	301	2.0%	10.0%	37.5%	43.5%	7.0%
80 歳以上	187	2.1%	17.1%	29.4%	36.9%	14.4%

【タ】家族やまわりの人との人間関係

	n	現在、困っている	今後 5 年ぐらいの間 に困るかもしれない	将来は不安がある	特に困ったり不安は 感じていない	無回答
18-29 歳	99	5.1%	11.1%	12.1%	68.7%	3.0%
30 代	108	0.9%	4.6%	19.4%	75.0%	0.0%
40 代	177	5.6%	3.4%	20.3%	65.5%	5.1%
50 代	255	3.9%	4.7%	31.4%	57.3%	2.7%
60 代	188	4.3%	4.8%	30.3%	56.4%	4.3%
70 代	301	2.3%	5.6%	21.6%	65.8%	4.7%
80 歳以上	187	0.5%	11.2%	16.0%	56.1%	16.0%

【チ】孤独感や孤立感

	n	現在、困っている	今後 5 年ぐらいの間 に困るかもしれない	将来は不安がある	特に困ったり不安は 感じていない	無回答
18-29 歳	99	5.1%	5.1%	23.2%	64.6%	2.0%
30 代	108	0.9%	1.9%	18.5%	77.8%	0.9%
40 代	177	2.8%	3.4%	28.8%	61.0%	4.0%
50 代	255	3.9%	3.9%	38.4%	51.0%	2.7%
60 代	188	2.7%	6.4%	38.3%	50.0%	2.7%
70 代	301	2.7%	6.6%	27.9%	57.1%	5.6%
80 歳以上	187	3.2%	11.2%	24.6%	46.0%	15.0%

問 3 問 2 でお聞きしたような日常生活の困りごとや不安を解決していくためにしたことがあること（複数回答）

	n	家族に 相談した	友人、知人 などに 相談した	地域の人に 相談した	市や専門機関専 門家などに 相談した	書籍や インターネットなど での情報収集	民間 サービスの利用
18-29 歳	99	53.5%	42.4%	1.0%	3.0%	36.4%	2.0%
30 代	108	61.1%	40.7%	1.9%	10.2%	36.1%	6.5%
40 代	177	44.1%	29.9%	4.5%	11.9%	26.6%	1.7%
50 代	255	38.0%	29.0%	2.0%	9.0%	38.4%	3.5%
60 代	188	44.1%	23.9%	5.9%	10.1%	34.0%	4.3%
70 代	301	38.9%	26.2%	4.7%	11.6%	22.3%	5.0%
80 歳以上	187	45.5%	19.3%	9.1%	16.0%	8.6%	9.1%

	n	相談や行動をし たいと思うが、 していない	それほどのことでは ないので、 なにもしていない	どうすれば よいかわからない	その他	困っていることや 不安に感じている ことはない	無回答
18-29 歳	99	5.1%	15.2%	9.1%	0.0%	13.1%	0.0%
30 代	108	10.2%	15.7%	10.2%	1.9%	6.5%	0.0%
40 代	177	5.1%	22.0%	13.0%	4.0%	5.6%	2.3%
50 代	255	11.0%	24.7%	8.6%	0.4%	6.7%	1.6%
60 代	188	12.8%	27.1%	6.4%	0.5%	7.4%	2.1%
70 代	301	9.6%	31.9%	8.3%	1.3%	9.3%	4.0%
80 歳以上	187	13.4%	25.7%	8.6%	2.1%	12.8%	4.3%

問 4 地震や台風などの災害時の避難に関して、あてはまるもの（複数回答）

		災害時に情報 を得ることが 難しい	避難などの判 断が的確にで きるか不安であ る	避難所を 知らない	避難所まで 行くことが難し い	家族が安全に 避難できるか 不安である	家具などが倒 れて避難でき ないかもしれな い	避難所で体調 を崩さないか 不安である
	n							
18-29 歳	99	21.2%	47.5%	21.2%	5.1%	58.6%	22.2%	29.3%
30 代	108	16.7%	43.5%	13.0%	5.6%	64.8%	17.6%	37.0%
40 代	177	10.7%	36.7%	11.3%	2.8%	50.3%	14.1%	36.2%
50 代	255	9.0%	35.3%	6.7%	4.7%	44.3%	17.6%	40.8%
60 代	188	10.1%	30.9%	6.9%	5.3%	37.8%	18.6%	38.3%
70 代	301	12.6%	24.6%	7.6%	13.0%	33.6%	19.9%	48.2%
80 歳以上	187	16.6%	34.8%	12.3%	27.3%	33.2%	24.6%	53.5%

		避難所の生活 になじめるか 不安である	どんな災害が 起きるかわから ないので不安 である	近所に安全に 避難できるか 気がかりな人が いる	その他	特に不安を感 じていることは ない	無回答
	n						
18-29 歳	99	28.3%	44.4%	6.1%	8.1%	12.1%	1.0%
30 代	108	43.5%	51.9%	1.9%	1.9%	11.1%	0.0%
40 代	177	32.8%	50.8%	9.0%	6.2%	12.4%	2.3%
50 代	255	39.2%	57.3%	5.5%	4.7%	10.6%	0.8%
60 代	188	37.2%	60.6%	5.9%	5.3%	11.7%	0.5%
70 代	301	39.5%	56.8%	7.3%	7.0%	17.6%	2.0%
80 歳以上	187	43.3%	50.8%	8.6%	3.7%	13.4%	3.7%

問 5 あなたは、家族や親族以外で、地域で気がかりな人

	n	いる	いない	わからない	無回答
18-29 歳	99	7.1%	66.7%	19.2%	7.1%
30 代	108	9.3%	73.1%	14.8%	2.8%
40 代	177	12.4%	59.3%	22.6%	5.6%
50 代	255	10.2%	62.7%	23.1%	3.9%
60 代	188	12.8%	57.4%	25.5%	4.3%
70 代	301	14.3%	51.8%	23.3%	10.6%
80 歳以上	187	15.5%	43.3%	26.7%	14.4%

気がかりなのは、どのような方ですか（複数回答）

		高齢者の介護 を高齢者がし ている	子どもが家族 の介護をしてい る	子育てと家族 の介護など複 数のケアに携わ っている	ひとり暮らしの 高齢者が生活 に不安を感じ ている	高齢の親が中 高年の子の生 活を経済面等 で支えている	子育てで困っ ている・不安を 感じている	経済的に困っ ている・不安を 感じている
	n							
18-29 歳	7	28.6%	28.6%	57.1%	28.6%	14.3%	28.6%	42.9%
30 代	10	10.0%	0.0%	10.0%	40.0%	0.0%	0.0%	10.0%
40 代	22	31.8%	4.5%	4.5%	40.9%	13.6%	13.6%	9.1%
50 代	26	26.9%	11.5%	15.4%	42.3%	19.2%	0.0%	15.4%
60 代	24	16.7%	0.0%	0.0%	54.2%	0.0%	0.0%	16.7%
70 代	43	25.6%	0.0%	0.0%	60.5%	4.7%	0.0%	9.3%
80 歳以上	29	55.2%	3.4%	3.4%	41.4%	0.0%	0.0%	13.8%

		虐待や暴力を 受けている	外国籍の方が 困っている・不 安を感じている	障害を持ってい る方が困ってい る・不安を感じ ている	ひきこもって学 校や仕事に行 けない	地域から孤立 している	無回答
	n						
18-29 歳	7	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
30 代	10	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%	10.0%	10.0%
40 代	22	13.6%	4.5%	13.6%	18.2%	9.1%	9.1%
50 代	26	3.8%	3.8%	7.7%	3.8%	3.8%	11.5%
60 代	24	0.0%	0.0%	20.8%	8.3%	0.0%	0.0%
70 代	43	0.0%	2.3%	20.9%	7.0%	7.0%	0.0%
80 歳以上	29	0.0%	0.0%	10.3%	10.3%	0.0%	3.4%

その人に対して、あなたはなにかしたことはありますか（複数回答）

		気にかけて、見守る	相談にのったり、 助けたりする	市や専門機関に 相談する	市や専門機関を 紹介する	地域の人などに 相談する
	n					
18-29 歳	7	57.1%	71.4%	0.0%	14.3%	14.3%
30 代	10	50.0%	20.0%	0.0%	0.0%	10.0%
40 代	22	63.6%	45.5%	4.5%	0.0%	0.0%
50 代	26	57.7%	26.9%	7.7%	11.5%	7.7%
60 代	24	62.5%	20.8%	8.3%	4.2%	0.0%
70 代	43	60.5%	20.9%	4.7%	2.3%	7.0%
80 歳以上	29	72.4%	17.2%	3.4%	3.4%	6.9%

		支援したいが、 本人や家族などから 拒否された	支援したいが、 どうすればよいか わからない	特になにもしていない	その他	無回答
	n					
18-29 歳	7	0.0%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%
30 代	10	0.0%	20.0%	40.0%	10.0%	10.0%
40 代	22	9.1%	13.6%	22.7%	0.0%	4.5%
50 代	26	0.0%	11.5%	7.7%	0.0%	19.2%
60 代	24	4.2%	8.3%	29.2%	0.0%	8.3%
70 代	43	0.0%	4.7%	23.3%	4.7%	9.3%
80 歳以上	29	6.9%	10.3%	24.1%	3.4%	3.4%

問 6-1 日常生活の困りごとや不安を解決するひとつの方法として、あなたが地域の人を支えることについて

	n	現在、支えてい ることがある	今後は支えた いと思う	支えたいが、難 しいと思う	支えたいとは思 わない	わからない	無回答	その他
18-29 歳	99	3.0%	13.1%	46.5%	2.0%	28.3%	5.1%	2.0%
30 代	108	2.8%	20.4%	37.0%	10.2%	25.0%	3.7%	0.9%
40 代	177	5.1%	15.8%	32.2%	6.8%	34.5%	5.1%	0.6%
50 代	255	4.3%	17.3%	34.1%	6.3%	29.4%	6.3%	2.4%
60 代	188	4.8%	17.0%	32.4%	2.7%	38.3%	3.2%	1.6%
70 代	301	5.6%	10.0%	44.9%	2.7%	26.9%	7.6%	2.3%
80 歳以上	187	5.3%	6.4%	39.6%	2.1%	28.3%	12.8%	5.3%

問 6-2 日常生活の困りごとや不安を解決するひとつの方法として、あなたが地域の人から支えてもらうことについて

	n	現在、支えて もらっているこ とがある	今後は支え てほしいと思 う	支えてほしい が、難しいと 思う	支えてほしい とは思わない	わからない	無回答	その他
18-29 歳	99	4.0%	8.1%	34.3%	15.2%	31.3%	6.1%	1.0%
30 代	108	6.5%	12.0%	19.4%	25.0%	33.3%	3.7%	0.0%
40 代	177	3.4%	11.3%	20.9%	19.2%	40.1%	4.5%	0.6%
50 代	255	3.9%	11.8%	25.5%	14.5%	38.8%	4.3%	1.2%
60 代	188	3.2%	11.2%	25.5%	14.4%	39.4%	4.8%	1.6%
70 代	301	4.0%	16.6%	21.9%	8.6%	39.9%	6.6%	2.3%
80 歳以上	187	11.2%	21.9%	20.3%	8.6%	26.7%	10.2%	1.1%

問 7 お住まいの地域で参加したことがある活動

【ア】地域のおまつりやイベント

	n	現在参加している	以前参加したことがある	参加したことがない	無回答
18-29 歳	99	4.0%	68.7%	25.3%	2.0%
30 代	108	22.2%	37.0%	40.7%	0.0%
40 代	177	19.8%	41.2%	35.6%	3.4%
50 代	255	11.8%	47.8%	38.0%	2.4%
60 代	188	10.1%	45.7%	42.0%	2.1%
70 代	301	14.3%	46.8%	34.2%	4.7%
80 歳以上	187	12.8%	41.7%	30.5%	15.0%

【イ】スポーツや健康促進の活動

	n	現在参加している	以前参加したことがある	参加したことがない	無回答
18-29 歳	99	1.0%	27.3%	69.7%	2.0%
30 代	108	4.6%	11.1%	82.4%	1.9%
40 代	177	7.3%	14.1%	75.7%	2.8%
50 代	255	5.5%	22.0%	69.4%	3.1%
60 代	188	3.2%	24.5%	68.6%	3.7%
70 代	301	9.0%	18.9%	63.8%	8.3%
80 歳以上	187	7.5%	18.7%	45.5%	28.3%

【ウ】文化活動や趣味のサークルなどの活動

	n	現在参加している	以前参加したことがある	参加したことがない	無回答
18-29 歳	99	3.0%	19.2%	74.7%	3.0%
30 代	108	0.9%	4.6%	91.7%	2.8%
40 代	177	4.0%	10.2%	83.1%	2.8%
50 代	255	2.7%	16.5%	76.9%	3.9%
60 代	188	4.3%	14.9%	77.1%	3.7%
70 代	301	9.0%	14.6%	68.4%	8.0%
80 歳以上	187	10.7%	20.3%	45.5%	23.5%

【エ】地域の防災や防犯のための活動

	n	現在参加している	以前参加したことがある	参加したことがない	無回答
18-29 歳	99	0.0%	20.2%	75.8%	4.0%
30 代	108	3.7%	5.6%	88.0%	2.8%
40 代	177	7.3%	21.5%	68.4%	2.8%
50 代	255	3.9%	27.5%	65.5%	3.1%
60 代	188	9.0%	25.5%	61.2%	4.3%
70 代	301	6.3%	34.6%	48.2%	11.0%
80 歳以上	187	4.3%	23.5%	47.6%	24.6%

【オ】道路や公園などの清掃活動

	n	現在参加している	以前参加したことがある	参加したことがない	無回答
18-29 歳	99	4.0%	27.3%	67.7%	1.0%
30 代	108	6.5%	4.6%	88.0%	0.9%
40 代	177	10.7%	19.2%	67.2%	2.8%
50 代	255	9.8%	32.9%	54.5%	2.7%
60 代	188	12.8%	35.6%	48.9%	2.7%
70 代	301	15.6%	33.6%	42.5%	8.3%
80 歳以上	187	10.7%	31.6%	39.0%	18.7%

【カ】自治会、老人会、子ども会などの運営

	n	現在参加している	以前参加したことがある	参加したことがない	無回答
18-29 歳	99	0.0%	21.2%	76.8%	2.0%
30 代	108	5.6%	6.5%	87.0%	0.9%
40 代	177	11.9%	22.6%	62.7%	2.8%
50 代	255	12.2%	35.7%	49.0%	3.1%
60 代	188	14.9%	39.9%	42.6%	2.7%
70 代	301	14.3%	39.5%	37.5%	8.6%
80 歳以上	187	9.6%	34.8%	35.8%	19.8%

【キ】高齢者や子どもなどの見守りや声かけの活動

	n	現在参加している	以前参加したことがある	参加したことがない	無回答
18-29 歳	99	0.0%	1.0%	97.0%	2.0%
30 代	108	2.8%	3.7%	91.7%	1.9%
40 代	177	6.2%	17.5%	73.4%	2.8%
50 代	255	3.1%	19.2%	73.3%	4.3%
60 代	188	3.7%	12.2%	79.3%	4.8%
70 代	301	7.3%	13.6%	70.4%	8.6%
80 歳以上	187	3.7%	11.2%	57.2%	27.8%

【ク】住民が交流する場（サロンなど）の活動

	n	現在参加している	以前参加したことがある	参加したことがない	無回答
18-29 歳	99	1.0%	8.1%	88.9%	2.0%
30 代	108	4.6%	5.6%	89.8%	0.0%
40 代	177	0.6%	13.0%	83.6%	2.8%
50 代	255	0.4%	8.2%	86.7%	4.7%
60 代	188	2.1%	7.4%	85.6%	4.8%
70 代	301	5.3%	8.3%	77.4%	9.0%
80 歳以上	187	6.4%	11.8%	53.5%	28.3%

【ケ】ちょっとした困りごとを支えあう活動

	n	現在参加している	以前参加したことがある	参加したことがない	無回答
18-29 歳	99	0.0%	2.0%	94.9%	3.0%
30 代	108	1.9%	0.0%	95.4%	2.8%
40 代	177	1.7%	0.6%	93.2%	4.5%
50 代	255	0.8%	3.5%	91.0%	4.7%
60 代	188	1.1%	3.2%	89.9%	5.9%
70 代	301	1.7%	5.0%	83.1%	10.3%
80 歳以上	187	3.2%	4.8%	59.9%	32.1%

【コ】上記以外のボランティア活動

	n	現在参加している	以前参加したことがある	参加したことがない	無回答
18-29 歳	99	3.0%	5.1%	88.9%	3.0%
30 代	108	2.8%	1.9%	91.7%	3.7%
40 代	177	1.7%	5.6%	87.6%	5.1%
50 代	255	2.0%	7.1%	86.3%	4.7%
60 代	188	4.3%	5.9%	85.1%	4.8%
70 代	301	4.3%	6.6%	78.1%	11.0%
80 歳以上	187	2.1%	9.1%	58.3%	30.5%

【サ】地域課題に取り組むコミュニティビジネス

	n	現在参加している	以前参加したことがある	参加したことがない	無回答
18-29 歳	99	1.0%	3.0%	90.9%	5.1%
30 代	108	0.9%	0.0%	97.2%	1.9%
40 代	177	1.1%	2.3%	93.2%	3.4%
50 代	255	0.4%	0.8%	94.1%	4.7%
60 代	188	0.5%	2.1%	92.0%	5.3%
70 代	301	0.3%	1.7%	86.7%	11.3%
80 歳以上	187	1.1%	2.7%	63.6%	32.6%

【シ】その他

	n	現在参加している	以前参加したことがある	参加したことがない	無回答
18-29 歳	99	1.0%	1.0%	76.8%	21.2%
30 代	108	0.0%	0.0%	85.2%	14.8%
40 代	177	0.6%	0.0%	75.7%	23.7%
50 代	255	0.0%	1.2%	69.4%	29.4%
60 代	188	1.6%	1.1%	70.7%	26.6%
70 代	301	0.0%	0.3%	48.8%	50.8%
80 歳以上	187	0.0%	1.1%	34.2%	64.7%

上記のうち、今後参加したいもの（3つまで）

	n	地域のおまつり やイベント	スポーツや健康 促進の活動	文化活動や 趣味のサークル などの活動	地域の防災や 防犯のための 活動	道路や公園な どの清掃活動	自治会、老人 会、子ども会 などの運営	高齢者や 子どもなどの 見守りや声か けの活動
18-29 歳	99	34.3%	17.2%	18.2%	9.1%	14.1%	7.1%	5.1%
30 代	108	45.4%	16.7%	13.0%	9.3%	8.3%	3.7%	3.7%
40 代	177	31.1%	14.7%	15.8%	10.7%	7.9%	2.3%	6.8%
50 代	255	12.2%	14.1%	14.5%	9.4%	8.6%	2.7%	8.6%
60 代	188	9.0%	14.9%	19.7%	10.6%	9.6%	2.7%	9.6%
70 代	301	7.3%	10.3%	15.0%	6.3%	4.7%	2.7%	4.3%
80 歳以上	187	7.0%	4.3%	6.4%	5.3%	3.7%	2.7%	1.1%

	n	住民が交流す る場の活動	ちょっとした困り ごとを支えあ う活動	上記以外のボ ランティア活動	地域課題に取 り組むコミュニ ティビジネス	その他	無回答
18-29 歳	99	6.1%	5.1%	3.0%	2.0%	1.0%	40.4%
30 代	108	5.6%	6.5%	2.8%	3.7%	0.9%	37.0%
40 代	177	5.6%	8.5%	3.4%	5.1%	0.6%	43.5%
50 代	255	3.5%	10.6%	6.7%	5.9%	2.4%	48.2%
60 代	188	10.1%	10.1%	1.6%	1.6%	2.1%	48.9%
70 代	301	7.3%	6.3%	0.7%	0.7%	1.3%	66.4%
80 歳以上	187	4.3%	3.2%	1.1%	0.0%	1.1%	79.7%

問 8 お住まいの地域以外で参加したことがある活動

【ア】地域のおまつりやイベント

	n	現在参加している	以前参加したことがある	参加したことがない	無回答
18-29 歳	99	7.1%	47.5%	41.4%	4.0%
30 代	108	8.3%	48.1%	39.8%	3.7%
40 代	177	7.9%	33.3%	54.2%	4.5%
50 代	255	5.5%	33.3%	57.3%	3.9%
60 代	188	1.1%	33.0%	61.7%	4.3%
70 代	301	8.0%	33.6%	50.5%	8.0%
80 歳以上	187	5.9%	31.0%	47.1%	16.0%

【イ】スポーツや健康促進の活動

	n	現在参加している	以前参加したことがある	参加したことがない	無回答
18-29 歳	99	3.0%	20.2%	70.7%	6.1%
30 代	108	3.7%	13.0%	76.9%	6.5%
40 代	177	4.5%	10.7%	80.2%	4.5%
50 代	255	3.9%	19.2%	72.9%	3.9%
60 代	188	4.3%	16.5%	75.0%	4.3%
70 代	301	4.3%	17.9%	66.8%	11.0%
80 歳以上	187	5.3%	13.9%	58.3%	22.5%

【ウ】文化活動や趣味のサークルなどの活動

	n	現在参加している	以前参加したことがある	参加したことがない	無回答
18-29 歳	99	5.1%	16.2%	72.7%	6.1%
30 代	108	3.7%	13.9%	75.9%	6.5%
40 代	177	2.8%	7.9%	84.7%	4.5%
50 代	255	3.1%	16.9%	75.7%	4.3%
60 代	188	3.2%	14.4%	77.7%	4.8%
70 代	301	7.3%	15.0%	67.1%	10.6%
80 歳以上	187	5.9%	16.0%	56.1%	21.9%

【エ】地域の防災や防犯のための活動

	n	現在参加している	以前参加したことがある	参加したことがない	無回答
18-29 歳	99	0.0%	8.1%	85.9%	6.1%
30 代	108	0.9%	9.3%	84.3%	5.6%
40 代	177	1.7%	7.3%	86.4%	4.5%
50 代	255	2.7%	11.0%	81.6%	4.7%
60 代	188	0.5%	16.0%	78.7%	4.8%
70 代	301	4.7%	17.6%	66.1%	11.6%
80 歳以上	187	0.5%	20.3%	55.6%	23.5%

【オ】上記以外のボランティア活動

	n	現在参加している	以前参加したことがある	参加したことがない	無回答
18-29 歳	99	3.0%	13.1%	75.8%	8.1%
30 代	108	0.9%	13.9%	78.7%	6.5%
40 代	177	2.8%	5.6%	87.0%	4.5%
50 代	255	2.7%	9.4%	82.0%	5.9%
60 代	188	1.6%	9.6%	82.4%	6.4%
70 代	301	3.3%	8.0%	75.7%	13.0%
80 歳以上	187	2.1%	9.6%	62.6%	25.7%

【カ】地域課題に取り組むコミュニティビジネス

	n	現在参加している	以前参加したことがある	参加したことがない	無回答
18-29 歳	99	0.0%	3.0%	89.9%	7.1%
30 代	108	0.9%	3.7%	88.0%	7.4%
40 代	177	0.6%	1.1%	93.2%	5.1%
50 代	255	0.4%	0.8%	92.2%	6.7%
60 代	188	0.0%	2.1%	91.5%	6.4%
70 代	301	0.3%	2.0%	83.7%	14.0%
80 歳以上	187	0.5%	2.7%	68.4%	28.3%

【キ】その他

	n	現在参加している	以前参加したことがある	参加したことがない	無回答
18-29 歳	99	1.0%	1.0%	77.8%	20.2%
30 代	108	0.0%	2.8%	81.5%	15.7%
40 代	177	0.0%	0.6%	75.1%	24.3%
50 代	255	0.4%	1.2%	71.4%	27.1%
60 代	188	0.0%	2.7%	64.9%	32.4%
70 代	301	0.0%	1.0%	44.9%	54.2%
80 歳以上	187	0.0%	0.0%	37.4%	62.6%

上記のうち、今後参加したいもの（3 つまで）

	n	地域のおまつりやイベント	スポーツや健康促進の活動	文化活動や趣味のサークルなどの活動	地域の防災や防犯のための活動	上記以外のボランティア活動	地域課題に取り組むコミュニティビジネス	その他	無回答
18-29 歳	99	28.3%	18.2%	14.1%	7.1%	5.1%	3.0%	2.0%	52.5%
30 代	108	36.1%	18.5%	13.9%	3.7%	4.6%	2.8%	0.9%	57.4%
40 代	177	22.0%	14.1%	13.0%	7.9%	2.3%	4.0%	0.6%	59.9%
50 代	255	13.3%	12.9%	12.9%	6.7%	5.5%	4.7%	4.3%	62.4%
60 代	188	11.2%	16.0%	20.2%	5.3%	4.8%	1.6%	2.7%	62.8%
70 代	301	7.0%	9.0%	9.6%	5.3%	4.7%	0.7%	0.7%	79.1%
80 歳以上	187	8.0%	5.9%	5.3%	3.7%	1.1%	2.1%	0.0%	83.4%

問 9 お住まいの地域の活動への参加について、あてはまること（複数回答）

		地域活動の企画					
		地域活動にできる だけ積極的に参 加したい	や 運営にも参加した い	参加したいが、活 動の情報が得にく い	参加したいが、参 加する時間が ない	参加したいが、普 段から地域との関 わりがない	参加するきっかけ がない
	n						
18-29 歳	99	6.1%	4.0%	14.1%	33.3%	15.2%	36.4%
30 代	108	8.3%	1.9%	18.5%	29.6%	13.0%	33.3%
40 代	177	7.3%	3.4%	11.3%	26.0%	10.7%	26.0%
50 代	255	5.9%	4.3%	10.2%	25.9%	11.8%	19.2%
60 代	188	9.0%	2.7%	13.3%	18.1%	12.2%	27.7%
70 代	301	12.0%	5.0%	10.6%	10.3%	12.0%	18.3%
80 歳以上	187	14.4%	2.7%	9.6%	5.9%	10.2%	11.8%

		地域の活動に				
		参加したいと思う 活動がない	地域と関わるのが 面倒である	参加すると 嫌な思いをする	特になし、または、 わからない	無回答
	n					
18-29 歳	99	19.2%	15.2%	4.0%	19.2%	3.0%
30 代	108	17.6%	20.4%	4.6%	25.0%	2.8%
40 代	177	13.6%	14.1%	5.6%	23.7%	6.2%
50 代	255	18.0%	13.7%	7.8%	32.2%	3.1%
60 代	188	10.6%	11.7%	5.3%	31.4%	6.4%
70 代	301	7.6%	13.0%	5.3%	33.9%	12.3%
80 歳以上	187	9.6%	7.0%	3.7%	33.7%	26.2%

問 10 市民による地域の活動について、課題だと思うこと（複数回答）

		活動に参加する 人が少ない、また は、固定化してい る	活動する人が 高齢化している	活動する人の負 担が大きい	決まった活動が 多く、自分がした いことがやりにくい	「運営する人」と 「参加する人」と いう一方的な活 動になりやすい	活動する場所や 費用の確保が 大変である
	n						
18-29 歳	99	27.3%	32.3%	26.3%	5.1%	7.1%	10.1%
30 代	108	25.0%	37.0%	32.4%	3.7%	7.4%	7.4%
40 代	177	38.4%	49.7%	41.2%	7.9%	15.3%	12.4%
50 代	255	41.6%	49.0%	44.7%	5.1%	14.5%	10.2%
60 代	188	38.3%	45.7%	35.6%	5.3%	17.0%	6.4%
70 代	301	34.6%	49.5%	24.9%	3.0%	12.3%	5.6%
80 歳以上	187	26.2%	41.2%	13.4%	4.3%	9.6%	5.3%

		活動に関する情 報や助言が			特に問題だと 感じることはない、 または、わからない	
		得にくい	活動が楽しくない	その他		無回答
	n					
18-29 歳	99	14.1%	9.1%	1.0%	33.3%	5.1%
30 代	108	13.9%	7.4%	0.0%	25.0%	4.6%
40 代	177	11.3%	7.9%	2.8%	23.2%	5.1%
50 代	255	10.2%	9.0%	2.0%	21.6%	4.3%
60 代	188	11.2%	7.4%	3.2%	27.1%	5.3%
70 代	301	8.3%	5.0%	1.3%	27.2%	12.6%
80 歳以上	187	9.1%	3.2%	1.6%	31.0%	18.2%

問 11 地域の活動に参加する人を増やすために、特に優先的に進めるのがよいと思う取り組み（複数回答）

		参加できる活動の 情報を発信する	福祉について学ぶ 機会を増やす	気軽に相談できる ようにする	やりたい活動に つなが	一緒に参加するよ う声をかけて誘う	大きな負担がな く、気軽に参加で きる活動を増やす
	n						
18-29 歳	99	37.4%	5.1%	14.1%	10.1%	14.1%	37.4%
30 代	108	40.7%	8.3%	17.6%	13.9%	10.2%	49.1%
40 代	177	33.3%	6.2%	20.9%	11.9%	5.6%	44.1%
50 代	255	36.9%	9.0%	20.4%	5.9%	10.6%	51.0%
60 代	188	35.1%	8.5%	20.7%	9.0%	9.0%	45.2%
70 代	301	35.9%	10.0%	17.3%	2.7%	19.6%	38.2%
80 歳以上	187	20.3%	10.2%	15.5%	5.3%	17.6%	26.7%

		活動の担い手を 育成する	楽しくできる活動 を増やす	近くでできる活動 を増やす	ICT を活用した 活動を増やす	ボランティア休暇な ど、活動の時間を つくれるようにする	交通費や多少の 報酬が得られる 活動を増やす
	n						
18-29 歳	99	11.1%	23.2%	13.1%	4.0%	14.1%	27.3%
30 代	108	11.1%	25.9%	14.8%	0.9%	12.0%	25.0%
40 代	177	10.7%	21.5%	7.9%	6.8%	12.4%	24.9%
50 代	255	14.1%	24.3%	13.3%	5.1%	9.8%	18.8%
60 代	188	9.0%	22.3%	12.8%	4.8%	5.3%	19.7%
70 代	301	11.3%	24.3%	18.9%	0.7%	4.0%	9.3%
80 歳以上	187	11.2%	18.2%	14.4%	1.6%	4.3%	4.3%

		報酬の代わりに、 ポイントがたまるし くみをつくる	活動が社会的に 評価されるよう にする	特にない、または、 わからない	その他	無回答
	n					
18-29 歳	99	14.1%	11.1%	21.2%	3.0%	3.0%
30 代	108	16.7%	6.5%	13.0%	0.9%	2.8%
40 代	177	18.1%	8.5%	18.6%	2.8%	2.3%
50 代	255	9.4%	8.6%	18.8%	0.8%	2.7%
60 代	188	4.8%	10.1%	23.4%	2.7%	4.3%
70 代	301	3.0%	6.6%	29.9%	1.0%	7.0%
80 歳以上	187	3.7%	4.8%	35.8%	1.6%	17.6%

問 12 本市の福祉に関する環境について、不十分だと思うこと（複数回答）

	n	福祉に関する 情報の提供	身近な 相談窓口	高齢者・障害 者などの介護 や生活支援	子育ての支援	孤立した人や ひきこもりの人 への支援	経済的に困窮 している人への 支援	就労のための 支援
18-29 歳	99	15.2%	12.1%	10.1%	31.3%	8.1%	10.1%	10.1%
30 代	108	13.9%	9.3%	9.3%	33.3%	7.4%	7.4%	11.1%
40 代	177	21.5%	17.5%	20.3%	24.3%	14.7%	10.7%	13.0%
50 代	255	25.5%	18.8%	24.7%	9.8%	11.4%	11.4%	11.4%
60 代	188	26.6%	19.7%	22.3%	6.4%	12.2%	12.8%	11.2%
70 代	301	22.9%	17.9%	25.9%	4.0%	11.6%	8.0%	5.3%
80 歳以上	187	23.0%	18.7%	27.8%	4.3%	11.2%	8.0%	4.3%
	n	年金などの 社会保障制度	健康促進	医療	こころの健康に 関する支援	認知症の人な どの権利擁護	福祉の心を 育てる取組	外国籍の方へ の支援
18-29 歳	99	20.2%	6.1%	8.1%	11.1%	6.1%	2.0%	2.0%
30 代	108	13.9%	2.8%	8.3%	4.6%	2.8%	2.8%	2.8%
40 代	177	17.5%	6.2%	10.2%	11.3%	5.6%	5.6%	4.5%
50 代	255	22.7%	8.2%	11.8%	6.7%	5.9%	5.9%	3.1%
60 代	188	27.7%	11.2%	11.2%	10.6%	6.9%	5.3%	1.6%
70 代	301	20.9%	9.0%	11.6%	7.0%	5.0%	5.6%	0.3%
80 歳以上	187	15.0%	11.8%	16.0%	9.1%	5.9%	5.9%	1.6%
	n	ボランティアや NPO 活動への 支援	地域住民の 交流促進	地域での 支えあいの活 動	支援が必要な 人を発見する 取組	住宅の確保や 住環境の整備	バリア（障 壁）のない 環境整備	公共交通の 整備や移動の 支援
18-29 歳	99	2.0%	6.1%	2.0%	5.1%	6.1%	5.1%	12.1%
30 代	108	0.9%	0.9%	0.0%	9.3%	3.7%	7.4%	11.1%
40 代	177	5.1%	5.6%	6.8%	9.0%	6.2%	8.5%	16.4%
50 代	255	3.1%	5.5%	6.7%	11.8%	3.9%	7.1%	14.1%
60 代	188	4.8%	5.9%	7.4%	12.8%	7.4%	7.4%	19.1%
70 代	301	3.0%	9.3%	10.0%	9.6%	3.3%	3.7%	13.6%
80 歳以上	187	3.7%	4.8%	11.8%	9.1%	4.8%	5.3%	14.4%
	n	防災や災害時 に支援が必要 な人への対応	犯罪や事故の ない安全な 都市整備	福祉に関わる 虐待や差別の 防止	福祉に関わる 団体や機関の ネットワーク構築	その他	特になし、また は、わからない	無回答
18-29 歳	99	3.0%	10.1%	7.1%	0.0%	1.0%	40.4%	3.0%
30 代	108	4.6%	12.0%	2.8%	0.9%	1.9%	31.5%	2.8%
40 代	177	7.9%	18.1%	9.6%	6.8%	2.3%	36.2%	2.8%
50 代	255	7.8%	12.5%	8.2%	4.3%	1.2%	34.1%	0.8%
60 代	188	10.1%	16.5%	8.0%	7.4%	2.7%	31.4%	4.8%
70 代	301	10.0%	12.0%	5.0%	5.6%	2.0%	34.6%	7.6%
80 歳以上	187	12.8%	13.9%	5.3%	4.8%	1.6%	34.8%	13.4%

問 13 福祉について話を聞いたり、学んだ経験（複数回答）

	n	小・中学校 の総合学 習などの 授業	地域で 開催された 福祉の 講座など	職場で 開催された 福祉の 講座など	市や堺市 社会福祉 協議会、 専門機関 の講座など	高校や 大学などで 福祉を 学んだ	家族などが ら学んだ	その他	特に福祉に ついて話を 聞いたり、 学んだこと はない	無回答
18-29 歳	99	59.6%	3.0%	11.1%	5.1%	39.4%	12.1%	0.0%	19.2%	1.0%
30 代	108	39.8%	0.9%	23.1%	4.6%	15.7%	8.3%	1.9%	31.5%	0.0%
40 代	177	19.8%	5.1%	14.7%	6.8%	11.3%	11.3%	0.6%	45.8%	4.5%
50 代	255	16.1%	3.5%	22.4%	5.5%	7.5%	9.0%	2.0%	48.6%	4.3%
60 代	188	6.4%	6.9%	14.9%	11.2%	9.6%	7.4%	3.2%	53.2%	5.3%
70 代	301	3.7%	11.3%	7.6%	10.0%	2.7%	6.6%	3.0%	57.8%	10.3%
80 歳以上	187	2.1%	11.2%	4.8%	8.6%	1.1%	7.5%	1.1%	58.3%	16.0%

問 14 堺市の福祉に関する情報の入手手段（複数回答）

		堺市の「広報 さかい」	堺市のウェブ サイト	堺市の SNS	市役所窓口 での案内	堺市社会福 祉協議会の チラシ・広報 誌	堺市社会福 祉協議会の ウェブサイト	堺市社会福 祉協議会窓 口での案内	回覧板・地 域の広報誌
	n								
18-29 歳	99	26.3%	9.1%	6.1%	4.0%	1.0%	0.0%	0.0%	6.1%
30 代	108	54.6%	19.4%	9.3%	6.5%	2.8%	1.9%	0.0%	9.3%
40 代	177	62.1%	21.5%	5.6%	4.0%	2.3%	0.0%	0.0%	15.3%
50 代	255	69.8%	16.9%	9.0%	4.7%	3.9%	0.4%	0.0%	14.1%
60 代	188	75.5%	14.9%	6.9%	5.3%	4.8%	2.7%	2.1%	22.9%
70 代	301	80.1%	8.0%	3.0%	6.0%	6.6%	0.3%	1.7%	28.2%
80 歳以上	187	71.1%	1.6%	1.1%	4.8%	15.0%	0.0%	1.1%	27.8%

		インターネット （ネット検索 情報）	友人や近所 の方からの口 コミ	福祉サービ ス事業所等か らの案内	その他	特にない	無回答
	n	新聞・雑誌	テレビ・ラジオ				
18-29 歳	99	3.0%	10.1%	19.2%	10.1%	0.0%	2.0%
30 代	108	4.6%	4.6%	21.3%	4.6%	5.6%	0.0%
40 代	177	3.4%	3.4%	27.7%	10.7%	0.6%	2.3%
50 代	255	4.3%	4.3%	17.6%	8.6%	2.7%	2.4%
60 代	188	8.5%	7.4%	22.9%	10.6%	5.3%	2.1%
70 代	301	11.6%	12.6%	11.6%	11.6%	1.3%	3.7%
80 歳以上	187	14.4%	16.0%	3.2%	16.6%	4.3%	7.0%

問 15 成年後見制度について、ご存知の制度内容や事業など（複数回答）

	n	法定後見 制度	任意後見制度	日常生活自立 支援事業	市民後見人	成年後見制度 に関する相談 窓口	このなかに 知っていること はない	無回答
18-29 歳	99	18.2%	13.1%	13.1%	7.1%	10.1%	66.7%	3.0%
30 代	108	30.6%	17.6%	13.0%	7.4%	14.8%	63.0%	1.9%
40 代	177	27.1%	10.2%	13.0%	4.5%	13.0%	56.5%	2.3%
50 代	255	39.2%	18.8%	14.5%	5.1%	13.7%	49.0%	4.3%
60 代	188	48.9%	22.9%	20.2%	7.4%	18.6%	39.4%	3.7%
70 代	301	34.9%	16.9%	14.3%	4.7%	15.9%	41.2%	13.3%
80 歳以上	187	25.1%	15.5%	9.6%	7.0%	15.5%	42.8%	21.4%

問 16-1 成年後見制度の利用意向

	n	利用したいとは			無回答
		利用したい	利用しない	わからない	
18-29 歳	99	23.2%	6.1%	62.6%	8.1%
30 代	108	32.4%	8.3%	53.7%	5.6%
40 代	177	32.2%	7.9%	56.5%	3.4%
50 代	255	29.0%	11.4%	57.3%	2.4%
60 代	188	24.5%	14.9%	58.0%	2.7%
70 代	301	22.3%	17.3%	54.8%	5.6%
80 歳以上	187	23.0%	17.6%	52.4%	7.0%

問 16-2 問 16-1 で「利用したいとは思わない」、「わからない」と回答した理由（複数回答）

	n	制度のことが よくわからないから	利用するメリットを 感じられないから	どこに相談したらよい かわからないから	費用が心配だから	利用手続きが難しい から
18-29 歳	68	73.5%	5.9%	22.1%	19.1%	13.2%
30 代	67	71.6%	11.9%	26.9%	32.8%	6.0%
40 代	114	66.7%	17.5%	27.2%	36.0%	12.3%
50 代	175	68.6%	12.0%	26.9%	26.3%	11.4%
60 代	137	54.0%	9.5%	17.5%	25.5%	8.0%
70 代	217	54.8%	6.0%	20.3%	16.6%	7.4%
80 歳以上	131	48.1%	6.9%	22.9%	16.0%	6.9%

	n	家族の支援があり 制度を利用する必要 がないから	本人の代わりに 手続きを行う人が いないから	利用し始めると、原 則として利用をやめる ことができないから	その他	無回答
18-29 歳	68	13.2%	2.9%	7.4%	2.9%	4.4%
30 代	67	11.9%	0.0%	7.5%	4.5%	1.5%
40 代	114	17.5%	3.5%	11.4%	6.1%	0.0%
50 代	175	20.0%	5.7%	9.7%	5.7%	1.1%
60 代	137	29.2%	2.9%	10.9%	3.6%	2.9%
70 代	217	43.3%	5.1%	4.6%	1.8%	2.8%
80 歳以上	131	41.2%	3.8%	9.2%	0.8%	4.6%

問 17 再犯防止の取組の認知度

	n	再犯防止の取組 を知っており、 協力している	特に協力はしてい ないが、 取組は知っている	聞いたことはある が、詳しくは 知らなかった	知らなかった	その他	無回答
18-29 歳	99	2.0%	5.1%	28.3%	60.6%	0.0%	4.0%
30 代	108	1.9%	13.0%	31.5%	50.0%	0.0%	3.7%
40 代	177	0.6%	8.5%	35.6%	50.8%	0.0%	4.5%
50 代	255	0.8%	9.4%	34.5%	52.5%	0.4%	2.4%
60 代	188	0.0%	16.5%	46.3%	33.0%	0.0%	4.3%
70 代	301	1.3%	17.6%	45.8%	29.2%	0.3%	5.6%
80 歳以上	187	0.5%	17.1%	41.2%	30.5%	0.5%	10.2%

問 18 再犯防止の取組を進めることについて

	n	積極的に協力 することは難しい が、取り組んでい る人や団体を応 援したい	自分がやることは 難しいが、取組 は必要だと思う	犯罪や非行をし た人を支援する 取組は、特に必 要ないと思う	わからない	その他	無回答
18-29 歳	99	5.1%	24.2%	40.4%	6.1%	17.2%	5.1%
30 代	108	6.5%	13.9%	62.0%	7.4%	6.5%	3.7%
40 代	177	4.5%	12.4%	61.0%	4.0%	10.7%	4.0%
50 代	255	2.0%	15.7%	62.0%	4.3%	12.5%	3.1%
60 代	188	1.1%	12.2%	64.9%	4.3%	9.6%	5.9%
70 代	301	0.7%	12.0%	67.8%	2.0%	11.6%	5.6%
80 歳以上	187	1.1%	8.0%	64.2%	0.5%	17.1%	9.1%

	n	利用したい	利用したいとは思わない	わからない	無回答
18-29 歳	99	52.5%	5.1%	39.4%	3.0%
30 代	108	50.9%	9.3%	34.3%	5.6%
40 代	177	54.8%	4.0%	38.4%	2.8%
50 代	255	51.4%	6.3%	38.8%	3.5%
60 代	188	47.9%	10.6%	37.2%	4.3%
70 代	301	37.2%	14.3%	43.2%	5.3%
80 歳以上	187	34.2%	14.4%	41.2%	10.2%

		就労その他の自立に 関する相談支援 を行う事業	離職により住居を失 った人、または、失う おそれのある人に対し 家賃相当分を支給 する事業	就労に向けての訓練 など段階に応じたあつ せん、サポートをする 事業	住居のない人に対 し、一定期間宿泊場 所や衣食の提供を行 う事業	生活費を計画的に 支出できるように家 計管理の相談や助 言を行う事業
18-29 歳	99	57.6%	36.4%	35.4%	39.4%	30.3%
30 代	108	57.4%	45.4%	41.7%	38.0%	20.4%
40 代	177	57.1%	39.0%	37.9%	35.0%	25.4%
50 代	255	58.4%	43.5%	38.8%	38.4%	24.7%
60 代	188	37.8%	26.1%	19.1%	33.5%	21.3%
70 代	301	27.6%	14.6%	18.9%	26.9%	20.3%
80 歳以上	187	16.6%	9.6%	11.2%	25.1%	19.8%

2. 【市民調査】問 5 家族や親族以外で、地域で気がかりな人の有無（地域住民へのまなざし）

問 7 お住まいの地域で参加している活動 × 問 5 地域で気がかりな人の有無

		問 5 家族や親族以外で、地域で気がかりな人がいますか。			
		n	いる	いない	わからない
【ア】地域のおまつりやイベント	現在参加している	179	17.9%	53.6%	28.5%
	以前参加したことがある	592	13.9%	62.0%	24.2%
	参加したことがない	446	9.6%	66.4%	24.0%
【イ】スポーツや健康促進の活動	現在参加している	75	20.0%	57.3%	22.7%
	以前参加したことがある	254	17.3%	55.9%	26.8%
	参加したことがない	850	10.8%	64.9%	24.2%
【ウ】文化活動や趣味のサークルなどの活動	現在参加している	72	20.8%	56.9%	22.2%
	以前参加したことがある	189	21.2%	53.4%	25.4%
	参加したことがない	927	10.8%	64.7%	24.5%
【エ】地域の防災や防犯のための活動	現在参加している	69	27.5%	46.4%	26.1%
	以前参加したことがある	321	18.4%	57.0%	24.6%
	参加したことがない	790	8.9%	66.7%	24.4%
【オ】道路や公園などの清掃活動	現在参加している	141	24.1%	48.9%	27.0%
	以前参加したことがある	362	13.5%	63.5%	22.9%
	参加したことがない	694	10.4%	64.8%	24.8%
【カ】自治会、老人会、子ども会などの運営	現在参加している	144	20.8%	52.1%	27.1%
	以前参加したことがある	407	15.5%	56.5%	28.0%
	参加したことがない	648	9.4%	68.2%	22.4%
【キ】高齢者や子どもなどの見守りや声かけの活動	現在参加している	56	32.1%	33.9%	33.9%
	以前参加したことがある	167	16.2%	58.1%	25.7%
	参加したことがない	955	11.2%	65.3%	23.5%
【ク】住民が交流する場（サロンなど）の活動	現在参加している	39	17.9%	53.8%	28.2%
	以前参加したことがある	114	20.2%	53.5%	26.3%
	参加したことがない	1019	11.5%	64.5%	24.0%
【ケ】ちょっとした困りごとを支えあう活動	現在参加している	19	47.4%	36.8%	15.8%
	以前参加したことがある	44	20.5%	56.8%	22.7%
	参加したことがない	1097	11.6%	64.0%	24.4%
【コ】上記以外のボランティア活動	現在参加している	35	22.9%	45.7%	31.4%
	以前参加したことがある	82	20.7%	54.9%	24.4%
	参加したことがない	1040	11.2%	64.6%	24.2%
【サ】地域課題に取り組むコミュニティビジネス	現在参加している	9	44.4%	22.2%	33.3%
	以前参加したことがある	23	8.7%	60.9%	30.4%
	参加したことがない	1122	12.3%	63.7%	24.0%
【シ】その他	現在参加している	4	75.0%	0.0%	25.0%
	以前参加したことがある	10	10.0%	70.0%	20.0%
	参加したことがない	807	10.7%	66.9%	22.4%

問 21-6 介護等が必要な家族の有無 × 問 5 地域で気がかりな人の有無

		問 5 あなたは、家族や親族以外で、地域で気がかりな人がいますか。			
		n	いる	いない	わからない
介護等が必要な高齢者がいる（同居）		137	21.9%	45.3%	32.8%
介護等が必要な高齢者がいる（別居）		177	14.7%	60.5%	24.9%
介護等が必要な障害児・者がいる（同居）		39	20.5%	56.4%	23.1%
介護等が必要な障害児・者がいる（別居）		27	18.5%	59.3%	22.2%
介護等が必要な家族はいない		827	10.2%	66.7%	23.1%
その他		10	50.0%	40.0%	10.0%

問 21-11 健康状態 × 問 5 地域で気がかりな人の有無

	問 5 あなたは、家族や親族以外で、地域で気がかりな人がいますか。			
	n	いる	いない	わからない
健康	269	11.2%	72.1%	16.7%
ふつう	616	11.2%	62.0%	26.8%
あまり健康ではない	255	17.3%	54.9%	27.8%
健康ではない	71	22.5%	57.7%	19.7%
その他	9	11.1%	33.3%	55.6%

3. 【市民調査】問 7 お住まいの地域での活動への参加

問 5 家族や親族以外で、地域で気がかりな人の有無 × 問 7 お住まいの地域での活動への参加

【ア】地域のおまつりやイベント

	問 7 お住まいの地域での活動への参加			
	n	現在参加している	以前参加したことがある	参加したことがない
問 5 家族や親族以 いる	157	20.4%	52.2%	27.4%
外で、地域で気がか いない	759	12.6%	48.4%	39.0%
りな人の有無 わからない	301	16.9%	47.5%	35.5%

【イ】スポーツや健康促進の活動

	問 7 お住まいの地域での活動への参加			
	n	現在参加している	以前参加したことがある	参加したことがない
問 5 家族や親族以 いる	151	9.9%	29.1%	60.9%
外で、地域で気がか いない	737	5.8%	19.3%	74.9%
りな人の有無 わからない	291	5.8%	23.4%	70.8%

【ウ】文化活動や趣味のサークルなどの活動

	問 7 お住まいの地域での活動への参加			
	n	現在参加している	以前参加したことがある	参加したことがない
問 5 家族や親族以 いる	155	9.7%	25.8%	64.5%
外で、地域で気がか いない	742	5.5%	13.6%	80.9%
りな人の有無 わからない	291	5.5%	16.5%	78.0%

【エ】地域の防災や防犯のための活動

	問 7 お住まいの地域での活動への参加			
	n	現在参加している	以前参加したことがある	参加したことがない
問 5 家族や親族以 いる	148	12.8%	39.9%	47.3%
外で、地域で気がか いない	742	4.3%	24.7%	71.0%
りな人の有無 わからない	290	6.2%	27.2%	66.6%

【オ】道路や公園などの清掃活動

	問 7 お住まいの地域での活動への参加			
	n	現在参加している	以前参加したことがある	参加したことがない
問 5 家族や親族以 いる	155	21.9%	31.6%	46.5%
外で、地域で気がか いない	749	9.2%	30.7%	60.1%
りな人の有無 わからない	293	13.0%	28.3%	58.7%

【カ】自治会、老人会、子ども会などの運営

		問 7 お住まいの地域での活動への参加		
		n	現在参加している	以前参加したことがある
問 5 家族や親族以	いる	154	19.5%	40.9%
外で、地域で気がか	いない	747	10.0%	30.8%
りな人の有無	わからない	298	13.1%	38.3%
				48.7%

【キ】高齢者や子どもなどの見守りや声かけの活動

		問 7 お住まいの地域での活動への参加		
		n	現在参加している	以前参加したことがある
問 5 家族や親族以	いる	152	11.8%	17.8%
外で、地域で気がか	いない	740	2.6%	13.1%
りな人の有無	わからない	286	6.6%	15.0%
				78.3%

【ク】住民が交流する場（サロンなど）の活動

		問 7 お住まいの地域での活動への参加		
		n	現在参加している	以前参加したことがある
問 5 家族や親族以	いる	147	4.8%	15.6%
外で、地域で気がか	いない	739	2.8%	8.3%
りな人の有無	わからない	286	3.8%	10.5%
				85.7%

【ケ】ちょっとした困りごとを支えあう活動

		問 7 お住まいの地域での活動への参加		
		n	現在参加している	以前参加したことがある
問 5 家族や親族以	いる	145	6.2%	6.2%
外で、地域で気がか	いない	734	1.0%	3.4%
りな人の有無	わからない	281	1.1%	3.6%
				95.4%

【コ】上記以外のボランティア活動

		問 7 お住まいの地域での活動への参加		
		n	現在参加している	以前参加したことがある
問 5 家族や親族以	いる	141	5.7%	12.1%
外で、地域で気がか	いない	733	2.2%	6.1%
りな人の有無	わからない	283	3.9%	7.1%
				89.0%

【サ】地域課題に取り組むコミュニティビジネス

		問 7 お住まいの地域での活動への参加		
		n	現在参加している	以前参加したことがある
問 5 家族や親族以	いる	144	2.8%	1.4%
外で、地域で気がか	いない	731	0.3%	1.9%
りな人の有無	わからない	279	1.1%	2.5%
				96.4%

【シ】その他

		問 7 お住まいの地域での活動への参加		
		n	現在参加している	以前参加したことがある
問 5 家族や親族以	いる	90	3.3%	1.1%
外で、地域で気がか	いない	547	0.0%	1.3%
りな人の有無	わからない	184	0.5%	1.1%
				98.4%

問 21-9 就業状況 × 問 7 お住まいの地域での活動への参加

【ア】地域のおまつりやイベント

	問 7 お住まいの地域での活動への参加			
	n	現在参加している	以前参加したことがある	参加したことがない
フルタイムで働いている	426	16.2%	43.0%	40.8%
パートタイムで働いている	214	17.3%	49.1%	33.6%
家事などをしている	176	11.9%	56.3%	31.8%
学生	43	4.7%	83.7%	11.6%
特に仕事はしていない	347	12.4%	46.4%	41.2%
その他	35	17.1%	48.6%	34.3%

【イ】スポーツや健康促進の活動

	問 7 お住まいの地域での活動への参加			
	n	現在参加している	以前参加したことがある	参加したことがない
フルタイムで働いている	422	6.2%	18.5%	75.4%
パートタイムで働いている	209	5.3%	22.0%	72.7%
家事などをしている	161	6.2%	20.5%	73.3%
学生	42	2.4%	31.0%	66.7%
特に仕事はしていない	331	8.8%	22.1%	69.2%
その他	34	8.8%	23.5%	67.6%

【ウ】文化活動や趣味のサークルなどの活動

	問 7 お住まいの地域での活動への参加			
	n	現在参加している	以前参加したことがある	参加したことがない
フルタイムで働いている	421	3.1%	10.9%	86.0%
パートタイムで働いている	211	4.7%	16.6%	78.7%
家事などをしている	167	6.6%	23.4%	70.1%
学生	43	4.7%	25.6%	69.8%
特に仕事はしていない	330	10.6%	15.5%	73.9%
その他	34	5.9%	23.5%	70.6%

【エ】地域の防災や防犯のための活動

	問 7 お住まいの地域での活動への参加			
	n	現在参加している	以前参加したことがある	参加したことがない
フルタイムで働いている	418	7.2%	22.0%	70.8%
パートタイムで働いている	208	5.8%	31.7%	62.5%
家事などをしている	158	5.7%	31.0%	63.3%
学生	42	0.0%	23.8%	76.2%
特に仕事はしていない	338	5.9%	29.0%	65.1%
その他	34	2.9%	32.4%	64.7%

【オ】道路や公園などの清掃活動

	問 7 お住まいの地域での活動への参加			
	n	現在参加している	以前参加したことがある	参加したことがない
フルタイムで働いている	424	10.6%	22.4%	67.0%
パートタイムで働いている	210	11.0%	36.2%	52.9%
家事などをしている	166	15.7%	33.1%	51.2%
学生	43	4.7%	41.9%	53.5%
特に仕事はしていない	343	13.4%	34.7%	51.9%
その他	35	14.3%	22.9%	62.9%

【カ】自治会、老人会、子ども会などの運営

	問 7 お住まいの地域での活動への参加			
	n	現在参加している	以前参加したことがある	参加したことがない
フルタイムで働いている	423	10.4%	26.5%	63.1%
パートタイムで働いている	212	17.9%	37.3%	44.8%
家事などをしている	160	11.9%	42.5%	45.6%
学生	43	0.0%	23.3%	76.7%
特に仕事はしていない	343	12.0%	38.2%	49.9%
その他	35	5.7%	25.7%	68.6%

【キ】高齢者や子どもなどの見守りや声かけの活動

	問 7 お住まいの地域での活動への参加			
	n	現在参加している	以前参加したことがある	参加したことがない
フルタイムで働いている	423	4.7%	12.3%	83.0%
パートタイムで働いている	210	6.7%	21.0%	72.4%
家事などをしている	156	3.8%	17.3%	78.8%
学生	43	0.0%	2.3%	97.7%
特に仕事はしていない	328	5.5%	11.0%	83.5%
その他	35	0.0%	25.7%	74.3%

【ク】住民が交流する場（サロンなど）の活動

	問 7 お住まいの地域での活動への参加			
	n	現在参加している	以前参加したことがある	参加したことがない
フルタイムで働いている	419	1.7%	6.7%	91.6%
パートタイムで働いている	210	2.9%	11.4%	85.7%
家事などをしている	159	3.1%	10.7%	86.2%
学生	43	0.0%	4.7%	95.3%
特に仕事はしていない	327	5.2%	12.5%	82.3%
その他	35	11.4%	8.6%	80.0%

【ケ】ちょっとした困りごとを支えあう活動

	問 7 お住まいの地域での活動への参加			
	n	現在参加している	以前参加したことがある	参加したことがない
フルタイムで働いている	415	1.9%	2.2%	95.9%
パートタイムで働いている	207	1.4%	3.9%	94.7%
家事などをしている	153	0.7%	4.6%	94.8%
学生	43	0.0%	2.3%	97.7%
特に仕事はしていない	325	2.2%	5.5%	92.3%
その他	33	6.1%	0.0%	93.9%

【コ】上記以外のボランティア活動

	問 7 お住まいの地域での活動への参加			
	n	現在参加している	以前参加したことがある	参加したことがない
フルタイムで働いている	414	2.7%	5.6%	91.8%
パートタイムで働いている	208	3.8%	5.8%	90.4%
家事などをしている	156	4.5%	6.4%	89.1%
学生	43	4.7%	11.6%	83.7%
特に仕事はしていない	322	3.4%	9.3%	87.3%
その他	33	3.0%	3.0%	93.9%

【サ】地域課題に取り組むコミュニティビジネス

	問 7 お住まいの地域での活動への参加			
	n	現在参加している	以前参加したことがある	参加したことがない
フルタイムで働いている	414	1.2%	1.4%	97.3%
パートタイムで働いている	205	0.0%	1.5%	98.5%
家事などをしている	156	0.0%	2.6%	97.4%
学生	42	2.4%	4.8%	92.9%
特に仕事はしていない	320	1.3%	2.2%	96.6%
その他	35	0.0%	2.9%	97.1%

【シ】その他

	問 7 お住まいの地域での活動への参加			
	n	現在参加している	以前参加したことがある	参加したことがない
フルタイムで働いている	336	0.6%	1.8%	97.6%
パートタイムで働いている	147	0.0%	1.4%	98.6%
家事などをしている	96	1.0%	0.0%	99.0%
学生	34	2.9%	0.0%	97.1%
特に仕事はしていない	189	0.0%	1.1%	98.9%
その他	28	0.0%	0.0%	100.0%

4. 【市民調査】問 21-10 世帯年収から見る視点

問 1 日常生活のなかでの楽しさや生きがい × 問 21-10 世帯年収

	n	友人などと交 趣味やスポー 地域の活動 家族と過ごし 流していると ツなどをしてい に参加してい 家事をしてい 仕事をしてい ているとき き るとき るとき るとき るとき るとき							その他
		ているとき	き	るとき	るとき	るとき	るとき	るとき	
100 万円未満	62	58.1%	58.1%	50.0%	6.5%	14.5%	12.9%	4.8%	
100 万円～ 200 万円未満	175	57.7%	56.0%	45.1%	12.6%	11.4%	19.4%	6.3%	
200 万円～ 400 万円未満	311	67.8%	55.9%	55.9%	8.7%	13.5%	21.5%	2.9%	
400 万円～ 600 万円未満	195	79.0%	57.4%	62.6%	6.2%	9.7%	22.1%	3.6%	
600 万円～ 800 万円未満	150	81.3%	58.0%	61.3%	12.0%	18.0%	28.7%	5.3%	
800 万円～ 1000 万円未満	92	83.7%	65.2%	66.3%	8.7%	10.9%	29.3%	3.3%	
1000 万円以上	101	85.1%	66.3%	69.3%	7.9%	10.9%	36.6%	1.0%	
わからない	136	61.8%	56.6%	52.9%	8.1%	12.5%	17.6%	2.9%	

問 2 日常生活で困っていることや不安に感じていること× 問 21-10 世帯年収

【ア】日常の買い物

	n	現在、困っている	今後 5 年ぐらいの間		特に困ったり不安は 感じていない
			に困るかもしれない	将来は不安がある	
100 万円未満	62	9.7%	12.9%	32.3%	45.2%
100 万円～200 万円未満	174	12.1%	16.1%	36.8%	35.1%
200 万円～400 万円未満	320	6.6%	17.8%	27.8%	47.8%
400 万円～600 万円未満	195	4.6%	9.7%	28.2%	57.4%
600 万円～800 万円未満	149	3.4%	4.0%	29.5%	63.1%
800 万円～1000 万円未満	93	4.3%	5.4%	26.9%	63.4%
1000 万円以上	100	3.0%	1.0%	19.0%	77.0%
わからない	132	6.1%	7.6%	32.6%	53.8%

【イ】調理や洗濯などの家事

	n	現在、困っている	今後 5 年ぐらいの間		特に困ったり不安は 感じていない
			に困るかもしれない	将来は不安がある	
100 万円未満	60	5.0%	13.3%	28.3%	53.3%
100 万円～200 万円未満	170	6.5%	14.7%	42.9%	35.9%
200 万円～400 万円未満	314	3.2%	15.9%	34.1%	46.8%
400 万円～600 万円未満	196	0.5%	7.1%	30.6%	61.7%
600 万円～800 万円未満	149	0.7%	6.7%	23.5%	69.1%
800 万円～1000 万円未満	93	1.1%	3.2%	19.4%	76.3%
1000 万円以上	100	4.0%	4.0%	15.0%	77.0%
わからない	131	5.3%	8.4%	25.2%	61.1%

【ウ】家具の移動などの力仕事

	n	現在、困っている	今後 5 年ぐらいの間		特に困ったり不安は 感じていない
			に困るかもしれない	将来は不安がある	
100 万円未満	61	23.0%	21.3%	18.0%	37.7%
100 万円～200 万円未満	171	22.2%	21.1%	35.1%	21.6%
200 万円～400 万円未満	317	15.1%	16.4%	43.5%	24.9%
400 万円～600 万円未満	195	8.2%	12.3%	40.0%	39.5%
600 万円～800 万円未満	150	5.3%	7.3%	37.3%	50.0%
800 万円～1000 万円未満	93	2.2%	7.5%	39.8%	50.5%
1000 万円以上	97	3.1%	3.1%	40.2%	53.6%
わからない	133	14.3%	9.0%	33.1%	43.6%

【エ】ゴミ出しや掃除、片付け

	n	現在、困っている	今後 5 年ぐらいの間		特に困ったり不安は 感じていない
			に困るかもしれない	将来は不安がある	
100 万円未満	58	10.3%	15.5%	24.1%	50.0%
100 万円～200 万円未満	170	5.9%	17.6%	37.6%	38.8%
200 万円～400 万円未満	314	3.2%	11.1%	37.3%	48.4%
400 万円～600 万円未満	196	1.5%	8.2%	29.1%	61.2%
600 万円～800 万円未満	149	2.7%	4.0%	27.5%	65.8%
800 万円～1000 万円未満	92	2.2%	4.3%	17.4%	76.1%
1000 万円以上	100	3.0%	1.0%	19.0%	77.0%
わからない	131	5.3%	7.6%	28.2%	58.8%

【オ】自分や家族の介護

	n	今後 5 年ぐらいの間		特に困ったり不安は	
		現在、困っている	に困るかもしれない	将来は不安がある	感じていない
100 万円未満	57	8.8%	17.5%	40.4%	33.3%
100 万円～200 万円未満	164	8.5%	16.5%	53.7%	21.3%
200 万円～400 万円未満	312	6.7%	20.5%	47.4%	25.3%
400 万円～600 万円未満	192	5.2%	14.6%	54.7%	25.5%
600 万円～800 万円未満	148	4.1%	17.6%	50.7%	27.7%
800 万円～1000 万円未満	92	2.2%	15.2%	57.6%	25.0%
1000 万円以上	99	3.0%	15.2%	53.5%	28.3%
わからない	130	3.8%	10.8%	47.7%	37.7%

【カ】子育てや子どもの教育

	n	今後 5 年ぐらいの間		特に困ったり不安は	
		現在、困っている	に困るかもしれない	将来は不安がある	感じていない
100 万円未満	46	4.3%	2.2%	13.0%	80.4%
100 万円～200 万円未満	110	1.8%	3.6%	10.0%	84.5%
200 万円～400 万円未満	249	2.8%	2.8%	13.3%	81.1%
400 万円～600 万円未満	172	4.1%	6.4%	16.9%	72.7%
600 万円～800 万円未満	139	5.8%	7.9%	15.8%	70.5%
800 万円～1000 万円未満	90	5.6%	10.0%	25.6%	58.9%
1000 万円以上	96	7.3%	4.2%	18.8%	69.8%
わからない	112	5.4%	2.7%	18.8%	73.2%

【キ】日常の外出や交通機関の利用

	n	今後 5 年ぐらいの間		特に困ったり不安は	
		現在、困っている	に困るかもしれない	将来は不安がある	感じていない
100 万円未満	54	5.6%	16.7%	31.5%	46.3%
100 万円～200 万円未満	169	9.5%	17.2%	37.3%	36.1%
200 万円～400 万円未満	313	6.1%	16.3%	31.6%	46.0%
400 万円～600 万円未満	195	4.1%	6.7%	32.8%	56.4%
600 万円～800 万円未満	147	4.1%	2.0%	30.6%	63.3%
800 万円～1000 万円未満	92	2.2%	2.2%	27.2%	68.5%
1000 万円以上	100	4.0%	0.0%	21.0%	75.0%
わからない	131	3.1%	7.6%	29.8%	59.5%

【ク】話し相手や相談相手

	n	今後 5 年ぐらいの間		特に困ったり不安は	
		現在、困っている	に困るかもしれない	将来は不安がある	感じていない
100 万円未満	58	5.2%	15.5%	25.9%	53.4%
100 万円～200 万円未満	167	4.2%	9.0%	34.1%	52.7%
200 万円～400 万円未満	310	3.2%	11.3%	33.9%	51.6%
400 万円～600 万円未満	193	3.1%	7.8%	25.4%	63.7%
600 万円～800 万円未満	146	2.1%	3.4%	19.9%	74.7%
800 万円～1000 万円未満	93	0.0%	3.2%	26.9%	69.9%
1000 万円以上	99	1.0%	1.0%	19.2%	78.8%
わからない	130	5.4%	3.1%	25.4%	66.2%

【ケ】緊急時に支えてくれる人

	n	現在、困っている	今後 5 年ぐらいの間		特に困ったり不安は	
			に困るかもしれない	将来は不安がある	感じていない	
100 万円未満	62	12.9%	16.1%	30.6%	40.3%	
100 万円～200 万円未満	171	9.4%	10.5%	44.4%	35.7%	
200 万円～400 万円未満	311	3.2%	13.2%	46.0%	37.6%	
400 万円～600 万円未満	191	3.1%	5.2%	38.2%	53.4%	
600 万円～800 万円未満	148	2.7%	4.7%	34.5%	58.1%	
800 万円～1000 万円未満	93	2.2%	7.5%	38.7%	51.6%	
1000 万円以上	100	4.0%	1.0%	33.0%	62.0%	
わからない	129	4.7%	6.2%	30.2%	58.9%	

【コ】地震や台風などの自然災害

	n	現在、困っている	今後 5 年ぐらいの間		特に困ったり不安は	
			に困るかもしれない	将来は不安がある	感じていない	
100 万円未満	58	12.1%	13.8%	50.0%	24.1%	
100 万円～200 万円未満	169	7.1%	14.2%	57.4%	21.3%	
200 万円～400 万円未満	316	5.4%	11.1%	59.2%	24.4%	
400 万円～600 万円未満	193	2.6%	7.3%	63.7%	26.4%	
600 万円～800 万円未満	147	2.7%	11.6%	51.7%	34.0%	
800 万円～1000 万円未満	92	0.0%	8.7%	63.0%	28.3%	
1000 万円以上	97	1.0%	6.2%	61.9%	30.9%	
わからない	129	2.3%	14.0%	55.0%	28.7%	

【サ】地域の治安

	n	現在、困っている	今後 5 年ぐらいの間		特に困ったり不安は	
			に困るかもしれない	将来は不安がある	感じていない	
100 万円未満	55	10.9%	5.5%	29.1%	54.5%	
100 万円～200 万円未満	164	9.1%	9.8%	39.6%	41.5%	
200 万円～400 万円未満	309	3.6%	7.1%	39.2%	50.2%	
400 万円～600 万円未満	189	3.7%	4.8%	37.0%	54.5%	
600 万円～800 万円未満	147	5.4%	7.5%	27.9%	59.2%	
800 万円～1000 万円未満	92	5.4%	5.4%	31.5%	57.6%	
1000 万円以上	99	4.0%	5.1%	28.3%	62.6%	
わからない	126	3.2%	5.6%	30.2%	61.1%	

【シ】健康状態

	n	現在、困っている	今後 5 年ぐらいの間		特に困ったり不安は	
			に困るかもしれない	将来は不安がある	感じていない	
100 万円未満	62	14.5%	25.8%	37.1%	22.6%	
100 万円～200 万円未満	170	10.0%	20.0%	51.8%	18.2%	
200 万円～400 万円未満	322	9.3%	22.0%	45.7%	23.0%	
400 万円～600 万円未満	196	5.6%	9.7%	54.1%	30.6%	
600 万円～800 万円未満	146	4.8%	8.2%	50.0%	37.0%	
800 万円～1000 万円未満	93	3.2%	8.6%	48.4%	39.8%	
1000 万円以上	100	4.0%	5.0%	51.0%	40.0%	
わからない	134	12.7%	10.4%	41.0%	35.8%	

【ス】経済的な状況

	n	今後 5 年ぐらいの間		特に困ったり不安は	
		現在、困っている	に困るかもしれない	将来は不安がある	感じていない
100 万円未満	59	35.6%	11.9%	33.9%	18.6%
100 万円～200 万円未満	171	9.9%	21.6%	42.1%	26.3%
200 万円～400 万円未満	310	13.5%	11.9%	41.0%	33.5%
400 万円～600 万円未満	195	8.2%	8.2%	48.2%	35.4%
600 万円～800 万円未満	147	6.8%	10.9%	44.2%	38.1%
800 万円～1000 万円未満	93	3.2%	4.3%	53.8%	38.7%
1000 万円以上	99	4.0%	1.0%	37.4%	57.6%
わからない	130	16.9%	5.4%	42.3%	35.4%

【セ】就労や雇用の状況

	n	今後 5 年ぐらいの間		特に困ったり不安は	
		現在、困っている	に困るかもしれない	将来は不安がある	感じていない
100 万円未満	52	30.8%	9.6%	17.3%	42.3%
100 万円～200 万円未満	128	8.6%	21.1%	25.8%	44.5%
200 万円～400 万円未満	270	5.6%	12.2%	26.7%	55.6%
400 万円～600 万円未満	187	4.8%	12.3%	29.9%	52.9%
600 万円～800 万円未満	143	2.8%	12.6%	35.7%	49.0%
800 万円～1000 万円未満	91	4.4%	5.5%	34.1%	56.0%
1000 万円以上	98	1.0%	4.1%	21.4%	73.5%
わからない	116	5.2%	7.8%	34.5%	52.6%

【ソ】お金の管理や契約などの判断

	n	今後 5 年ぐらいの間		特に困ったり不安は	
		現在、困っている	に困るかもしれない	将来は不安がある	感じていない
100 万円未満	55	18.2%	14.5%	27.3%	40.0%
100 万円～200 万円未満	166	4.2%	18.7%	50.0%	27.1%
200 万円～400 万円未満	310	2.3%	12.3%	41.9%	43.5%
400 万円～600 万円未満	191	1.0%	10.5%	44.0%	44.5%
600 万円～800 万円未満	147	3.4%	6.1%	41.5%	49.0%
800 万円～1000 万円未満	91	1.1%	7.7%	34.1%	57.1%
1000 万円以上	100	2.0%	2.0%	40.0%	56.0%
わからない	132	5.3%	7.6%	42.4%	44.7%

【タ】家族やまわりの人との人間関係

	n	今後 5 年ぐらいの間		特に困ったり不安は	
		現在、困っている	に困るかもしれない	将来は不安がある	感じていない
100 万円未満	56	10.7%	12.5%	17.9%	58.9%
100 万円～200 万円未満	163	3.1%	9.8%	32.5%	54.6%
200 万円～400 万円未満	309	3.6%	8.4%	23.3%	64.7%
400 万円～600 万円未満	194	3.1%	5.2%	22.2%	69.6%
600 万円～800 万円未満	149	3.4%	4.0%	24.2%	68.5%
800 万円～1000 万円未満	93	0.0%	2.2%	28.0%	69.9%
1000 万円以上	100	0.0%	3.0%	16.0%	81.0%
わからない	130	4.6%	4.6%	21.5%	69.2%

【チ】孤独感や孤立感

	n	今後 5 年ぐらいの間			特に困ったり不安は 感じていない
		現在、困っている	に困るかもしれない	将来は不安がある	
100 万円未満	61	16.4%	9.8%	29.5%	44.3%
100 万円～200 万円未満	167	5.4%	11.4%	38.3%	44.9%
200 万円～400 万円未満	306	2.3%	7.8%	35.9%	53.9%
400 万円～600 万円未満	192	1.6%	5.7%	27.1%	65.6%
600 万円～800 万円未満	148	0.7%	4.7%	22.3%	72.3%
800 万円～1000 万円未満	92	1.1%	0.0%	33.7%	65.2%
1000 万円以上	99	1.0%	1.0%	26.3%	71.7%
わからない	130	4.6%	3.8%	29.2%	62.3%

問 3 問 2 の日常生活の困りごとや不安を解決していくためにしたことがあること × 問 21-10 世帯年収

	n	市や専門機 書籍やインター				民間サービスの 利用
		家族に相談し た	友人、知人な どに相談した	地域のの人に相 談した	関、専門家な どに相談した	ネットなどの 情報収集
100 万円未満	63	33.3%	22.2%	6.3%	12.7%	19.0%
100 万円～200 万円未満	170	40.6%	30.0%	7.6%	17.1%	20.0%
200 万円～400 万円未満	318	44.0%	28.0%	6.0%	12.6%	28.3%
400 万円～600 万円未満	197	46.7%	29.4%	2.0%	7.1%	29.4%
600 万円～800 万円未満	149	51.7%	33.6%	4.0%	8.7%	39.6%
800 万円～1000 万円未満	93	43.0%	35.5%	4.3%	11.8%	34.4%
1000 万円以上	99	56.6%	29.3%	2.0%	9.1%	35.4%
わからない	133	46.6%	25.6%	2.3%	9.0%	21.8%

	n	それほどのこと 相談や行動を ではないので、 したいと思う なにもしていな い				困っていること や不安に感じ ていることはな い
		が、していない	い	どうすればよい かわからない	その他	
100 万円未満	63	25.4%	30.2%	17.5%	1.6%	6.3%
100 万円～200 万円未満	170	12.4%	25.9%	14.7%	1.2%	8.8%
200 万円～400 万円未満	318	11.3%	27.4%	9.1%	1.6%	6.6%
400 万円～600 万円未満	197	7.6%	25.9%	7.1%	1.5%	8.6%
600 万円～800 万円未満	149	7.4%	24.2%	4.7%	0.7%	7.4%
800 万円～1000 万円未満	93	6.5%	31.2%	9.7%	1.1%	5.4%
1000 万円以上	99	4.0%	16.2%	4.0%	3.0%	16.2%
わからない	133	10.5%	21.8%	7.5%	1.5%	13.5%

問 4 地震や台風などの災害時の避難に関してあてはまるもの × 問 21-10 世帯年収

	n	避難などの判 災害時に情報 断が的確にで を得ることが難 けるか不安であ しい				家具などが倒 れて避難でき ないかもしれな い
		る	ない	避難所まで行 くことが難しい	家族が安全に 避難できるか 不安である	
100 万円未満	62	17.7%	43.5%	21.0%	12.9%	22.6%
100 万円～200 万円未満	173	16.2%	35.8%	11.6%	22.5%	29.5%
200 万円～400 万円未満	323	12.4%	32.5%	7.7%	10.2%	19.8%
400 万円～600 万円未満	197	14.2%	33.5%	11.2%	6.1%	20.3%
600 万円～800 万円未満	150	11.3%	40.7%	8.0%	7.3%	16.7%
800 万円～1000 万円未満	93	7.5%	29.0%	7.5%	2.2%	12.9%
1000 万円以上	100	11.0%	37.0%	8.0%	2.0%	15.0%
わからない	135	11.9%	26.7%	12.6%	12.6%	17.0%

		避難所で体調を崩さないか不安である	避難所の生活になじめるか不安である	どんな災害が起きるかわからないので不安である	近所に安全に避難できるか気がかりな人がいる	その他	特に不安を感じていることはない
	n						
100 万円未満	62	43.5%	51.6%	59.7%	6.5%	8.1%	16.1%
100 万円～200 万円未満	173	56.1%	50.3%	60.7%	12.1%	6.4%	11.0%
200 万円～400 万円未満	323	45.8%	39.9%	56.3%	7.4%	5.0%	13.3%
400 万円～600 万円未満	197	38.6%	39.6%	50.8%	5.6%	4.1%	13.2%
600 万円～800 万円未満	150	40.7%	37.3%	54.0%	5.3%	6.7%	12.0%
800 万円～1000 万円未満	93	34.4%	28.0%	49.5%	2.2%	5.4%	16.1%
1000 万円以上	100	32.0%	30.0%	57.0%	2.0%	4.0%	11.0%
わからない	135	43.0%	37.8%	51.9%	8.1%	5.2%	19.3%

問 14 堺市の福祉に関する情報の入手手段 × 問 21-10 世帯年収

		堺市の「広報さかい」	堺市のウェブサイト	堺市の SNS	市役所窓口での案内	堺市社協のチラシ・広報誌	堺市社協のウェブサイト	堺市社協の窓口での案内	回覧板・地域の広報誌
	n								
100 万円未満	61	51.5%	9.1%	6.1%	7.6%	1.5%	1.5%	1.5%	12.1%
100 万円～200 万円未満	166	70.6%	5.6%	5.6%	6.8%	9.6%	1.1%	1.1%	26.0%
200 万円～400 万円未満	321	75.5%	11.3%	5.2%	5.2%	7.3%	0.0%	1.8%	25.1%
400 万円～600 万円未満	198	70.2%	16.2%	7.1%	5.6%	5.6%	1.0%	1.0%	14.1%
600 万円～800 万円未満	148	63.6%	13.9%	4.0%	2.6%	3.3%	0.7%	0.0%	16.6%
800 万円～1000 万円未満	93	69.9%	21.5%	6.5%	3.2%	3.2%	0.0%	0.0%	8.6%
1000 万円以上	97	60.4%	16.8%	6.9%	4.0%	6.9%	1.0%	0.0%	14.9%
わからない	130	58.0%	10.9%	5.1%	2.9%	2.9%	0.7%	1.4%	21.7%

		新聞・雑誌	テレビ・ラジオ	インターネット（ネット検索情報）	福祉サービス（友人や近所の方から等からの案内）	ス事業所	その他	特になし
	n							
100 万円未満	61	6.1%	10.6%	12.1%	10.6%	3.0%	1.5%	16.7%
100 万円～200 万円未満	166	12.4%	14.7%	14.1%	17.5%	4.0%	0.0%	13.6%
200 万円～400 万円未満	321	9.5%	9.5%	16.5%	11.6%	2.4%	0.0%	11.9%
400 万円～600 万円未満	198	8.1%	7.1%	18.7%	11.1%	1.5%	1.5%	15.7%
600 万円～800 万円未満	148	5.3%	6.0%	17.2%	7.3%	4.6%	1.3%	15.9%
800 万円～1000 万円未満	93	4.3%	3.2%	19.4%	7.5%	3.2%	0.0%	16.1%
1000 万円以上	97	4.0%	9.9%	23.8%	9.9%	2.0%	2.0%	19.8%
わからない	130	5.1%	8.0%	8.0%	8.0%	2.9%	0.0%	26.8%

問 19 支援が必要になったときの生活困窮者自立支援制度の利用意向 × 問 21-10 世帯年収

	n	利用したい	利用したいとは思わない	わからない
100 万円未満	57	52.6%	14.0%	33.3%
100 万円～200 万円未満	162	51.9%	6.2%	42.0%
200 万円～400 万円未満	317	47.9%	12.3%	39.7%
400 万円～600 万円未満	195	52.3%	7.7%	40.0%
600 万円～800 万円未満	145	49.0%	9.0%	42.1%
800 万円～1000 万円未満	92	54.3%	7.6%	38.0%
1000 万円以上	98	41.8%	15.3%	42.9%
わからない	132	40.9%	9.8%	49.2%

問 20 何らかの理由で困窮したとき、必要と思われる支援内容× 問 21-10 世帯年収

		離職により住居を失った人、または、失うおそれのある人に対し家賃相当分を支給する事業	就労に向けての訓練など段階に応じたあつせん、サポートをする事業	住居のない人に対し、一定期間宿泊場所や衣食の提供を行う事業
	n	事業	事業	業
100 万円未満	58	19.7%	22.7%	19.7%
100 万円～200 万円未満	159	32.2%	27.7%	19.8%
200 万円～400 万円未満	308	35.5%	21.4%	23.9%
400 万円～600 万円未満	195	49.0%	34.8%	31.8%
600 万円～800 万円未満	147	52.3%	35.8%	32.5%
800 万円～1000 万円未満	93	60.2%	39.8%	35.5%
1000 万円以上	101	61.4%	40.6%	43.6%
わからない	124	34.8%	23.2%	21.7%

		経済的理由により学習の機会が少ない子どもに対し、学習支援の場を提供するなどの事業	その他	わからない
	n	事業	業	業
100 万円未満	58	24.2%	21.2%	0.0%
100 万円～200 万円未満	159	23.2%	20.3%	1.1%
200 万円～400 万円未満	308	22.3%	33.3%	1.8%
400 万円～600 万円未満	195	26.8%	37.4%	0.5%
600 万円～800 万円未満	147	21.9%	42.4%	2.0%
800 万円～1000 万円未満	93	21.5%	48.4%	0.0%
1000 万円以上	101	26.7%	51.5%	0.0%
わからない	124	20.3%	26.1%	2.9%

5. 【団体・機関調査】団体・機関の集計区分別集計表

*ここでの団体・機関の集計区分は、団体・機関調査 問 11 での区分をもとにしています。

問 1 活動を行っている主なエリア

		概ね 小学校区	概ね 中学校区	地域包括支援センターのエリア	区	複数の区	堺市全域	その他	無回答
	n								
障害者分野の事業所等	32	0.0%	0.0%	0.0%	3.1%	18.8%	62.5%	12.5%	3.1%
障害児分野の事業所等	10	10.0%	10.0%	0.0%	10.0%	40.0%	30.0%	0.0%	0.0%
高齢分野の事業所等	52	7.7%	3.8%	36.5%	13.5%	11.5%	19.2%	3.8%	3.8%
子ども分野の事業所等	22	22.7%	27.3%	9.1%	18.2%	0.0%	13.6%	4.5%	4.5%
地域活動を実施する NPO 等	26	0.0%	3.8%	3.8%	19.2%	26.9%	38.5%	3.8%	3.8%
地域の福祉活動者等	138	89.1%	4.3%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	1.4%
ボランティアサークル・地縁組織	81	29.6%	8.6%	3.7%	24.7%	8.6%	19.8%	3.7%	1.2%
社会福祉法人	61	16.4%	8.2%	4.9%	14.8%	14.8%	31.1%	4.9%	4.9%
市域の行政機関・専門機関	26	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	11.5%	73.1%	11.5%	0.0%
区役所・区域の専門機関	28	10.7%	0.0%	7.1%	82.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

問 2 問 1 のエリアが含まれる区（複数回答）

	n	堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	市全域	その他	無回答
障害者分野の事業所等	32	37.5%	34.4%	18.8%	21.9%	31.3%	21.9%	12.5%	46.9%	9.4%	3.1%
障害児分野の事業所等	10	20.0%	40.0%	30.0%	30.0%	30.0%	40.0%	10.0%	20.0%	0.0%	0.0%
高齢分野の事業所等	52	38.5%	32.7%	32.7%	26.9%	28.8%	34.6%	15.4%	7.7%	1.9%	5.8%
子ども分野の事業所等	22	18.2%	22.7%	9.1%	18.2%	36.4%	9.1%	4.5%	13.6%	4.5%	4.5%
地域活動を実施する NPO 等	26	38.5%	38.5%	15.4%	26.9%	26.9%	38.5%	3.8%	19.2%	7.7%	3.8%
地域の福祉活動者等	138	17.4%	15.2%	10.9%	15.2%	17.4%	14.5%	8.0%	0.0%	0.0%	1.4%
ボランティアサークル・地縁組織	81	27.2%	24.7%	13.6%	19.8%	18.5%	24.7%	6.2%	16.0%	1.2%	2.5%
社会福祉法人	61	23.0%	23.0%	11.5%	34.4%	21.3%	16.4%	9.8%	27.9%	4.9%	0.0%
市域の行政機関・専門機関	26	15.4%	15.4%	15.4%	11.5%	11.5%	11.5%	11.5%	76.9%	11.5%	0.0%
区役所・区域の専門機関	28	10.7%	14.3%	10.7%	21.4%	14.3%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%

問 3-1 貴団体・機関で行っている地域の福祉や保健・医療に関する業務や活動（複数回答）

	n	高齢者や子どもなどの見守りや声かけの活動	地域での交流やつながり形成の活動	家事、介護、子育てなどを支援する活動	高齢者や障害者などの外出や社会参加を支援する活動	健康を促進する活動	趣味や特技を活かしたボランティア活動	福祉、保健・医療に関する相談支援
障害者分野の事業所等	32	3.1%	28.1%	31.3%	43.8%	6.3%	15.6%	87.5%
障害児分野の事業所等	10	10.0%	20.0%	40.0%	30.0%	20.0%	0.0%	50.0%
高齢分野の事業所等	52	38.5%	51.9%	36.5%	36.5%	40.4%	11.5%	82.7%
子ども分野の事業所等	22	18.2%	59.1%	54.5%	4.5%	4.5%	9.1%	36.4%
地域活動を実施する NPO 等	26	11.5%	23.1%	30.8%	38.5%	7.7%	3.8%	46.2%
地域の福祉活動者等	138	95.7%	87.7%	55.8%	51.4%	67.4%	46.4%	68.1%
ボランティアサークル・地縁組織	81	27.2%	61.7%	32.1%	21.0%	16.0%	35.8%	11.1%
社会福祉法人	61	13.1%	57.4%	36.1%	27.9%	19.7%	8.2%	42.6%
市域の行政機関・専門機関	26	7.7%	34.6%	30.8%	23.1%	15.4%	19.2%	73.1%
区役所・区域の専門機関	28	42.9%	67.9%	53.6%	75.0%	42.9%	21.4%	89.3%

	n	子育てや教育に関する相談支援	その他の相談支援	福祉・介護のサービス提供	災害時に支援が必要な人を支える活動	権利擁護や差別の解消などに関する活動・相談支援	無回答
障害者分野の事業所等	32	34.4%	43.8%	50.0%	3.1%	34.4%	0.0%
障害児分野の事業所等	10	30.0%	10.0%	80.0%	20.0%	10.0%	10.0%
高齢分野の事業所等	52	7.7%	36.5%	75.0%	30.8%	36.5%	1.9%
子ども分野の事業所等	22	77.3%	36.4%	27.3%	13.6%	13.6%	9.1%
地域活動を実施する NPO 等	26	23.1%	19.2%	73.1%	11.5%	11.5%	7.7%
地域の福祉活動者等	138	59.4%	42.0%	16.7%	54.3%	12.3%	0.7%
ボランティアサークル・地縁組織	81	33.3%	8.6%	9.9%	3.7%	3.7%	4.9%
社会福祉法人	61	39.3%	13.1%	65.6%	14.8%	11.5%	1.6%
市域の行政機関・専門機関	26	53.8%	53.8%	15.4%	15.4%	34.6%	3.8%
区役所・区域の専門機関	28	50.0%	64.3%	32.1%	50.0%	57.1%	0.0%

上記のうち、新たに取り組みたい活動の番号を書いてください。(5 つまで)

	n	高齢者や子どもなどの見守りや声かけの活動	地域での交流やつながり形成の活動	家事、介護、子育てなどを支援する活動	高齢者や障害者などの外出や社会参加を支援する活動	健康を促進する活動	趣味や特技を活かしたボランティア活動	福祉、保健・医療に関する相談支援
障害者分野の事業所等	32	15.6%	37.5%	9.4%	15.6%	15.6%	15.6%	12.5%
障害児分野の事業所等	10	10.0%	30.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%
高齢分野の事業所等	52	19.2%	26.9%	7.7%	13.5%	11.5%	19.2%	7.7%
子ども分野の事業所等	22	22.7%	22.7%	13.6%	13.6%	9.1%	18.2%	0.0%
地域活動を実施する NPO 等	26	3.8%	15.4%	3.8%	0.0%	3.8%	7.7%	3.8%
地域の福祉活動者等	138	5.8%	7.2%	6.5%	9.4%	10.9%	15.9%	5.8%
ボランティアサークル・地縁組織	81	6.2%	6.2%	1.2%	8.6%	7.4%	11.1%	4.9%
社会福祉法人	61	21.3%	16.4%	8.2%	11.5%	6.6%	13.1%	16.4%
市域の行政機関・専門機関	26	0.0%	15.4%	3.8%	7.7%	7.7%	7.7%	3.8%
区役所・区域の専門機関	28	3.6%	7.1%	3.6%	7.1%	0.0%	0.0%	3.6%

	n	子育てや教育に関する相談支援	その他の相談支援	福祉・介護のサービス提供	災害時に支援が必要な人を支える活動	権利擁護や差別の解消などに関する活動・相談支援	無回答
障害者分野の事業所等	32	9.4%	9.4%	9.4%	21.9%	15.6%	15.6%
障害児分野の事業所等	10	10.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	60.0%
高齢分野の事業所等	52	0.0%	1.9%	5.8%	23.1%	5.8%	30.8%
子ども分野の事業所等	22	18.2%	4.5%	4.5%	9.1%	9.1%	40.9%
地域活動を実施する NPO 等	26	3.8%	0.0%	19.2%	15.4%	0.0%	57.7%
地域の福祉活動者等	138	7.2%	3.6%	3.6%	21.0%	9.4%	45.7%
ボランティアサークル・地縁組織	81	11.1%	7.4%	2.5%	8.6%	4.9%	56.8%
社会福祉法人	61	9.8%	4.9%	6.6%	27.9%	4.9%	24.6%
市域の行政機関・専門機関	26	7.7%	11.5%	0.0%	7.7%	7.7%	57.7%
区役所・区域の専門機関	28	3.6%	7.1%	0.0%	7.1%	7.1%	75.0%

問 3-2 上記の業務や活動の主な対象（複数回答）

	n	高齢者	障害者	障害児	就学前児童	小中学生	高校生相当の 年齢
障害者分野の事業所等	32	15.6%	37.5%	9.4%	15.6%	15.6%	15.6%
障害児分野の事業所等	10	10.0%	30.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%
高齢分野の事業所等	52	19.2%	26.9%	7.7%	13.5%	11.5%	19.2%
子ども分野の事業所等	22	22.7%	22.7%	13.6%	13.6%	9.1%	18.2%
地域活動を実施する NPO 等	26	3.8%	15.4%	3.8%	0.0%	3.8%	7.7%
地域の福祉活動者等	138	5.8%	7.2%	6.5%	9.4%	10.9%	15.9%
ボランティアサークル・地縁組織	81	6.2%	6.2%	1.2%	8.6%	7.4%	11.1%
社会福祉法人	61	21.3%	16.4%	8.2%	11.5%	6.6%	13.1%
市域の行政機関・専門機関	26	0.0%	15.4%	3.8%	7.7%	7.7%	7.7%
区役所・区域の専門機関	28	3.6%	7.1%	3.6%	7.1%	0.0%	0.0%

	n	若者	地域住民	外国籍の方	特に対象を限 定していない	その他	無回答
障害者分野の事業所等	32	9.4%	9.4%	9.4%	21.9%	15.6%	15.6%
障害児分野の事業所等	10	10.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	60.0%
高齢分野の事業所等	52	0.0%	1.9%	5.8%	23.1%	5.8%	30.8%
子ども分野の事業所等	22	18.2%	4.5%	4.5%	9.1%	9.1%	40.9%
地域活動を実施する NPO 等	26	3.8%	0.0%	19.2%	15.4%	0.0%	57.7%
地域の福祉活動者等	138	7.2%	3.6%	3.6%	21.0%	9.4%	45.7%
ボランティアサークル・地縁組織	81	11.1%	7.4%	2.5%	8.6%	4.9%	56.8%
社会福祉法人	61	9.8%	4.9%	6.6%	27.9%	4.9%	24.6%
市域の行政機関・専門機関	26	7.7%	11.5%	0.0%	7.7%	7.7%	57.7%
区役所・区域の専門機関	28	3.6%	7.1%	0.0%	7.1%	7.1%	75.0%

問 4 団体・機関での市民の日常生活に関する次のような課題を持つ人に対応した活動状況

【ア】必要な介護や福祉などのサービスが受けられない人

	n	課題解決につなが る対応をしている	対応しているが、 困難を感じている	特に対応は していない	課題をもつ人に 直面していない	無回答
障害者分野の事業所等	32	56.3%	40.6%	0.0%	3.1%	0.0%
障害児分野の事業所等	10	30.0%	10.0%	10.0%	30.0%	20.0%
高齢分野の事業所等	52	57.7%	28.8%	5.8%	1.9%	5.8%
子ども分野の事業所等	22	9.1%	22.7%	27.3%	31.8%	9.1%
地域活動を実施する NPO 等	26	38.5%	19.2%	11.5%	23.1%	7.7%
地域の福祉活動者等	138	48.6%	21.7%	10.1%	8.0%	11.6%
ボランティアサークル・地縁組織	81	13.6%	8.6%	27.2%	24.7%	25.9%
社会福祉法人	61	37.7%	32.8%	11.5%	8.2%	9.8%
市域の行政機関・専門機関	26	50.0%	23.1%	7.7%	7.7%	11.5%
区役所・区域の専門機関	28	57.1%	39.3%	3.6%	0.0%	0.0%

【イ】子育てに悩んでいて、まわりに支援してくれる人がいない人

	n	課題解決につながる対応をしている	対応しているが、困難を感じている	特に対応はしていない	課題をもつ人に直面していない	無回答
障害者分野の事業所等	32	25.0%	28.1%	15.6%	21.9%	9.4%
障害児分野の事業所等	10	30.0%	10.0%	10.0%	30.0%	20.0%
高齢分野の事業所等	52	3.8%	9.6%	26.9%	34.6%	25.0%
子ども分野の事業所等	22	54.5%	31.8%	0.0%	9.1%	4.5%
地域活動を実施する NPO 等	26	23.1%	3.8%	26.9%	38.5%	7.7%
地域の福祉活動者等	138	32.6%	19.6%	13.8%	20.3%	13.8%
ボランティアサークル・地縁組織	81	19.8%	12.3%	21.0%	22.2%	24.7%
社会福祉法人	61	21.3%	23.0%	27.9%	23.0%	4.9%
市域の行政機関・専門機関	26	38.5%	23.1%	7.7%	19.2%	11.5%
区役所・区域の専門機関	28	50.0%	46.4%	3.6%	0.0%	0.0%

【ウ】経済的に困窮し、支援が受けられない人

	n	課題解決につながる対応をしている	対応しているが、困難を感じている	特に対応はしていない	課題をもつ人に直面していない	無回答
障害者分野の事業所等	32	31.3%	31.3%	12.5%	18.8%	6.3%
障害児分野の事業所等	10	20.0%	10.0%	10.0%	40.0%	20.0%
高齢分野の事業所等	52	34.6%	38.5%	5.8%	9.6%	11.5%
子ども分野の事業所等	22	27.3%	22.7%	9.1%	36.4%	4.5%
地域活動を実施する NPO 等	26	15.4%	11.5%	34.6%	26.9%	11.5%
地域の福祉活動者等	138	26.1%	17.4%	26.8%	20.3%	9.4%
ボランティアサークル・地縁組織	81	6.2%	9.9%	23.5%	33.3%	27.2%
社会福祉法人	61	26.2%	37.7%	9.8%	21.3%	4.9%
市域の行政機関・専門機関	26	26.9%	50.0%	7.7%	3.8%	11.5%
区役所・区域の専門機関	28	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%

【エ】就労や社会参加を希望しているが、実現できない人

	n	課題解決につながる対応をしている	対応しているが、困難を感じている	特に対応はしていない	課題をもつ人に直面していない	無回答
障害者分野の事業所等	32	34.4%	37.5%	9.4%	15.6%	3.1%
障害児分野の事業所等	10	40.0%	20.0%	0.0%	20.0%	20.0%
高齢分野の事業所等	52	9.6%	36.5%	15.4%	23.1%	15.4%
子ども分野の事業所等	22	9.1%	18.2%	22.7%	36.4%	13.6%
地域活動を実施する NPO 等	26	26.9%	23.1%	19.2%	26.9%	3.8%
地域の福祉活動者等	138	5.1%	14.5%	34.1%	37.7%	8.7%
ボランティアサークル・地縁組織	81	3.7%	6.2%	32.1%	25.9%	32.1%
社会福祉法人	61	13.1%	21.3%	29.5%	27.9%	8.2%
市域の行政機関・専門機関	26	38.5%	38.5%	7.7%	0.0%	15.4%
区役所・区域の専門機関	28	42.9%	42.9%	10.7%	0.0%	3.6%

【オ】地域から孤立し、生活に支障をきたしている人

	n	課題解決につなが る対応をしている	対応しているが、 困難を感じている	特に対応は していない	課題をもつ人に 直面していない	無回答
障害者分野の事業所等	32	15.6%	31.3%	6.3%	40.6%	6.3%
障害児分野の事業所等	10	10.0%	0.0%	10.0%	60.0%	20.0%
高齢分野の事業所等	52	21.2%	36.5%	9.6%	25.0%	7.7%
子ども分野の事業所等	22	4.5%	18.2%	18.2%	50.0%	9.1%
地域活動を実施する NPO 等	26	15.4%	7.7%	34.6%	38.5%	3.8%
地域の福祉活動者等	138	15.9%	26.1%	17.4%	31.2%	9.4%
ボランティアサークル・地縁組織	81	4.9%	9.9%	27.2%	32.1%	25.9%
社会福祉法人	61	11.5%	23.0%	16.4%	41.0%	8.2%
市域の行政機関・専門機関	26	15.4%	42.3%	7.7%	11.5%	23.1%
区役所・区域の専門機関	28	35.7%	57.1%	7.1%	0.0%	0.0%

【カ】虐待や権利侵害に遭っている人

	n	課題解決につなが る対応をしている	対応しているが、 困難を感じている	特に対応は していない	課題をもつ人に 直面していない	無回答
障害者分野の事業所等	32	37.5%	43.8%	0.0%	15.6%	3.1%
障害児分野の事業所等	10	0.0%	20.0%	10.0%	50.0%	20.0%
高齢分野の事業所等	52	32.7%	40.4%	1.9%	19.2%	5.8%
子ども分野の事業所等	22	27.3%	36.4%	9.1%	22.7%	4.5%
地域活動を実施する NPO 等	26	15.4%	23.1%	19.2%	38.5%	3.8%
地域の福祉活動者等	138	10.1%	16.7%	15.9%	46.4%	10.9%
ボランティアサークル・地縁組織	81	2.5%	7.4%	25.9%	35.8%	28.4%
社会福祉法人	61	39.3%	24.6%	6.6%	21.3%	8.2%
市域の行政機関・専門機関	26	34.6%	38.5%	7.7%	7.7%	11.5%
区役所・区域の専門機関	28	64.3%	28.6%	3.6%	3.6%	0.0%

【キ】日常生活でのちょっとした困りごとへの支援が受けられない人

	n	課題解決につなが る対応をしている	対応しているが、 困難を感じている	特に対応は していない	課題をもつ人に 直面していない	無回答
障害者分野の事業所等	32	34.4%	40.6%	6.3%	12.5%	6.3%
障害児分野の事業所等	10	10.0%	20.0%	10.0%	40.0%	20.0%
高齢分野の事業所等	52	38.5%	32.7%	7.7%	11.5%	9.6%
子ども分野の事業所等	22	22.7%	18.2%	13.6%	40.9%	4.5%
地域活動を実施する NPO 等	26	30.8%	19.2%	26.9%	19.2%	3.8%
地域の福祉活動者等	138	42.8%	21.0%	14.5%	10.9%	10.9%
ボランティアサークル・地縁組織	81	17.3%	7.4%	24.7%	23.5%	27.2%
社会福祉法人	61	21.3%	24.6%	16.4%	27.9%	9.8%
市域の行政機関・専門機関	26	19.2%	46.2%	7.7%	11.5%	15.4%
区役所・区域の専門機関	28	46.4%	42.9%	7.1%	0.0%	3.6%

【ク】制度の狭間になり、必要な支援が受けられない人

	n	課題解決につながる対応をしている	対応しているが、困難を感じている	特に対応はしていない	課題をもつ人に直面していない	無回答
障害者分野の事業所等	32	25.0%	56.3%	3.1%	15.6%	0.0%
障害児分野の事業所等	10	0.0%	10.0%	10.0%	50.0%	30.0%
高齢分野の事業所等	52	19.2%	42.3%	7.7%	19.2%	11.5%
子ども分野の事業所等	22	9.1%	22.7%	18.2%	45.5%	4.5%
地域活動を実施する NPO 等	26	3.8%	46.2%	19.2%	26.9%	3.8%
地域の福祉活動者等	138	10.1%	23.2%	21.0%	34.8%	10.9%
ボランティアサークル・地縁組織	81	4.9%	4.9%	25.9%	35.8%	28.4%
社会福祉法人	61	16.4%	31.1%	13.1%	29.5%	9.8%
市域の行政機関・専門機関	26	26.9%	42.3%	7.7%	3.8%	19.2%
区役所・区域の専門機関	28	25.0%	67.9%	3.6%	0.0%	3.6%

【ケ】支援が必要だが、支援を拒否して受け入れない人

	n	課題解決につながる対応をしている	対応しているが、困難を感じている	特に対応はしていない	課題をもつ人に直面していない	無回答
障害者分野の事業所等	32	12.5%	50.0%	9.4%	21.9%	6.3%
障害児分野の事業所等	10	10.0%	10.0%	0.0%	60.0%	20.0%
高齢分野の事業所等	52	15.4%	63.5%	3.8%	7.7%	9.6%
子ども分野の事業所等	22	4.5%	18.2%	22.7%	50.0%	4.5%
地域活動を実施する NPO 等	26	3.8%	34.6%	26.9%	30.8%	3.8%
地域の福祉活動者等	138	6.5%	34.8%	20.3%	29.0%	9.4%
ボランティアサークル・地縁組織	81	1.2%	7.4%	21.0%	42.0%	28.4%
社会福祉法人	61	1.6%	32.8%	16.4%	37.7%	11.5%
市域の行政機関・専門機関	26	7.7%	61.5%	3.8%	7.7%	19.2%
区役所・区域の専門機関	28	17.9%	78.6%	0.0%	0.0%	3.6%

問 5 成年後見制度に関する相談等を受ける頻度

	n	頻繁に受ける (1 か月に複数回)	時々受ける (1 か月に 1 回程度)	たまに受ける (1 年に数回程度)	相談を受けたことがない	無回答
障害者分野の事業所等	32	3.1%	15.6%	65.6%	15.6%	0.0%
障害児分野の事業所等	10	0.0%	0.0%	10.0%	90.0%	0.0%
高齢分野の事業所等	52	7.7%	26.9%	55.8%	7.7%	1.9%
子ども分野の事業所等	22	0.0%	0.0%	4.5%	86.4%	9.1%
地域活動を実施する NPO 等	26	3.8%	3.8%	46.2%	42.3%	3.8%
地域の福祉活動者等	138	0.7%	2.2%	24.6%	65.9%	6.5%
ボランティアサークル・地縁組織	81	0.0%	3.7%	11.1%	63.0%	22.2%
社会福祉法人	61	3.3%	3.3%	57.4%	36.1%	0.0%
市域の行政機関・専門機関	26	7.7%	7.7%	38.5%	42.3%	3.8%
区役所・区域の専門機関	28	32.1%	28.6%	21.4%	17.9%	0.0%

問 6 成年後見制度に関する相談等の内容（複数回答）

	n	日常の金銭 管理	身の回り のこと	近隣との トラブル	自分自身の 将来の自立 した生活	財産の管理 や家等の 処分	借金問題	特殊詐欺等 消費生活 問題
障害者分野の事業所等	32	71.9%	15.6%	0.0%	18.8%	31.3%	40.6%	25.0%
障害児分野の事業所等	10	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%
高齢分野の事業所等	52	80.8%	21.2%	15.4%	17.3%	50.0%	44.2%	28.8%
子ども分野の事業所等	22	9.1%	4.5%	4.5%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%
地域活動を実施する NPO 等	26	34.6%	23.1%	7.7%	3.8%	7.7%	15.4%	3.8%
地域の福祉活動者等	138	16.7%	8.0%	8.7%	3.6%	8.7%	1.4%	0.7%
ボランティアサークル・地縁組織	81	7.4%	7.4%	4.9%	7.4%	6.2%	3.7%	3.7%
社会福祉法人	61	47.5%	16.4%	11.5%	14.8%	26.2%	16.4%	8.2%
市域の行政機関・専門機関	26	46.2%	11.5%	7.7%	7.7%	34.6%	30.8%	15.4%
区役所・区域の専門機関	28	78.6%	17.9%	17.9%	21.4%	67.9%	60.7%	25.0%

	n	医療行為 への同意	契約	親亡き後の 子どもの将 来	相続、遺言	その他	相談を受け たことがない	無回答
障害者分野の事業所等	32	15.6%	28.1%	37.5%	21.9%	3.1%	6.3%	9.4%
障害児分野の事業所等	10	10.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	70.0%	20.0%
高齢分野の事業所等	52	30.8%	59.6%	5.8%	28.8%	1.9%	3.8%	1.9%
子ども分野の事業所等	22	4.5%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	72.7%	18.2%
地域活動を実施する NPO 等	26	3.8%	23.1%	26.9%	3.8%	3.8%	26.9%	19.2%
地域の福祉活動者等	138	4.3%	4.3%	3.6%	3.6%	1.4%	44.9%	26.8%
ボランティアサークル・地縁組織	81	6.2%	7.4%	2.5%	2.5%	1.2%	56.8%	27.2%
社会福祉法人	61	16.4%	24.6%	19.7%	9.8%	0.0%	32.8%	4.9%
市域の行政機関・専門機関	26	3.8%	26.9%	23.1%	34.6%	3.8%	34.6%	11.5%
区役所・区域の専門機関	28	28.6%	53.6%	46.4%	42.9%	0.0%	17.9%	0.0%

問 7 成年後見制度に関する相談等について、つないだことがある機関（複数回答）

	n	各区地域 福祉課、 各区保健 センター	各区社協 事務所	堺市権利 擁護サポ ートセンタ ー	地域包括 支援センタ ー	基幹型包 括支援セ ンター	障害者基 幹相談支 援センター	高齢者・ 障害者総 合支援セ ンター「ひま わり」	成年後見 センター・リ ーガルサポ ート大阪 支部
障害者分野の事業所等	32	28.1%	31.3%	34.4%	6.3%	12.5%	37.5%	3.1%	3.1%
障害児分野の事業所等	10	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%
高齢分野の事業所等	52	28.8%	19.2%	40.4%	44.2%	30.8%	5.8%	11.5%	38.5%
子ども分野の事業所等	22	9.1%	4.5%	0.0%	4.5%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%
地域活動を実施する NPO 等	26	26.9%	23.1%	7.7%	15.4%	7.7%	23.1%	0.0%	0.0%
地域の福祉活動者等	138	8.0%	14.5%	0.7%	16.7%	6.5%	3.6%	1.4%	0.7%
ボランティアサークル・地縁組織	81	7.4%	9.9%	2.5%	7.4%	3.7%	2.5%	1.2%	1.2%
社会福祉法人	61	21.3%	14.8%	21.3%	18.0%	11.5%	11.5%	4.9%	6.6%
市域の行政機関・専門機関	26	26.9%	15.4%	30.8%	23.1%	23.1%	19.2%	7.7%	3.8%
区役所・区域の専門機関	28	32.1%	28.6%	67.9%	35.7%	28.6%	21.4%	35.7%	42.9%

	n	相談センタ ーばあとな あ	コスモス成 年後見サ ポートセン ター	法テラス堺	その他	相談をつな いだことは ない	相談を受 けたことが ない	無回答
障害者分野の事業所等	32	3.1%	3.1%	25.0%	6.3%	3.1%	6.3%	12.5%
障害児分野の事業所等	10	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	80.0%	10.0%
高齢分野の事業所等	52	0.0%	1.9%	32.7%	15.4%	3.8%	5.8%	0.0%
子ども分野の事業所等	22	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	72.7%	18.2%
地域活動を実施する NPO 等	26	3.8%	0.0%	7.7%	15.4%	7.7%	26.9%	19.2%
地域の福祉活動者等	138	1.4%	1.4%	1.4%	0.7%	8.7%	46.4%	24.6%
ボランティアサークル・地縁組織	81	0.0%	0.0%	1.2%	1.2%	9.9%	51.9%	25.9%
社会福祉法人	61	1.6%	3.3%	6.6%	0.0%	9.8%	32.8%	8.2%
市域の行政機関・専門機関	26	0.0%	3.8%	11.5%	3.8%	3.8%	34.6%	11.5%
区役所・区域の専門機関	28	10.7%	7.1%	39.3%	3.6%	7.1%	7.1%	3.6%

問 8 貴団体・機関における「法人での後見人等受任」の取組状況等

	n	既に取り組んで いる	取り組んでいない が検討している	今のところ取り組 む予定はない	対象外の団体・ 機関である	無回答
障害者分野の事業所等	32	3.1%	12.5%	46.9%	28.1%	9.4%
障害児分野の事業所等	10	0.0%	20.0%	40.0%	30.0%	10.0%
高齢分野の事業所等	52	3.8%	13.5%	34.6%	38.5%	9.6%
子ども分野の事業所等	22	0.0%	13.6%	27.3%	31.8%	27.3%
地域活動を実施する NPO 等	26	11.5%	15.4%	38.5%	30.8%	3.8%
地域の福祉活動者等	138	2.2%	10.9%	37.7%	31.2%	18.1%
ボランティアサークル・地縁組織	81	0.0%	2.5%	17.3%	54.3%	25.9%
社会福祉法人	61	9.8%	19.7%	44.3%	18.0%	8.2%
市域の行政機関・専門機関	26	3.8%	3.8%	15.4%	61.5%	15.4%
区役所・区域の専門機関	28	10.7%	0.0%	21.4%	50.0%	17.9%

問 9 成年後見制度の利用を促進するうえで現状不足していること（複数回答）

	n	市民や関係者に 制度を周知するよ う、情報提供や広 報を充実する	支援が必要な人 を発見し、相談や 支援につなぐ取組 を充実する	市民後見人も含 め、支援の担い手 育成を充実する	支援や連携の中 核機関を充実す る	手続きの負担を 少なくするなど、制 度を利用しやすく する
障害者分野の事業所等	32	37.5%	40.6%	28.1%	43.8%	59.4%
障害児分野の事業所等	10	40.0%	20.0%	50.0%	0.0%	40.0%
高齢分野の事業所等	52	42.3%	44.2%	28.8%	36.5%	75.0%
子ども分野の事業所等	22	22.7%	9.1%	18.2%	9.1%	18.2%
地域活動を実施する NPO 等	26	19.2%	23.1%	23.1%	23.1%	38.5%
地域の福祉活動者等	138	38.4%	32.6%	20.3%	13.8%	32.6%
ボランティアサークル・地縁組織	81	24.7%	18.5%	12.3%	8.6%	21.0%
社会福祉法人	61	23.0%	24.6%	21.3%	21.3%	47.5%
市域の行政機関・専門機関	26	42.3%	38.5%	15.4%	34.6%	38.5%
区役所・区域の専門機関	28	60.7%	53.6%	42.9%	50.0%	50.0%

	n	制度を利用するた めの経済的な負 担を軽減する	わからない	その他	無回答
障害者分野の事業所等	32	62.5%	3.1%	3.1%	3.1%
障害児分野の事業所等	10	20.0%	30.0%	0.0%	20.0%
高齢分野の事業所等	52	73.1%	0.0%	9.6%	0.0%
子ども分野の事業所等	22	9.1%	54.5%	0.0%	9.1%
地域活動を実施する NPO 等	26	34.6%	26.9%	0.0%	11.5%
地域の福祉活動者等	138	18.8%	23.9%	5.8%	14.5%
ボランティアサークル・地縁組織	81	9.9%	27.2%	0.0%	34.6%
社会福祉法人	61	36.1%	29.5%	3.3%	0.0%
市域の行政機関・専門機関	26	15.4%	23.1%	7.7%	11.5%
区役所・区域の専門機関	28	60.7%	3.6%	7.1%	0.0%

問 10 再犯防止のための活動として取り組んでいること

現在取り組んでいるもの（複数回答）

	n	再犯防止の取 組についての 学習	団体・機関の メンバーや市 民、関係者な どへの情報発 信や啓発	犯罪や非行を した人に団体・ 機関の活動に 参加してもらう	社会を明るくす る運動の実施 や参加	犯罪や非行を した人への助 言や支援	保護司など 民間更生保 護ボランティアと の連携
障害者分野の事業所等	32	6.3%	0.0%	3.1%	6.3%	9.4%	6.3%
障害児分野の事業所等	10	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高齢分野の事業所等	52	9.6%	7.7%	1.9%	3.8%	3.8%	1.9%
子ども分野の事業所等	22	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%	0.0%	9.1%
地域活動を実施する NPO 等	26	11.5%	11.5%	7.7%	7.7%	15.4%	15.4%
地域の福祉活動者等	138	3.6%	5.8%	0.7%	33.3%	4.3%	16.7%
ボランティアサークル・地縁組織	81	1.2%	3.7%	2.5%	4.9%	1.2%	8.6%
社会福祉法人	61	6.6%	1.6%	1.6%	3.3%	4.9%	6.6%
市域の行政機関・専門機関	26	26.9%	26.9%	15.4%	19.2%	46.2%	38.5%
区役所・区域の専門機関	28	10.7%	3.6%	0.0%	32.1%	32.1%	46.4%

	n	刑務所や少年 鑑別所等の 矯正施設との 連携	保護観察所と の連携	地域生活定 着支援センタ ー との連携	更生保護施 設との連携	上記以外の 団体・機関や 専門機関等と 連携した支援	無回答
障害者分野の事業所等	32	0.0%	12.5%	3.1%	3.1%	9.4%	56.3%
障害児分野の事業所等	10	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	90.0%
高齢分野の事業所等	52	1.9%	3.8%	5.8%	0.0%	1.9%	75.0%
子ども分野の事業所等	22	4.5%	4.5%	0.0%	4.5%	9.1%	77.3%
地域活動を実施する NPO 等	26	7.7%	0.0%	3.8%	0.0%	0.0%	65.4%
地域の福祉活動者等	138	2.9%	1.4%	0.0%	1.4%	1.4%	58.0%
ボランティアサークル・地縁組織	81	1.2%	1.2%	2.5%	2.5%	2.5%	84.0%
社会福祉法人	61	4.9%	1.6%	4.9%	1.6%	6.6%	78.7%
市域の行政機関・専門機関	26	46.2%	34.6%	23.1%	30.8%	23.1%	42.3%
区役所・区域の専門機関	28	25.0%	28.6%	32.1%	10.7%	10.7%	21.4%

今後、新たに取り組みたいと思うこと（複数回答）

	n	再犯防止の取 組についての 学習	団体・機関の メンバーや市 民、関係者な どへの情報発 信や啓発	犯罪や非行を した人に団体・ 機関の活動に 参加してもらう	社会を明るくす る運動の実施 や参加	犯罪や非行を した人への助 言や支援	保護司など 民間更生保 護ボランティアと の連携
障害者分野の事業所等	32	12.5%	9.4%	0.0%	9.4%	6.3%	9.4%
障害児分野の事業所等	10	10.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%
高齢分野の事業所等	52	19.2%	5.8%	1.9%	3.8%	5.8%	9.6%
子ども分野の事業所等	22	4.5%	9.1%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%
地域活動を実施する NPO 等	26	11.5%	3.8%	0.0%	7.7%	0.0%	3.8%
地域の福祉活動者等	138	13.8%	5.1%	3.6%	5.1%	2.2%	12.3%
ボランティアサークル・地縁組織	81	4.9%	3.7%	1.2%	4.9%	2.5%	4.9%
社会福祉法人	61	8.2%	3.3%	4.9%	1.6%	1.6%	4.9%
市域の行政機関・専門機関	26	3.8%	0.0%	3.8%	0.0%	0.0%	3.8%
区役所・区域の専門機関	28	28.6%	7.1%	21.4%	0.0%	3.6%	7.1%

	n	刑務所や少年 鑑別所等の 矯正施設との 連携	保護観察所と の連携	地域生活定 着支援センタ ー との連携	更生保護施 設との連携	上記以外の 団体・機関や 専門機関等と 連携した支援	無回答
障害者分野の事業所等	32	6.3%	6.3%	9.4%	3.1%	6.3%	56.3%
障害児分野の事業所等	10	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	80.0%
高齢分野の事業所等	52	3.8%	1.9%	9.6%	3.8%	1.9%	61.5%
子ども分野の事業所等	22	0.0%	0.0%	4.5%	0.0%	4.5%	72.7%
地域活動を実施する NPO 等	26	7.7%	7.7%	11.5%	7.7%	0.0%	65.4%
地域の福祉活動者等	138	1.4%	2.2%	1.4%	2.9%	1.4%	66.7%
ボランティアサークル・地縁組織	81	1.2%	2.5%	2.5%	3.7%	2.5%	86.4%
社会福祉法人	61	3.3%	0.0%	3.3%	3.3%	1.6%	72.1%
市域の行政機関・専門機関	26	15.4%	3.8%	11.5%	3.8%	3.8%	69.2%
区役所・区域の専門機関	28	35.7%	21.4%	25.0%	28.6%	10.7%	42.9%

問 11 市民の日常生活の課題を解決するための活動を行ううえでの連携状況

【ア】障害者分野の事業所等

	n	頻繁に連携する	連携することがある	新たに連携したい	連携しない	無回答
障害者分野の事業所等	32	78.1%	15.6%	0.0%	3.1%	3.1%
障害児分野の事業所等	10	20.0%	70.0%	0.0%	0.0%	10.0%
高齢分野の事業所等	52	19.2%	57.7%	3.8%	9.6%	9.6%
子ども分野の事業所等	22	4.5%	31.8%	9.1%	27.3%	27.3%
地域活動を実施する NPO 等	26	46.2%	30.8%	3.8%	11.5%	7.7%
地域の福祉活動者等	138	5.8%	29.0%	16.7%	31.2%	17.4%
ボランティアサークル・地縁組織	81	4.9%	19.8%	2.5%	27.2%	45.7%
社会福祉法人	61	29.5%	26.2%	8.2%	24.6%	11.5%
市域の行政機関・専門機関	26	42.3%	30.8%	3.8%	19.2%	3.8%
区役所・区域の専門機関	28	67.9%	28.6%	0.0%	3.6%	0.0%

【イ】障害児分野の事業所等

	n	頻繁に連携する	連携することがある	新たに連携したい	連携しない	無回答
障害者分野の事業所等	32	53.1%	25.0%	3.1%	6.3%	12.5%
障害児分野の事業所等	10	80.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%
高齢分野の事業所等	52	3.8%	7.7%	11.5%	44.2%	32.7%
子ども分野の事業所等	22	22.7%	40.9%	18.2%	4.5%	13.6%
地域活動を実施する NPO 等	26	15.4%	30.8%	11.5%	26.9%	15.4%
地域の福祉活動者等	138	3.6%	21.7%	18.1%	33.3%	23.2%
ボランティアサークル・地縁組織	81	2.5%	12.3%	12.3%	23.5%	49.4%
社会福祉法人	61	13.1%	34.4%	19.7%	23.0%	9.8%
市域の行政機関・専門機関	26	26.9%	38.5%	11.5%	19.2%	3.8%
区役所・区域の専門機関	28	42.9%	42.9%	14.3%	0.0%	0.0%

【ウ】高齢分野の事業所等

	n	頻繁に連携する	連携することがある	新たに連携したい	連携しない	無回答
障害者分野の事業所等	32	21.9%	59.4%	0.0%	15.6%	3.1%
障害児分野の事業所等	10	0.0%	10.0%	20.0%	40.0%	30.0%
高齢分野の事業所等	52	90.4%	0.0%	0.0%	0.0%	9.6%
子ども分野の事業所等	22	4.5%	22.7%	18.2%	36.4%	18.2%
地域活動を実施する NPO 等	26	15.4%	34.6%	19.2%	19.2%	11.5%
地域の福祉活動者等	138	39.9%	34.8%	8.0%	6.5%	10.9%
ボランティアサークル・地縁組織	81	11.1%	16.0%	3.7%	28.4%	40.7%
社会福祉法人	61	24.6%	36.1%	9.8%	16.4%	13.1%
市域の行政機関・専門機関	26	19.2%	50.0%	3.8%	23.1%	3.8%
区役所・区域の専門機関	28	60.7%	28.6%	7.1%	3.6%	0.0%

【エ】子ども分野の事業所等

	n	頻繁に連携する	連携することがある	新たに連携したい	連携しない	無回答
障害者分野の事業所等	32	25.0%	40.6%	6.3%	12.5%	15.6%
障害児分野の事業所等	10	50.0%	30.0%	0.0%	0.0%	20.0%
高齢分野の事業所等	52	5.8%	21.2%	7.7%	38.5%	26.9%
子ども分野の事業所等	22	63.6%	22.7%	4.5%	0.0%	9.1%
地域活動を実施する NPO 等	26	11.5%	26.9%	19.2%	30.8%	11.5%
地域の福祉活動者等	138	26.1%	37.7%	13.0%	8.7%	14.5%
ボランティアサークル・地縁組織	81	8.6%	22.2%	12.3%	17.3%	39.5%
社会福祉法人	61	24.6%	24.6%	16.4%	23.0%	11.5%
市域の行政機関・専門機関	26	46.2%	30.8%	11.5%	11.5%	0.0%
区役所・区域の専門機関	28	39.3%	57.1%	0.0%	0.0%	3.6%

【オ】地域活動を実施する N P O、企業等

	n	頻繁に連携する	連携することがある	新たに連携したい	連携しない	無回答
障害者分野の事業所等	32	3.1%	46.9%	21.9%	18.8%	9.4%
障害児分野の事業所等	10	0.0%	30.0%	40.0%	10.0%	20.0%
高齢分野の事業所等	52	5.8%	32.7%	25.0%	17.3%	19.2%
子ども分野の事業所等	22	9.1%	27.3%	18.2%	27.3%	18.2%
地域活動を実施する NPO 等	26	7.7%	46.2%	26.9%	11.5%	7.7%
地域の福祉活動者等	138	7.2%	40.6%	15.9%	20.3%	15.9%
ボランティアサークル・地縁組織	81	9.9%	21.0%	12.3%	12.3%	44.4%
社会福祉法人	61	13.1%	37.7%	23.0%	16.4%	9.8%
市域の行政機関・専門機関	26	15.4%	46.2%	15.4%	23.1%	0.0%
区役所・区域の専門機関	28	25.0%	60.7%	10.7%	0.0%	3.6%

【カ】地域の福祉活動者等

	n	頻繁に連携する	連携することがある	新たに連携したい	連携しない	無回答
障害者分野の事業所等	32	9.4%	40.6%	31.3%	12.5%	6.3%
障害児分野の事業所等	10	0.0%	30.0%	40.0%	10.0%	20.0%
高齢分野の事業所等	52	36.5%	26.9%	19.2%	7.7%	9.6%
子ども分野の事業所等	22	4.5%	54.5%	18.2%	9.1%	13.6%
地域活動を実施する NPO 等	26	7.7%	30.8%	34.6%	15.4%	11.5%
地域の福祉活動者等	138	50.0%	26.1%	8.0%	5.8%	10.1%
ボランティアサークル・地縁組織	81	18.5%	30.9%	9.9%	9.9%	30.9%
社会福祉法人	61	13.1%	49.2%	18.0%	6.6%	13.1%
市域の行政機関・専門機関	26	11.5%	50.0%	19.2%	15.4%	3.8%
区役所・区域の専門機関	28	46.4%	42.9%	0.0%	7.1%	3.6%

【キ】上記以外のボランティアサークル・地縁組織

	n	頻繁に連携する	連携することがある	新たに連携したい	連携しない	無回答
障害者分野の事業所等	32	3.1%	31.3%	37.5%	21.9%	6.3%
障害児分野の事業所等	10	0.0%	10.0%	50.0%	20.0%	20.0%
高齢分野の事業所等	52	15.4%	21.2%	36.5%	11.5%	15.4%
子ども分野の事業所等	22	18.2%	36.4%	18.2%	13.6%	13.6%
地域活動を実施する NPO 等	26	3.8%	23.1%	42.3%	19.2%	11.5%
地域の福祉活動者等	138	30.4%	37.0%	8.7%	9.4%	14.5%
ボランティアサークル・地縁組織	81	16.0%	35.8%	12.3%	7.4%	28.4%
社会福祉法人	61	9.8%	52.5%	11.5%	11.5%	14.8%
市域の行政機関・専門機関	26	3.8%	42.3%	19.2%	23.1%	11.5%
区役所・区域の専門機関	28	42.9%	32.1%	10.7%	10.7%	3.6%

【ク】医療機関等

	n	頻繁に連携する	連携することがある	新たに連携したい	連携しない	無回答
障害者分野の事業所等	32	56.3%	34.4%	6.3%	0.0%	3.1%
障害児分野の事業所等	10	0.0%	40.0%	40.0%	10.0%	10.0%
高齢分野の事業所等	52	78.8%	11.5%	5.8%	0.0%	3.8%
子ども分野の事業所等	22	22.7%	54.5%	4.5%	4.5%	13.6%
地域活動を実施する NPO 等	26	30.8%	34.6%	19.2%	11.5%	3.8%
地域の福祉活動者等	138	8.0%	27.5%	19.6%	26.1%	18.8%
ボランティアサークル・地縁組織	81	6.2%	8.6%	12.3%	23.5%	49.4%
社会福祉法人	61	36.1%	37.7%	8.2%	8.2%	9.8%
市域の行政機関・専門機関	26	34.6%	34.6%	7.7%	15.4%	7.7%
区役所・区域の専門機関	28	60.7%	39.3%	0.0%	0.0%	0.0%

【ケ】市域の行政機関・専門機関

	n	頻繁に連携する	連携することがある	新たに連携したい	連携しない	無回答
障害者分野の事業所等	32	65.6%	28.1%	3.1%	3.1%	0.0%
障害児分野の事業所等	10	10.0%	70.0%	10.0%	0.0%	10.0%
高齢分野の事業所等	52	46.2%	30.8%	5.8%	3.8%	13.5%
子ども分野の事業所等	22	45.5%	36.4%	4.5%	9.1%	4.5%
地域活動を実施する NPO 等	26	42.3%	26.9%	11.5%	15.4%	3.8%
地域の福祉活動者等	138	30.4%	39.9%	8.7%	5.8%	15.2%
ボランティアサークル・地縁組織	81	16.0%	19.8%	9.9%	9.9%	44.4%
社会福祉法人	61	41.0%	39.3%	8.2%	3.3%	8.2%
市域の行政機関・専門機関	26	65.4%	26.9%	7.7%	0.0%	0.0%
区役所・区域の専門機関	28	78.6%	21.4%	0.0%	0.0%	0.0%

【コ】区役所・区域の専門機関

	n	頻繁に連携する	連携することがある	新たに連携したい	連携しない	無回答
障害者分野の事業所等	32	78.1%	18.8%	3.1%	0.0%	0.0%
障害児分野の事業所等	10	30.0%	70.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高齢分野の事業所等	52	61.5%	26.9%	1.9%	3.8%	5.8%
子ども分野の事業所等	22	54.5%	31.8%	4.5%	0.0%	9.1%
地域活動を実施する NPO 等	26	38.5%	38.5%	11.5%	7.7%	3.8%
地域の福祉活動者等	138	54.3%	33.3%	3.6%	0.7%	8.0%
ボランティアサークル・地縁組織	81	21.0%	23.5%	9.9%	8.6%	37.0%
社会福祉法人	61	50.8%	37.7%	3.3%	1.6%	6.6%
市域の行政機関・専門機関	26	61.5%	34.6%	3.8%	0.0%	0.0%
区役所・区域の専門機関	28	92.9%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%

【サ】社会福祉協議会

	n	頻繁に連携する	連携することがある	新たに連携したい	連携しない	無回答
障害者分野の事業所等	32	37.5%	46.9%	9.4%	3.1%	3.1%
障害児分野の事業所等	10	0.0%	30.0%	50.0%	0.0%	20.0%
高齢分野の事業所等	52	38.5%	48.1%	1.9%	1.9%	9.6%
子ども分野の事業所等	22	27.3%	50.0%	4.5%	4.5%	13.6%
地域活動を実施する NPO 等	26	19.2%	38.5%	26.9%	11.5%	3.8%
地域の福祉活動者等	138	69.6%	22.5%	2.9%	0.0%	5.1%
ボランティアサークル・地縁組織	81	39.5%	37.0%	3.7%	2.5%	17.3%
社会福祉法人	61	29.5%	45.9%	8.2%	6.6%	9.8%
市域の行政機関・専門機関	26	46.2%	53.8%	0.0%	0.0%	0.0%
区役所・区域の専門機関	28	53.6%	25.0%	0.0%	3.6%	17.9%

問 12-1 本市の福祉に関する環境について不十分だと思うこと（複数回答）

	n	福祉に 関する情報 の提供	身近な 相談窓口	高齢者・ 障害者など の介護や生 活支援	子育ての 支援	孤立した人 やひきこもり の人への支 援	経済的に 困窮してい る人への 支援	就労のため の支援
障害者分野の事業所等	32	28.1%	31.3%	50.0%	15.6%	40.6%	28.1%	9.4%
障害児分野の事業所等	10	30.0%	30.0%	10.0%	20.0%	30.0%	0.0%	10.0%
高齢分野の事業所等	52	26.9%	23.1%	26.9%	3.8%	50.0%	36.5%	15.4%
子ども分野の事業所等	22	27.3%	13.6%	4.5%	40.9%	18.2%	9.1%	13.6%
地域活動を実施する NPO 等	26	19.2%	15.4%	26.9%	15.4%	34.6%	19.2%	15.4%
地域の福祉活動者等	138	16.7%	14.5%	13.8%	13.0%	37.7%	10.9%	10.1%
ボランティアサークル・地縁組織	81	19.8%	18.5%	13.6%	9.9%	28.4%	9.9%	12.3%
社会福祉法人	61	27.9%	26.2%	19.7%	26.2%	27.9%	26.2%	13.1%
市域の行政機関・専門機関	26	19.2%	19.2%	11.5%	3.8%	19.2%	3.8%	7.7%
区役所・区域の専門機関	28	21.4%	7.1%	14.3%	21.4%	64.3%	25.0%	21.4%

	n	年金などの 社会保障 制度	健康促進	医療	こころの健康 に関する 支援	認知症の人 などの 権利擁護	福祉の心を 育てる取組	外国籍の方 への支援
障害者分野の事業所等	32	18.8%	6.3%	9.4%	9.4%	6.3%	18.8%	15.6%
障害児分野の事業所等	10	20.0%	0.0%	10.0%	30.0%	10.0%	20.0%	0.0%
高齢分野の事業所等	52	15.4%	1.9%	3.8%	13.5%	19.2%	23.1%	11.5%
子ども分野の事業所等	22	9.1%	0.0%	4.5%	13.6%	9.1%	18.2%	22.7%
地域活動を実施する NPO 等	26	15.4%	7.7%	15.4%	19.2%	11.5%	26.9%	3.8%
地域の福祉活動者等	138	7.2%	6.5%	6.5%	19.6%	9.4%	16.7%	12.3%
ボランティアサークル・地縁組織	81	8.6%	6.2%	3.7%	13.6%	7.4%	13.6%	8.6%
社会福祉法人	61	13.1%	1.6%	6.6%	11.5%	13.1%	21.3%	14.8%
市域の行政機関・専門機関	26	3.8%	3.8%	0.0%	23.1%	0.0%	26.9%	11.5%
区役所・区域の専門機関	28	14.3%	7.1%	0.0%	28.6%	3.6%	28.6%	32.1%

	n	ボランティア や NPO 活 動への支援	地域住民の 交流促進	地域での 支えあいの 活動	支援が必要 な人を発見 する取組	住宅の確保 や住環境の 整備	バリアのない 環境整備	公共交通の 整備や移動 の支援
障害者分野の事業所等	32	12.5%	18.8%	15.6%	18.8%	15.6%	25.0%	28.1%
障害児分野の事業所等	10	0.0%	20.0%	30.0%	30.0%	10.0%	30.0%	10.0%
高齢分野の事業所等	52	7.7%	9.6%	26.9%	28.8%	15.4%	9.6%	21.2%
子ども分野の事業所等	22	4.5%	13.6%	22.7%	18.2%	0.0%	22.7%	18.2%
地域活動を実施する NPO 等	26	34.6%	3.8%	19.2%	26.9%	15.4%	15.4%	19.2%
地域の福祉活動者等	138	13.8%	15.9%	19.6%	34.1%	5.1%	16.7%	31.2%
ボランティアサークル・地縁組織	81	24.7%	17.3%	23.5%	24.7%	11.1%	11.1%	22.2%
社会福祉法人	61	8.2%	13.1%	18.0%	19.7%	6.6%	18.0%	21.3%
市域の行政機関・専門機関	26	7.7%	7.7%	3.8%	26.9%	7.7%	3.8%	15.4%
区役所・区域の専門機関	28	17.9%	17.9%	32.1%	32.1%	35.7%	10.7%	35.7%

	n	防災や災害 時に支援が 必要な人 への対応	犯罪や事故 のない安全 な 都市整備	虐待や差別 の防止	福祉に関わ る団体や 機関の ネットワーク構築	特にな い、 または、 わからない	無回答
障害者分野の事業所等	32	28.1%	6.3%	25.0%	18.8%	9.4%	0.0%
障害児分野の事業所等	10	0.0%	10.0%	10.0%	10.0%	0.0%	10.0%
高齢分野の事業所等	52	25.0%	5.8%	13.5%	17.3%	3.8%	3.8%
子ども分野の事業所等	22	22.7%	0.0%	22.7%	13.6%	0.0%	4.5%
地域活動を実施する NPO 等	26	26.9%	7.7%	11.5%	23.1%	11.5%	3.8%
地域の福祉活動者等	138	25.4%	9.4%	6.5%	13.8%	3.6%	8.7%
ボランティアサークル・地縁組織	81	16.0%	6.2%	14.8%	14.8%	2.5%	8.6%
社会福祉法人	61	16.4%	9.8%	14.8%	18.0%	3.3%	3.3%
市域の行政機関・専門機関	26	11.5%	15.4%	11.5%	19.2%	7.7%	3.8%
区役所・区域の専門機関	28	32.1%	17.9%	32.1%	17.9%	7.1%	0.0%

問 12-2 問 12-1 のうち、地域や民間の団体・事業者などが積極的に取り組むべきだと思うこと（5 つまで）

	n	福祉に 関する情報 の提供	身近な 相談窓口	高齢者・ 障害者など の介護や生 活支援	子育ての 支援	孤立した人 やひきこもり の人への支 援	経済的に 困窮してい る人への支 援	就労のため の支援
障害者分野の事業所等	32	31.3%	12.5%	21.9%	9.4%	18.8%	6.3%	6.3%
障害児分野の事業所等	10	20.0%	30.0%	0.0%	10.0%	30.0%	10.0%	0.0%
高齢分野の事業所等	52	17.3%	25.0%	21.2%	5.8%	34.6%	28.8%	5.8%
子ども分野の事業所等	22	18.2%	27.3%	9.1%	22.7%	22.7%	18.2%	4.5%
地域活動を実施する NPO 等	26	7.7%	19.2%	15.4%	7.7%	15.4%	0.0%	3.8%
地域の福祉活動者等	138	12.3%	10.9%	13.0%	13.0%	25.4%	5.8%	7.2%
ボランティアサークル・地縁組織	81	11.1%	13.6%	7.4%	12.3%	19.8%	4.9%	6.2%
社会福祉法人	61	11.5%	24.6%	18.0%	21.3%	24.6%	8.2%	6.6%
市域の行政機関・専門機関	26	23.1%	19.2%	15.4%	19.2%	34.6%	7.7%	19.2%
区役所・区域の専門機関	28	17.9%	14.3%	14.3%	28.6%	28.6%	10.7%	3.6%

	n	年金などの 社会保障 制度	健康促進	医療	こころの健康 に関する 支援	認知症の人 などの 権利擁護	福祉の心を 育てる取組	外国籍の方 への支援
障害者分野の事業所等	32	3.1%	6.3%	3.1%	12.5%	12.5%	18.8%	0.0%
障害児分野の事業所等	10	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	10.0%	10.0%
高齢分野の事業所等	52	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	5.8%	7.7%	1.9%
子ども分野の事業所等	22	0.0%	9.1%	0.0%	13.6%	9.1%	13.6%	0.0%
地域活動を実施する NPO 等	26	0.0%	3.8%	7.7%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%
地域の福祉活動者等	138	4.3%	7.2%	5.1%	5.8%	3.6%	9.4%	4.3%
ボランティアサークル・地縁組織	81	0.0%	1.2%	0.0%	6.2%	4.9%	11.1%	3.7%
社会福祉法人	61	3.3%	1.6%	8.2%	3.3%	6.6%	11.5%	1.6%
市域の行政機関・専門機関	26	3.8%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	11.5%	11.5%
区役所・区域の専門機関	28	0.0%	0.0%	3.6%	7.1%	0.0%	10.7%	7.1%

	n	ボランティア や NPO 活 動への支援	地域住民の 交流促進	地域での 支えあいの 活動	支援が必要 な人を発見 する取組	住宅の確保 や住環境の 整備	バリアのない 環境整備	公共交通の 整備や移動 の支援
障害者分野の事業所等	32	6.3%	18.8%	18.8%	6.3%	0.0%	9.4%	15.6%
障害児分野の事業所等	10	0.0%	10.0%	20.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%
高齢分野の事業所等	52	3.8%	13.5%	13.5%	15.4%	1.9%	5.8%	5.8%
子ども分野の事業所等	22	18.2%	9.1%	9.1%	13.6%	0.0%	0.0%	0.0%
地域活動を実施する NPO 等	26	11.5%	7.7%	7.7%	3.8%	3.8%	7.7%	0.0%
地域の福祉活動者等	138	3.6%	19.6%	28.3%	19.6%	2.9%	4.3%	11.6%
ボランティアサークル・地縁組織	81	9.9%	13.6%	19.8%	19.8%	3.7%	0.0%	4.9%
社会福祉法人	61	0.0%	18.0%	23.0%	21.3%	3.3%	1.6%	11.5%
市域の行政機関・専門機関	26	0.0%	7.7%	23.1%	15.4%	3.8%	7.7%	0.0%
区役所・区域の専門機関	28	10.7%	28.6%	28.6%	32.1%	10.7%	0.0%	17.9%

	n	防災や災害 時に支援が 必要な人 への対応	犯罪や事故 のない安全 な 都市整備	虐待や差別 の防止	福祉に関わ る団体や 機関の ネットワーク構築	無回答
障害者分野の事業所等	32	12.5%	9.4%	25.0%	15.6%	12.5%
障害児分野の事業所等	10	0.0%	0.0%	10.0%	20.0%	40.0%
高齢分野の事業所等	52	7.7%	1.9%	5.8%	11.5%	25.0%
子ども分野の事業所等	22	9.1%	0.0%	9.1%	9.1%	36.4%
地域活動を実施する NPO 等	26	7.7%	0.0%	3.8%	7.7%	46.2%
地域の福祉活動者等	138	15.9%	10.1%	4.3%	10.1%	30.4%
ボランティアサークル・地縁組織	81	8.6%	3.7%	4.9%	11.1%	44.4%
社会福祉法人	61	6.6%	4.9%	11.5%	14.8%	23.0%
市域の行政機関・専門機関	26	7.7%	7.7%	7.7%	19.2%	30.8%
区役所・区域の専門機関	28	7.1%	7.1%	3.6%	21.4%	21.4%

問 13 包括的な相談支援の仕組みを充実していくうえで、特に優先的に力を入れて取り組むべきこと（複数回答）

		より身近なところで相談 区役所で多様な相談 を総合的に受けられる ようにする	できるよう、地域で活 動している人や事業所 などの相談を充実する	相談に行けない人を発 見し、窓口につなぐ取 組を充実する	相談を支援に結びつけ るよう、関係者のネット ワークを充実する
	n				
障害者分野の事業所等	32	50.0%	40.6%	65.6%	43.8%
障害児分野の事業所等	10	50.0%	70.0%	40.0%	40.0%
高齢分野の事業所等	52	40.4%	44.2%	65.4%	40.4%
子ども分野の事業所等	22	50.0%	54.5%	50.0%	50.0%
地域活動を実施する NPO 等	26	34.6%	42.3%	38.5%	57.7%
地域の福祉活動者等	138	56.5%	33.3%	49.3%	42.0%
ボランティアサークル・地縁組織	81	25.9%	42.0%	49.4%	35.8%
社会福祉法人	61	44.3%	47.5%	52.5%	45.9%
市域の行政機関・専門機関	26	53.8%	42.3%	65.4%	61.5%
区役所・区域の専門機関	28	35.7%	39.3%	67.9%	67.9%

		課題を解決するため、 サービスや社会資源を 開発する取組を 充実する	相談しやすいように、 窓口の開設時間や 相談を受ける方法を 改善する	その他	無回答
	n				
障害者分野の事業所等	32	46.9%	56.3%	0.0%	0.0%
障害児分野の事業所等	10	20.0%	40.0%	10.0%	10.0%
高齢分野の事業所等	52	26.9%	26.9%	1.9%	7.7%
子ども分野の事業所等	22	31.8%	27.3%	0.0%	4.5%
地域活動を実施する NPO 等	26	30.8%	34.6%	11.5%	3.8%
地域の福祉活動者等	138	18.8%	38.4%	4.3%	9.4%
ボランティアサークル・地縁組織	81	22.2%	32.1%	2.5%	19.8%
社会福祉法人	61	24.6%	37.7%	4.9%	3.3%
市域の行政機関・専門機関	26	34.6%	26.9%	0.0%	3.8%
区役所・区域の専門機関	28	53.6%	35.7%	0.0%	7.1%

問 14 活動している地域における「地域共生社会」を実現していくために必要と考えられる取組の状況

【ア】情報の提供と活用の支援

		かなりできて いる	多少はでき ている	どちらとも いえない	あまりできて いない	ほとんどでき ていない	わからない	無回答
	n							
障害者分野の事業所等	32	9.4%	62.5%	15.6%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%
障害児分野の事業所等	10	10.0%	50.0%	10.0%	0.0%	0.0%	30.0%	0.0%
高齢分野の事業所等	52	15.4%	46.2%	15.4%	5.8%	5.8%	3.8%	7.7%
子ども分野の事業所等	22	0.0%	50.0%	22.7%	9.1%	4.5%	13.6%	0.0%
地域活動を実施する NPO 等	26	3.8%	53.8%	19.2%	0.0%	15.4%	7.7%	0.0%
地域の福祉活動者等	138	9.4%	36.2%	16.7%	14.5%	6.5%	7.2%	9.4%
ボランティアサークル・地縁組織	81	7.4%	23.5%	18.5%	11.1%	4.9%	14.8%	19.8%
社会福祉法人	61	9.8%	34.4%	26.2%	9.8%	9.8%	4.9%	4.9%
市域の行政機関・専門機関	26	7.7%	65.4%	11.5%	0.0%	0.0%	11.5%	3.8%
区役所・区域の専門機関	28	7.1%	75.0%	10.7%	3.6%	0.0%	3.6%	0.0%

【イ】ニーズの把握とつなぎ

	n	かなりできて いる	多少はでき ている	どちらとも いえない	あまりできて いない	ほとんどでき ていない	わからない	無回答
障害者分野の事業所等	32	9.4%	46.9%	21.9%	12.5%	6.3%	3.1%	0.0%
障害児分野の事業所等	10	20.0%	50.0%	0.0%	10.0%	0.0%	20.0%	0.0%
高齢分野の事業所等	52	11.5%	40.4%	21.2%	11.5%	3.8%	5.8%	5.8%
子ども分野の事業所等	22	0.0%	36.4%	31.8%	9.1%	4.5%	13.6%	4.5%
地域活動を実施する NPO 等	26	3.8%	38.5%	26.9%	15.4%	7.7%	7.7%	0.0%
地域の福祉活動者等	138	5.8%	24.6%	23.2%	18.8%	12.3%	7.2%	8.0%
ボランティアサークル・地縁組織	81	2.5%	17.3%	24.7%	12.3%	6.2%	14.8%	22.2%
社会福祉法人	61	3.3%	34.4%	24.6%	14.8%	11.5%	6.6%	4.9%
市域の行政機関・専門機関	26	7.7%	34.6%	34.6%	7.7%	0.0%	11.5%	3.8%
区役所・区域の専門機関	28	7.1%	67.9%	17.9%	3.6%	0.0%	3.6%	0.0%

【ウ】支援のコーディネート

	n	かなりできて いる	多少はでき ている	どちらとも いえない	あまりできて いない	ほとんどでき ていない	わからない	無回答
障害者分野の事業所等	32	12.5%	53.1%	25.0%	6.3%	3.1%	0.0%	0.0%
障害児分野の事業所等	10	10.0%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%	10.0%
高齢分野の事業所等	52	15.4%	48.1%	21.2%	3.8%	3.8%	1.9%	5.8%
子ども分野の事業所等	22	4.5%	40.9%	22.7%	13.6%	4.5%	13.6%	0.0%
地域活動を実施する NPO 等	26	7.7%	46.2%	15.4%	11.5%	11.5%	7.7%	0.0%
地域の福祉活動者等	138	8.0%	32.6%	17.4%	16.7%	6.5%	8.7%	10.1%
ボランティアサークル・地縁組織	81	4.9%	19.8%	19.8%	12.3%	3.7%	16.0%	23.5%
社会福祉法人	61	6.6%	36.1%	26.2%	8.2%	11.5%	4.9%	6.6%
市域の行政機関・専門機関	26	11.5%	46.2%	19.2%	3.8%	0.0%	15.4%	3.8%
区役所・区域の専門機関	28	25.0%	57.1%	10.7%	3.6%	0.0%	3.6%	0.0%

【エ】サービスや活動の提供

	n	かなりできて いる	多少はでき ている	どちらとも いえない	あまりできて いない	ほとんどでき ていない	わからない	無回答
障害者分野の事業所等	32	6.3%	62.5%	18.8%	3.1%	9.4%	0.0%	0.0%
障害児分野の事業所等	10	10.0%	40.0%	10.0%	0.0%	10.0%	20.0%	10.0%
高齢分野の事業所等	52	11.5%	36.5%	32.7%	5.8%	5.8%	1.9%	5.8%
子ども分野の事業所等	22	4.5%	18.2%	22.7%	18.2%	4.5%	22.7%	9.1%
地域活動を実施する NPO 等	26	23.1%	23.1%	34.6%	3.8%	7.7%	7.7%	0.0%
地域の福祉活動者等	138	4.3%	13.0%	20.3%	18.1%	16.7%	13.8%	13.8%
ボランティアサークル・地縁組織	81	0.0%	14.8%	17.3%	11.1%	4.9%	25.9%	25.9%
社会福祉法人	61	3.3%	34.4%	24.6%	11.5%	9.8%	9.8%	6.6%
市域の行政機関・専門機関	26	3.8%	38.5%	26.9%	11.5%	0.0%	15.4%	3.8%
区役所・区域の専門機関	28	3.6%	57.1%	21.4%	7.1%	0.0%	3.6%	7.1%

【オ】サービスや活動の開発

	n	かなりできて いる	多少はでき ている	どちらとも いえない	あまりできて いない	ほとんどでき ていない	わからない	無回答
障害者分野の事業所等	32	0.0%	28.1%	40.6%	15.6%	12.5%	3.1%	0.0%
障害児分野の事業所等	10	0.0%	10.0%	30.0%	10.0%	10.0%	30.0%	10.0%
高齢分野の事業所等	52	3.8%	11.5%	40.4%	13.5%	19.2%	3.8%	7.7%
子ども分野の事業所等	22	0.0%	18.2%	13.6%	18.2%	18.2%	22.7%	9.1%
地域活動を実施する NPO 等	26	3.8%	26.9%	23.1%	23.1%	15.4%	7.7%	0.0%
地域の福祉活動者等	138	1.4%	6.5%	15.9%	18.1%	23.9%	18.8%	15.2%
ボランティアサークル・地縁組織	81	0.0%	3.7%	24.7%	12.3%	8.6%	22.2%	28.4%
社会福祉法人	61	0.0%	18.0%	27.9%	18.0%	18.0%	11.5%	6.6%
市域の行政機関・専門機関	26	0.0%	23.1%	38.5%	11.5%	11.5%	11.5%	3.8%
区役所・区域の専門機関	28	0.0%	21.4%	39.3%	21.4%	7.1%	7.1%	3.6%

【カ】福祉コミュニティ形成

	n	かなりできて いる	多少はでき ている	どちらとも いえない	あまりできて いない	ほとんどでき ていない	わからない	無回答
障害者分野の事業所等	32	0.0%	34.4%	40.6%	12.5%	9.4%	3.1%	0.0%
障害児分野の事業所等	10	0.0%	30.0%	40.0%	0.0%	0.0%	20.0%	10.0%
高齢分野の事業所等	52	1.9%	23.1%	30.8%	15.4%	17.3%	1.9%	9.6%
子ども分野の事業所等	22	9.1%	27.3%	18.2%	13.6%	4.5%	22.7%	4.5%
地域活動を実施する NPO 等	26	0.0%	11.5%	34.6%	34.6%	7.7%	7.7%	3.8%
地域の福祉活動者等	138	5.8%	30.4%	16.7%	18.8%	8.0%	7.2%	13.0%
ボランティアサークル・地縁組織	81	0.0%	14.8%	25.9%	11.1%	3.7%	18.5%	25.9%
社会福祉法人	61	3.3%	21.3%	23.0%	19.7%	18.0%	8.2%	6.6%
市域の行政機関・専門機関	26	0.0%	30.8%	26.9%	11.5%	7.7%	19.2%	3.8%
区役所・区域の専門機関	28	0.0%	35.7%	39.3%	14.3%	3.6%	7.1%	0.0%

【キ】経験の集約と実践への反映

	n	かなりできて いる	多少はでき ている	どちらとも いえない	あまりできて いない	ほとんどでき ていない	わからない	無回答
障害者分野の事業所等	32	6.3%	53.1%	25.0%	6.3%	6.3%	3.1%	0.0%
障害児分野の事業所等	10	10.0%	50.0%	10.0%	10.0%	0.0%	20.0%	0.0%
高齢分野の事業所等	52	5.8%	30.8%	26.9%	11.5%	13.5%	3.8%	7.7%
子ども分野の事業所等	22	0.0%	22.7%	31.8%	9.1%	9.1%	22.7%	4.5%
地域活動を実施する NPO 等	26	3.8%	23.1%	34.6%	23.1%	7.7%	7.7%	0.0%
地域の福祉活動者等	138	5.1%	22.5%	25.4%	14.5%	12.3%	7.2%	13.0%
ボランティアサークル・地縁組織	81	3.7%	9.9%	21.0%	9.9%	3.7%	23.5%	28.4%
社会福祉法人	61	1.6%	26.2%	34.4%	9.8%	13.1%	8.2%	6.6%
市域の行政機関・専門機関	26	0.0%	57.7%	23.1%	3.8%	0.0%	11.5%	3.8%
区役所・区域の専門機関	28	7.1%	60.7%	10.7%	10.7%	3.6%	7.1%	0.0%

【ク】連携して進める仕組み

	n	かなりできて いる	多少はでき ている	どちらとも いえない	あまりできて いない	ほとんどでき ていない	わからない	無回答
障害者分野の事業所等	32	3.1%	56.3%	28.1%	6.3%	6.3%	0.0%	0.0%
障害児分野の事業所等	10	10.0%	40.0%	20.0%	20.0%	0.0%	10.0%	0.0%
高齢分野の事業所等	52	5.8%	40.4%	23.1%	7.7%	9.6%	5.8%	7.7%
子ども分野の事業所等	22	0.0%	27.3%	22.7%	13.6%	4.5%	22.7%	9.1%
地域活動を実施する NPO 等	26	0.0%	26.9%	30.8%	23.1%	11.5%	7.7%	0.0%
地域の福祉活動者等	138	8.0%	27.5%	19.6%	15.2%	8.0%	8.7%	13.0%
ボランティアサークル・地縁組織	81	3.7%	16.0%	19.8%	9.9%	4.9%	18.5%	27.2%
社会福祉法人	61	6.6%	29.5%	29.5%	14.8%	9.8%	4.9%	4.9%
市域の行政機関・専門機関	26	3.8%	53.8%	23.1%	3.8%	0.0%	11.5%	3.8%
区役所・区域の専門機関	28	17.9%	53.6%	17.9%	3.6%	3.6%	3.6%	0.0%

問 15 活動を行っている地域における「地域の福祉力」（地域での支え合いなど）に関する状況

【ア】福祉的課題を抱えた住民が多い

	n	そう思う	ややそう思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	そう思わない	わからない	無回答
障害者分野の事業所等	32	21.9%	46.9%	15.6%	3.1%	3.1%	9.4%	0.0%
障害児分野の事業所等	10	30.0%	20.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	40.0%
高齢分野の事業所等	52	28.8%	38.5%	25.0%	0.0%	1.9%	3.8%	1.9%
子ども分野の事業所等	22	9.1%	27.3%	27.3%	4.5%	9.1%	18.2%	4.5%
地域活動を実施する NPO 等	26	11.5%	26.9%	30.8%	7.7%	3.8%	15.4%	3.8%
地域の福祉活動者等	138	4.3%	29.7%	29.0%	15.9%	5.8%	8.0%	7.2%
ボランティアサークル・地縁組織	81	11.1%	21.0%	13.6%	11.1%	3.7%	22.2%	17.3%
社会福祉法人	61	14.8%	37.7%	24.6%	4.9%	3.3%	13.1%	1.6%
市域の行政機関・専門機関	26	7.7%	42.3%	26.9%	0.0%	0.0%	11.5%	11.5%
区役所・区域の専門機関	28	32.1%	42.9%	14.3%	3.6%	0.0%	7.1%	0.0%

【イ】地域福祉を自分事として捉える住民が多い

	n	そう思う	ややそう思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	そう思わない	わからない	無回答
障害者分野の事業所等	32	0.0%	12.5%	31.3%	21.9%	25.0%	9.4%	0.0%
障害児分野の事業所等	10	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	10.0%	30.0%	40.0%
高齢分野の事業所等	52	1.9%	9.6%	40.4%	21.2%	17.3%	5.8%	3.8%
子ども分野の事業所等	22	0.0%	9.1%	36.4%	9.1%	18.2%	13.6%	13.6%
地域活動を実施する NPO 等	26	0.0%	3.8%	34.6%	23.1%	15.4%	15.4%	7.7%
地域の福祉活動者等	138	2.2%	9.4%	35.5%	29.7%	6.5%	10.1%	6.5%
ボランティアサークル・地縁組織	81	1.2%	7.4%	30.9%	21.0%	8.6%	17.3%	13.6%
社会福祉法人	61	4.9%	8.2%	29.5%	31.1%	9.8%	14.8%	1.6%
市域の行政機関・専門機関	26	0.0%	7.7%	38.5%	23.1%	3.8%	15.4%	11.5%
区役所・区域の専門機関	28	0.0%	25.0%	28.6%	42.9%	0.0%	3.6%	0.0%

【ウ】住民や団体が積極的に活動している

	n	そう思う	ややそう思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	そう思わない	わからない	無回答
障害者分野の事業所等	32	3.1%	21.9%	34.4%	21.9%	9.4%	9.4%	0.0%
障害児分野の事業所等	10	0.0%	10.0%	20.0%	0.0%	0.0%	30.0%	40.0%
高齢分野の事業所等	52	3.8%	23.1%	44.2%	15.4%	7.7%	1.9%	3.8%
子ども分野の事業所等	22	9.1%	9.1%	31.8%	22.7%	13.6%	4.5%	9.1%
地域活動を実施する NPO 等	26	0.0%	19.2%	11.5%	46.2%	7.7%	11.5%	3.8%
地域の福祉活動者等	138	9.4%	34.8%	28.3%	13.8%	6.5%	1.4%	5.8%
ボランティアサークル・地縁組織	81	4.9%	28.4%	21.0%	13.6%	4.9%	13.6%	13.6%
社会福祉法人	61	4.9%	19.7%	42.6%	13.1%	8.2%	9.8%	1.6%
市域の行政機関・専門機関	26	7.7%	30.8%	23.1%	15.4%	0.0%	11.5%	11.5%
区役所・区域の専門機関	28	10.7%	39.3%	28.6%	14.3%	3.6%	3.6%	0.0%

【エ】地域全体の課題として取り組んでいる

	n	そう思う	ややそう思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	そう思わない	わからない	無回答
障害者分野の事業所等	32	3.1%	15.6%	50.0%	12.5%	12.5%	6.3%	0.0%
障害児分野の事業所等	10	0.0%	0.0%	30.0%	0.0%	10.0%	20.0%	40.0%
高齢分野の事業所等	52	0.0%	25.0%	40.4%	21.2%	7.7%	1.9%	3.8%
子ども分野の事業所等	22	0.0%	22.7%	27.3%	13.6%	13.6%	9.1%	13.6%
地域活動を実施する NPO 等	26	3.8%	7.7%	23.1%	38.5%	11.5%	11.5%	3.8%
地域の福祉活動者等	138	10.9%	27.5%	30.4%	15.2%	6.5%	4.3%	5.1%
ボランティアサークル・地縁組織	81	3.7%	14.8%	30.9%	9.9%	8.6%	12.3%	19.8%
社会福祉法人	61	4.9%	9.8%	39.3%	21.3%	8.2%	14.8%	1.6%
市域の行政機関・専門機関	26	0.0%	26.9%	30.8%	11.5%	3.8%	15.4%	11.5%
区役所・区域の専門機関	28	0.0%	32.1%	32.1%	28.6%	0.0%	7.1%	0.0%

【オ】関係機関等との協働がうまくいっている

	n	そう思う	ややそう思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	そう思わない	わからない	無回答
障害者分野の事業所等	32	0.0%	25.0%	50.0%	12.5%	6.3%	6.3%	0.0%
障害児分野の事業所等	10	0.0%	30.0%	0.0%	20.0%	10.0%	0.0%	40.0%
高齢分野の事業所等	52	0.0%	48.1%	26.9%	13.5%	1.9%	5.8%	3.8%
子ども分野の事業所等	22	4.5%	13.6%	27.3%	22.7%	0.0%	22.7%	9.1%
地域活動を実施する NPO 等	26	3.8%	23.1%	23.1%	19.2%	11.5%	15.4%	3.8%
地域の福祉活動者等	138	19.6%	45.7%	19.6%	3.6%	1.4%	4.3%	5.8%
ボランティアサークル・地縁組織	81	4.9%	23.5%	25.9%	7.4%	3.7%	17.3%	17.3%
社会福祉法人	61	1.6%	32.8%	29.5%	18.0%	8.2%	8.2%	1.6%
市域の行政機関・専門機関	26	3.8%	50.0%	23.1%	7.7%	0.0%	3.8%	11.5%
区役所・区域の専門機関	28	7.1%	60.7%	21.4%	7.1%	0.0%	3.6%	0.0%

【カ】活動を担っている人の負担が大きい

	n	そう思う	ややそう思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	そう思わない	わからない	無回答
障害者分野の事業所等	32	28.1%	46.9%	15.6%	0.0%	3.1%	6.3%	0.0%
障害児分野の事業所等	10	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	40.0%
高齢分野の事業所等	52	36.5%	36.5%	11.5%	0.0%	0.0%	7.7%	7.7%
子ども分野の事業所等	22	22.7%	40.9%	13.6%	0.0%	0.0%	18.2%	4.5%
地域活動を実施する NPO 等	26	26.9%	42.3%	7.7%	3.8%	3.8%	11.5%	3.8%
地域の福祉活動者等	138	39.1%	36.2%	11.6%	3.6%	2.2%	2.2%	5.1%
ボランティアサークル・地縁組織	81	18.5%	38.3%	13.6%	2.5%	0.0%	13.6%	13.6%
社会福祉法人	61	37.7%	36.1%	14.8%	1.6%	0.0%	6.6%	3.3%
市域の行政機関・専門機関	26	34.6%	38.5%	11.5%	0.0%	0.0%	3.8%	11.5%
区役所・区域の専門機関	28	53.6%	39.3%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%

【キ】地域福祉には無関心な住民が多い

	n	そう思う	ややそう思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	そう思わない	わからない	無回答
障害者分野の事業所等	32	25.0%	21.9%	28.1%	12.5%	6.3%	6.3%	0.0%
障害児分野の事業所等	10	10.0%	20.0%	10.0%	0.0%	0.0%	30.0%	30.0%
高齢分野の事業所等	52	11.5%	30.8%	36.5%	7.7%	0.0%	3.8%	9.6%
子ども分野の事業所等	22	9.1%	27.3%	31.8%	4.5%	0.0%	18.2%	9.1%
地域活動を実施する NPO 等	26	23.1%	26.9%	15.4%	19.2%	0.0%	11.5%	3.8%
地域の福祉活動者等	138	15.9%	31.9%	32.6%	5.1%	2.2%	6.5%	5.8%
ボランティアサークル・地縁組織	81	11.1%	24.7%	27.2%	11.1%	0.0%	11.1%	14.8%
社会福祉法人	61	14.8%	26.2%	26.2%	11.5%	3.3%	14.8%	3.3%
市域の行政機関・専門機関	26	11.5%	15.4%	42.3%	3.8%	0.0%	11.5%	15.4%
区役所・区域の専門機関	28	10.7%	46.4%	35.7%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%

【ク】共生社会への意識を持つ人が多い

	n	そう思う	ややそう思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	そう思わない	わからない	無回答
障害者分野の事業所等	32	3.1%	6.3%	31.3%	18.8%	31.3%	9.4%	0.0%
障害児分野の事業所等	10	0.0%	0.0%	10.0%	30.0%	0.0%	20.0%	40.0%
高齢分野の事業所等	52	0.0%	3.8%	34.6%	21.2%	25.0%	5.8%	9.6%
子ども分野の事業所等	22	0.0%	4.5%	22.7%	27.3%	13.6%	22.7%	9.1%
地域活動を実施する NPO 等	26	0.0%	3.8%	30.8%	34.6%	15.4%	11.5%	3.8%
地域の福祉活動者等	138	1.4%	8.7%	34.8%	26.1%	10.1%	11.6%	7.2%
ボランティアサークル・地縁組織	81	0.0%	6.2%	25.9%	22.2%	17.3%	14.8%	13.6%
社会福祉法人	61	4.9%	3.3%	31.1%	23.0%	18.0%	14.8%	4.9%
市域の行政機関・専門機関	26	3.8%	15.4%	38.5%	19.2%	3.8%	7.7%	11.5%
区役所・区域の専門機関	28	0.0%	10.7%	32.1%	32.1%	10.7%	14.3%	0.0%

問 16 市民による地域福祉活動推進のために、特に優先的に充実していくことが重要だと思う取組（複数回答）

		活動の担い手を 育成する	活動を支援する 機関の専門職を 充実する	様々な分野の福 社の専門職が 地域福祉活動を 支援する	活動の拠点や 財源などの確保を 支援する	活動の情報発信 や参加の呼びかけ を充実する
	n					
障害者分野の事業所等	32	43.8%	37.5%	50.0%	43.8%	34.4%
障害児分野の事業所等	10	70.0%	10.0%	10.0%	30.0%	30.0%
高齢分野の事業所等	52	51.9%	40.4%	28.8%	42.3%	30.8%
子ども分野の事業所等	22	45.5%	27.3%	22.7%	40.9%	27.3%
地域活動を実施する NPO 等	26	61.5%	26.9%	19.2%	42.3%	38.5%
地域の福祉活動者等	138	76.1%	35.5%	29.7%	36.2%	38.4%
ボランティアサークル・地縁組織	81	60.5%	33.3%	29.6%	40.7%	32.1%
社会福祉法人	61	68.9%	36.1%	32.8%	59.0%	31.1%
市域の行政機関・専門機関	26	65.4%	57.7%	46.2%	42.3%	34.6%
区役所・区域の専門機関	28	67.9%	64.3%	46.4%	82.1%	32.1%

		活動のための知識 や技術を学ぶ機 会を充実する	有償活動や 負担が小さく、 気軽に参加できる 活動を増やす	ビジネスの視点で 展開できる活動を 推進する	楽しく参加できる 活動を増やす	ICT を活用した活 動を増やす
	n					
障害者分野の事業所等	32	34.4%	59.4%	28.1%	34.4%	25.0%
障害児分野の事業所等	10	0.0%	60.0%	20.0%	40.0%	30.0%
高齢分野の事業所等	52	17.3%	55.8%	34.6%	32.7%	15.4%
子ども分野の事業所等	22	27.3%	50.0%	18.2%	22.7%	13.6%
地域活動を実施する NPO 等	26	26.9%	57.7%	23.1%	38.5%	7.7%
地域の福祉活動者等	138	23.9%	61.6%	18.1%	58.0%	10.9%
ボランティアサークル・地縁組織	81	27.2%	54.3%	18.5%	38.3%	13.6%
社会福祉法人	61	26.2%	59.0%	9.8%	34.4%	19.7%
市域の行政機関・専門機関	26	26.9%	42.3%	30.8%	50.0%	23.1%
区役所・区域の専門機関	28	50.0%	60.7%	53.6%	64.3%	32.1%

		市民が地域に 関心を持ち、 地域福祉を学ぶ 機会を充実する	市民が気軽に 地域活動に参加 できるようにする 充実させる	市民が気軽に 相談できる窓口を 充実させる	その他	無回答
	n					
障害者分野の事業所等	32	18.8%	40.6%	40.6%	0.0%	0.0%
障害児分野の事業所等	10	20.0%	30.0%	10.0%	0.0%	20.0%
高齢分野の事業所等	52	25.0%	55.8%	36.5%	3.8%	5.8%
子ども分野の事業所等	22	22.7%	45.5%	40.9%	0.0%	9.1%
地域活動を実施する NPO 等	26	23.1%	34.6%	34.6%	7.7%	3.8%
地域の福祉活動者等	138	21.0%	64.5%	30.4%	4.3%	4.3%
ボランティアサークル・地縁組織	81	22.2%	45.7%	19.8%	1.2%	13.6%
社会福祉法人	61	24.6%	42.6%	31.1%	4.9%	1.6%
市域の行政機関・専門機関	26	23.1%	38.5%	26.9%	0.0%	7.7%
区役所・区域の専門機関	28	21.4%	67.9%	17.9%	0.0%	3.6%

問 17-1 福祉に関する相談や支援の実施状況

	n	はい	いいえ	無回答
障害者分野の事業所等	32	93.8%	6.3%	0.0%
障害児分野の事業所等	10	90.0%	0.0%	10.0%
高齢分野の事業所等	52	92.3%	0.0%	7.7%
子ども分野の事業所等	22	77.3%	13.6%	9.1%
地域活動を実施する NPO 等	26	84.6%	15.4%	0.0%
地域の福祉活動者等	138	82.6%	13.0%	4.3%
ボランティアサークル・地縁組織	81	40.7%	45.7%	13.6%
社会福祉法人	61	86.9%	11.5%	1.6%
市域の行政機関・専門機関	26	84.6%	15.4%	0.0%
区役所・区域の専門機関	28	100.0%	0.0%	0.0%

問 17-2 【問 17-1 で「はい」と答えた方】相談・支援事業を実施するうえで、困っていること（複数回答）

	n	相談や支援の 対象者が増加し、 十分対応する 体制が整わない	相談や支援のこ ろが複雑化し、 難しいケースが増 えている	相談や支援を 必要としている人 の発見が難しいこ とがある	支援を拒否するな ど、対応が困難な 対象者が多い	支援を行っていく うえで、社会資源が 不足している
障害者分野の事業所等	30	43.3%	63.3%	33.3%	23.3%	50.0%
障害児分野の事業所等	9	11.1%	55.6%	22.2%	33.3%	11.1%
高齢分野の事業所等	48	37.5%	66.7%	33.3%	58.3%	54.2%
子ども分野の事業所等	17	17.6%	35.3%	35.3%	23.5%	29.4%
地域活動を実施する NPO 等	22	22.7%	45.5%	27.3%	22.7%	27.3%
地域の福祉活動者等	114	6.1%	29.8%	71.9%	31.6%	12.3%
ボランティアサークル・地縁組織	33	3.0%	27.3%	39.4%	6.1%	21.2%
社会福祉法人	53	17.0%	39.6%	49.1%	24.5%	24.5%
市域の行政機関・専門機関	22	31.8%	72.7%	27.3%	31.8%	36.4%
区役所・区域の専門機関	28	53.6%	85.7%	60.7%	82.1%	60.7%

	n	支援を行ううえ で、他機関など の連携が十分で はない	相談や支援を行う 人材の確保が 難しい	相談や支援を行う 人材のスキルアッ プが難しい	業務の増加や高 度化により、職員 の負担が大きい	業務の増加や 高度化により、 的確な対応が難 しい事例がある
障害者分野の事業所等	30	23.3%	63.3%	46.7%	46.7%	20.0%
障害児分野の事業所等	9	0.0%	66.7%	55.6%	100.0%	55.6%
高齢分野の事業所等	48	12.5%	56.3%	27.1%	66.7%	35.4%
子ども分野の事業所等	17	17.6%	47.1%	47.1%	52.9%	11.8%
地域活動を実施する NPO 等	22	22.7%	45.5%	22.7%	50.0%	40.9%
地域の福祉活動者等	114	11.4%	32.5%	11.4%	13.2%	8.8%
ボランティアサークル・地縁組織	33	18.2%	27.3%	18.2%	21.2%	12.1%
社会福祉法人	53	15.1%	67.9%	45.3%	60.4%	22.6%
市域の行政機関・専門機関	22	13.6%	59.1%	45.5%	50.0%	36.4%
区役所・区域の専門機関	28	21.4%	75.0%	64.3%	75.0%	60.7%

	n	業務について、 専門的なアドバイ スを得にくい	業務について、市 民の理解や協力 を得ることが難しい	関係機関などの ネットワークの構築 が難しい	新たな事業を展 開したいが、難し い	無回答
障害者分野の事業所等	30	13.3%	10.0%	16.7%	13.3%	0.0%
障害児分野の事業所等	9	0.0%	0.0%	22.2%	11.1%	0.0%
高齢分野の事業所等	48	4.2%	8.3%	8.3%	10.4%	2.1%
子ども分野の事業所等	17	17.6%	5.9%	17.6%	0.0%	0.0%
地域活動を実施する NPO 等	22	18.2%	18.2%	18.2%	22.7%	4.5%
地域の福祉活動者等	114	8.8%	12.3%	4.4%	5.3%	8.8%
ボランティアサークル・地縁組織	33	6.1%	12.1%	27.3%	9.1%	21.2%
社会福祉法人	53	18.9%	5.7%	18.9%	24.5%	3.8%
市域の行政機関・専門機関	22	13.6%	9.1%	13.6%	4.5%	4.5%
区役所・区域の専門機関	28	25.0%	14.3%	7.1%	17.9%	0.0%

上記のうち、特に困っているもの（3 つまで）

	n	相談や支援の 対象者が増加し、 十分対応する 体制が整わない	相談や支援の二 重が複雑化し、 難しいケースが増 えている	相談や支援を 必要としている人 の発見が難しいこ とがある	支援を拒否するな ど、対応が困難な 対象者が多い	支援を行っていく うえで、社会資源が 不足している
障害者分野の事業所等	30	13.3%	30.0%	10.0%	3.3%	26.7%
障害児分野の事業所等	9	0.0%	11.1%	0.0%	11.1%	11.1%
高齢分野の事業所等	48	22.9%	31.3%	12.5%	33.3%	20.8%
子ども分野の事業所等	17	5.9%	17.6%	17.6%	5.9%	5.9%
地域活動を実施する NPO 等	22	13.6%	22.7%	18.2%	0.0%	18.2%
地域の福祉活動者等	114	4.4%	16.7%	42.1%	17.5%	5.3%
ボランティアサークル・地縁組織	33	0.0%	18.2%	21.2%	3.0%	15.2%
社会福祉法人	53	7.5%	22.6%	13.2%	3.8%	7.5%
市域の行政機関・専門機関	22	9.1%	27.3%	18.2%	18.2%	4.5%
区役所・区域の専門機関	28	25.0%	53.6%	14.3%	50.0%	7.1%

	n	支援を行ううえ で、他機関などと の連携が十分で はない	相談や支援を行う 人材の確保が 難しい	相談や支援を行う 人材のスキルアッ プが難しい	業務の増加や高 度化により、職員 の負担が大きい	業務の増加や 高度化により、 的確な対応が難 しい事例がある
障害者分野の事業所等	30	0.0%	33.3%	10.0%	36.7%	10.0%
障害児分野の事業所等	9	11.1%	44.4%	22.2%	55.6%	22.2%
高齢分野の事業所等	48	6.3%	33.3%	6.3%	33.3%	8.3%
子ども分野の事業所等	17	0.0%	47.1%	23.5%	29.4%	0.0%
地域活動を実施する NPO 等	22	4.5%	27.3%	4.5%	36.4%	9.1%
地域の福祉活動者等	114	6.1%	21.1%	2.6%	5.3%	4.4%
ボランティアサークル・地縁組織	33	12.1%	27.3%	0.0%	9.1%	0.0%
社会福祉法人	53	1.9%	52.8%	15.1%	35.8%	1.9%
市域の行政機関・専門機関	22	0.0%	31.8%	18.2%	13.6%	4.5%
区役所・区域の専門機関	28	0.0%	25.0%	10.7%	21.4%	7.1%

	n	業務について、 専門的なアドバイ スを得にくい	業務について、市 民の理解や協力 を得ることが難しい	関係機関などとの ネットワークの構築 が難しい	新たな事業を展 開したいが、難し い	無回答
障害者分野の事業所等	30	6.7%	0.0%	3.3%	3.3%	23.3%
障害児分野の事業所等	9	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	22.2%
高齢分野の事業所等	48	2.1%	0.0%	8.3%	2.1%	16.7%
子ども分野の事業所等	17	0.0%	0.0%	5.9%	0.0%	23.5%
地域活動を実施する NPO 等	22	0.0%	0.0%	4.5%	13.6%	36.4%
地域の福祉活動者等	114	2.6%	6.1%	3.5%	1.8%	37.7%
ボランティアサークル・地縁組織	33	6.1%	6.1%	18.2%	6.1%	30.3%
社会福祉法人	53	0.0%	1.9%	9.4%	9.4%	20.8%
市域の行政機関・専門機関	22	0.0%	0.0%	4.5%	4.5%	36.4%
区役所・区域の専門機関	28	7.1%	0.0%	0.0%	7.1%	14.3%

問 18 活動や組織運営を行ううえで困っていること（複数回答）

		活動のメンバー （会員）にな る人が少ない	活動のメンバー （会員）にな る人が固定化 している	活動のメンバー （会員）が高 齢化している	団体・機関を 運営するスタッ フや役員が不 足している	活動を行う拠 点や事務所が 確保できない・ 確保の負担が 大きい	活動に必要な 機材や設備が 確保できない・ 確保の負担が 大きい
	n						
障害者分野の事業所等	32	28.1%	15.6%	25.0%	46.9%	9.4%	3.1%
障害児分野の事業所等	10	10.0%	0.0%	0.0%	30.0%	10.0%	10.0%
高齢分野の事業所等	52	23.1%	9.6%	34.6%	32.7%	7.7%	1.9%
子ども分野の事業所等	22	18.2%	18.2%	9.1%	18.2%	0.0%	9.1%
地域活動を実施する NPO 等	26	26.9%	15.4%	38.5%	42.3%	11.5%	19.2%
地域の福祉活動者等	138	76.1%	57.2%	79.0%	39.9%	5.8%	4.3%
ボランティアサークル・地縁組織	81	37.0%	33.3%	44.4%	27.2%	9.9%	8.6%
社会福祉法人	61	29.5%	23.0%	21.3%	45.9%	13.1%	8.2%
市域の行政機関・専門機関	26	19.2%	7.7%	19.2%	19.2%	7.7%	3.8%
区役所・区域の専門機関	28	35.7%	35.7%	32.1%	42.9%	3.6%	3.6%

		活動資金や運 営資金が不足 している	活動に関する 情報が得にくい	活動に関する アドバイスや指 導が得にくい	市民や関係者 などへの情報 発信や P R が 十分にできてい ない	他の団体や機 関等との連携 や調整が難し い	現在行ってい る活動の負担 が大きい
	n						
障害者分野の事業所等	32	37.5%	9.4%	12.5%	3.1%	6.3%	28.1%
障害児分野の事業所等	10	20.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	10.0%
高齢分野の事業所等	52	15.4%	11.5%	5.8%	9.6%	1.9%	21.2%
子ども分野の事業所等	22	22.7%	4.5%	4.5%	31.8%	18.2%	22.7%
地域活動を実施する NPO 等	26	46.2%	7.7%	7.7%	19.2%	7.7%	26.9%
地域の福祉活動者等	138	13.8%	8.0%	6.5%	21.7%	10.1%	25.4%
ボランティアサークル・地縁組織	81	27.2%	2.5%	6.2%	18.5%	7.4%	6.2%
社会福祉法人	61	32.8%	6.6%	13.1%	13.1%	18.0%	18.0%
市域の行政機関・専門機関	26	11.5%	3.8%	3.8%	30.8%	11.5%	15.4%
区役所・区域の専門機関	28	14.3%	3.6%	14.3%	39.3%	10.7%	39.3%

		活動や組織運 営がマンネリ化 している	活動や組織運 営が縮小傾向 にある	新たな活動に 取り組むことが 難しい	無回答
	n				
障害者分野の事業所等	32	15.6%	9.4%	15.6%	12.5%
障害児分野の事業所等	10	30.0%	0.0%	30.0%	30.0%
高齢分野の事業所等	52	7.7%	9.6%	21.2%	15.4%
子ども分野の事業所等	22	13.6%	4.5%	27.3%	18.2%
地域活動を実施する NPO 等	26	7.7%	19.2%	30.8%	19.2%
地域の福祉活動者等	138	31.2%	13.8%	30.4%	8.7%
ボランティアサークル・地縁組織	81	9.9%	8.6%	14.8%	24.7%
社会福祉法人	61	8.2%	6.6%	21.3%	8.2%
市域の行政機関・専門機関	26	3.8%	3.8%	15.4%	30.8%
区役所・区域の専門機関	28	25.0%	17.9%	35.7%	21.4%

上記のうち、特に困っているもの（3 つまで）

		活動のメンバー (会員) にな る人が少ない	活動のメンバー (会員) にな る人が固定化 している	活動のメンバー (会員) が高 齢化している	団体・機関を 運営するスタッ フや役員が不 足している	活動を行う拠 点や事務所が 確保できない・ 確保の負担が 大きい	活動に必要な 機材や設備が 確保できない・ 確保の負担が 大きい
	n						
障害者分野の事業所等	32	25.0%	9.4%	18.8%	40.6%	9.4%	0.0%
障害児分野の事業所等	10	10.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%
高齢分野の事業所等	52	19.2%	9.6%	25.0%	11.5%	5.8%	1.9%
子ども分野の事業所等	22	4.5%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%
地域活動を実施する NPO 等	26	26.9%	11.5%	34.6%	7.7%	0.0%	11.5%
地域の福祉活動者等	138	45.7%	23.9%	55.1%	13.0%	1.4%	0.0%
ボランティアサークル・地縁組織	81	19.8%	17.3%	33.3%	7.4%	4.9%	2.5%
社会福祉法人	61	18.0%	8.2%	8.2%	32.8%	3.3%	3.3%
市域の行政機関・専門機関	26	15.4%	3.8%	19.2%	7.7%	3.8%	0.0%
区役所・区域の専門機関	28	14.3%	14.3%	25.0%	32.1%	3.6%	0.0%

		活動資金や運 営資金が不足 している	活動に関する 情報が得にくい	活動に関する アドバイスや指 導が得にくい	市民や関係者 などへの情報 発信や P R が 十分にできてい ない	他の団体や機 関等との連携 や調整が難し い	現在行ってい る活動の負担 が大きい
	n						
障害者分野の事業所等	32	28.1%	9.4%	6.3%	6.3%	9.4%	18.8%
障害児分野の事業所等	10	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%
高齢分野の事業所等	52	7.7%	5.8%	3.8%	5.8%	0.0%	11.5%
子ども分野の事業所等	22	22.7%	9.1%	0.0%	13.6%	9.1%	13.6%
地域活動を実施する NPO 等	26	42.3%	0.0%	0.0%	7.7%	3.8%	7.7%
地域の福祉活動者等	138	5.1%	0.7%	0.7%	2.9%	0.7%	8.7%
ボランティアサークル・地縁組織	81	18.5%	1.2%	1.2%	8.6%	1.2%	3.7%
社会福祉法人	61	18.0%	1.6%	3.3%	4.9%	8.2%	18.0%
市域の行政機関・専門機関	26	11.5%	3.8%	0.0%	15.4%	0.0%	3.8%
区役所・区域の専門機関	28	7.1%	0.0%	3.6%	17.9%	3.6%	10.7%

		活動や組織運 営がマンネリ化 している	活動や組織運 営が縮小傾向 にある	新たな活動に 取り組むことが 難しい	無回答
	n				
障害者分野の事業所等	32	0.0%	3.1%	6.3%	21.9%
障害児分野の事業所等	10	0.0%	0.0%	0.0%	60.0%
高齢分野の事業所等	52	1.9%	3.8%	15.4%	38.5%
子ども分野の事業所等	22	9.1%	4.5%	13.6%	40.9%
地域活動を実施する NPO 等	26	7.7%	15.4%	15.4%	30.8%
地域の福祉活動者等	138	7.2%	3.6%	10.9%	31.9%
ボランティアサークル・地縁組織	81	4.9%	1.2%	7.4%	38.3%
社会福祉法人	61	0.0%	3.3%	13.1%	32.8%
市域の行政機関・専門機関	26	0.0%	0.0%	3.8%	57.7%
区役所・区域の専門機関	28	3.6%	3.6%	14.3%	39.3%

問 19 様々な地域福祉課題がある中で、これから取り組みを進めたいと考えている活動（複数回答）

	n	成年後見制度の利用 促進のため、法人後見 人になるなど、相談・支 援を行う活動	生活困窮者の困難を 解決するため、相談・ 支援を行う活動	罪を犯した人の再犯 防止のため、相談・支 援を行う活動	外国籍の市民が抱え る困難を解決するた め、相談・支援を行う 活動
障害者分野の事業所等	32	6.3%	6.3%	9.4%	3.1%
障害児分野の事業所等	10	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高齢分野の事業所等	52	15.4%	21.2%	5.8%	5.8%
子ども分野の事業所等	22	4.5%	13.6%	0.0%	4.5%
地域活動を実施する NPO 等	26	11.5%	19.2%	11.5%	7.7%
地域の福祉活動者等	138	6.5%	16.7%	3.6%	6.5%
ボランティアサークル・地縁組織	81	3.7%	8.6%	4.9%	8.6%
社会福祉法人	61	11.5%	23.0%	8.2%	11.5%
市域の行政機関・専門機関	26	7.7%	23.1%	19.2%	15.4%
区役所・区域の専門機関	28	3.6%	14.3%	14.3%	17.9%

	n	高齢者の孤立防止の ため、居場所づくりや相 談・支援を行う活動	障害者の孤立防止の ため、居場所づくりや相 談・支援を行う活動	就学前児童やその親 の孤立防止のため、 居場所づくりや相談・ 支援を行う活動	小・中学生やその親の 孤立防止のため、 居場所づくりや相談・ 支援を行う活動
障害者分野の事業所等	32	18.8%	65.6%	21.9%	28.1%
障害児分野の事業所等	10	0.0%	30.0%	70.0%	60.0%
高齢分野の事業所等	52	57.7%	11.5%	3.8%	9.6%
子ども分野の事業所等	22	13.6%	4.5%	59.1%	50.0%
地域活動を実施する NPO 等	26	26.9%	42.3%	19.2%	19.2%
地域の福祉活動者等	138	68.1%	23.2%	34.1%	39.1%
ボランティアサークル・地縁組織	81	22.2%	17.3%	32.1%	37.0%
社会福祉法人	61	26.2%	36.1%	36.1%	34.4%
市域の行政機関・専門機関	26	15.4%	19.2%	19.2%	15.4%
区役所・区域の専門機関	28	32.1%	35.7%	35.7%	46.4%

	n	高校在学年齢の児童 の孤立防止のため、 居場所づくりや相談・ 支援を行う活動	若者の孤立防止の ため、居場所づくりや相 談・支援を行う活動	その他	無回答
障害者分野の事業所等	32	18.8%	18.8%	3.1%	6.3%
障害児分野の事業所等	10	40.0%	10.0%	0.0%	30.0%
高齢分野の事業所等	52	3.8%	11.5%	9.6%	25.0%
子ども分野の事業所等	22	18.2%	27.3%	4.5%	13.6%
地域活動を実施する NPO 等	26	11.5%	15.4%	3.8%	30.8%
地域の福祉活動者等	138	10.9%	18.1%	1.4%	21.0%
ボランティアサークル・地縁組織	81	11.1%	16.0%	3.7%	32.1%
社会福祉法人	61	11.5%	19.7%	0.0%	18.0%
市域の行政機関・専門機関	26	7.7%	19.2%	3.8%	34.6%
区役所・区域の専門機関	28	35.7%	35.7%	7.1%	14.3%

問 20 地域福祉活動を進めるにあたり、堺市社会福祉協議会との連携状況

	n	頻繁に連携する	連携することがある	新たに連携したい	連携は必要ない	無回答
障害者分野の事業所等	32	21.9%	56.3%	15.6%	0.0%	6.3%
障害児分野の事業所等	10	0.0%	20.0%	50.0%	0.0%	30.0%
高齢分野の事業所等	52	26.9%	46.2%	5.8%	3.8%	17.3%
子ども分野の事業所等	22	22.7%	31.8%	13.6%	4.5%	27.3%
地域活動を実施する NPO 等	26	11.5%	38.5%	26.9%	11.5%	11.5%
地域の福祉活動者等	138	62.3%	31.2%	2.2%	0.0%	4.3%
ボランティアサークル・地縁組織	81	35.8%	53.1%	0.0%	2.5%	8.6%
社会福祉法人	61	16.4%	50.8%	18.0%	1.6%	13.1%
市域の行政機関・専門機関	26	23.1%	65.4%	3.8%	0.0%	7.7%
区役所・区域の専門機関	28	46.4%	25.0%	3.6%	0.0%	25.0%

VII.調査票

《市民調査》調査票 126

《団体・機関調査》調査票 138

堺市「生活と地域の福祉に関するアンケート」〈市民調査〉 ご協力をお願い

いつも本市の健康福祉行政の推進にご協力いただき、誠にありがとうございます。
本市は、令和7（2025）年度に「次期堺市地域福祉計画」の策定を予定しています。この計画は、市民、団体、事業者等のみなさまと協働して、地域の福祉を推進するためのものです。
そこで、市民のみなさまが日常生活で感じていることや、地域の福祉に対するご意見をお聞きし、次期計画に反映するためにアンケート調査を実施します。
お忙しいところ恐縮ですが、趣旨をご理解のうえ、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和6（2024）年11月



ふりがな付きの調査票が必要な方は「調査についてのお問い合わせ先」にご連絡ください

○アンケート概要

- *封筒のあて名のご本人がご回答ください。ご事情によりご本人が記入できない場合は、ご家族の方などがご本人の意見に基づいて記入してください。
- *8月31日現在で18歳以上の市民から無作為に（くじ引きのような方法で）3,000人を選んで送りしています。
- *調査は無記名で、すべて統計的に処理しますので、個人を特定することはありません。
- *ご回答いただいた内容は、計画策定や施策の参考以外には使用しません。

○回答方法 以下のいずれか1つの方法でお答えください。

(1) インターネット回答

下記のURLもしくは、右の二次元コードを読み取ることで、
回答ページに簡単にアクセスしてご回答いただけます。
URL

二次元
コード

(2) 郵送回答

ご記入いただいた調査票を同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、郵便ポストに投函してください。

○回答期日 12月17日(火) までのご回答にご協力をお願いします。

○調査についてのお問い合わせ先

ゆうげんがいしゃーあーあしすと ちょうさじゅたくきかん
有限会社CR-ASSIST(調査受託機関)
でんわ 06-6624-1127
ふあつくす F A X 06-6624-0027
(受付時間) 平日 9:00~17:30

○調査実施者

さかいしけんこうふくしきょく せいかつふくしぶ
堺市健康福祉局 生活福祉部
ちいききょうせいすいしんか
地域共生推進課
でんわ 072-228-0375
ふあつくす F A X 072-228-7853
(受付時間) 平日 9:00~17:30

生活と地域の福祉に関するアンケート<市民調査>

*回答は、それぞれの問いについて、お考えに近い答えを選んでください。

「その他」を選ばれた場合や具体的なお意見は、()の中にお書きください。

*お答えいただけない項目は空欄で結構です。

*インターネットでご回答いただいた場合は、郵便での回答は不要です。

最初に、日常生活での「楽しみ」や「困りごと」についておたずねします。

問1 あなたは日常生活のなかで、どのようなときに楽しさや生きがいを感じますか。

【あてはまるもの全てに✓してください】

☐ 家族と過ごしているとき	☐ 友人などと交流しているとき
☐ 趣味やスポーツなどをしているとき	☐ 地域の活動に参加しているとき
☐ 家事をしているとき	☐ 仕事をしているとき
☐ その他 ()	
☐ 特に楽しさや生きがいを感じることはない	

問2 あなたは日常生活に関する以下のことで、困っていることや不安に感じていることがありますか。

（【ア】～【チ】のそれぞれについて、1～4から1つ選択し、○をしてください）

	現在、困っている	今後5年ぐらいの間に困るかもしれない	将来は不安がある	特に困ったり不安は感じていない
【ア】日常の買い物	1	2	3	4
【イ】調理や洗濯などの家事	1	2	3	4
【ウ】家具の移動などの力仕事	1	2	3	4
【エ】ゴミ出しや掃除、片付け	1	2	3	4
【オ】自分や家族の介護	1	2	3	4
【カ】子育てや子どもの教育	1	2	3	4
【キ】日常の外出や交通機関の利用	1	2	3	4
【ク】話し相手や相談相手	1	2	3	4
【ケ】緊急時に支えてくれる人	1	2	3	4
【コ】地震や台風などの自然災害	1	2	3	4
【サ】地域の治安	1	2	3	4
【シ】健康状態	1	2	3	4
【ス】経済的な状況	1	2	3	4
【セ】就労や雇用の状況	1	2	3	4
【ソ】お金の管理や契約などの判断	1	2	3	4
【タ】家族やまわりの人との人間関係	1	2	3	4
【チ】孤独感や孤立感	1	2	3	4

● その他で困っていることや不安なことがあればお書きください。

--

問3 問2でお聞きしたような日常生活の困りごとや不安を解決していくために、あなたがしたことがあることに関して、あてはまるものはありますか。

【あてはまるもの全てに✓してください】

- | | |
|---|--|
| ☐ 家族に相談した | ☐ 友人、知人などに相談した |
| ☐ 地域の人に相談した | ☐ 市や専門機関、専門家などに相談した |
| ☐ 書籍やインターネットなどでの情報収集 | |
| ☐ 民間サービスの利用（宅食サービス、代行サービス、一時保育など） | |
| ☐ 相談や行動をしたいと思うが、していない | |
| ☐ それほどのことではないので、なにもしていない | |
| ☐ どうすればよいかわからない | |
| ☐ その他 | |
| <div style="border: 1px solid black; height: 30px; width: 100%;"></div> | |
| ☐ 困っていることや不安に感じていることはない | |

問4 地震や台風などの災害時の避難に関して、あてはまるものはありますか。

【あてはまるもの全てに✓してください】

- | | |
|---|---|
| ☐ 災害時に情報を得ることが難しい | ☐ 避難などの判断が的確にできるか不安である |
| ☐ 避難所を知らない | ☐ 避難所まで行くことが難しい |
| ☐ 家族が安全に避難できるか不安である | ☐ 家具などが倒れて避難できないかもしれない |
| ☐ 避難所で体調を崩さないか不安である | ☐ 避難所の生活になじめるか不安である |
| ☐ どんな災害が起きるかわからないので不安である | |
| ☐ 近所に安全に避難できるか気がかりな人がいる | |
| ☐ その他 | |
| <div style="border: 1px solid black; height: 30px; width: 100%;"></div> | |
| ☐ 特に不安を感じていることはない | |

【1～3から1つ選択し、○をしてください】

問6-1 日常生活の困りごとや不安を解決するひとつの方法として、あなたが地域の人を支えることについて、どう思いますか。

問6-2 日常生活の困りごとや不安を解決するひとつの方法として、あなたが地域の人から支えてもらうことについて、どう思いますか。

地域との関わりや活動への参加についておたずねします。

ここでいう「地域」とは、お住まいの自治会等のエリアから小学校区、日常生活圏域までを含む範囲を想定しています。日常生活圏域とは、住民の“困りごと”や地域の福祉課題が複雑化・多様化していることに対応するために、複数の小学校区ごとに設定しているものです。
(日常生活圏域の範囲については、問21-3の選択肢として記載しています。)

問7 あなたは、お住まいの地域で次のような活動に参加していますか。

(【ア】～【シ】のそれぞれについて、1～3から1つ選択し、○をしてください)

	現在参加 している	以前参加 したことがある	参加したこと がない
【ア】地域のおまつりやイベント	1	2	3
【イ】スポーツや健康促進の活動	1	2	3
【ウ】文化活動や趣味のサークルなどの活動	1	2	3
【エ】地域の防災や防犯のための活動	1	2	3
【オ】道路や公園などの清掃活動	1	2	3
【カ】自治会、老人会、子ども会などの運営	1	2	3
【キ】高齢者や子どもなどの見守りや声かけの活動	1	2	3
【ク】住民が交流する場(サロンなど)の活動	1	2	3
【ケ】ちょっとした困りごとを支えあう活動	1	2	3
【コ】上記以外のボランティア活動	1	2	3
【サ】地域課題に取り組むコミュニティビジネス	1	2	3
【シ】その他	1	2	3

●上記のうち、今後参加したいものがあれば、ア-シの記号でお答えください(3つまで)。

--	--	--

●上記以外で参加している活動や、今後参加したいものがあれば、具体的にお書きください。

--

問8 あなたは、お住まいの地域以外で次のような活動に参加したことがありますか。

(【ア】～【キ】のそれぞれについて、1～3から1つ選択し、○をしてください)

	現在参加 している	以前参加 したことがある	参加したこと がない
【ア】地域のおまつりやイベント	1	2	3
【イ】スポーツや健康促進の活動	1	2	3
【ウ】文化活動や趣味のサークルなどの活動	1	2	3
【エ】地域の防災や防犯のための活動	1	2	3
【オ】上記以外のボランティア活動	1	2	3
【カ】地域課題に取り組むコミュニティビジネス	1	2	3
【キ】その他	1	2	3

●上記のうち、今後参加したいものがあれば、ア-キの番号でお答えください(3つまで)。

--	--	--

●上記以外で参加している活動や、今後参加したいものあれば、具体的にお書きください。

--

問9 あなたは、お住まいの地域の活動への参加について、あてはまることはありますか。

【あてはまるもの全てに✓してください】

- | | |
|--|--|
| ☐ 地域活動にできるだけ積極的に参加したい | ☐ 地域活動の企画や運営にも参加したい |
| ☐ 参加したいが、活動の情報が得にくい | ☐ 参加したいが、参加する時間がない |
| ☐ 参加したいが、普段から地域との関わりがない | ☐ 参加するきっかけがない |
| ☐ 参加したいと思う活動がない | ☐ 地域と関わるのが面倒である |
| ☐ 地域の活動に参加すると嫌な思いをする | ☐ 特にない、または、わからない |

● その他、地域の活動について感じていることがあればお書きください。

問10 市民による地域の活動について、課題だと思うことがありますか。

【あてはまるもの全てに✓してください】

- | |
|---|
| ☐ 活動に参加する人が少ない、または、固定化している |
| ☐ 活動する人が高齢化している |
| ☐ 活動する人の負担が大きい |
| ☐ 決まった活動が多く、自分がしたいことがやりにくい |
| ☐ 「運営する人」と「参加する人」という一方的な活動になりやすい |
| ☐ 活動する場所や費用の確保が大変である |
| ☐ 活動に関する情報や助言が得にくい |
| ☐ 活動が楽しくない |
| ☐ その他
() |
| ☐ 特に問題だと感じることはない、または、わからない |

問11 あなたは、地域の活動に参加する人を増やすには、どのような取組を特に優先的に進めるのがよいと思いますか。

【あてはまるもの全てに✓してください】

- | | |
|---|--|
| ☐ 参加できる活動の情報を発信する | ☐ 福祉について学ぶ機会を増やす |
| ☐ 気軽に相談できるようにする | ☐ やりたい活動につなぐ |
| ☐ 一緒に参加するよう声をかけて誘う | ☐ 大きな負担がなく、気軽に参加できる活動を増やす |
| ☐ 活動の担い手を育成する | ☐ 楽しくできる活動を増やす |
| ☐ 近くでできる活動を増やす | ☐ I C Tを活用した活動を増やす |
| ☐ ボランティア休暇など、活動の時間をつくれるようにする | |
| ☐ 交通費や多少の報酬が得られる活動を増やす | |
| ☐ 報酬の代わりに、ポイントがたまるしくみをつくる | |
| ☐ 活動が社会的に評価されるようにする | |
| ☐ その他
() | |
| ☐ 特にない、または、わからない | |

福祉に関するお考えについておたずねします。

問12 本市の福祉に関する環境について、不十分だと思うことはありますか。

【あてはまるもの全てに✓してください】

- | | |
|---|---|
| ☐ 福祉に関する情報の提供 | ☐ 身近な相談窓口 |
| ☐ 高齢者・障害者などの介護や生活支援 | ☐ 子育ての支援 |
| ☐ 孤立した人やひきこもりの人への支援 | ☐ 経済的に困窮している人への支援 |
| ☐ 就労のための支援 | ☐ 年金などの社会保障制度 |
| ☐ 健康促進 | ☐ 医療 |
| ☐ こころの健康に関する支援 | ☐ 認知症の人などの権利擁護 |
| ☐ 福祉の心を育てる取組 | ☐ 外国籍の方への支援 |
| ☐ ボランティアやNPO活動への支援 | ☐ 地域住民の交流促進 |
| ☐ 地域での支えあいの活動 | ☐ 支援が必要な人を発見する取組 |
| ☐ 住宅の確保や住環境の整備 | ☐ バリア（障壁）のない環境整備 |
| ☐ 公共交通の整備や移動の支援 | ☐ 防災や災害時に支援が必要な人への対応 |
| ☐ 犯罪や事故のない安全な都市整備 | ☐ 虐待や差別の防止 |
| ☐ 福祉に関わる団体や機関のネットワーク構築 | |
| ☐ その他
() | |
| ☐ 特になし、または、わからない | |

問13 あなたは、どこかで福祉について話を聞いたり、学んだことがありますか。

【あてはまるもの全てに✓してください】

- | | |
|--|--|
| ☐ 小・中学校の総合学習などの授業 | ☐ 地域で開催された福祉の講座など |
| ☐ 職場で開催された福祉の講座など | ☐ 市や堺市社会福祉協議会、専門機関の講座など |
| ☐ 高校や大学などで福祉を学んだ | ☐ 家族などから学んだ |
| ☐ その他 () | |
| ☐ 特に福祉について話を聞いたり、学んだことはない | |

問14 あなたは、堺市の福祉に関する情報をどのような手段で入手しますか。

【あてはまるもの全てに✓してください】

- | | |
|--|---|
| ☐ 堺市の「広報さかい」 | ☐ 堺市のウェブサイト |
| ☐ 堺市のSNS | ☐ 市役所窓口での案内 |
| ☐ 堺市社会福祉協議会のチラシ・広報誌 | ☐ 堺市社会福祉協議会のウェブサイト |
| ☐ 堺市社会福祉協議会窓口での案内 | ☐ 回覧板・地域の広報誌 |
| ☐ 新聞・雑誌 | ☐ テレビ・ラジオ |
| ☐ インターネット（ネット検索情報） | ☐ 友人や近所の方からの口コミ |
| ☐ 福祉サービス事業所等からの案内 | ☐ その他 () |
| ☐ 特になし | |

認知症、知的障害、精神障害などで判断能力が十分でない方の権利や財産を守り、意思を尊重して自分らしい生活ができるよう支援する制度として、「成年後見制度」があります。

問15 成年後見制度について、次のような制度内容や事業などについてご存知ですか。

【あてはまるもの全てに✓してください】

- ☐ 法定後見制度（判断能力の低下に応じて利用できるもの）
- ☐ 任意後見制度（将来の判断能力の低下に備えてあらかじめ契約しておくもの）
- ☐ 日常生活自立支援事業（福祉サービスの利用手続きの援助や日常の金銭管理などの支援）
- ☐ 市民後見人（養成講座を受講し、裁判所から成年後見人などとして選ばれた市民ボランティア）
- ☐ 成年後見制度に関する相談窓口（地域包括支援センター・障害者基幹相談支援センター等）
- ☐ このなかに知っていることはない

問16-1 あなたやご家族の判断能力が不十分となったときには、成年後見制度を利用したいと思いますか。【1～3から1つ選択し、○をしてください】

- 1 利用したい
- 2 利用したいとは思わない
- 3 わからない

問16-2 【問16-1で「利用したいとは思わない」、「わからない」を選択された方はご回答ください。】
「利用したいとは思わない」、「わからない」と回答した理由について、あてはまるものは次のどれですか。【あてはまるもの全てに✓してください】

- ☐ 制度のことがよくわからないから
- ☐ 利用するメリットを感じられないから
- ☐ どこに相談したらよいかわからないから
- ☐ 費用が心配だから（手続き費用や成年後見人等への報酬など）
- ☐ 利用手続きが難しいから
- ☐ 家族の支援があり制度を利用する必要ないから
- ☐ 本人の代わりに手続きを行う人（申立てをする人）がいらないから
- ☐ 利用し始めると、原則として利用をやめることができないから
- ☐ その他

〔

〕

犯罪や非行をした人が円滑に社会に復帰し、再び罪を犯すことがないように、安全・安心な社会をつくるために、「再犯の防止等の推進に関する法律」に基づき、国や本市は再犯防止の取組を進めています。

問17 あなたは、こうした取組が進められていることをご存じでしたか。

【1～5から1つ選択し、○をしてください】

- 1 再犯防止の取組を知っており、協力している
- 2 特に協力はしていないが、取組は知っている
- 3 聞いたことはあるが、詳しくは知らなかった
- 4 知らなかった
- 5 その他（)

問18 あなたは、再犯防止の取組を進めることについて、どのように思いますか。

【1～6から1つ選択し、○をしてください】

- 1 再犯防止の取組に協力したい（今後も協力を続けたい）
- 2 積極的に協力することは難しいが、取り組んでいる人（保護司など）や団体を応援したい
- 3 自分がやることは難しいが、取組は必要だと思う
- 4 犯罪や非行をした人を支援する取組は、特に必要ないと思う
- 5 その他（)
- 6 わからない

失業して家賃が払えない、収入が不安定、仕事探しがうまくいかないなど、さまざまな困りごとを抱え生活に困窮することがあります。こうした困りごとを抱える方を、生活保護を受ける前の段階で支援することで、課題が深刻になる前に自立を促す制度として、「生活困窮者自立支援制度」があります。

問19 あなたは支援が必要になったときには、生活困窮者自立支援制度を利用したいと思いますか。

【1～3から1つ選択し、○をしてください】

- 1 利用したい
- 2 利用したいとは思わない
- 3 わからない

問20 あなたが何らかの理由で困窮し、現在の生活を維持することが困難になったとき、必要と思われる支援内容は、次のどれですか。

【あてはまるもの全てに✓してください】

- ☐ 就労その他の自立に関する相談支援を行う事業
- ☐ 離職により住居を失った人、または、失うおそれのある人に対し家賃相当分を支給する事業
- ☐ 就労に向けての訓練など段階に応じたあっせん、サポートをする事業
- ☐ 住居のない人に対し、一定期間宿泊場所や衣食の提供を行う事業
- ☐ 生活費を計画的に支出できるように家計管理の相談や助言を行う事業
- ☐ 経済的理由により学習の機会が少ない子どもに対し、学習支援の場を提供するなどの事業
- ☐ その他（)
- ☐ わからない

(※) 地域ごと、年齢ごとなど属性別に集計・分析するためにお聞きします
(すべて統計的に処理しますので、個人を特定することはありません)。

() 歳

1 男 2 女 3 その他・答えたくない

堺区	1	三宝・錦西・市・英彰	2	錦・錦綾・浅香山・三国丘
	3	熊野・少林寺・安井・榎	4	神石・新湊・大仙・大仙西
	5	小学校区はわからない		
中区	6	八田荘・八田荘西・深井・深井西	7	東百舌鳥・宮園・東深井・土師
	8	久世・東陶器・西陶器・福田・深阪	9	小学校区はわからない
東区	10	南八下・八下西・日置荘・日置荘西・白鷺	11	登美丘西・登美丘東・登美丘南・野田
	12	小学校区はわからない		
西区	13	浜寺・浜寺東・浜寺石津・浜寺昭和	14	鳳・鳳南・福泉・福泉上・福泉東
	15	津久野・向丘・平岡・家原寺・上野芝	16	小学校区はわからない
南区	17	美木多・赤坂台・新檜尾台・城山台		
	18	福泉中央・桃山台・原山ひかり・庭代台・御池台		
	19	上神谷・宮山台・竹城台・竹城台東・若松台・茶山台		
	20	三原台・泉北高倉・はるみ・榎塚台		
	21	小学校区はわからない		
北区	22	東浅香山・新浅香山・五箇荘・五箇荘東	23	東三国丘・光竜寺・新金岡・新金岡東
	24	大泉・金岡・金岡南・北八下	25	中百舌鳥・百舌鳥・西百舌鳥
	26	小学校区はわからない		
美原区	27	全域		

1 ひとり暮らしの世帯
2 夫婦のみの世帯
3 二世世代世帯（親と子）
4 三世代世帯（親と子と孫）
5 兄弟や親戚と同居
6 友人や知人と同居
7 その他（　　　　　　　　　）

☐ 就学前の子どもがいる
 ☐ 小学生・中学生・高校生の子がいる
 ☐ 65歳以上の高齢者がいる（ご自身が65歳以上の場合も含めて）
 ☐ いない

問21-6 あなた自身も含めて、ご家族に介護等が必要な方がいますか。

【あてはまるもの全てに✓してください】

- | | |
|--|--|
| ☐ 介護等が必要な高齢者がいる（同居） | ☐ 介護等が必要な高齢者がいる（別居） |
| ☐ 介護等が必要な障害児・者がいる（同居） | ☐ 介護等が必要な障害児・者がいる（別居） |
| ☐ 介護等が必要な家族はいない | ☐ その他（ ） |

問21-7 あなた自身も含めて、介護等が必要なご家族がいる場合、支援サービスを利用していますか。【1～4から1つ選択し、○をしてください】

- | |
|-------------------------------------|
| 1 介護や支援が必要で、介護保険や障害福祉などのサービスを利用している |
| 2 介護や支援が必要だが、サービスは利用していない |
| 3 特に介護や支援は必要ない |
| 4 その他（ ） |

問21-8 介護等が必要な同居のご家族がいる場合、主に誰が介護を担っていますか。

【あてはまるもの全てに✓してください】

- | | | |
|--|---------------------------------|----------------------------------|
| ☐ 本人の配偶者（夫または妻） | ☐ 本人の親 | ☐ 本人の祖父母 |
| ☐ 本人の子ども | ☐ 本人の孫 | ☐ 本人の兄弟姉妹 |
| ☐ 本人の兄弟姉妹 | ☐ その他の親族 | |
| ☐ その他（ ） | | |

問21-9 あなたはお仕事に就いていますか。

【1～6から最もあてはまるものを1つ選択し、○をしてください】

- | | | |
|---------------|----------------|--------------|
| 1 フルタイムで働いている | 2 パートタイムで働いている | |
| 3 家事などをしている | 4 学生 | 5 特に仕事はしていない |
| 6 その他（ ） | | |

問21-10 ご家族を含めて、あなたの世帯における昨年のおおよその年収を教えてください。

【1～8から1つ選択し、○をしてください】

- | | | |
|-----------------|-----------------|------------------|
| 1 100万円未満 | 2 100万円～200万円未満 | 3 200万円～400万円未満 |
| 4 400万円～600万円未満 | 5 600万円～800万円未満 | 6 800万円～1000万円未満 |
| 7 1000万円以上 | 8 わからない | |

問21-11 あなたの健康状態はいかがですか。【1～5から1つ選択し、○をしてください】

- | | | | |
|----------|-------|-------------|----------|
| 1 健康 | 2 ふつう | 3 あまり健康ではない | 4 健康ではない |
| 5 その他（ ） | | | |

問21-12 あなたは、近所の人とどれくらいのおつきあいがありますか。

【あてはまるもの全てに✓してください】

- | |
|---|
| ☐ 日常的に家を行き来するなど、親しくつきあっている人がいる |
| ☐ 困ったときには相談したり、支えあう人がいる |
| ☐ あいさつをする程度の人がいる |
| ☐ 近所の人とのつきあいはあまりない、または、まったくない |
| ☐ その他（ ） |

地域の福祉に関するご意見がありましたら、自由にお書きください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

ご協力ありがとうございました。

*インターネットでご回答いただいた場合は、郵便での回答は不要です。

堺市「生活と地域の福祉に関するアンケート」 <地域団体・関連機関調査> ご協力をお願い

いつも本市の健康福祉行政の推進にご協力いただき、誠にありがとうございます。

本市は、令和7（2025）年度に「次期堺市地域福祉計画」の策定を予定しています。この計画は、市民、団体、事業者等のみなさまと協働し、地域の福祉を推進するためのものです。

そこで、市民のみなさまが日常の生活で感じていることや、地域の福祉に対するご意見をお聞きし、次期計画に反映するためにアンケート調査を実施します。

お忙しいところ恐縮ですが、趣旨をご理解のうえ、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和6（2024）年11月



○アンケート概要

＊このアンケートは、貴団体・機関で活動や事業を行っている方がご記入ください。

（ご回答いただく方の個人のご意見で結構です。）

＊本市で地域福祉に関わる活動や事業を行っている団体・機関を抽出し、お送りしています。

＊多様な団体・機関の状況を総合的に把握・分析するために、共通の調査票をお送りしています。そのため、貴団体・機関の活動・事業に該当しない設問が含まれる可能性がありますので、ご了承をお願いいたします。答えにくい項目は、空欄で結構です。

＊ご回答いただいた内容は、計画策定や施策の参考以外には使用しません。

○回答方法 以下のいずれか1つの方法でお答えください。

（1）インターネット回答

下記のURLもしくは、右の二次元コードを読み取ることで、回答ページに簡単にアクセスしてご回答いただけます。

URL

二次元
コード

（2）郵送回答

ご記入いただいた調査票を同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、郵便ポストに投函してください。

○回答期日 12月24日（火） までのご回答にご協力をお願いします。

○調査についてのお問い合わせ先

有限会社CR-ASSIST（調査受託機関）

電話 06-6624-1127

FAX 06-6624-0027

（受付時間）平日 9:00～17:30

○調査実施者

堺市健康福祉局 生活福祉部 地域共生推進課

電話 072-228-0375

FAX 072-228-7853

（受付時間）平日 9:00～17:30

地域福祉の推進に関するアンケート<地域団体・関連機関調査>

*回答は、それぞれの問いについて、お考えに近い答えを選んでください。

「その他」を選ばれた場合や具体的なお意見は、()の中にお書きください。

*お答えいただけない項目は空欄で結構です。

*インターネットでご回答いただいた場合は、郵便での回答は不要です。

- ご回答いただいた内容を確認したり、ご意見をお聴かせいただく場合がありますので、差し支えなければ貴団体・機関名、ご記入者名、連絡先をお書きください。

貴団体・機関の名称		連絡先 (TEL等)
ご記入者の役職・氏名		

貴団体・機関で行われている地域福祉に関連する活動についておたずねします。

問1 活動を行われている主なエリアを教えてください。【1～7から1つ選択し、○をしてください】

1 概ね小学校区	2 概ね中学校区	3 地域包括支援センターのエリア
4 区	5 複数の区	6 堺市全域
7 その他 ()		

問2 問1のエリアは、どの区に含まれますか。【あてはまるもの全てに✓してください】

☐ 堺区	☐ 中区	☐ 東区	☐ 西区	☐ 南区
☐ 北区	☐ 美原区	☐ 堺市全域	☐ その他 ()	

問3-1 貴団体・機関では、地域の福祉や保健・医療に関する1～12のような業務や活動を行っていますか。【あてはまるもの全てに✓してください】

☐ 1 高齢者や子どもなどの見守りや声かけの活動	☐ 2 地域での交流やつながり形成の活動
☐ 3 家事、介護、子育てなどを支援する活動	
☐ 4 高齢者や障害者などの外出や社会参加を支援する活動	
☐ 5 健康を促進する活動	☐ 6 趣味や特技を活かしたボランティア活動
☐ 7 福祉、保健・医療に関する相談支援	☐ 8 子育てや教育に関する相談支援
☐ 9 その他の相談支援	☐ 10 福祉・介護のサービス提供
☐ 11 災害時に支援が必要な人を支える活動	
☐ 12 権利擁護や差別の解消などに関する活動・相談支援	

- 上記のうち、新たに取り組みたい活動の番号を書いてください。【5つまで】

--	--	--	--	--	--

- 上記以外で行っている活動、新たに取り組みたい活動などがあればお書きください。

(※)福祉、保健・医療以外の活動も含めてお書きください。

--

問3-2 上記の業務や活動の主な対象を教えてください。【あてはまるもの全てに✓してください】

☐ 高齢者	☐ 障害者	☐ 障害児	☐ 就学前児童	☐ 小中学生
☐ 高校生相当の年齢	☐ 若者	☐ 地域住民	☐ 外国籍の方	
☐ 特に対象を限定していない				
☐ その他（ ）				

活動を通じて把握している地域生活の課題と、解決のための取組などについておたずねします。

問4 貴団体・機関では、市民の日常生活に関する次のような課題を持つ人に対応した活動（相談や支援、予防のための取組など）をしていますか。

（【ア】～【ケ】の各項目について、1～4から1つ選択し、○をしてください）

	課題解決につながる対応をしている	対応しているが、困難を感じている	特に対応はしていない	課題をもつ人に直面していない
【ア】必要な介護や福祉などのサービスが受けられない人	1	2	3	4
【イ】子育てに悩んでいて、まわりに支援してくれる人がいない人	1	2	3	4
【ウ】経済的に困窮し、支援が受けられない人	1	2	3	4
【エ】就労や社会参加を希望しているが、実現できない人	1	2	3	4
【オ】地域から孤立し、生活に支障をきたしている人	1	2	3	4
【カ】虐待や権利侵害に遭っている人	1	2	3	4
【キ】日常生活でのちょっとした困りごとへの支援が受けられない人	1	2	3	4
【ク】制度の狭間になり、必要な支援が受けられない人	1	2	3	4
【ケ】支援が必要だが、支援を拒否して受け入れない人	1	2	3	4

- 上記の【ア】～【ケ】以外も含め、市民の日常生活について課題として感じていることなどがあればお書きください。

- 「対応しているが、困難を感じている」のは、どのような点ですか。

認知症、知的障害、精神障害などで判断能力が十分でない方の権利や財産を守り、意思を尊重して自分らしい生活ができるよう支援する制度として、「成年後見制度」があります。

問5 成年後見制度に関する相談等を、どの程度の頻度で受けていますか。

【1～4から1つ選択し、○をしてください】

- 1 頻繁に受ける（1か月に複数回）
- 2 時々受ける（1か月に1回程度）
- 3 たまに受ける（1年に数回程度）
- 4 相談を受けたことがない

問6 成年後見制度に関する相談等の内容はどのようなことですか。

【あてはまるもの全てに✓してください】

- ☐ 日常の金銭管理（日常の買い物、公共料金の支払い等）
- ☐ 身の回りのこと（掃除、ごみ捨て、草取りなど）
- ☐ 近隣とのトラブル
- ☐ 自分自身の将来の自立した生活（QOL）
- ☐ 財産の管理や家（土地）等の処分
- ☐ 借金問題（計画性がない借金を繰り返すなど）
- ☐ 特殊詐欺等消費生活問題（悪徳商法に騙された・騙されそうになったなど）
- ☐ 医療行為（入院、手術等）への同意
- ☐ 契約（施設入所・入居、賃貸借、携帯電話通信等）
- ☐ 親亡き後の子どもの将来（経済面も含め自立した生活が送れるか等）
- ☐ 相続、遺言
- ☐ その他（)
- ☐ 相談を受けたことがない

問7 成年後見制度に関する相談等について、どのような機関へつないだことがありますか。

【あてはまるもの全てに✓してください】

- ☐ 各区地域福祉課、各区保健センター（行政機関）
- ☐ 各区社協事務所（堺市社会福祉協議会）
- ☐ 堺市権利擁護サポートセンター（中核機関）
- ☐ 地域包括支援センター（高齢者相談窓口）
- ☐ 基幹型包括支援センター（高齢者相談窓口）
- ☐ 障害者基幹相談支援センター（障害者相談窓口）
- ☐ 高齢者・障害者総合支援センター「ひまわり」（弁護士）
- ☐ 成年後見センター・リーガルサポート大阪支部（司法書士）
- ☐ 相談センターぱあとなあ（社会福祉士）
- ☐ コスモス成年後見サポートセンター（行政書士）
- ☐ 法テラス堺
- ☐ その他（)
- ☐ 相談をつないだことはない
- ☐ 相談を受けたことがない

問8 貴団体・機関における「法人での後見人等受任」の取組状況等について、あてはまるものは次のどれですか。【1～4から1つ選択し、○をしてください】

- 1 既に取り組んでいる（法人での後見人等受任の経験がある）
- 2 取り組んでいないが検討している（関心がある）
- 3 今のところ取り組む予定はない（関心がない）
- 4 対象外の団体・機関である

問9 成年後見制度の利用を促進するうえで、現状不足していること（特に力を入れて取り組むべきこと）はどのようなことだと考えますか。【あてはまるもの全てに✓してください】

- ☐ 市民や関係者に制度を周知するよう、情報提供や広報を充実する
- ☐ 支援が必要な人を発見し、相談や支援につなぐ取組を充実する
- ☐ 市民後見人（後見活動を行うボランティア）も含め、支援の担い手育成を充実する
- ☐ 支援や連携の中核機関（社会福祉協議会が運営する「堺市権利擁護サポートセンター」）を充実する
- ☐ 手続きの負担を少なくするなど、制度を利用しやすくする
- ☐ 制度を利用するための経済的な負担を軽減する
- ☐ わからない
- ☐ その他

()

犯罪や非行をした人が円滑に社会に復帰し、再び罪を犯すことがないように、安全・安心な社会をつくるために、「再犯の防止等の推進に関する法律」に基づき、国や本市は再犯防止の取組を進めています。

問10 貴団体・機関では、1～11のうち、再犯防止のための活動として取り組んでいることがありますか。また、今後、新たに取り組みたいと思うことがありますか。

現在取り組んでいるものの番号を書いてください。 ()
新たに取り組みたいものの番号を書いてください。 ()

- 1 再犯防止の取組についての学習
- 2 団体・機関のメンバーや市民、関係者などへの情報発信や啓発
- 3 犯罪や非行をした人に団体・機関の活動に参加してもらう
- 4 社会を明るくする運動の実施や参加
- 5 犯罪や非行をした人への助言や支援
- 6 保護司など民間更生保護ボランティアとの連携
- 7 刑務所や少年鑑別所（法務少年支援センター）等の矯正施設との連携
- 8 保護観察所（保護観察官）との連携
- 9 地域生活定着支援センターとの連携
- 10 更生保護施設との連携
- 11 上記以外の団体・機関や専門機関等と連携した支援

● 上記以外で取り組まれていることや新たに取り組みたいこと、再犯防止の取組に関するご意見などがあればお書きください。

問11 市民の日常生活の課題を解決するための活動を行ううえで、貴団体・機関と【ア】～【サ】の事業所等との連携状況について回答してください。（【ア】～【サ】の例示は、下表をご覧ください）
（各項目について、1～4から1つ選択し、○をしてください。）

	頻繁に 連携する	連携すること がある	新たに 連携したい	連携しない
【ア】障害者分野の事業所等	1	2	3	4
【イ】障害児分野の事業所等	1	2	3	4
【ウ】高齢分野の事業所等	1	2	3	4
【エ】子ども分野の事業所等	1	2	3	4
【オ】地域活動を実施するNPO、企業等	1	2	3	4
【カ】地域の福祉活動者等	1	2	3	4
【キ】上記以外のボランティアサークル・地縁組織	1	2	3	4
【ク】医療機関等	1	2	3	4
【ケ】市域の行政機関・専門機関	1	2	3	4
【コ】区役所・区域の専門機関	1	2	3	4
【サ】社会福祉協議会	1	2	3	4

【ア】～【サ】の区分に含まれる団体・機関等の例

【ア】障害者分野の事業所等	障害者指定相談支援事業所、居宅介護、訪問介護、就労移行支援、就労継続支援、グループホーム 等
【イ】障害児分野の事業所等	児童発達支援、医療型児童発達支援、放課後等デイサービス、居宅訪問型児童発達支援、保育所等訪問支援 等
【ウ】高齢分野の事業所等	地域包括支援センター、在宅介護支援センター、居宅介護支援事業所、老人居宅介護等事業、老人デイサービス事業、特別養護老人ホーム 等
【エ】子ども分野の事業所等	小学校、中学校、保育所、幼稚園、こども園、学童保育 等
【オ】地域活動を実施するNPO、企業等	NPO、企業等によるまちづくり活動、地域活動 等
【カ】地域の福祉活動者等	民生委員児童委員、校区福祉委員会 等
【キ】上記以外のボランティアサークル・地縁組織	任意団体によるボランティアサークル、グループ、子ども食堂、自治会 等
【ク】医療機関等	病院、診療所、薬局 等
【ケ】市域の行政機関・専門機関	障害者更生相談所、障害者就業・生活支援センター、重症心身障害者（児）支援センター、子ども家庭支援センター、ユースサポートセンター、生活・仕事応援センター（すてっぷ・堺）、権利擁護サポートセンター 等
【コ】区役所・区域の専門機関	生活援護課・地域福祉課・子育て支援課・保健センター、基幹型包括支援センター、障害者基幹相談支援センター、スクールソーシャルワーカー 等
【サ】社会福祉協議会	社会福祉協議会事務局（総合福祉会館内）、社会福祉協議会区事務所

- 上記以外で既に連携をしている、または今後新たに連携したいと思う事業所、専門機関、団体等があればお書きください。

- 連携するうえで、課題だと感じていることがあればお書きください。

問12-1 本市の福祉に関する環境について、不十分だと思うことをお聞かせください。

【あてはまるもの全てに✓してください】

☐ 1 福祉に関する情報の提供	☐ 2 身近な相談窓口
☐ 3 高齢者・障害者などの介護や生活支援	☐ 4 子育ての支援
☐ 5 孤立した人やひきこもりの人への支援	☐ 6 経済的に困窮している人への支援
☐ 7 就労のための支援	☐ 8 年金などの社会保障制度
☐ 9 健康促進	☐ 10 医療
☐ 11 こころの健康に関する支援	☐ 12 認知症の人などの権利擁護
☐ 13 福祉の心を育てる取組	☐ 14 外国籍の方への支援
☐ 15 ボランティアやNPO活動への支援	☐ 16 地域住民の交流促進
☐ 17 地域での支えあいの活動	☐ 18 支援が必要な人を発見する取組
☐ 19 住宅の確保や住環境の整備	☐ 20 バリア（障壁）のない環境整備
☐ 21 公共交通の整備や移動の支援	☐ 22 防災や災害時に支援が必要な人への対応
☐ 23 犯罪や事故のない安全な都市整備	☐ 24 虐待や差別の防止
☐ 25 福祉に関わる団体や機関のネットワーク構築	
☐ 26 その他 （ ）	
☐ 27 特にない、または、わからない	

問12-2 問12-1のうち、地域や民間の団体・事業者などが積極的に取り組むべきだと思うことはありますか。上記の「1」～「25」の選択肢から、あてはまるものの番号を書いてください。

【5つまで】（※）問12-1で選ばなかった項目でも結構です

--	--	--	--	--

● その他で取り組むべきことがあれば、お書きください。

--

制度や分野による縦割りや、支え手・受け手という一方的な関係を超えて支え合う社会をめざす「地域共生社会」の実現に向けて、令和3年度から「重層的支援体制整備事業」が施行されました

問13 「地域共生社会」では、多様な生活課題に制度等の枠を超えて横断的に対応する相談支援体制が求められますが、堺市でそうした包括的な相談支援の仕組みを充実していくうえで、特に優先的に力を入れて取り組むべきことはどのようなことですか。

【あてはまるもの全てに✓してください】

☐ 区役所で多様な相談を総合的に受けられるようにする
☐ より身近なところで相談できるよう、地域で活動している人や事業所などの相談を充実する
☐ 相談に行けない人（行かない人）を発見し、窓口につなぐ取組を充実する
☐ 相談を支援に結びつけるよう、関係者のネットワークを充実する
☐ 課題を解決するため、サービスや社会資源を開発する取組を充実する
☐ 相談しやすいように、窓口の開設時間や相談を受ける方法を改善する
☐ その他

問14 貴団体・機関が活動している地域では、関係機関や団体などが連携して「地域共生社会」を実現していくために必要と考えられる次の【ア】～【ク】のような取組が、どの程度できていると思いますか。（貴団体・機関が関わっている範囲でお答えください。）

（【ア】～【ク】のそれぞれについて、1～6から1つ選択し、○をしてください。）

	かなり できている	多少は できている	どちらとも いえない	あまりでき ていない	ほとんどで きていない	わからない
【ア】情報の提供と活用の支援 支援を必要とする人がニーズに気づき、必要な相談や支援を選択して利用できるようにする。	1	2	3	4	5	6
【イ】ニーズの把握とつなぎ 潜在化しているニーズを発見し、適切な相談や支援につなぐ。	1	2	3	4	5	6
【ウ】支援のコーディネート 支援が必要な人と多様なサービスや活動を、総合的・継続的に調整し、つなぐ。	1	2	3	4	5	6
【エ】サービスや活動の提供 自立支援を重視した質の高いサービスや活動が提供できる体制を確保する。	1	2	3	4	5	6
【オ】サービスや活動の開発 既存の資源では対応できないニーズに対して、新たなサービスや活動を協力して開発する。	1	2	3	4	5	6
【カ】福祉コミュニティ形成 支援を必要とする人がつながりを持ち、安心して暮らせるコミュニティをつくる。	1	2	3	4	5	6
【キ】経験の集約と実践への反映 相談や支援の実践を通じた課題や経験を集約し、取組に反映する。	1	2	3	4	5	6
【ク】連携して進める仕組み これらの取組を関係機関や団体等が連携して総合的に推進する。	1	2	3	4	5	6

- こうした仕組みの構築に関する取組について、課題だと感じていることや、今後、力を入れていくべきことなどがあればお書きください。

地域福祉活動への市民の参加や、活動への支援を進めるための取組についておたずねします。

問15 地域福祉を進めていくうえでの「地域の福祉力」（地域での支え合いなど）に関して、活動を行っている地域の【ア】～【ク】の状況について、どのように感じていますか。

（【ア】～【ク】のそれぞれについて、1～6から1つ選択し、○をしてください。）

	そう 思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	そう 思わない	わからない
【ア】福祉的課題を抱えた住民が多い	1	2	3	4	5	6
【イ】地域福祉を自分事として捉える住民が多い	1	2	3	4	5	6
【ウ】住民や団体が積極的に活動している	1	2	3	4	5	6
【エ】地域全体の課題として取り組んでいる	1	2	3	4	5	6
【オ】関係機関等との協働がうまくいっている	1	2	3	4	5	6
【カ】活動を担っている人の負担が大きい	1	2	3	4	5	6
【キ】地域福祉には無関心な住民が多い	1	2	3	4	5	6
【ク】共生社会への意識を持つ人が多い	1	2	3	4	5	6

● その他、地域で気になっていることや、評価されている取組などがあればお書きください。

問16 市民による地域福祉活動を推進していくには、どのような取組を特に優先的に充実していくことが重要だと思いますか。【あてはまるもの全てに✓してください】

- ☐ 活動の担い手を育成する
- ☐ 活動を支援する機関（社会福祉協議会や地域包括支援センターなど）の専門職を充実する
- ☐ 様々な分野の福祉の専門職が地域福祉活動を支援する
- ☐ 活動の拠点や財源などの確保を支援する
- ☐ 活動の情報発信や参加の呼びかけを充実する
- ☐ 活動のための知識や技術を学ぶ機会を充実する
- ☐ 負担が小さく、気軽に参加できる活動を増やす
- ☐ 有償活動やビジネスの視点で展開できる活動を推進する
- ☐ 楽しく参加できる活動を増やす
- ☐ ICTを活用した活動を増やす
- ☐ 地域福祉を学ぶ機会を充実する
- ☐ 市民が地域に関心を持ち、地域活動に参加できるようにする
- ☐ 市民が気軽に相談できる窓口を充実させる
- ☐ その他

問17-1 貴団体・機関では、福祉に関する相談や支援を実施していますか。

【1～2から1つ選択し、○をしてください】

1 はい

2 いいえ

問17-2 【問17-1で「1 はい」と答えた方にお伺いします。】

貴団体・機関で相談・支援事業を実施するうえで、困っていることがありますか。

【あてはまるもの全てに✓してください】

- ☐ 1 相談や支援の対象者が増加し、十分対応する体制が整わない
- ☐ 2 相談や支援のニーズが複雑化し、難しいケースが増えている
- ☐ 3 相談や支援を必要としている人の発見が難しいことがある
- ☐ 4 支援を拒否するなど、対応が困難な対象者が多い
- ☐ 5 支援を行っていくうえで、社会資源が不足している
- ☐ 6 支援を行ううえで、他機関などとの連携が十分ではない
- ☐ 7 相談や支援を行う人材（職員等）の確保が難しい
- ☐ 8 相談や支援を行う人材（職員等）のスキルアップが難しい
- ☐ 9 業務の増加や高度化により、職員の負担が大きい
- ☐ 10 業務の増加や高度化により、的確な対応が難しい事例がある
- ☐ 11 業務について、専門的なアドバイスが得にくい
- ☐ 12 業務について、市民の理解や協力を得ることが難しい
- ☐ 13 関係機関などとのネットワークの構築が難しい
- ☐ 14 新たな事業を展開したいが、難しい

● 上記のうち、特に困っているものを3つまでお答えください。

--	--	--

問18 貴団体・機関では、活動や組織運営を行ううえで、困っていることがありますか。

【あてはまるもの全てに✓してください】

- ☐ 1 活動のメンバー（会員）になる人が少ない
- ☐ 2 活動のメンバー（会員）になる人が固定化している
- ☐ 3 活動のメンバー（会員）が高齢化している
- ☐ 4 団体・機関を運営するスタッフや役員が不足している
- ☐ 5 活動を行う拠点や事務所が確保できない・確保の負担が大きい
- ☐ 6 活動に必要な機材や設備が確保できない・確保の負担が大きい
- ☐ 7 活動資金や運営資金が不足している
- ☐ 8 活動に関する情報が得にくい
- ☐ 9 活動に関するアドバイスや指導が得にくい
- ☐ 10 市民や関係者などへの情報発信やPRが十分にできていない
- ☐ 11 他の団体や機関等との連携や調整が難しい
- ☐ 12 現在行っている活動の負担が大きい
- ☐ 13 活動や組織運営がマンネリ化している
- ☐ 14 活動や組織運営が縮小傾向にある
- ☐ 15 新たな活動に取り組むことが難しい

● 上記のうち、特に困っているものを3つまでお答えください。

--	--	--

問19 貴団体・機関において、様々な地域福祉課題がある中で、これから取り組みを進めたいと考えている活動はありますか。【あてはまるもの全てに✓してください】

- ☐ 成年後見制度の利用促進のため、法人後見人になるなど、相談・支援を行う活動
- ☐ 生活困窮者の困難を解決するため、相談・支援を行う活動
- ☐ 罪を犯した人の再犯防止のため、相談・支援を行う活動
- ☐ 外国籍の市民が抱える困難を解決するため、相談・支援を行う活動
- ☐ 高齢者の孤立防止のため、居場所づくりや相談・支援を行う活動
- ☐ 障害者の孤立防止のため、居場所づくりや相談・支援を行う活動
- ☐ 就学前児童やその親の孤立防止のため、居場所づくりや相談・支援を行う活動
- ☐ 小・中学生やその親の孤立防止のため、居場所づくりや相談・支援を行う活動
- ☐ 高校在学年齢の児童の孤立防止のため、居場所づくりや相談・支援を行う活動
- ☐ 若者の孤立防止のため、居場所づくりや相談・支援を行う活動
- ☐ その他の活動

()

社会福祉協議会は、社会福祉法（109条、110条、111条）に「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」として位置づけられています

※堺市社会福祉協議会については、ホームページ（<https://www.sakai-syakyo.net/>）参照

※堺市社会福祉協議会 令和6年度 事業計画書/予算書

（https://www.sakai-syakyo.net/contents/about_syakyo/2024yosansyo.pdf）

問20 地域福祉活動を進めるにあたり、堺市社会福祉協議会と連携したことはありますか。

【1～4から1つ選択し、○をしてください】

- 1 頻繁に連携する
- 2 連携することがある
- 3 新たに連携したい
- 4 連携は必要ない

● 堺市社会福祉協議会と連携・協働するにあたり、感じていること・期待していることなどがあればお書きください。

地域の福祉に関するご意見がありましたら、自由にお書きください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

ご協力ありがとうございました。

*インターネットでご回答いただいた場合は、郵便での回答は不要です。

第5次堺市地域福祉計画策定に向けた 調査報告書

令和7（2025）年3月

堺市健康福祉局 生活福祉部 地域共生推進課

〒590-0078 堺市堺区南瓦町3番1号

TEL : 072-228-0375

FAX : 072-228-7853

堺市配架資料番号 1-F1-25-0047